

医療機関における外国人患者の  
受入に係る実態調査  
結果報告書

令和5年3月  
厚生労働省



# 目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の背景及び目的	2
2. 調査の種類	2
3. 調査対象及び調査時期	2
4. 調査実施方法	3
5. 回収結果	3
6. 報告書を見る際の注意事項	3
第2章 調査結果（病院）	4
I. 調査票 A 結果	6
1. 回答した医療機関の基本情報	6
（1）開設者（SA）	6
（2）病床数（FA）	6
（3）1日平均外来患者数（FA）	7
（4）1日平均在院患者数（FA）	7
（5）医療機関の種別（MA）	8
（6）診療科目（MA）	9
2. 厚生労働省等による外国人患者の受入れに関する取り組みについて	10
（1）外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル認知度（SA）	10
（2）希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業の利用・登録状況（SA）	11
（3）医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業の利用状況（SA）	12
（4）外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修の利用状況（SA）	13
（5）外国人向け多言語説明資料一覧の利用状況（SA）	14
（6）外国人患者受入れ情報サイトの利用状況（SA）	15
（7）訪日外国人受診者医療費未払情報報告システムの登録状況（SA）	16
（8）外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）について（SA）	17
3. 外国人患者に対応する体制について	18
3-1. 外国人患者の受入れに関する体制	18
（1）-1 自院における外国人患者の受診状況（患者数、国籍、言語、在留か訪日か、等）（SA）	18
（1）-2 外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出（SA）	19
（1）-3 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」について（SA）	19
3-2. 外国人患者を受入れる体制の整備状況	20
（2）-1 外国人患者対応の専門部署の有無（SA）	20
（2）-2 外国人患者対応の専門部署の職員数（FA）	20
（2）-3 外国人対応マニュアルの整備状況（SA）	21
3-3. 外国人患者受入れ医療コーディネーター	21

(3) - 1	外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数 (SA)	21
(3) - 2	外国人患者受入れ医療コーディネーターの専任・兼任の別 (SA)	22
(3) - 3	外国人患者受入れ医療コーディネーターの兼職 (MA)	23
(3) - 4	外国人患者受入れ医療コーディネーターの常勤・非常勤の別 (SA)	24
(3) - 5	外国人患者受入れ医療コーディネーターがカバーしている日時 (SA)	24
(3) - 6	外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割 (MA+FA)	25
(3) - 7	外国人患者受入れ医療コーディネーターの対応言語 (MA+FA)	26
3-4.	医療通訳	27
(4) - 1	医療通訳の人数 (SA)	27
(4) - 2	医療通訳を担当している医療コーディネーターの人数 (SA)	27
(4) - 3	医療通訳の専任・兼任の別 (SA)	28
(4) - 4	医療通訳の兼職 (MA)	29
(4) - 5	医療通訳の常勤・非常勤の別 (SA)	30
(4) - 6	医療通訳がカバーしている日時 (SA)	30
(4) - 7	医療通訳の対応言語 (MA+FA)	31
(4) - 8	医療通訳を患者自身で手配するように案内をしているか (SA)	32
3-5.	電話通訳 (遠隔通訳)	33
(5) - 1	電話通訳 (遠隔通訳) の利用状況 (SA)	33
(5) - 2	電話通訳 (遠隔通訳) がカバーしている日時 (SA)	34
(5) - 3	電話通訳 (遠隔通訳) の対応言語 (MA+FA)	35
3-6.	ビデオ通訳 (遠隔通訳)	36
(6) - 1	ビデオ通訳 (遠隔通訳) の利用状況 (SA)	36
(6) - 2	ビデオ通訳 (遠隔通訳) がカバーしている日時 (SA)	37
(6) - 3	ビデオ通訳 (遠隔通訳) の対応言語 (MA+FA)	38
3-7.	外国人患者の受入れに資するタブレット端末、スマートフォン端末、その他翻訳機器の利用状況	39
(7) - 1	タブレット端末等の利用状況 (SA)	39
(7) - 2	タブレット端末等に備わっている機能 (MA+FA)	40
(7) - 3	翻訳機能を備えている機種・サービス名 (MA+FA)	41
(7) - 4	現在使用している端末等の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語の有無 (SA+FA)	42
3-8.	院内案内図、院内表示	43
(8) - 1	院内案内図、院内表示の多言語化状況 (SA)	43
(8) - 2	院内案内図、院内表示の対応言語 (MA+FA)	44
3-9.	訪日外国人患者 (医療渡航) の今後の受入れ方針について (SA)	45
3-10.	多言語に対応するためのその他の取組など (FA)	45
4.	医療費について	46
4-1.	医療費 (自由診療で外国人患者を診療する場合の医療費) について	46
(1)	自由診療での診療報酬点数表「1点」あたりの請求額 (SA)	46
(2)	自由診療での請求額を保険診療より高く設定している理由 (MA+FA)	47
(3)	自由診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況 (SA)	48
(4)	追加的な費用の内容 (MA+FA)	49

4-2. 医療費（保険診療で外国人患者を診療する場合の医療費）について	50
(1) 保険診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況 (SA)	50
(2) 保険診療での診療報酬点数表に含まれない追加的費用の内容 (MA+FA)	51
5. キャッシュレス決済について	52
(1) クレジットカード（デビットカードを含む）を利用した決済の導入状況 (SA)	52
(2) QR コードを利用した決済の導入状況 (SA)	52
(3) 対応している QR コードサービス (MA+FA)	53
(4) その他の電子マネーを利用した決済の導入状況 (SA)	54
(5) その他対応している電子マネー (MA+FA)	55
(6) その他の決済サービスの導入状況 (SA)	56
(7) その他の決済サービスの利用状況 (FA)	56
6. 未収金等への対策について	57
6-1. 訪日外国人患者を診療する際に実施している取り組み	57
(1) - 1 訪日外国人患者への取り組み状況 (SA)	57
(1) - 2 訪日外国人患者に対して実施している取り組み (MA+FA)	58
(1) - 3 同意書の同意内容 (MA+FA)	59
6-2. 在留外国人患者を診療する際に実施している取り組み	60
(2) - 1 在留外国人患者への保険証以外による本人確認実施の有無 (SA)	60
(2) - 2 本人確認時に提示を求めている本人確認資料 (MA+FA)	61
6-3. 外国人患者の医療費回収に対して実施している方法	62
(3) - 1 外国人患者の医療費回収に対しての取り組み状況 (SA)	62
(3) - 2 医療費の回収方法 (MA+FA)	63
II. 調査票 B 結果	64
1. 外国人患者受入れの有無 (SA)	64
2. 在留外国人患者の受入れ実績について	65
(1) 受入れた在留外国人の患者数 (FA)	65
(2) 公的医療保険の未加入者の延べ人数（在留外国人） (FA)	66
(3) 民間医療保険利用者の延べ人数（在留外国人） (FA)	67
(4) 受入れた在留外国人患者の国籍別の延べ患者数 (FA)	68
3. 訪日外国人患者（医療渡航を除く）の受入れ実績について	69
(1) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の延べ患者数 (FA)	69
(2) 民間医療保険利用者の延べ人数（訪日外国人患者（医療渡航を除く）） (FA)	70
(3) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍別の延べ患者数 (FA)	71
4. 訪日外国人患者（医療渡航）の受入れ実績について	72
(1) 受入れた訪日外国人の（医療渡航）延べ患者数 (FA)	72
(2) 民間医療保険利用者の延べ人数（訪日外国人患者（医療渡航）） (FA)	73
(3) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の国籍別の延べ患者数 (FA)	74
(4) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の ICD 分類 (FA)	75
5. 未収金について	76
(1) 未収金総額について (FA)	76

(2) 未収金を生じた外国人患者 (FA) .....	77
(3) 未収金を生じた在留外国人患者 (FA) .....	78
(4) 未収金を生じた訪日外国人患者 (医療渡航を除く) (FA) .....	79
(5) 未収金を生じた訪日外国人患者 (医療渡航) (FA) .....	80
第3章 調査結果 (診療所) .....	81
I. 調査票 A 結果 .....	83
1. 回答した医療機関の基本情報 .....	83
(1) 開設者 (SA) .....	83
(2) 病床の有無 (SA) .....	83
(3) 1日平均外来患者数 (FA) .....	84
(4) 1日平均在院患者数 (FA) .....	84
(5) 医療機関の種別 (MA) .....	84
(6) 診療科目 (MA) .....	85
2. 厚生労働省等による外国人患者の受入れに関する取り組みについて .....	86
(1) 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル認知度 (SA) .....	86
(2) 希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業の利用・登録状況 (SA) .....	86
(3) 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業の利用状況 (SA) .....	87
(4) 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修の利用状況 (SA) .....	87
(5) 外国人向け多言語説明資料一覧の利用状況 (SA) .....	88
(6) 外国人患者受け入れ情報サイトの利用状況 (SA) .....	88
(7) 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システムの登録状況 (SA) .....	89
(8) 外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) について (SA) .....	89
3. 外国人患者に対応する体制について .....	90
3-1. 外国人患者の受入れに関する体制 .....	90
(1) - 1 自院における外国人患者の受診状況 (患者数、国籍、言語、在留か訪日か、等) (SA) .....	90
(1) - 2 外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出 (SA) .....	90
(1) - 3 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」(SA) .....	91
3-2. 外国人患者を受入れる体制の整備状況 .....	91
(2) - 1 外国人患者対応の専門部署の有無 (SA) .....	91
(2) - 2 外国人患者対応専門部署の職員数 (FA) .....	92
(2) - 3 外国人対応マニュアルの整備状況 (SA) .....	92
3-3. 外国人患者受入れ医療コーディネーター .....	93
(3) - 1 外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数 (SA) .....	93
(3) - 2 外国人患者受入れ医療コーディネーターの専任・兼任の別 (SA) .....	93
(3) - 3 外国人患者受入れ医療コーディネーターの兼職 (MA) .....	94
(3) - 4 外国人患者受入れ医療コーディネーターの常勤・非常勤の別 (SA) .....	94
(3) - 5 外国人患者受入れ医療コーディネーターがカバーしている日時 (SA) .....	95
(3) - 6 外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割 (MA+FA) .....	95
(3) - 7 外国人患者受入れ医療コーディネーターの対応言語 (MA+FA) .....	96
3-4. 医療通訳 .....	97

(4) - 1	医療通訳の人数 (SA)	97
(4) - 2	医療通訳を担当している医療コーディネーターの人数 (SA)	97
(4) - 3	医療通訳の専任・兼任の別 (SA)	98
(4) - 4	医療通訳の兼職 (MA)	98
(4) - 5	医療通訳の常勤・非常勤の別 (SA)	99
(4) - 6	医療通訳がカバーしている日時 (SA)	99
(4) - 7	医療通訳の対応言語 (MA+FA)	100
(4) - 8	医療通訳を患者自身で手配するように案内をしているか (SA)	100
3-5.	電話通訳 (遠隔通訳)	101
(5) - 1	電話通訳 (遠隔通訳) の利用状況 (SA)	101
(5) - 2	電話通訳 (遠隔通訳) がカバーしている日時 (SA)	101
(5) - 3	電話通訳 (遠隔通訳) の対応言語 (MA+FA)	102
3-6.	ビデオ通訳 (遠隔通訳)	103
(6) - 1	ビデオ通訳 (遠隔通訳) の利用状況 (SA)	103
(6) - 2	ビデオ通訳 (遠隔通訳) がカバーしている日時 (SA)	103
(6) - 3	ビデオ通訳 (遠隔通訳) の対応言語 (MA+FA)	104
3-7.	外国人患者の受入れに資するタブレット端末、スマートフォン端末、その他翻訳機器の利用状況	105
(7) - 1	タブレット端末等の導入状況 (SA)	105
(7) - 2	タブレット端末等に備わっている機能 (MA+FA)	105
(7) - 3	翻訳機能を備えている機種・サービス名 (MA+FA)	106
(7) - 4	現在使用している端末の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語 (SA+FA)	106
3-8.	院内案内図、院内表示	107
(8) - 1	院内案内図、院内表示の多言語化状況 (SA)	107
(8) - 2	院内案内図、院内表示の対応言語 (MA+FA)	107
3-9.	訪日外国人患者 (医療渡航) の今後の受入れ方針について (SA)	108
3-10.	多言語に対応するためのその他の取組など (FA)	108
4.	医療費について	109
4-1.	医療費 (自由診療で外国人患者を診療する場合の医療費) について	109
(1)	自由診療での診療報酬点数表「1点」あたりの請求額 (SA)	109
(2)	自由診療での請求額を保険診療より高く設定している理由 (MA+FA)	109
(3)	自由診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況 (SA)	110
(4)	追加的費用の内容 (MA+FA)	110
4-2.	医療費 (保険診療で外国人患者を診療する場合の医療費) について	111
(1)	保険診療での診療報酬点数表に含まれない費用の請求状況 (SA)	111
(2)	保険診療での診療報酬点数表に含まれない追加的費用の内容 (MA+FA)	111
5.	キャッシュレス決済について	112
(1)	クレジットカード (デビットカードを含む) を利用した決済の導入状況 (SA)	112
(2)	QR コードを利用した決済の導入状況 (SA)	112
(3)	対応している QR コードサービス (MA+FA)	113
(4)	その他の電子マネーを利用した決済の導入状況 (SA)	113

(5) その他対応している電子マネー (MA+FA) .....	114
(6) その他の決済サービスの導入状況 (SA) .....	114
(7) その他の決済サービスの利用状況 (FA) .....	114
6. 未収金等への対策について .....	115
6-1. 訪日外国人患者を診療する際に実施している取り組み .....	115
(1) - 1 訪日外国人患者への取り組み状況 (SA) .....	115
(1) - 2 訪日外国人患者に対して実施している取組 (MA+FA) .....	115
(1) - 3 同意書の同意内容 (MA+FA) .....	116
6-2. 在留外国人患者を診療する際に実施している取り組み .....	117
(2) - 1 在留外国人患者への保険証以外による本人確認実施の有無 (SA) .....	117
(2) - 2 本人確認時に提示を求めている本人確認資料 (MA+FA) .....	117
6-3. 外国人患者の医療費回収に対して実施している方法 .....	118
(3) - 1 外国人患者への医療費回収に対しての取り組み状況 (SA) .....	118
(3) - 2 医療費の回収方法 (MA+FA) .....	118
II. 調査票 B 結果 .....	119
1. 外国人患者受入れの有無 (SA) .....	119
2. 在留外国人患者の受入れ実績について .....	119
(1) 受入れた在留外国人の患者数 (FA) .....	119
(2) 公的医療保険利用の未加入者数 (在留外国人) (FA) .....	120
(3) 民間医療保険利用者の延べ人数 (在留外国人) (FA) .....	120
(4) 受入れた在留外国人患者の国籍別の延べ患者数 (FA) .....	121
3. 訪日外国人患者 (医療渡航を除く) の受入れ実績について .....	122
(1) 受入れた訪日外国人患者 (医療渡航を除く) の延べ患者数 (FA) .....	122
(2) 民間医療保険利用者の延べ人数 (訪日外国人患者 (医療渡航を除く)) (FA) .....	122
(3) 受入れた訪日外国人患者 (医療渡航を除く) の国籍別の延べ患者数 (FA) .....	123
4. 訪日外国人患者 (医療渡航) の受入れ実績について .....	124
(1) 受入れた訪日外国人の (医療渡航) 延べ患者数 (FA) .....	124
(2) 民間医療保険利用者の延べ人数 (訪日外国人患者 (医療渡航)) (FA) .....	124
(3) 受入れた訪日外国人患者 (医療渡航) の国籍別の延べ患者数 (FA) .....	125
(4) 受入れた訪日外国人患者 (医療渡航) の ICD 分類 (FA) .....	126
5. 未収金について .....	127
(1) 未収金総額について (FA) .....	127
(2) 未収金を生じた患者の有無 (FA) .....	127
(3) 未収金を生じた在留外国人患者 (FA) .....	128
(4) 未収金を生じた訪日外国人患者 (医療渡航を除く) (FA) .....	128
(5) 未収金を生じた訪日外国人患者 (医療渡航) (FA) .....	128
<巻末資料> .....	129
調査票 .....	131





# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の背景及び目的

我が国では、「明日の日本を支える観光ビジョン」（明日の日本を支える観光ビジョン構想会議、平成 28 年 3 月）において、2030 年には 6,000 万人の訪日外国人旅行者数を目標として観光先進国の実現を目指している。このような中、健康・医療戦略推進本部のもとに設置された「訪日外国人に対する適切な医療等の確保に関するワーキンググループ」において、「訪日外国人に対する適切な医療等の確保に向けた総合対策」（平成 30 年 6 月）が取りまとめられ、現在、関係府省庁が連携して取組を進めている。

また、平成 31 年 4 月からの新たな外国人材の受入れ制度の開始に伴い、在留外国人が日本各地において医療を受けることが予想されるため、「外国人材の受入れ・共生のための総合的対応策」（外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議、平成 30 年 12 月）に基づき、全ての居住圏において外国人患者が安心して受診できる体制の整備を進めることとしている。

新型コロナウイルス感染症の影響によって訪日外国人は大幅に減少したが、今般、ウィズ・ポストコロナにおける対応をとりながら、国際的な人の往来の再開以降、訪日外国人が再び増加に転じていると同時に、在留外国人についても約 308 万人（令和 4 年 12 月末時点）と増加傾向にある。従って、外国人患者が円滑に医療機関を受診できるよう、医療機関だけではなく、地方自治体、観光事業者・宿泊事業者等が連携して、地域全体として外国人患者の受入体制を構築する事が重要と考えられる。

以上のことから、外国人に対する医療提供体制の現状把握を通じて、医療機関や地域における外国人患者受入能力向上等に係る取組や政策立案等に必要な基礎資料を得ることを目的として、厚生労働省において全国の病院と一部の診療所を対象とし、実態調査を行うこととした。

## 2. 調査の種類

本調査は、その目的によって調査票を以下の調査票 A 及び調査票 B の 2 つに分けて行った。

- ・調査票 A：医療機関における外国人患者受入体制に関する調査
- ・調査票 B：医療機関における外国人患者受入実績に関する調査

調査票 B では、受診された患者を一ヶ月間追跡調査している。

また、本調査では、未収金の定義について、「診療の対価を請求したにも関わらず、請求日より一ヶ月を経ても診療費の一部又は全額を支払っていない場合」としている。

## 3. 調査対象及び調査時期

調査の対象とした医療機関は、調査対象者は全国の病院並びに京都府及び沖縄県に所在する診療所である。調査時期は以下のとおりである。

(ア) 病院

- ・調査票 A 令和 4 年 9 月 1 日時点
- ・調査票 B 令和 4 年 9 月 1 日～令和 4 年 9 月 30 日

(イ) 京都府及び沖縄県に所在する診療所

- ・調査票 A 令和 4 年 9 月 1 日時点
- ・調査票 B 令和 4 年 9 月 1 日～令和 4 年 9 月 30 日

## 4. 調査実施方法

都道府県から管下の医療機関へ調査の協力依頼がなされ、病院はG-MIS（医療機関等情報支援システム）経由で回答、診療所は調査票を厚生労働省ウェブサイトよりダウンロードし、メールにより電子的に回収。

## 5. 回収結果

本調査での回収結果は下表に示すとおりである。

表 1 回収結果

調査票種類	対象機関数	回収数	回収率
病院を調査対象とした調査票 A	8,188機関	5,315機関	64.9%
病院を調査対象とした調査票 B	8,188機関	4,700機関	57.4%
京都府及び沖縄県の診療所を調査対象とした調査票 A	4,868機関	1,448機関	29.7%
京都府及び沖縄県の診療所を調査対象とした調査票 B	4,868機関	1,378機関	28.3%

## 6. 報告書を見る際の注意事項

- (1) 図表中の n は設問に対する回答者数で、比率計算の基数を示している。
- (2) 回答比率 (%) は、その質問の回答者数を基数として算出している。なお、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100 % を上下する場合がある。
- (3) グラフ内の数値は「割合 (医療機関数)」で表している。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。
- (5) クロス集計の合計は、設問に対して全ての区分を示していないことや、複数の区分に該当する医療機関があることなどにより、全体の合計とは合わない場合がある。
- (6) 本報告書で「救急医療機関」は、第 2 次救急医療機関及び救命救急センターを指す。

「JMIP もしくは JIH 認証医療機関」は、それぞれ「JMIP 認証病院 (※1)」、「ジャパンインターナショナルホスピタルズ (※2)」を指す。

また、「拠点的な医療機関」は、「外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関」の選出及び受入体制に係る情報の取りまとめについて (依頼) (平成 31 年 3 月 26 日付け医政総発 0326 第 3 号、観参第 800 号) に基づき、都道府県によって選出された医療機関を指す。

※1 一般財団法人日本医療教育財団が運営する「外国人患者受入れ医療機関認証制度 Japan Medical Service Accreditation for International Patients (略称 JMIP)」の認証を受けた医療機関。

※2 一般社団法人 Medical Excellence JAPAN により、渡航受診者の受入に意欲と取組みのある病院として推奨されている医療機関。

- (7) 病院調査では一部において、G-MIS (医療機関等情報支援システム) の情報に基づき算出している。
- (8) 報告書中の略語は以下を指す。

- \* FA 自由回答
- \* MA 複数回答
- \* SA 単一回答

## 第2章 調査結果（病院）



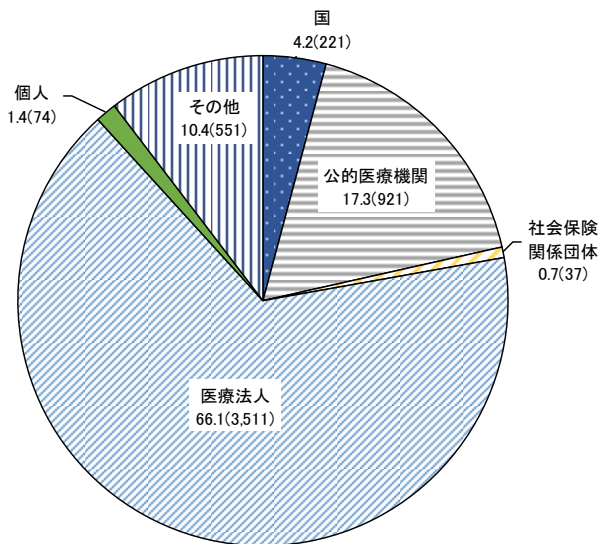
# I. 調査票 A 結果

## 1. 回答した医療機関の基本情報

### (1) 開設者 (SA)

図表 I-1-1 開設者

(n=5,315)

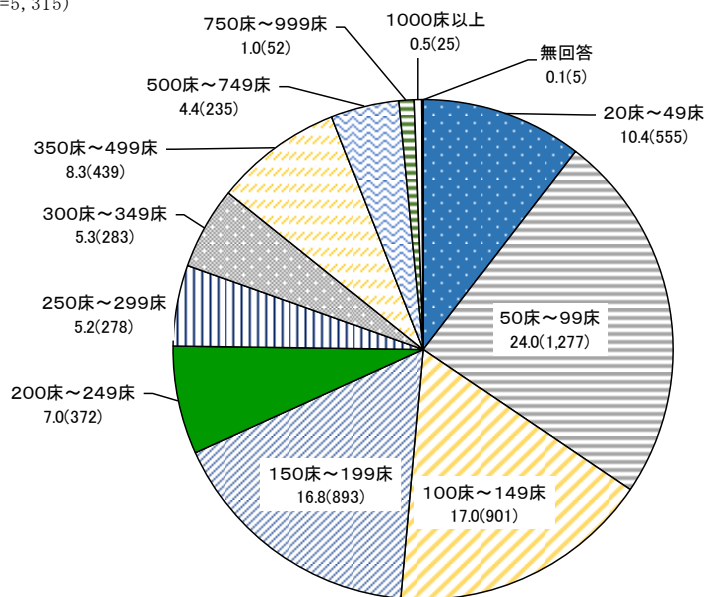


※表中の値は G-MIS (医療機関等情報支援システム) の情報に基づき算出している。

### (2) 病床数 (FA)

図表 I-1-2 病床数

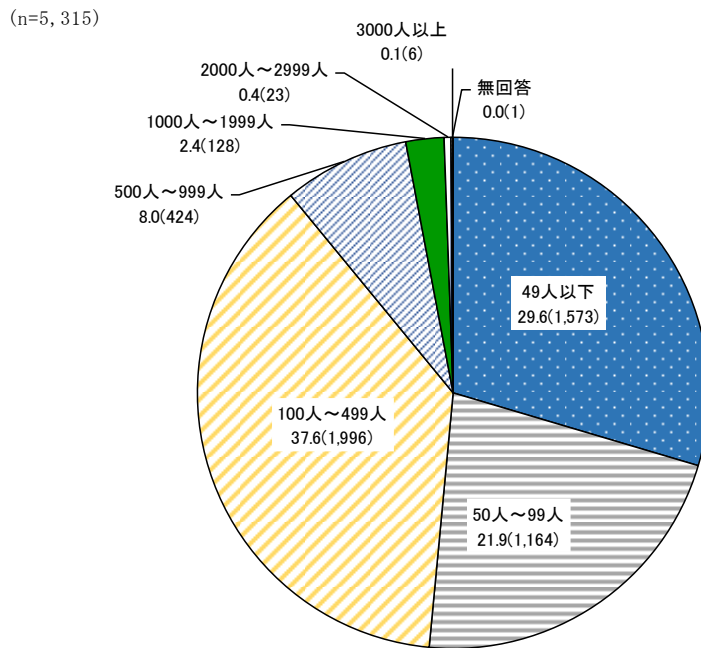
(n=5,315)



※表中の値は G-MIS (医療機関等情報支援システム) の情報に基づき算出している。

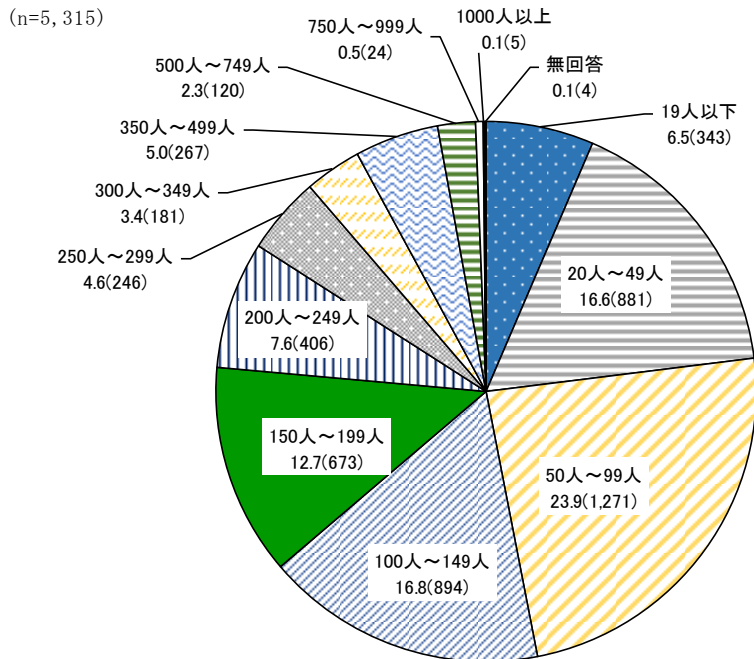
(3) 1日平均外来患者数 (FA)

図表 I-1-3 1日平均外来患者数



(4) 1日平均在院患者数 (FA)

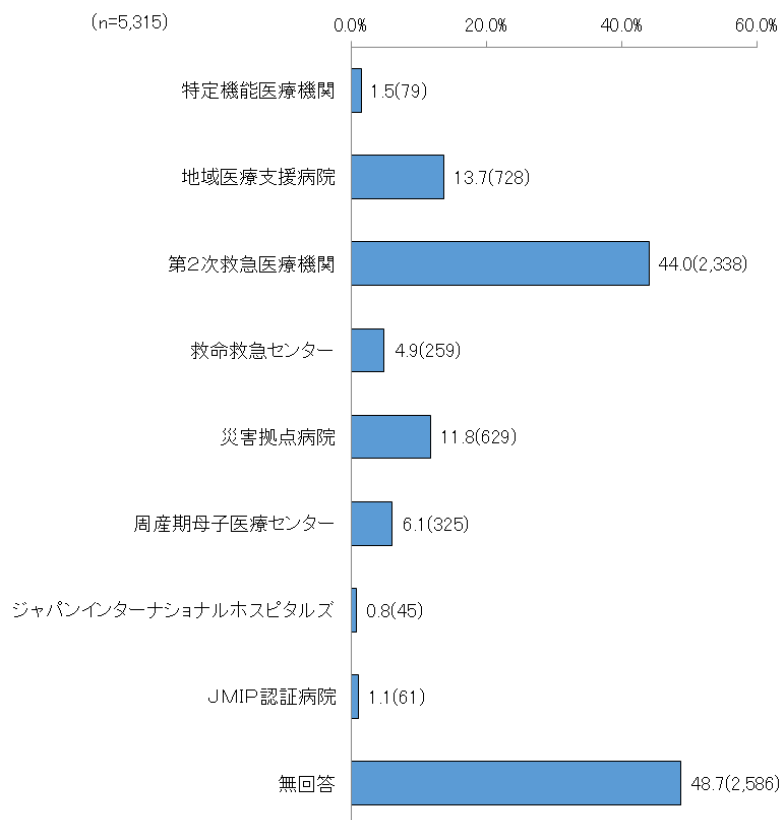
図表 I-1-4 1日平均在院患者数





## (5) 医療機関の種別 (MA)

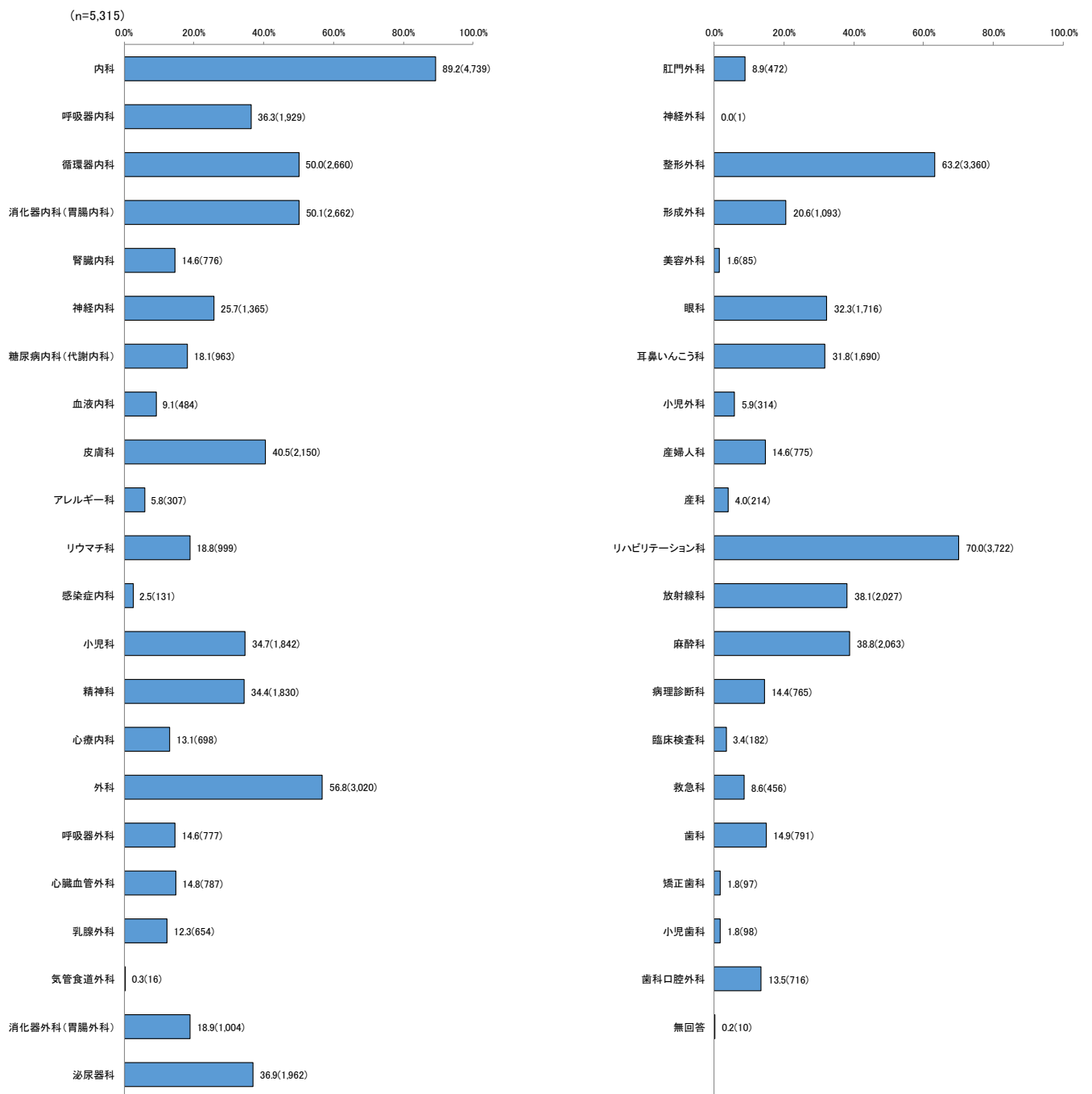
図表 I-1-5 医療機関の種別



※表中の「特定機能医療機関」についてはG-MIS（医療機関等情報支援システム）の情報に基づき算出している。

(6) 診療科目 (MA)

図表 I-1-6 診療科目



※表中の値はG-MIS（医療機関等情報支援システム）の情報に基づき算出している。

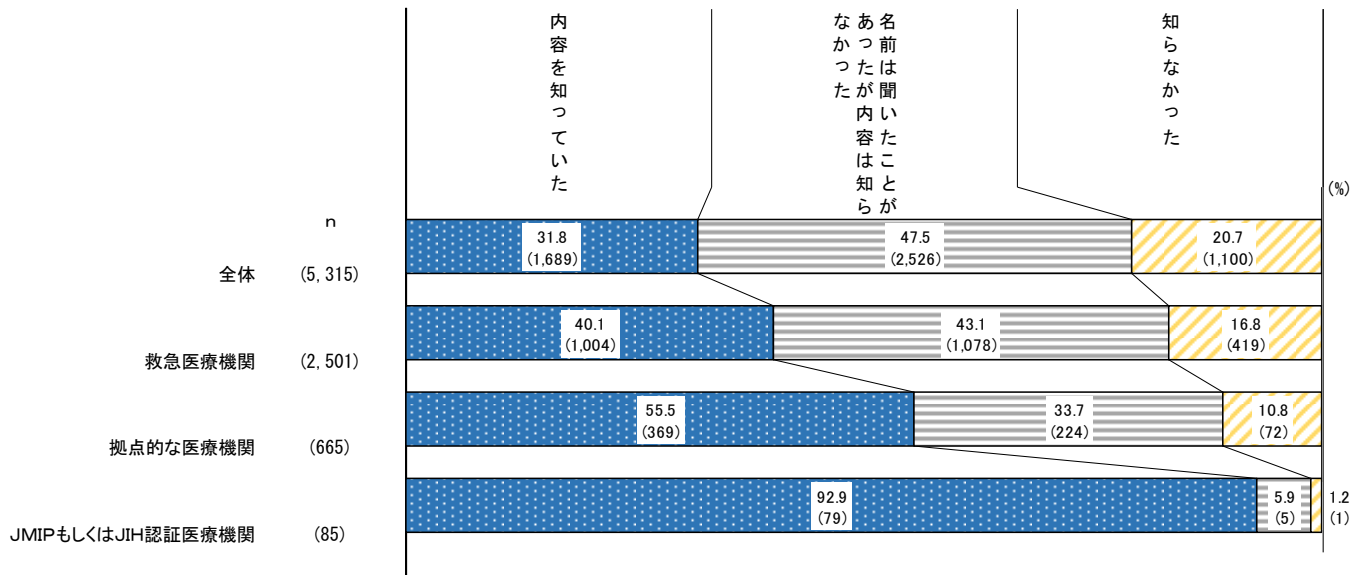
## 2. 厚生労働省等による外国人患者の受入れに関する取り組みについて

### (1) 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル認知度 (SA)

外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアルについてその認知度を聞いたところ、「内容を知っていた」が31.8%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が47.5%、「知らなかった」が20.7%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関は「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が43.1%で最も高く、次いで「内容を知っていた」が40.1%となっている。拠点的な医療機関は「内容を知っていた」が55.5%で最も高く、次いで「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が33.7%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「内容を知っていた」が92.9%で最も高く、次いで「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が5.9%となっている。

図表 I-2-1 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル認知度

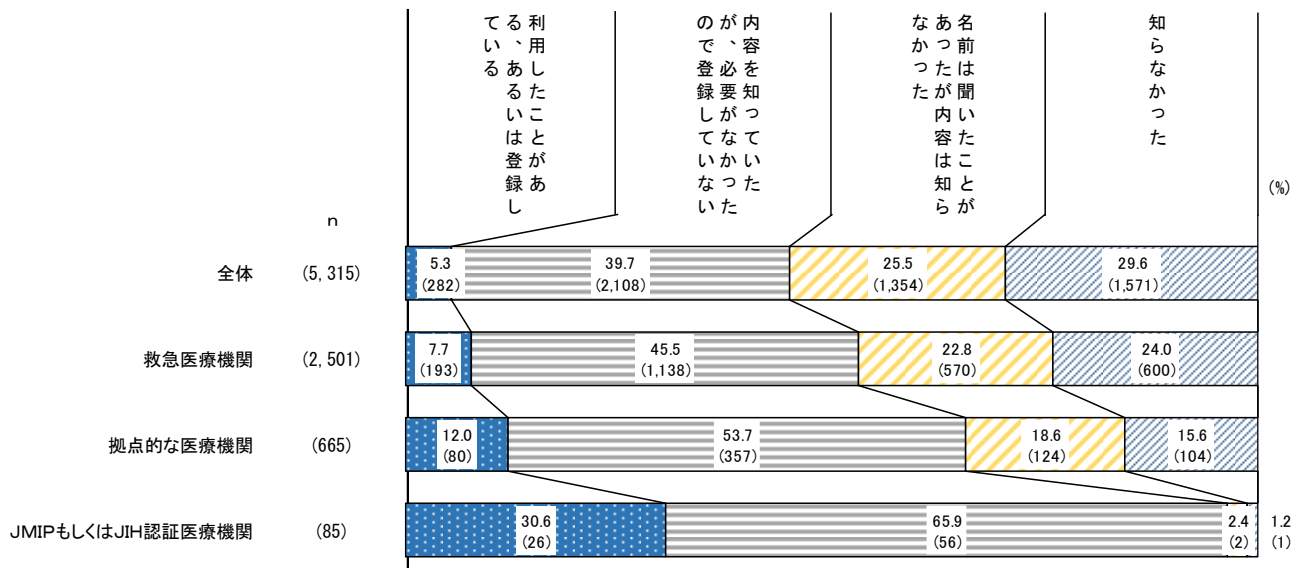


## (2) 希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業の利用・登録状況 (SA)

希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業についてその利用・登録状況を聞いたところ、「利用したことがある、あるいは登録している」5.3%、「内容を知っていたが、必要がなかったため登録していない」が39.7%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が25.5%、「知らなかった」が29.6%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関は「内容を知っていたが、必要がなかったため登録していない」が45.5%で最も高く、次いで「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が22.8%となっている。拠点的な医療機関は「内容を知っていたが、必要がなかったため登録していない」が53.7%で最も高く、次いで「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が18.6%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「内容を知っていたが、必要がなかったため登録していない」が65.9%で最も高く、次いで「利用したことがある、あるいは登録している」が30.6%となっている。

図表 I-2-2 希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業の利用・登録状況

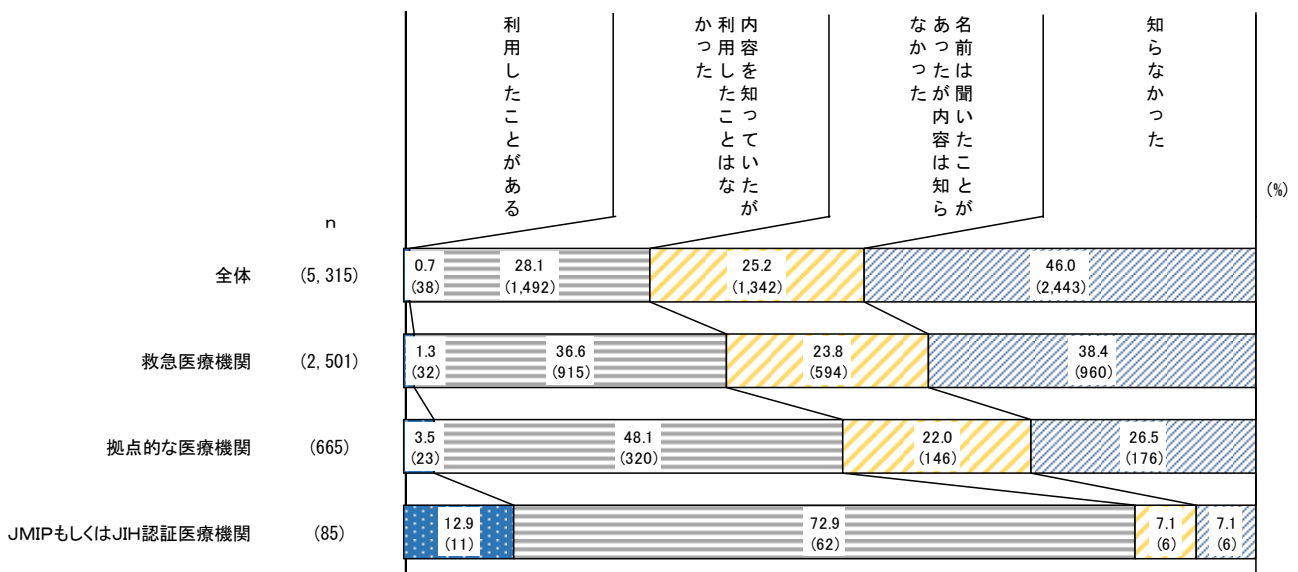


### (3) 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業の利用状況 (SA)

医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業についてその認知度を聞いたところ、「利用したことがある」が0.7%、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が28.1%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が25.2%、「知らなかった」が46.0%となっている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関は「知らなかった」が38.4%で最も高く、次いで「内容を知っていたが利用したことはなかった」が36.6%となっている。拠点的な医療機関は「内容を知っていたが利用したことはなかった」が48.1%で最も高く、次いで「知らなかった」が26.5%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「内容を知っていたが利用したことはなかった」が72.9%で最も高く、次いで「利用したことがある」が12.9%となっている。

図表 I-2-3 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業の利用状況

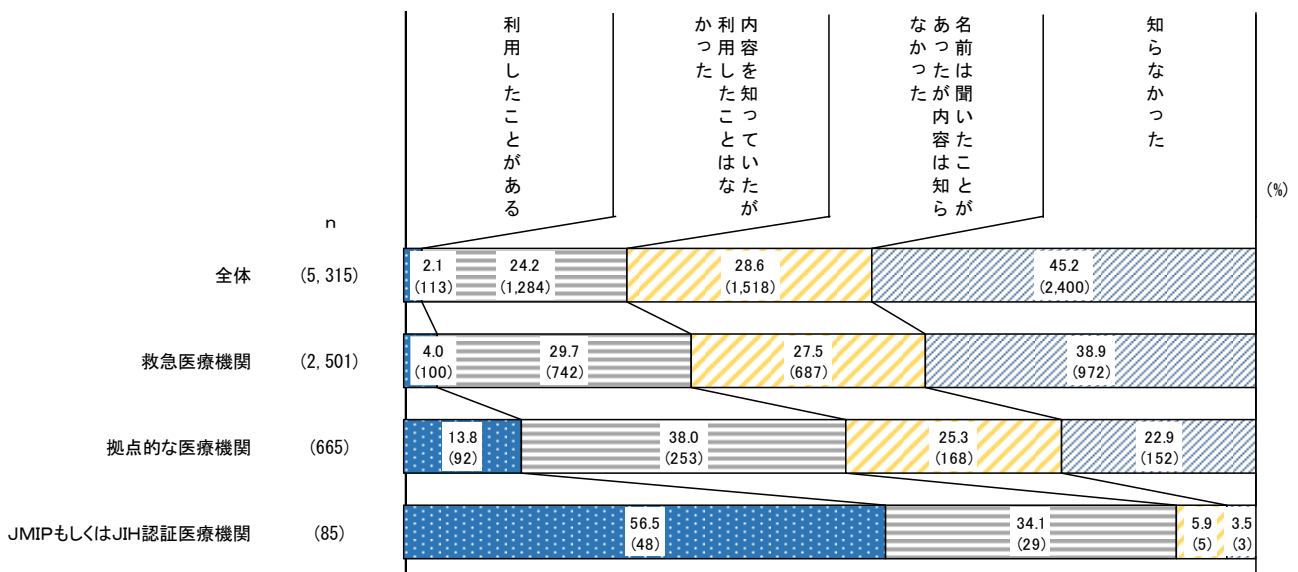


#### (4) 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修の利用状況 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修についてその利用状況を聞いたところ、「利用したことがある」が2.1%、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が24.2%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が28.6%、「知らなかった」が45.2%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関は「知らなかった」が38.9%で最も高く、次いで「内容を知っていたが利用したことはなかった」が29.7%となっている。拠点的な医療機関は、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が38.0%で最も高く、次いで「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が25.3%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「利用したことがある」が56.5%で最も高く、次いで「内容を知っていたが利用したことはなかった」が34.1%となっている。

図表 I-2-4 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修の利用状況

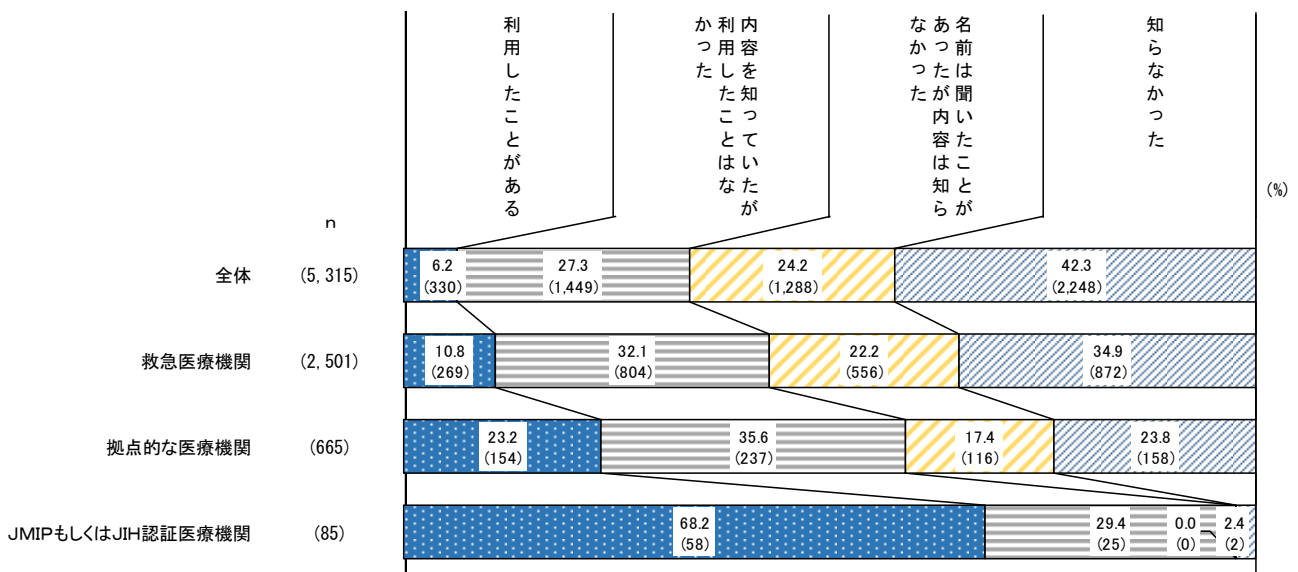


### (5) 外国人向け多言語説明資料一覧の利用状況 (SA)

外国人向け多言語説明資料一覧についてその利用状況を聞いたところ、「利用したことがある」が6.2%、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が27.3%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が24.2%、「知らなかった」が42.3%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関は「知らなかった」が34.9%で最も高く、次いで「内容を知っていたが利用したことはなかった」が32.1%となっている。拠点的な医療機関は、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が35.6%で最も高く、次いで「知らなかった」が23.8%、となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「利用したことがある」が68.2%で最も高く、次いで「内容を知っていたが利用したことはなかった」29.4%となっている。

図表 I-2-5 外国人向け多言語説明資料一覧の利用状況

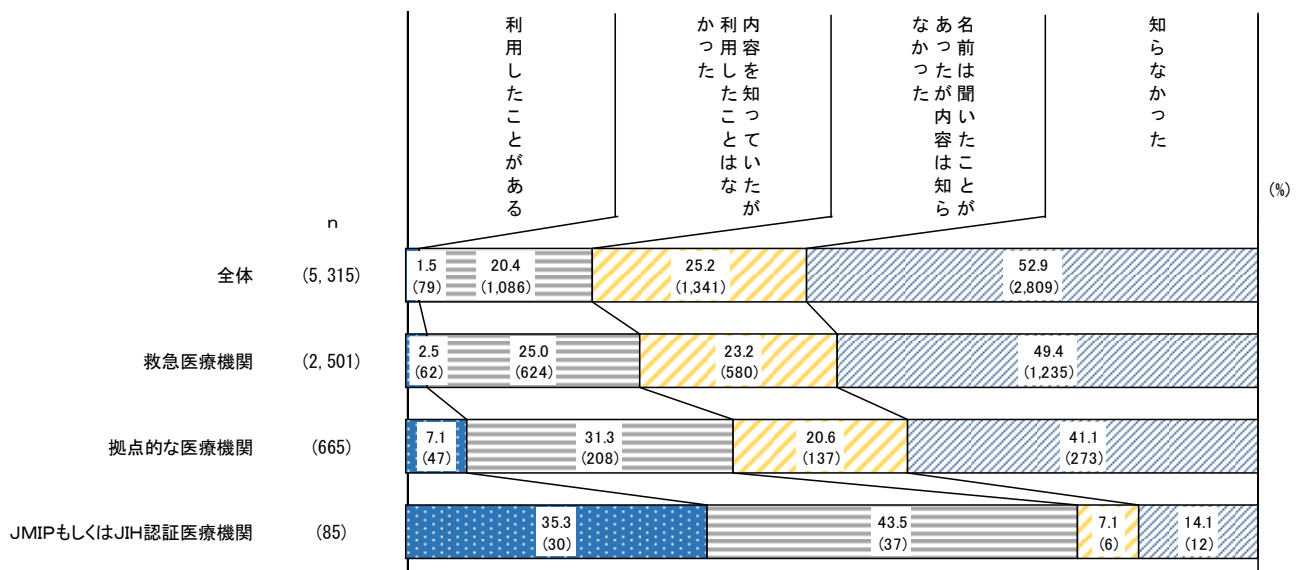


## (6) 外国人患者受入れ情報サイトの利用状況 (SA)

外国人患者受入れ情報サイトについてその利用状況を聞いたところ、「利用したことがある」が1.5%、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が20.4%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が25.2%、「知らなかった」が52.9%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関は「知らなかった」が49.4%で最も高く、次いで「内容を知っていたが利用したことはなかった」が25.0%となっている。拠点的な医療機関は、「知らなかった」が41.1%で最も高く、次いで「内容を知っていたが利用したことはなかった」が31.3%、となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「内容を知っていたが利用したことはなかった」が43.5%で最も高く、次いで「利用したことがある」35.3%となっている。

図表 I-2-6 外国人患者受入れ情報サイトの利用状況



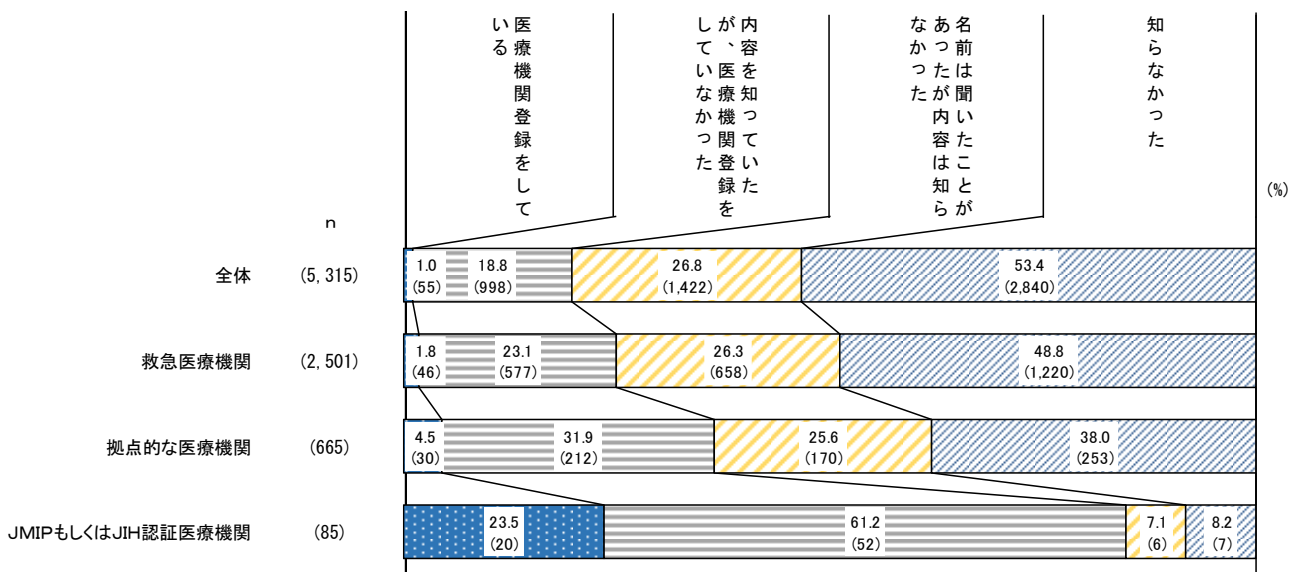


### (7) 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システムの登録状況 (SA)

訪日外国人受診者医療費未払情報報告システムの登録状況についてその登録状況を聞いたところ、「医療機関登録をしている」が1.0%、「内容を知っていたが、医療機関登録をしていなかった」が18.8%、「名前を聞いたことがあったが内容は知らなかった」が26.8%、「知らなかった」が53.4%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関は「知らなかった」が48.8%で最も高く、次いで「内容を知っていたが、医療機関登録をしていなかった」が26.3%となっている。拠点的な医療機関は、「知らなかった」が38.0%で最も高く、次いで「内容を知っていたが、医療機関登録をしていなかった」が31.9%、となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「内容を知っていたが、医療機関登録をしていなかった」が61.2%で最も高く、次いで「医療機関登録をしている」23.5%となっている。

図表 I-2-7 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システムの登録状況

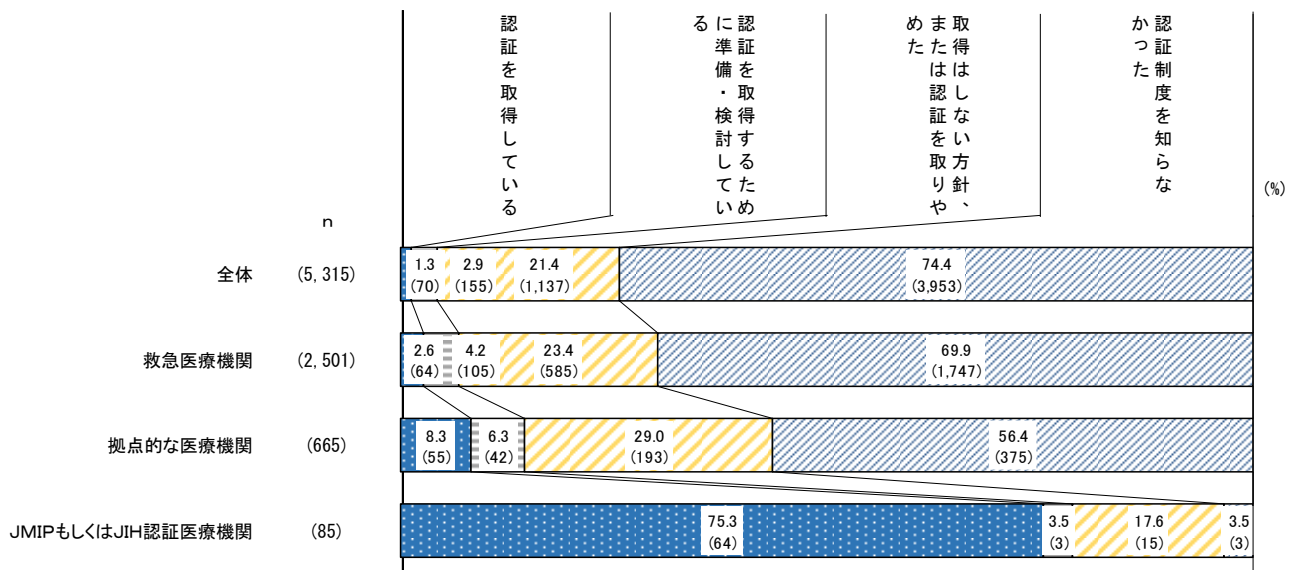


### (8) 外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) について (SA)

外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) について聞いたところ、「認証を取得している」が1.3%、「認証を取得するために準備・検討している」が2.9%、「取得はしない方針、または認証を取りやめた」が21.4%、「認証制度を知らなかった」が74.4%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関は「認証制度を知らなかった」が69.9%で最も高く、次いで「取得はしない方針、または認証を取りやめた」が23.4%となっている。拠点的な医療機関は、「認証制度を知らなかった」が56.4%で最も高く、次いで「取得はしない方針、または認証を取りやめた」が29.0%、となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「認証を取得している」が75.3%となっている。

図表 I-2-8 外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) について



### 3. 外国人患者に対応する体制について

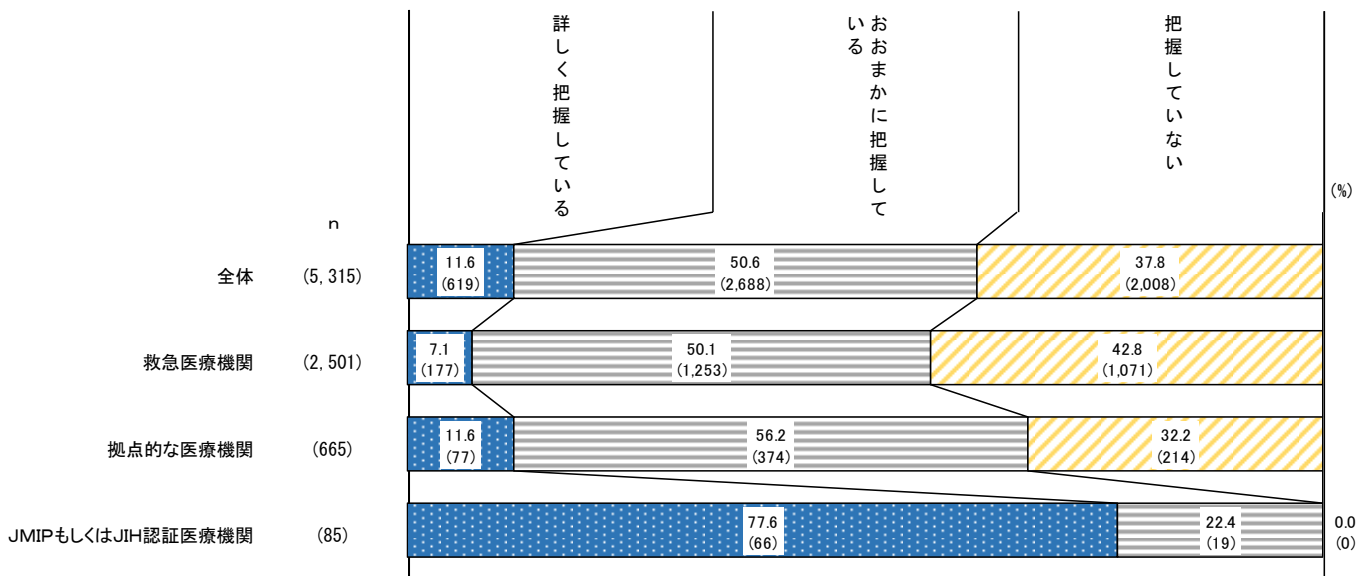
#### 3-1. 外国人患者の受入れに関する体制

##### (1) - 1 自院における外国人患者の受診状況（患者数、国籍、言語、在留か訪日か、等）(SA)

自院における外国人患者の受診状況を把握しているか聞いたところ、「詳しく把握している」が11.6%、「おおまかに把握している」が50.6%、「把握していない」が37.8%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関は、「おおまかに把握している」が50.1%で最も多く、次に「把握していない」が42.8%となっている。拠点的な医療機関は、「おおまかに把握している」が56.2%で最も多く、次いで「把握していない」が32.2%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「詳しく把握している」が77.6%で最も多く、次いで「おおまかに把握している」が22.4%となっている。

図表 I-3-1-1 自院における外国人患者の受診状況

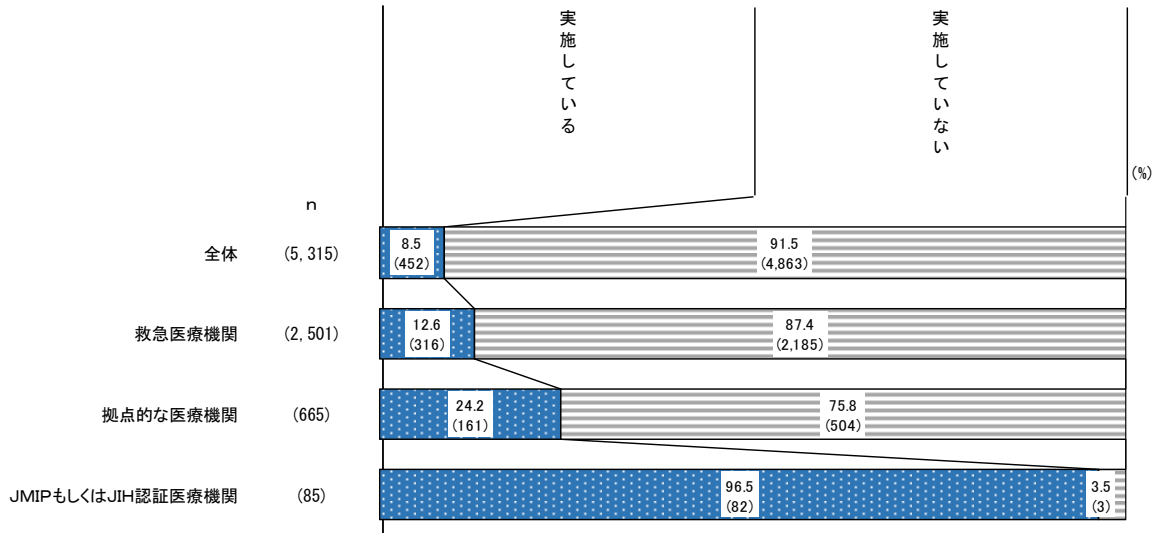


### (1) - 2 外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出 (SA)

外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出について聞いたところ、「実施している」が8.5%、「実施していない」が91.5%となっている。

医療機関の種別でみると、「実施している」が、救急医療機関では12.6%、拠点的な医療機関では24.2%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では96.5%となっている。

図表 I-3-1-2 外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出

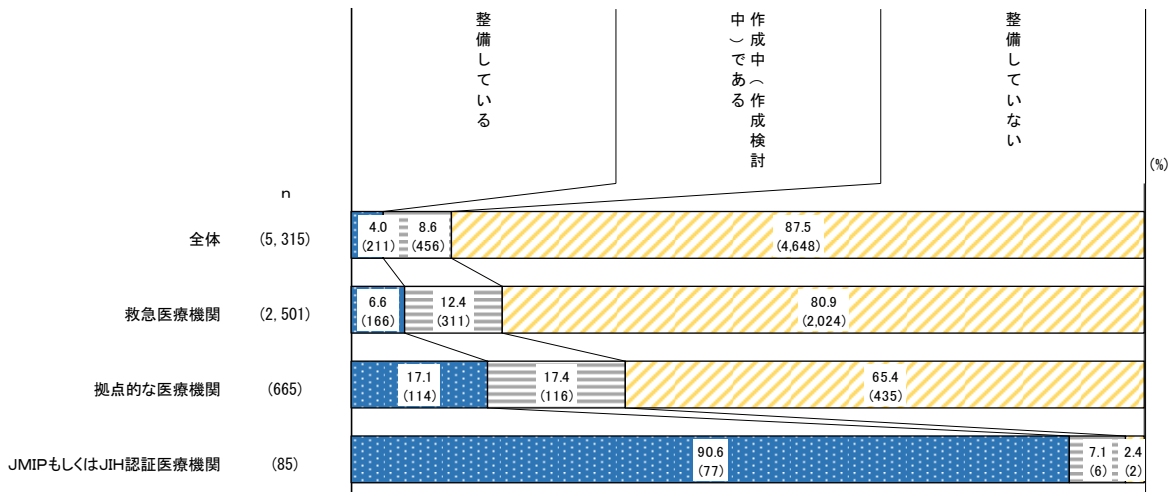


### (1) - 3 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」について (SA)

自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」について聞いたところ、「整備している」が4.0%、「作成中（作成検討中）である」が8.6%、「整備していない」が87.5%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「整備していない」が80.9%で最も高く、次いで「作成中（作成検討中）である」12.4%となっている。拠点的な医療機関では「整備していない」が65.4%で最も高く、次いで「作成中（作成検討中）である」が17.4%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「整備している」が90.6%で最も高く、次いで「作成中（作成検討中）である」が7.1%となっている。

図表 I-3-1-3 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」について



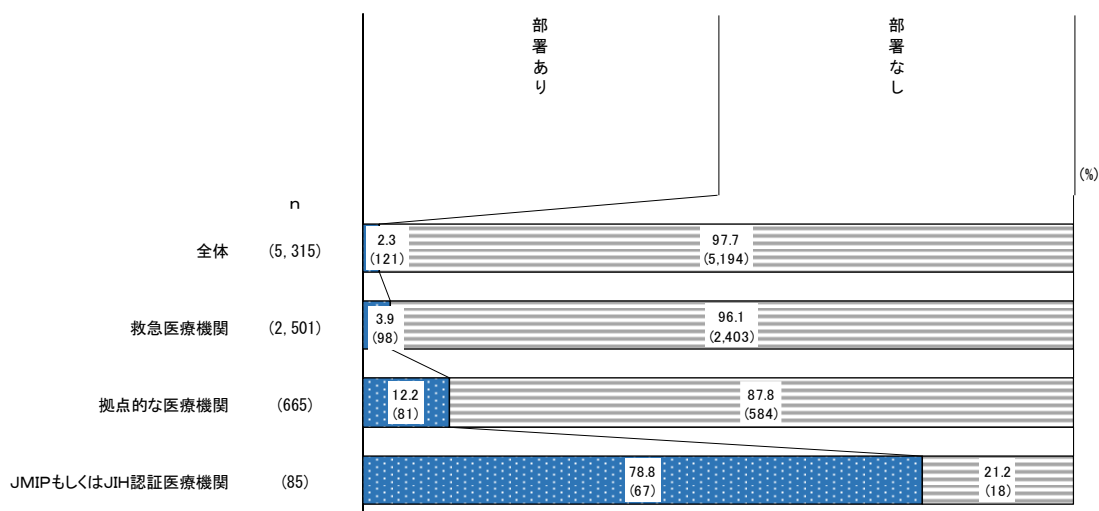
### 3-2. 外国人患者を受入れる体制の整備状況

#### (2) - 1 外国人患者対応の専門部署の有無 (SA)

外国人患者対応専門部署の有無について聞いたところ、「部署あり」が2.3%、「部署なし」が97.7%となっている。

医療機関の種別でみると、「部署あり」が救急医療機関では3.9%、拠点的な医療機関では12.2%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では78.8%となっている。

図表 I-3-2-1 外国人患者対応専門部署の有無

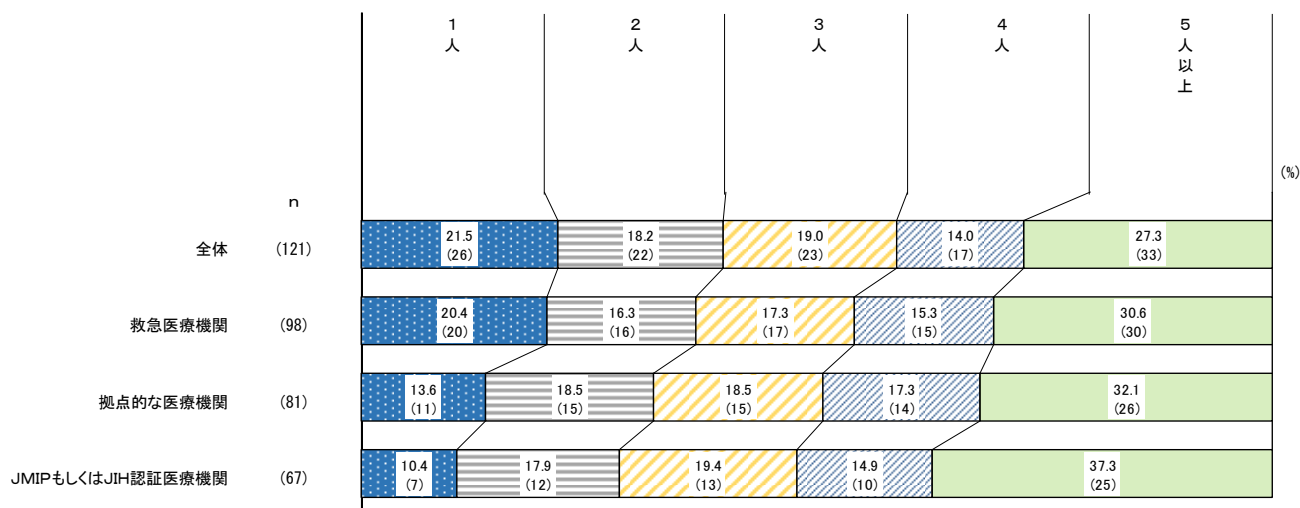


#### (2) - 2 外国人患者対応の専門部署の職員数 (FA)

外国人患者対応専門部署があると回答した医療機関に対して、専門部署の職員数について聞いたところ、「5人以上」が27.3%で最も高く、次いで「1人」が21.5%、「3人」が19.0%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「5人以上」が30.6%で最も高く、次いで「1人」が20.4%となっている。拠点的な医療機関では「5人以上」が32.1%で最も高く、次いで「2人」と「3人」がそれぞれ18.5%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「5人以上」が37.3%で最も高く、次いで「3人」が19.4%となっている。

図表 I-3-2-2 外国人患者対応専門部署の職員数

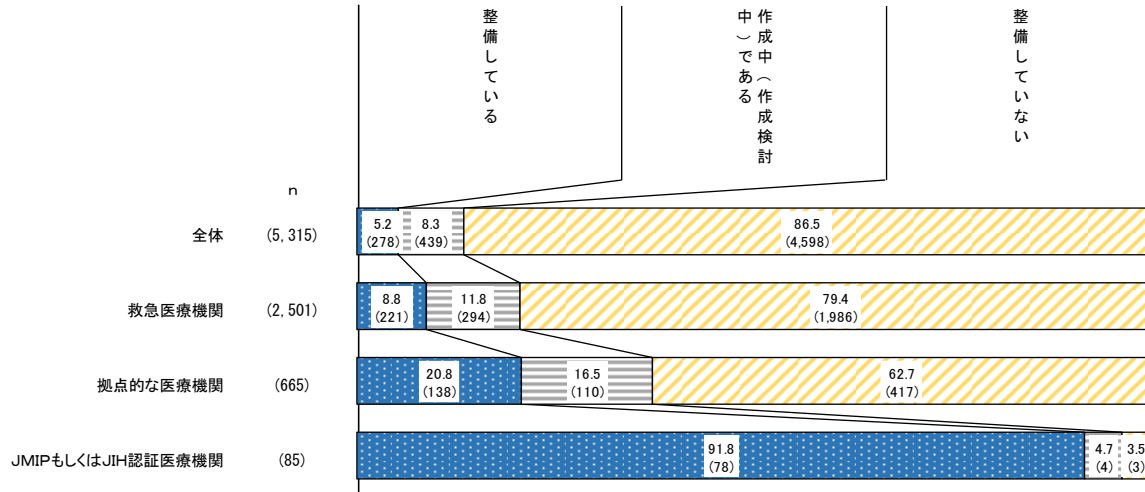


### (2) - 3 外国人対応マニュアルの整備状況 (SA)

外国人対応マニュアルの整備状況について聞いたところ、「整備している」が5.2%、「作成中（作成検討中）」である」が8.3%、「整備していない」が86.5%となっている。

医療機関の種別でみると、「整備している」は救急医療機関では8.8%、拠点的な医療機関では20.8%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では91.8%となっている。

図表 I-3-2-3 外国人対応マニュアルの整備状況



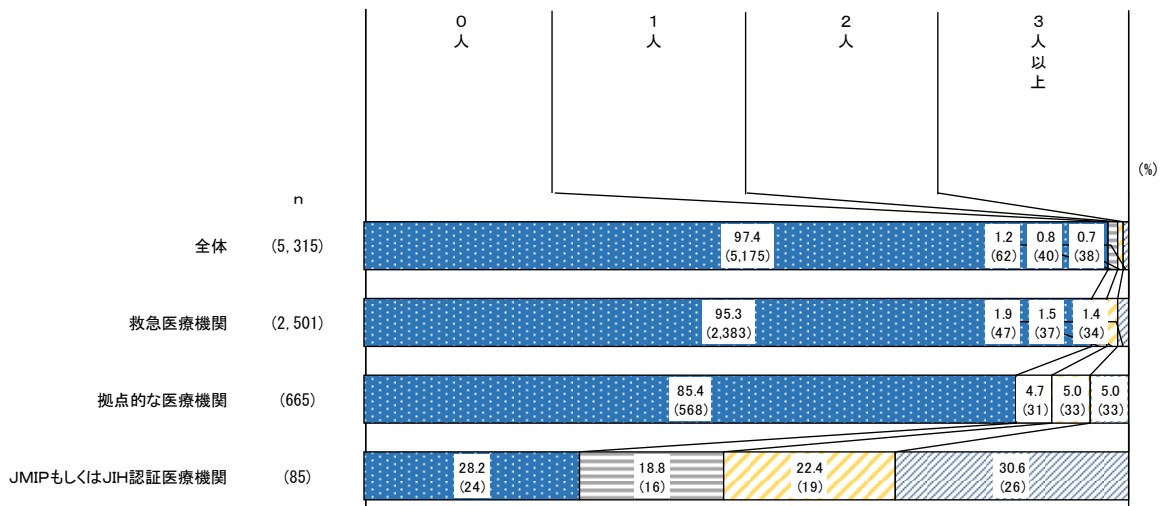
### 3-3. 外国人患者受入れ医療コーディネーター

#### (3) - 1 外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数について聞いたところ、「0人」が97.4%で最も高く、次いで「1人」が1.2%、「2人」が0.8%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「0人」が95.3%で最も高く、次いで「1人」が1.9%と続いている。拠点的な医療機関では「0人」が85.4%で最も高く、次いで「2人」と「3人以上」が5.0%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「3人以上」が30.6%で最も高く、次いで「0人」が28.2%と続いている。

図表 I-3-3-1 外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数

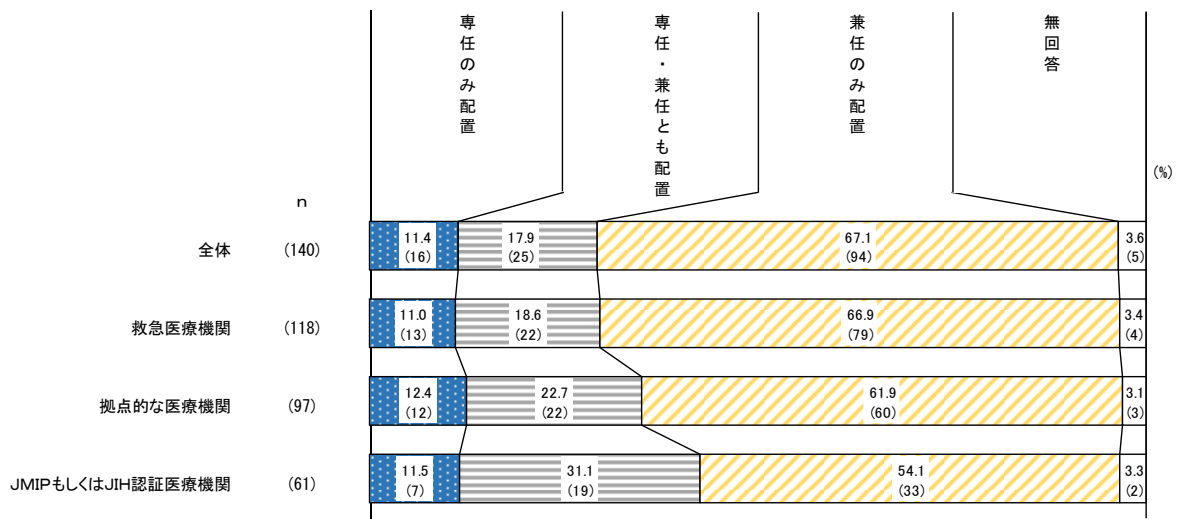


### (3) - 2 外国人患者受入れ医療コーディネーターの専任・兼任の別 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数が1人以上と回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターの専任・兼任の別について聞いたところ、「兼任のみ配置」が67.1%で最も高く、次いで「専任・兼任とも配置」が17.9%、「専任のみ配置」が11.4%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「兼任のみ配置」が66.9%で最も高く、次いで「専任・兼任とも配置」が18.6%と続いている。拠点的な医療機関では「兼任のみ配置」が61.9%で最も高く、次いで「専任、兼任とも配置」が22.7%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、「兼任のみ配置」54.1%で最も高く、次いで「専任、兼任とも配置」が31.1%と続いている。

図表 I-3-3-2 外国人患者受入れ医療コーディネーターの専任・兼任の別

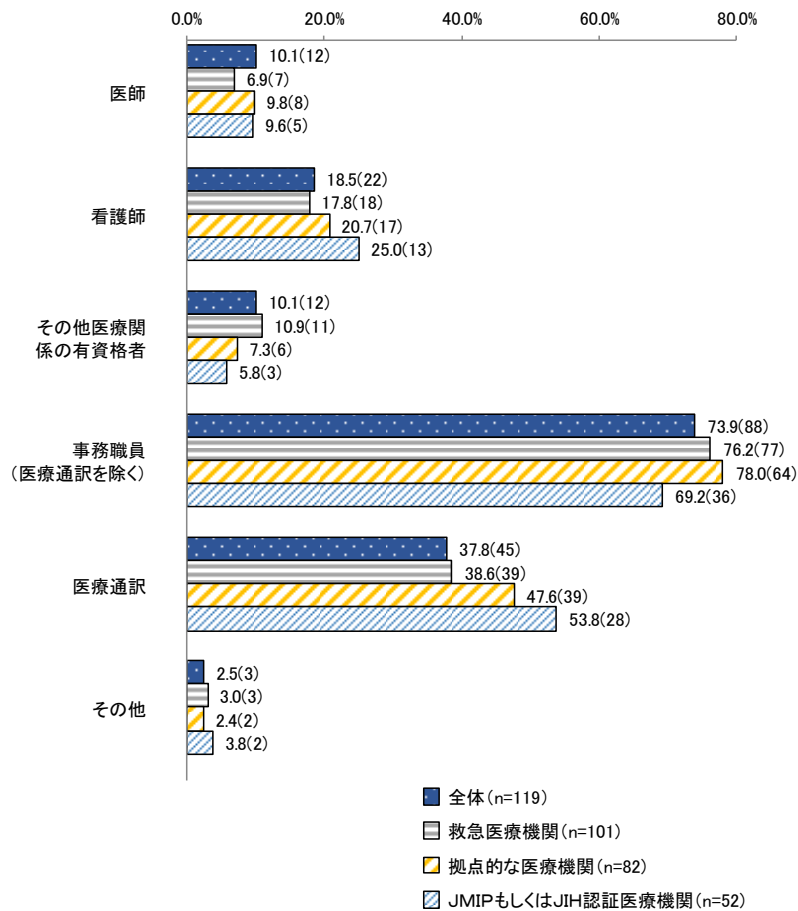


### (3) - 3 外国人患者受入れ医療コーディネーターの兼職 (MA)

兼任の外国人患者受入れ医療コーディネーターを配置していると回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターの兼職について聞いたところ、「事務職員」が73.9%で最も高く、次いで「医療通訳」が37.8%と続いている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では、「事務職員」が76.2%で最も高く、次いで「医療通訳」が38.6%と続いている。拠点的な医療機関では「事務職員」が78.0%で最も高く、次いで「医療通訳」が47.6%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「事務職員」が69.2%で最も高く、次いで「医療通訳」が53.8%と続いている。

図表 I-3-3-3 外国人患者受入れ医療コーディネーターの兼職



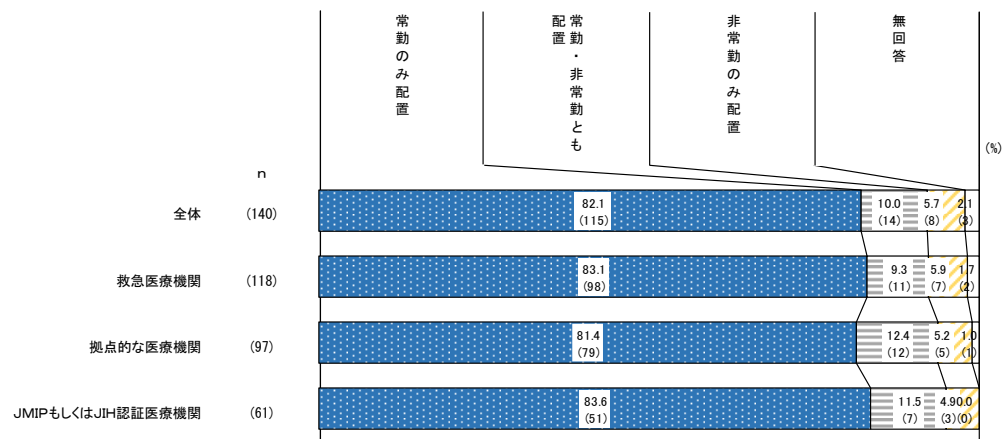


### (3) - 4 外国人患者受入れ医療コーディネーターの常勤・非常勤の別 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数が1人以上と回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターの常勤・非常勤の別について聞いたところ、「常勤のみ配置」が82.1%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」が10.0%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「常勤のみ配置」が83.1%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」が9.3%と続いている。拠点的な医療機関では「常勤のみ配置」が81.4%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」が12.4%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「常勤のみ配置」が83.6%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」が11.5%と続いている。

図表 I-3-3-4 外国人患者受入れ医療コーディネーターの常勤・非常勤の別

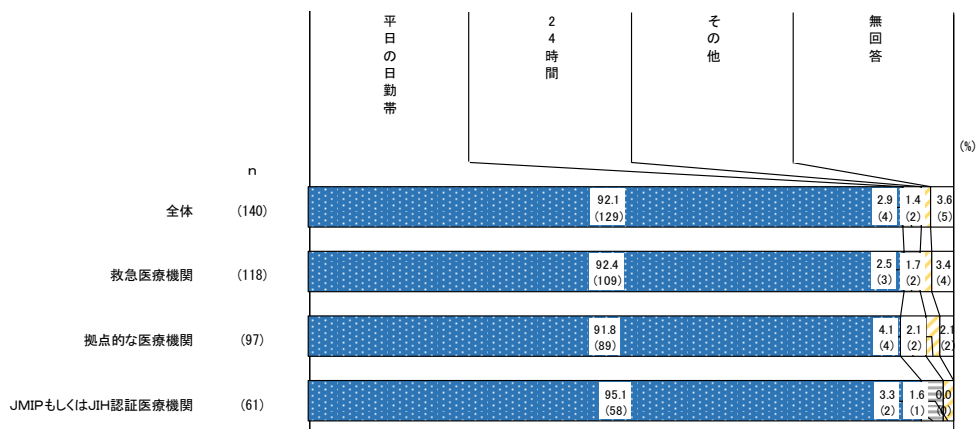


### (3) - 5 外国人患者受入れ医療コーディネーターがカバーしている日時 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数が1人以上と回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターがカバーしている日時について聞いたところ、「平日の日勤帯」が92.1%で最も高く、次いで「24時間」が2.9%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「平日の日勤帯」が92.4%で最も高く、次いで「24時間」が2.5%と続いている。拠点的な医療機関では、「平日の日勤帯」が91.8%で最も高く、次いで「24時間」が4.1%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「平日の日勤帯」が95.1%で最も高く、次いで「24時間」が3.3%と続いている。

図表 I-3-3-5 外国人患者受入れ医療コーディネーターがカバーしている日時

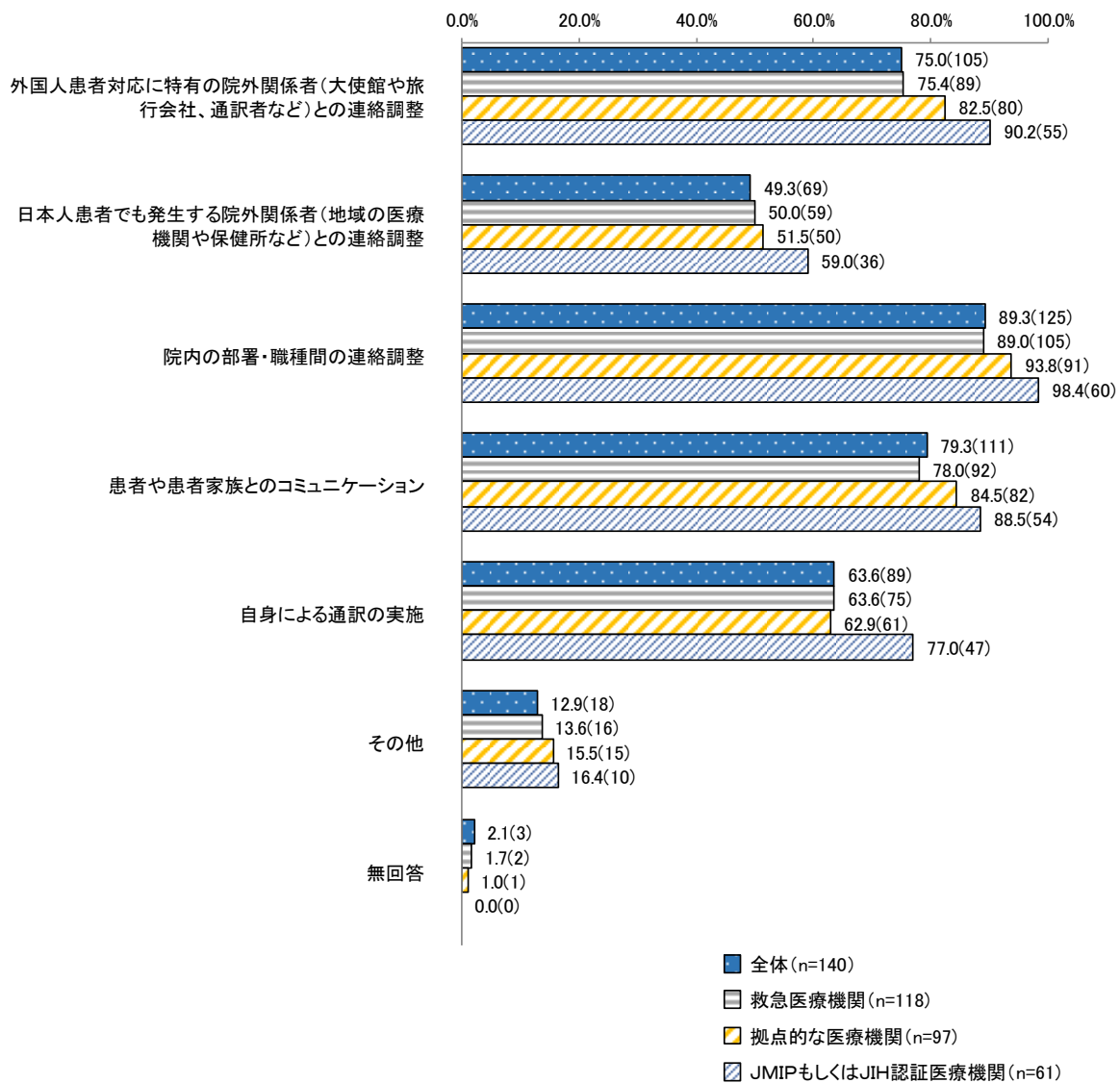


### (3) - 6 外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割 (MA+FA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数が1人以上と回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割について聞いたところ、「院内の部署・職種間の連絡調整」が89.3%で最も高く、次いで「患者や患者家族とのコミュニケーション」が79.3%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「院内の部署・職種間の連絡調整」が89.0%で最も高く、次いで「患者や患者家族とのコミュニケーション」が78.0%と続いている。拠点的な医療機関では、「院内の部署・職種間の連絡調整」が93.8%で最も高く、次いで「患者や患者家族とのコミュニケーション」が84.5%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、「院内の部署・職種間の連絡調整」が98.4%で最も高く、次いで「外国人患者対応に特有の院外関係者（大使館や旅行会社、通訳者など）との連絡調整」が90.2%と続いている。

図表 I-3-3-6 外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割

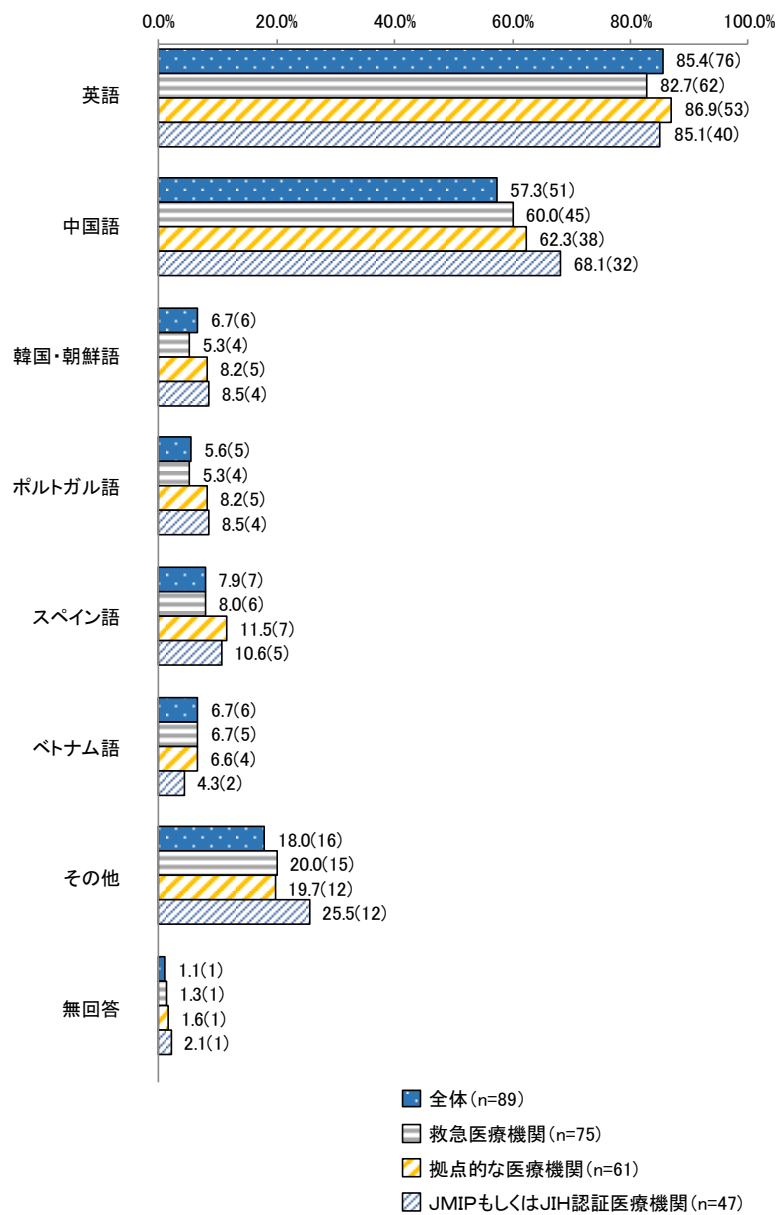


### (3) - 7 外国人患者受入れ医療コーディネーターの対応言語 (MA+FA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割で『自身による通訳の実施』と回答した医療機関にコーディネーターの対応言語について聞いたところ、「英語」が85.4%で最も高く、次いで「中国語」が57.3%と続いている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「英語」が82.7%で最も高く、次いで「中国語」が60.0%となっている。拠点的な医療機関では「英語」が86.9%で最も高く、次いで「中国語」が62.3%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「英語」が85.1%で最も高く、次いで「中国語」が68.1%となっている。

図表 I-3-3-7 外国人患者受入れ医療コーディネーターの対応言語



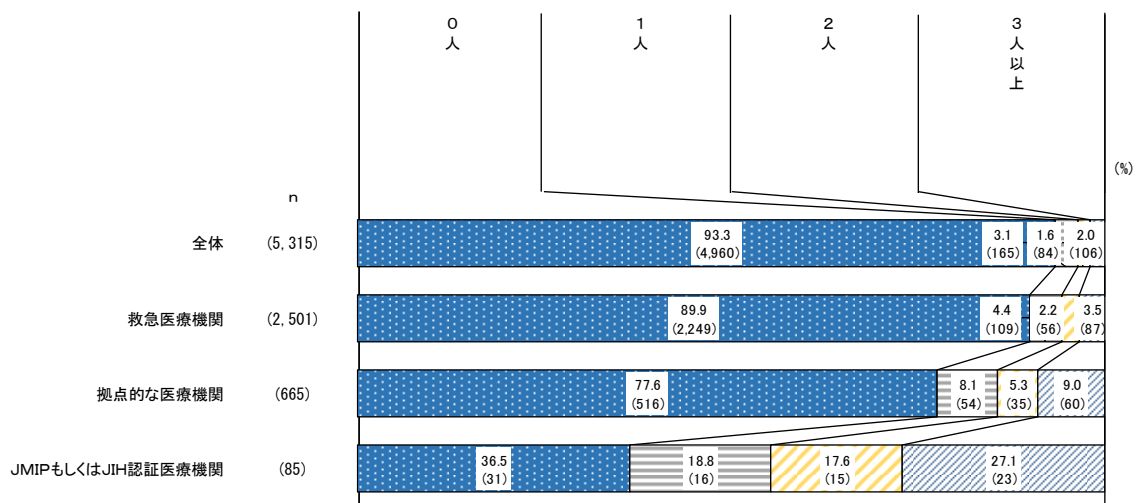
### 3-4. 医療通訳

#### (4) - 1 医療通訳の人数 (SA)

医療通訳の人数について回答があった医療機関のうち、「0人」が93.3%で最も高く、次いで「1人」が3.1%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「0人」が89.9%で最も高く、次いで「1人」が4.4%と続いている。拠点的な医療機関では「0人」が77.6%で最も高く、次いで「3人以上」が9.0%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「0人」が36.5%で最も高く、次いで「3人以上」が27.1%と続いている。

図表 I-3-4-1 医療通訳の人数

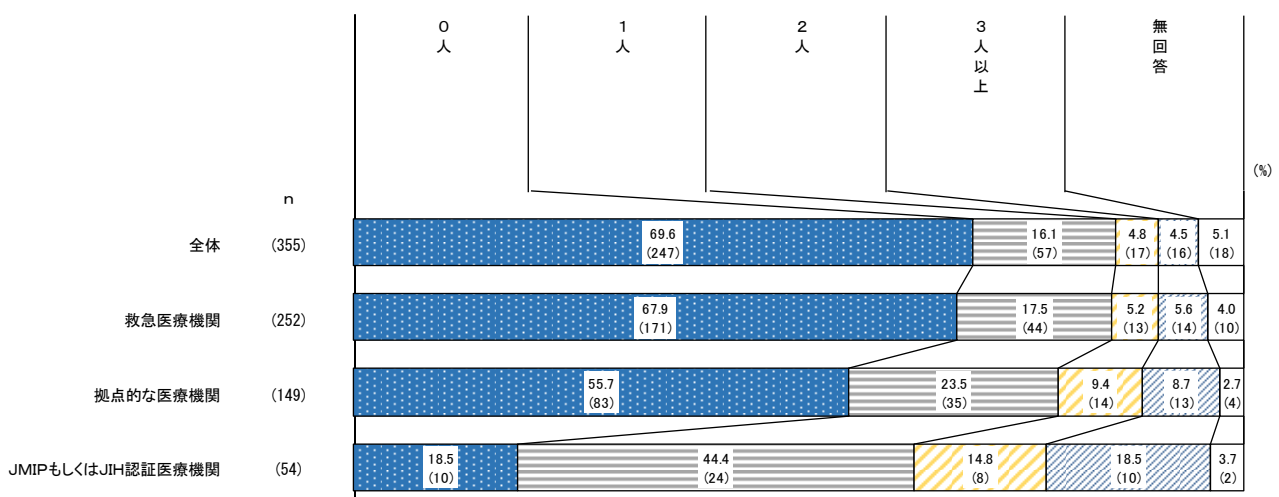


#### (4) - 2 医療通訳を担当している医療コーディネーターの人数 (SA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳を担当している医療コーディネーターの人数について聞いたところ、「0人」が69.6%で最も高く、次いで「1人」が16.1%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「0人」が67.9%で最も高く、次いで「1人」が17.5%と続いている。拠点的な医療機関では「0人」が55.7%で最も高く、次いで「1人」が23.5%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、「1人」が44.4%で最も高く、次いで「0人」と「3人以上」がそれぞれ18.5%と続いている。

図表 I-3-4-2 医療通訳を担当している医療コーディネーターの人数

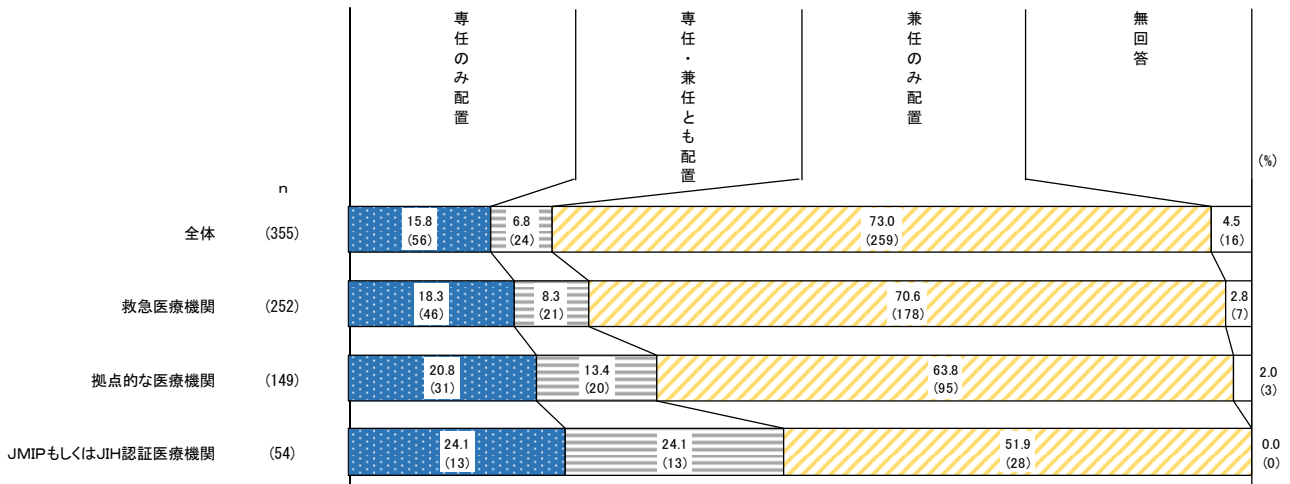


#### (4) - 3 医療通訳の専任・兼任の別 (SA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳の専任・兼任の別について聞いたところ、「兼任のみ配置」が73.0%で最も高く、次いで「専任のみ配置」が15.8%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「兼任のみ配置」が70.6%で最も高く、次いで「専任のみ配置」が18.3%と続いている。拠点的な医療機関では「兼任のみ配置」が63.8%で最も高く、次いで「専任のみ配置」が20.8%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、「兼任のみ配置」が51.9%で最も高く、次いで「専任のみ配置」と「専任・兼任とも配置」がそれぞれ24.1%と続いている。

図表 I-3-4-3 医療通訳の専任・兼任の別

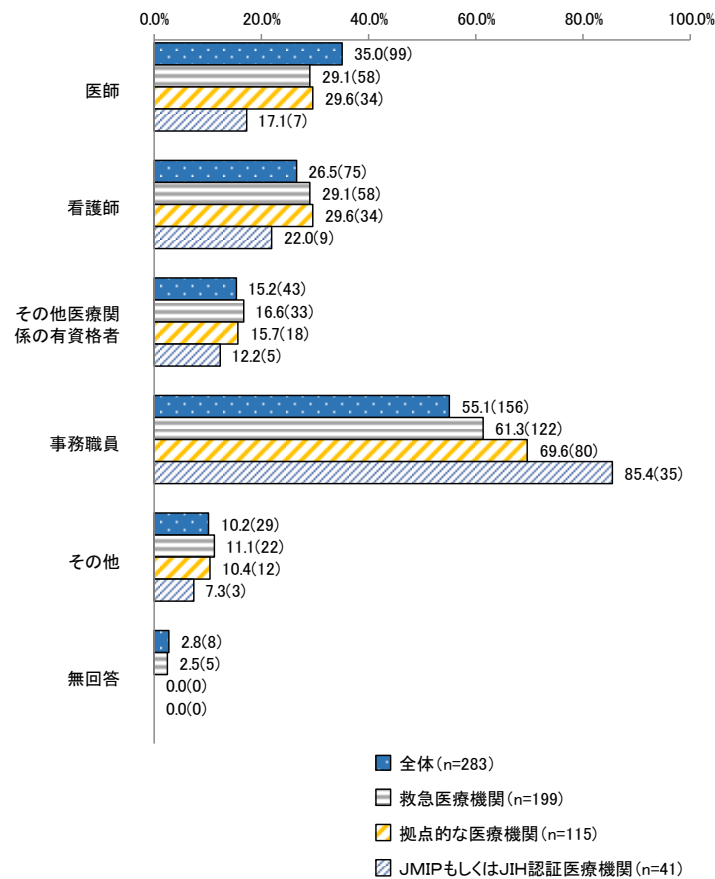


#### (4) - 4 医療通訳の兼職 (MA)

兼任の医療通訳を配置していると回答した医療機関に対して、医療通訳の兼職について聞いたところ、「事務職員」が55.1%で最も高く、次いで「医師」が35.0%と続いている。

医療機関の種別でみると救急医療機関では、「事務職員」が61.3%で最も高く、次いで「医師」と「看護師」がそれぞれ29.1%と続いている。拠点的な医療機関では、「事務職員」が69.6%で最も高く、次いで「医師」と「看護師」がそれぞれ29.6%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、「事務職員」が85.4%で最も高く、次いで「看護師」が22.0%と続いている。

図表 I-3-4-4 医療通訳の兼職

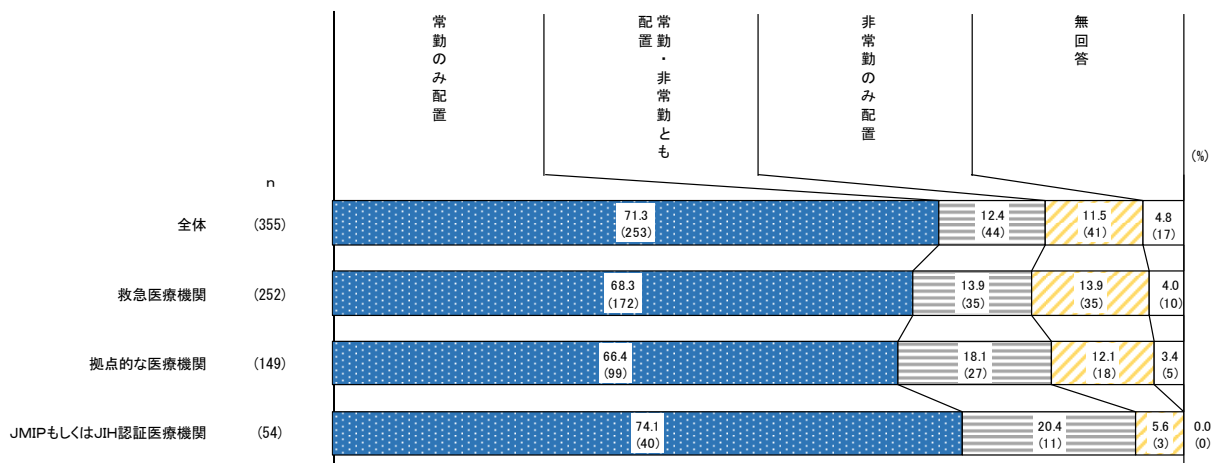


#### (4) - 5 医療通訳の常勤・非常勤の別 (SA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳の常勤・非常勤の別について聞いたところ、「常勤のみ配置」が71.3%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」が12.4%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「常勤のみ配置」が68.3%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」と「非常勤のみ配置」がそれぞれ13.9%と続いている。拠点的な医療機関では、「常勤のみ配置」が66.4%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」が18.1%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、「常勤のみ配置」が74.1%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」が20.4%と続いている。

図表 I-3-4-5 医療通訳の常勤・非常勤の別

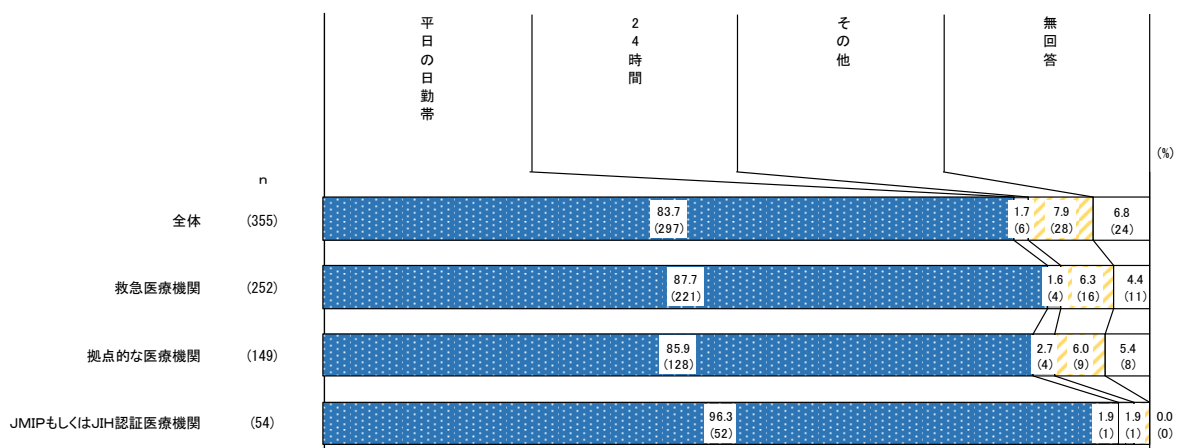


#### (4) - 6 医療通訳がカバーしている日時 (SA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳がカバーしている日時について聞いたところ、「平日の日勤帯」が83.7%で最も高く、次いで「その他」が7.9%、「24時間」が6.8%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「平日の日勤帯」が87.7%で最も高く、次いで「その他」が6.3%と続いている。拠点的な医療機関では、「平日の日勤帯」が85.9%で最も高く、次いで「その他」が6.0%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、「平日の日勤帯」が96.3%で最も高く、次いで「24時間」「その他」が1.9%と続いている。

図表 I-3-4-6 医療通訳がカバーしている日時

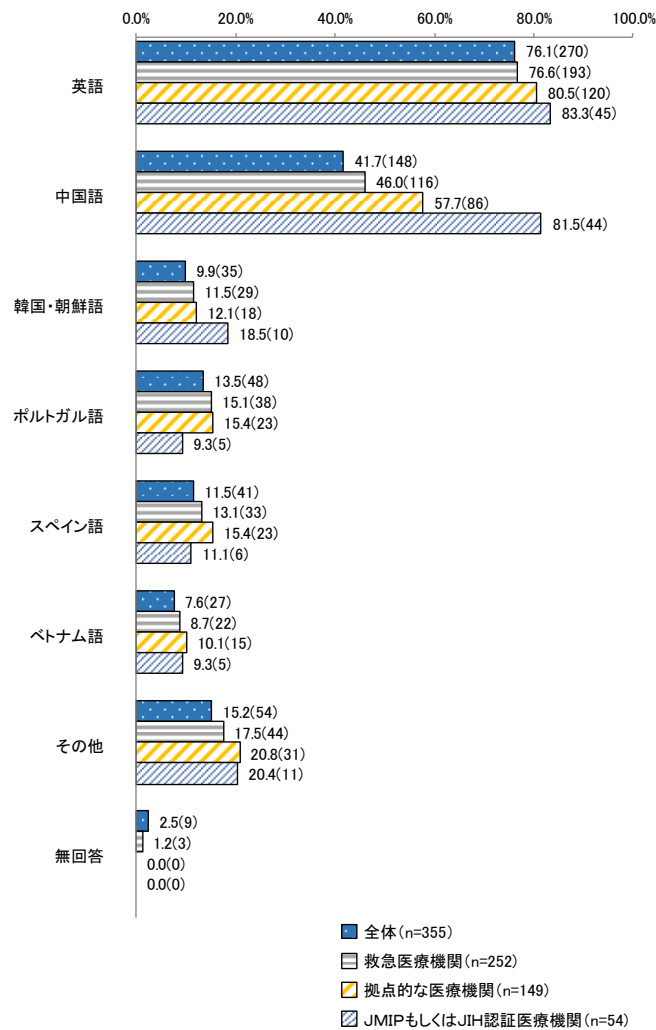


#### (4) - 7 医療通訳の対応言語 (MA+FA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳の対応言語について聞いたところ、「英語」が76.1%で最も高く、次いで「中国語」が41.7%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「英語」が76.6%で最も高く、次いで「中国語」が46.0%と続いている。拠点的な医療機関では「英語」が80.5%で最も高く、次いで「中国語」が57.7%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「英語」が83.3%で最も高く、次いで「中国語」が81.5%と続いている。

図表 I-3-4-7 医療通訳の対応言語



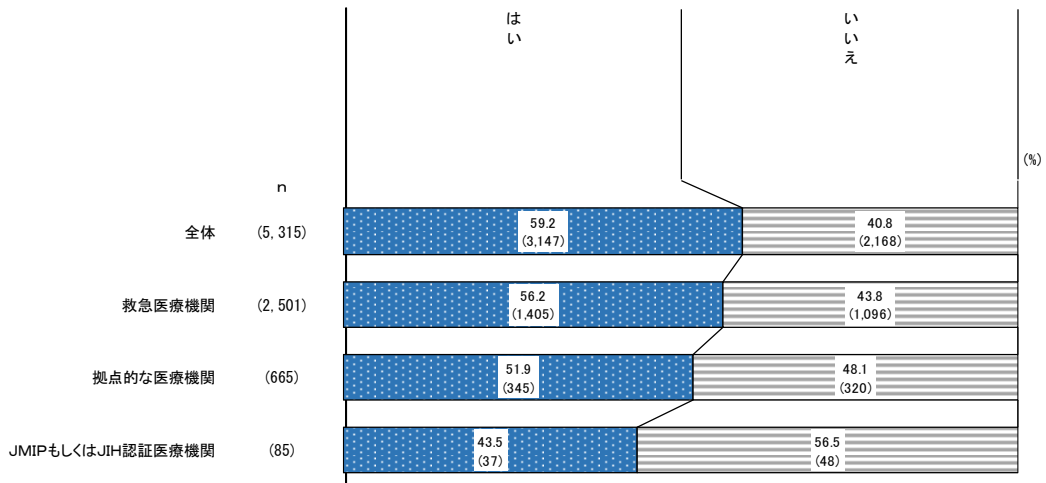


#### (4) - 8 医療通訳を患者自身で手配するように案内をしているか (SA)

患者が日本語でコミュニケーションがとれない場合は、患者自身で医療通訳を手配してから来院するように、患者に案内しているか（医療機関のホームページ等による案内も含む）について回答があった医療機関のうち、「はい」が59.2%、「いいえ」が40.8%となっている。

医療機関の種別でみると、「はい」が救急医療機関では56.2%、拠点的な医療機関では51.9%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では43.5%となっている。

図表 I-3-4-8 医療通訳を患者自身で手配するように案内をしているか



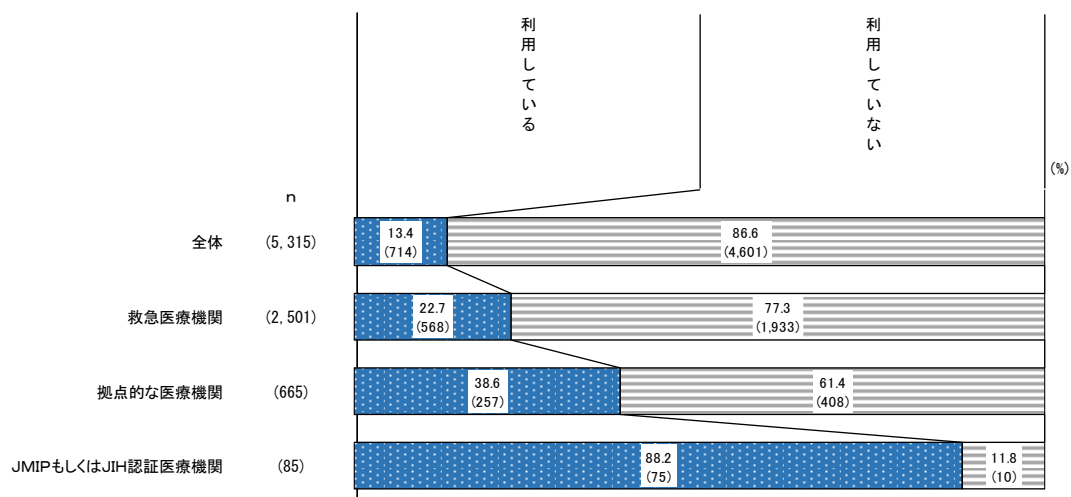
### 3-5. 電話通訳（遠隔通訳）

#### (5) - 1 電話通訳（遠隔通訳）の利用状況（SA）

電話通訳（遠隔通訳）の利用状況について聞いたところ、「利用している」が13.4%、「利用していない」が86.6%となっている。

医療機関の種別でみると、「利用している」が救急医療機関では22.7%、拠点的な医療機関では38.6%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では88.2%となっている。

図表 I-3-5-1 電話通訳の利用状況

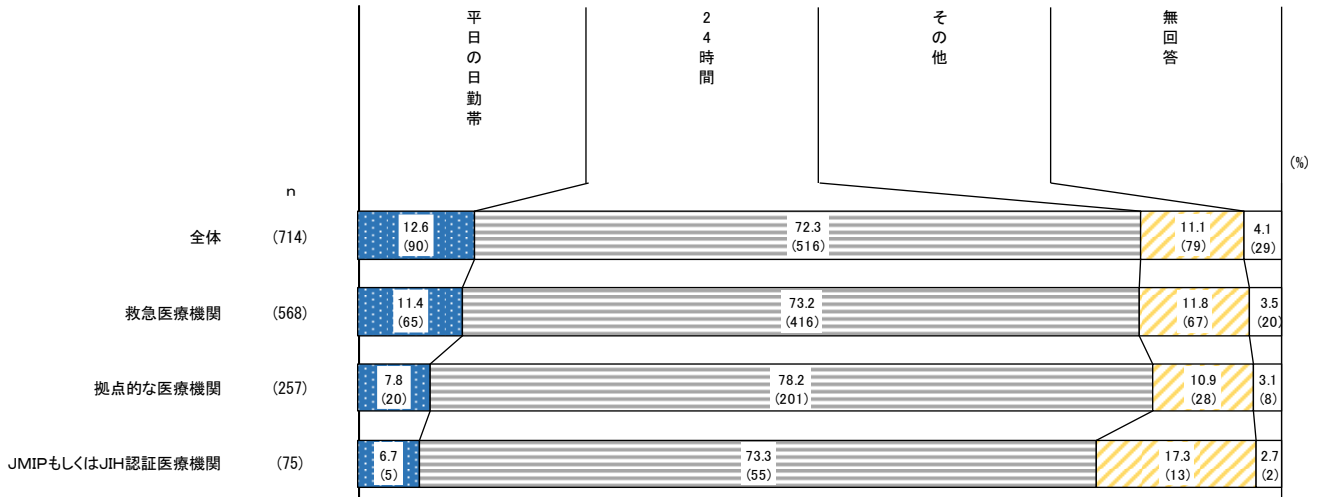


### (5) - 2 電話通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時（SA）

電話通訳（遠隔通訳）を利用している医療機関に対して、電話通訳（遠隔通訳）がカバーしている範囲について聞いたところ、「24時間」が72.3%で最も高く、次いで「平日の日勤帯」が12.6%となっている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「24時間」が73.2%で最も高く、次いで「その他」が11.8%となっている。拠点的な医療機関では、「24時間」が78.2%で最も高く、次いで「その他」が10.9%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「24時間」が73.3%で最も高く、次いで「その他」が17.3%となっている。

図表 I-3-5-2 電話通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時

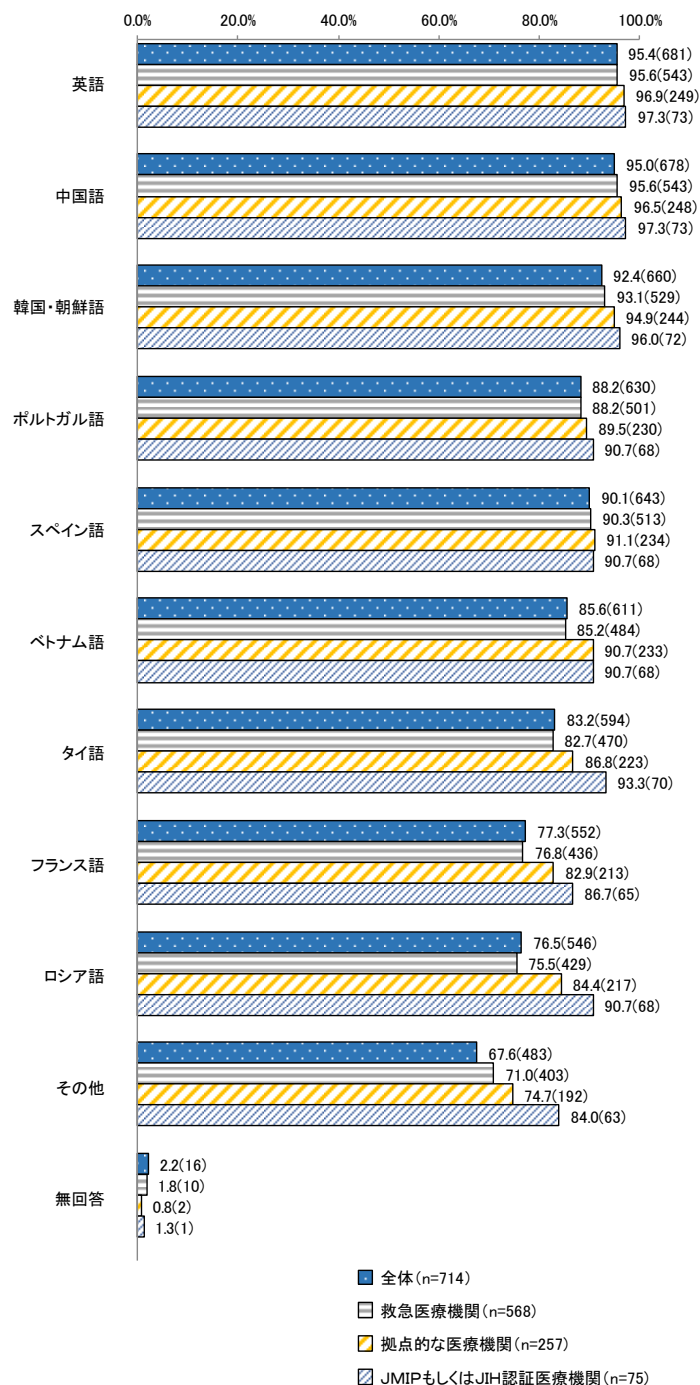


### (5) - 3 電話通訳（遠隔通訳）の対応言語（MA+FA）

電話通訳（遠隔通訳）を利用している医療機関に対して、電話通訳（遠隔通訳）の対応言語について聞いたところ、「英語」が95.4%で最も高く、次いで「中国語」が95.0%で続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、「英語」と「中国語」がそれぞれ95.6%で最も高く、次いで「韓国・朝鮮語」が93.1%で続いている。拠点的な医療機関では、「英語」が96.9%で最も高く、次いで「中国語」が96.5%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、「英語」と「中国語」がそれぞれ97.3%で最も高く、次いで「韓国・朝鮮語」が96.0%となっている。

図表 I-3-5-3 電話通訳（遠隔通訳）の対応言語



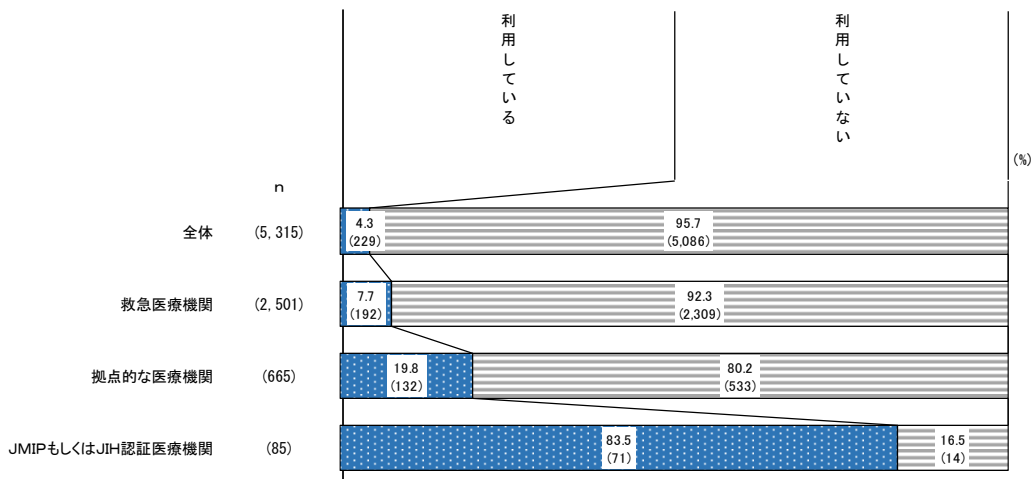
### 3-6. ビデオ通訳（遠隔通訳）

#### (6) - 1 ビデオ通訳（遠隔通訳）の利用状況（SA）

ビデオ通訳（遠隔通訳）の利用状況の配置状況について聞いたところ、「利用している」が4.3%、「利用していない」が95.7%となっている。

医療機関の種別でみると、「利用している」は救急医療機関では7.7%、拠点的な医療機関では19.8%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では83.5%となっている。

図表 I-3-6-1 ビデオ通訳（遠隔通訳）の利用状況

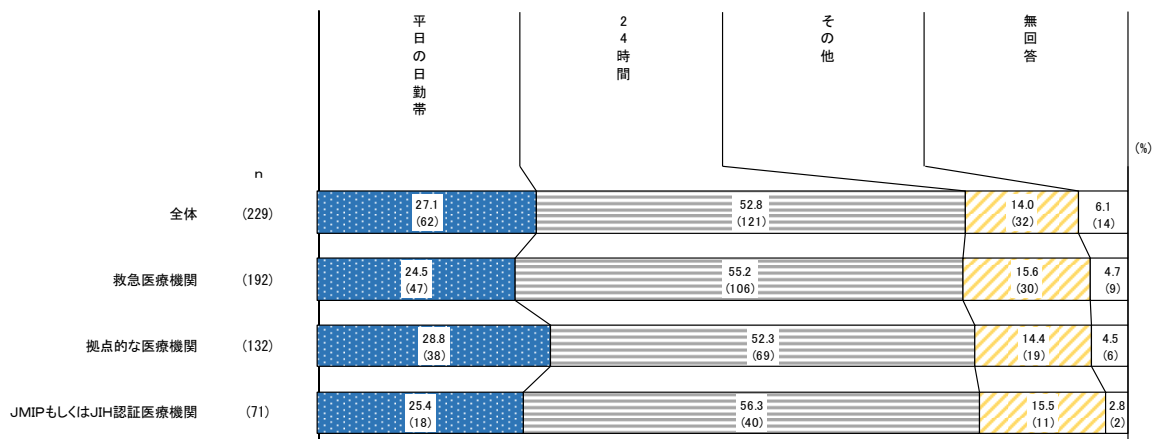


## (6) - 2 ビデオ通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時（SA）

ビデオ通訳（遠隔通訳）を利用している医療機関に対して、ビデオ通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時について聞いたところ、「24時間」が52.8%で最も高く、次いで「平日の日勤帯」が27.1%となっている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「24時間」が55.2%で最も高く、次いで「平日の日勤帯」が24.5%となっている。拠点的な医療機関では「24時間」が52.3%で最も高く、次いで「平日の日勤帯」が28.8%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「24時間」が56.3%で最も高く、次いで「平日の日勤帯」が25.4%となっている。

図表 I-3-6-2 ビデオ通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時

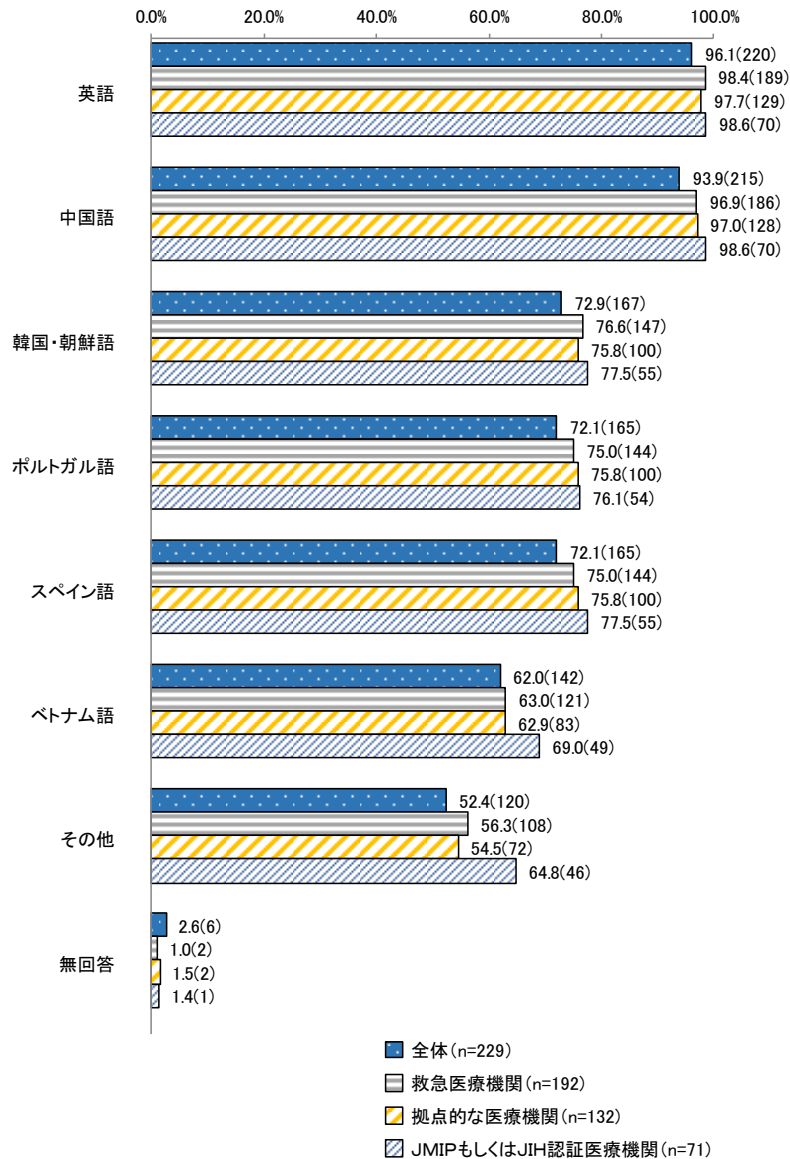


### (6) - 3 ビデオ通訳（遠隔通訳）の対応言語（MA+FA）

ビデオ通訳（遠隔通訳）を利用している医療機関に対して、ビデオ通訳（遠隔通訳）の対応言語について聞いたところ、「英語」が96.1%で最も高く、次いで「中国語」が93.9%で続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「英語」が98.4%で最も高く、次いで「中国語」が96.9%となっている。拠点的な医療機関では、「英語」がそれぞれ97.7%で最も高く、次いで「中国語」が97.0%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「英語」と「中国語」がそれぞれ98.6%で最も高く、次いで「韓国語・朝鮮語」と「スペイン語」がそれぞれ77.5%となっている。

図表 I-3-6-3 ビデオ通訳（遠隔通訳）の対応言語



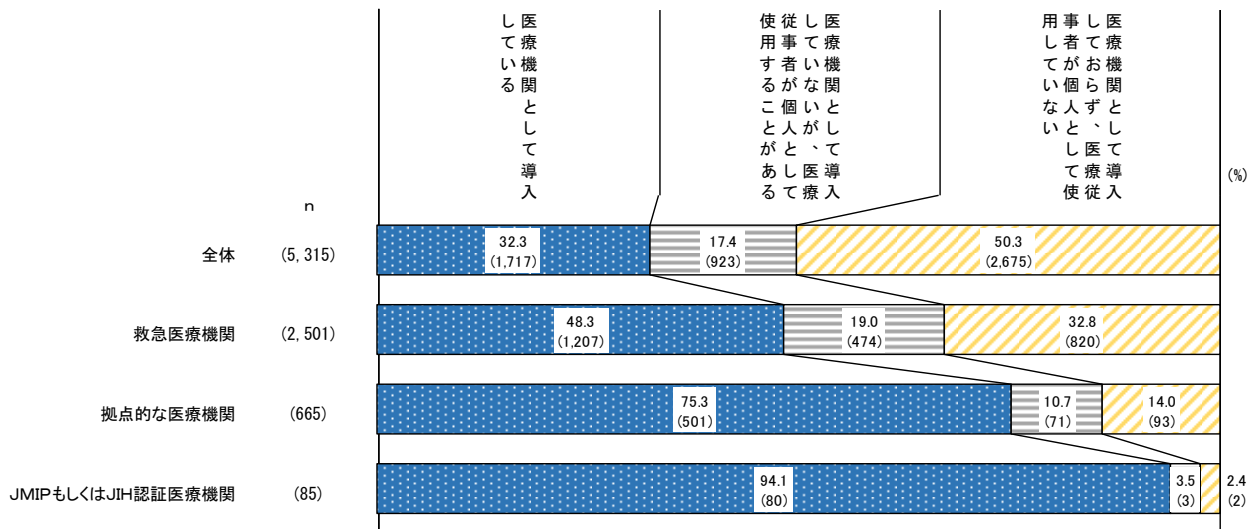
### 3-7. 外国人患者の受入れに資するタブレット端末、スマートフォン端末、その他翻訳機器の利用状況

#### (7) - 1 タブレット端末等の利用状況 (SA)

タブレット端末、スマートフォン端末、その他翻訳機器の利用状況について聞いたところ、「医療機関として導入している」が32.3%、「医療機関として導入しておらず、医療従事者が個人として使用していない」が50.3%となっている。

医療機関の種別でみると、「医療機関として導入している」が救急医療機関では48.3%、拠点的な医療機関では75.3%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では94.1%となっている。

図表 I-3-7-1 タブレット端末等の利用状況



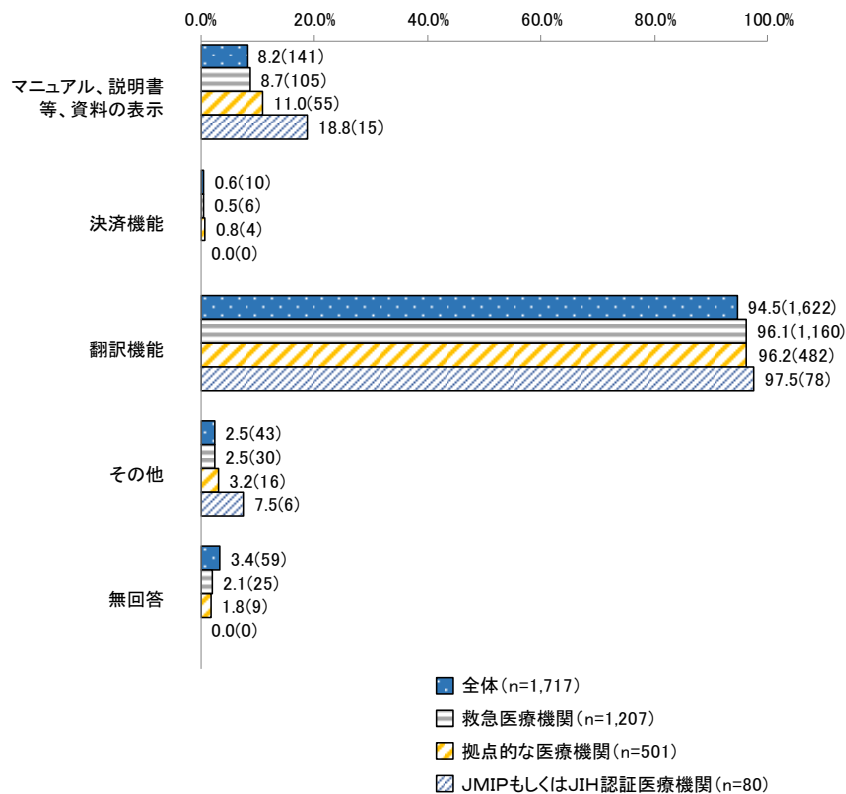


## (7) - 2 タブレット端末等に備わっている機能 (MA+FA)

タブレット端末等を導入している医療機関に対して、端末等に備わっている機能について聞いたところ、「翻訳機能」が94.5%で最も高く、次いで「マニュアル、説明書等、資料の表示」が8.2%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「翻訳機能」が96.1%で最も高く、次いで「マニュアル、説明書等、資料の表示」が8.7%と続いている。拠点的な医療機関では「翻訳機能」が96.2%で最も高く、次いで「マニュアル、説明書等、資料の表示」が11.0%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「翻訳機能」が97.5%で最も高く、次いで「マニュアル、説明書等、資料の表示」が18.8%と続いている。

図表 I-3-7-2 タブレット端末等に備わっている機能

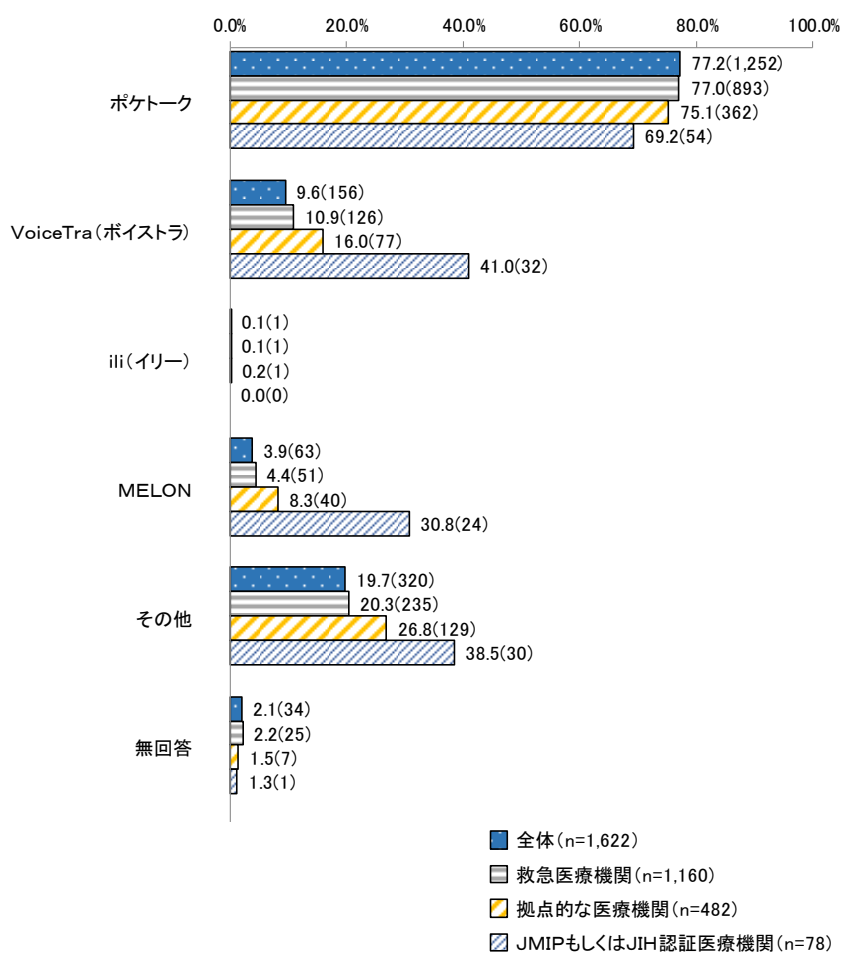


### (7) - 3 翻訳機能を備えている機種・サービス名 (MA+FA)

タブレット端末等を導入している医療機関に対して、翻訳機能を備えている機種・サービス名について聞いたところ、「ポケットーク」が77.2%で最も高く、次いで「その他」が19.7%と続いている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「ポケットーク」が77.0%で最も高く、次いで「その他」が20.3%と続いている。拠点的な医療機関では「ポケットーク」が75.1%で最も高く、次いで「その他」が26.8%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「ポケットーク」が69.2%で最も高く、次いで「VoiceTra (ボイストラ)」が41.0%と続いている。

図表 I-3-7-3 翻訳機能を備えている機種・サービス名

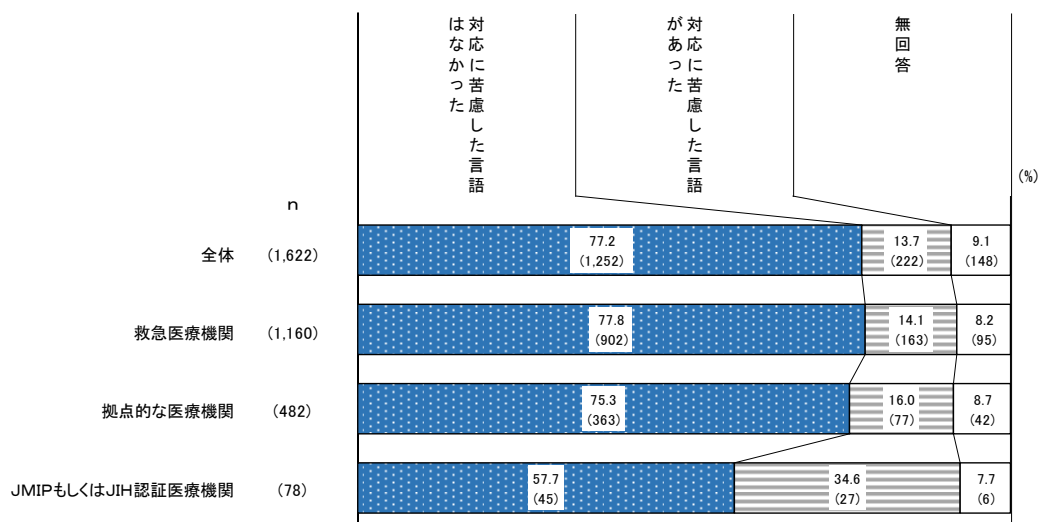


(7) - 4 現在使用している端末等の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語の有無 (SA+FA)

翻訳機能を備えているタブレット端末等を導入している医療機関に対して、現在使用している端末等の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語について聞いたところ、「対応に苦慮した言語はなかった」が 77.2%、「対応に苦慮した言語があった」が 13.7%、「無回答」が 9.1%となっている。

医療機関の種別でみると、「対応に苦慮した言語はなかった」が救急医療機関では 77.8%、拠点的な医療機関では 75.3%、JMIP もしくは JIH 認証医療機関では 57.7%となっている。

図表 I-3-7-4 現在使用している端末の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語



※対応に苦慮した言語抜粋：中国語、ベトナム語、タガログ語、ネパール語等

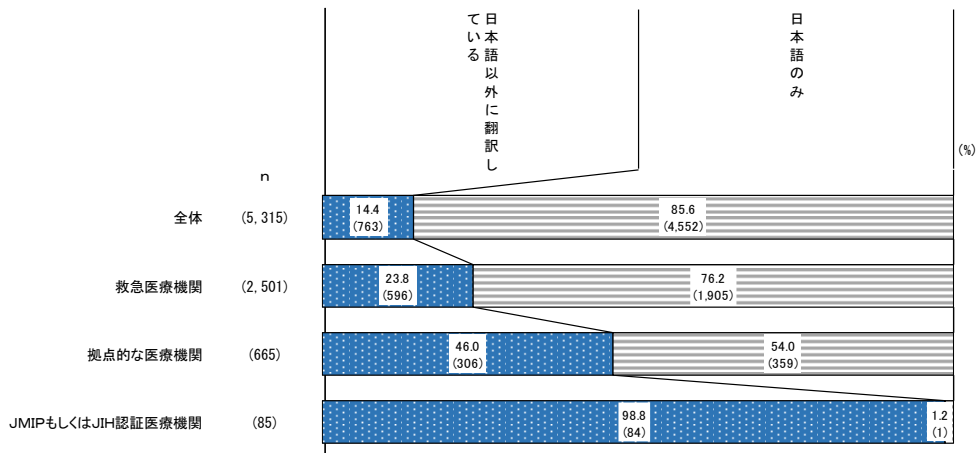
### 3-8. 院内案内図、院内表示

#### (8) - 1 院内案内図、院内表示の多言語化状況 (SA)

院内案内図、院内表示の多言語化状況について聞いたところ、「日本語以外に翻訳している」が14.4%、「日本語のみ」が85.6%となっている。

医療機関の種別でみると、「日本語以外に翻訳している」が、救急医療機関では23.8%、拠点的な医療機関では46.0%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では98.8%となっている。

図表 I-3-8-1 院内案内図、院内表示の多言語化状況

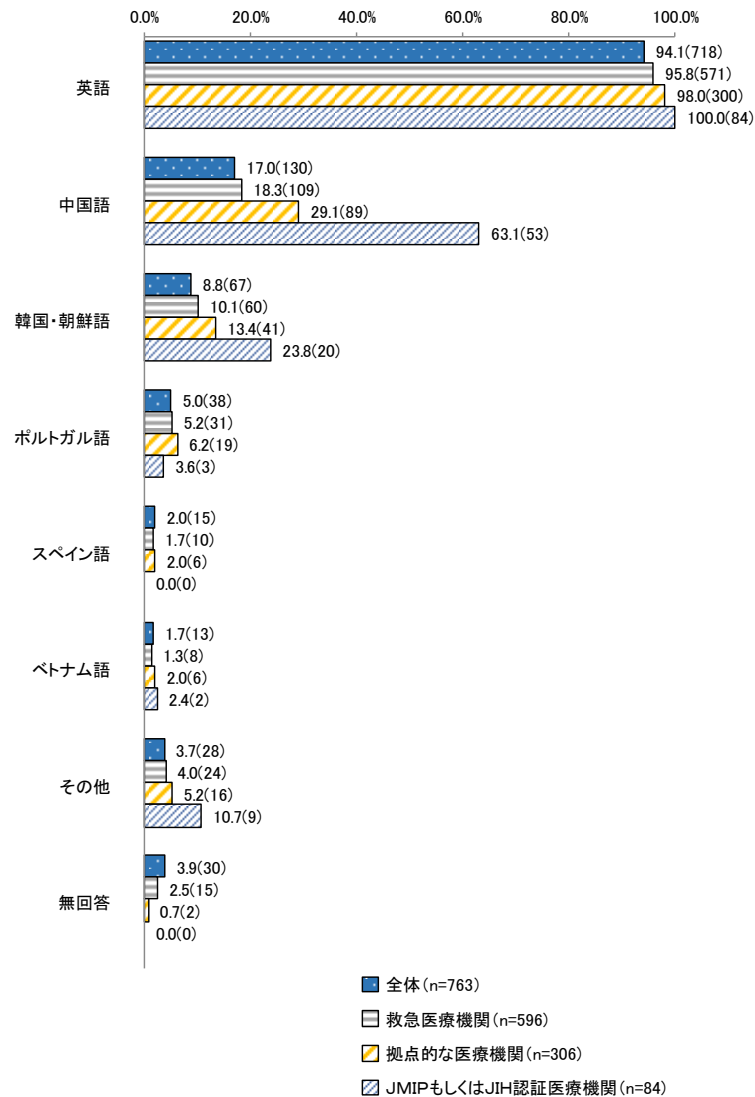


## (8) - 2 院内案内図、院内表示の対応言語 (MA+FA)

院内案内図、院内表示を日本語以外に翻訳していると回答した医療機関に対して、院内案内図、院内表示の対応言語について聞いたところ、「英語」が94.1%で最も高く、次いで「中国語」が17.0%となっている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「英語」が95.8%で最も高く、次いで「中国語」が18.3%となっている。拠点的な医療機関では「英語」が98.0%で最も高く、次いで「中国語」が29.1%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「英語」が100.0%で最も高く、次いで「中国語」が63.1%となっている。

図表 I-3-8-2 院内案内図、院内表示の対応言語

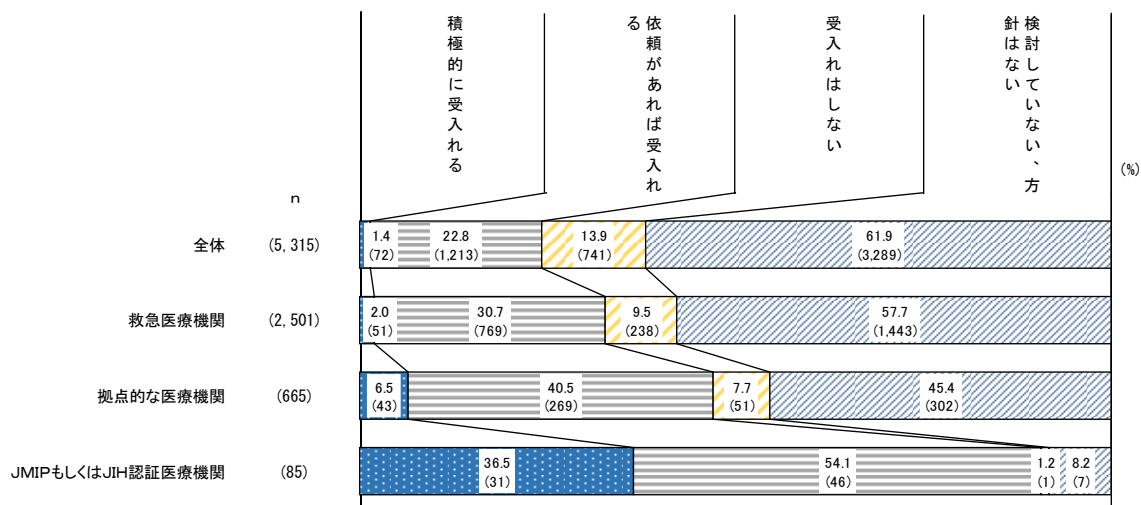


### 3-9. 訪日外国人患者（医療渡航）の今後の受入れ方針について（SA）

訪日外国人患者（医療渡航）の今後の受入れ方針について聞いたところ、「検討していない、方針はない」が61.9%で最も高く、次いで「依頼があれば受入れる」が22.8%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「検討していない、方針はない」が57.7%で最も高く、次いで「依頼があれば受入れる」が30.7%となっている。拠点的な医療機関では「検討していない、方針はない」が45.4%で最も高く、次いで「依頼があれば受入れる」が40.5%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「依頼があれば受入れる」が54.1%で最も高く、次いで「積極的に受入れる」が36.5%となっている。

図表 I-3-9 訪日外国人患者（医療渡航）の今後の受入れ方針について



### 3-10. 多言語に対応するためのその他の取組など（FA）

多言語に対応するためのその他の取組として、「問診票や同意書等書類やパンフレット等の多言語化」、「ホームページの多言語化」、「院内スタッフでの多言語の対応（語学研修や対応マニュアル、外国人採用を含む）」、「医療通訳者の派遣」、「通訳を同伴しての受診を患者に依頼」等の回答が得られた。

また、海外進出についての取組として、「海外の医療機関へのコンサルティング提供や連携」、「海外での病院建設、海外からの医療従事者の研修」、「海外の病院と技術提携を結び、職員間での交流」等の回答が得られた。

## 4. 医療費について

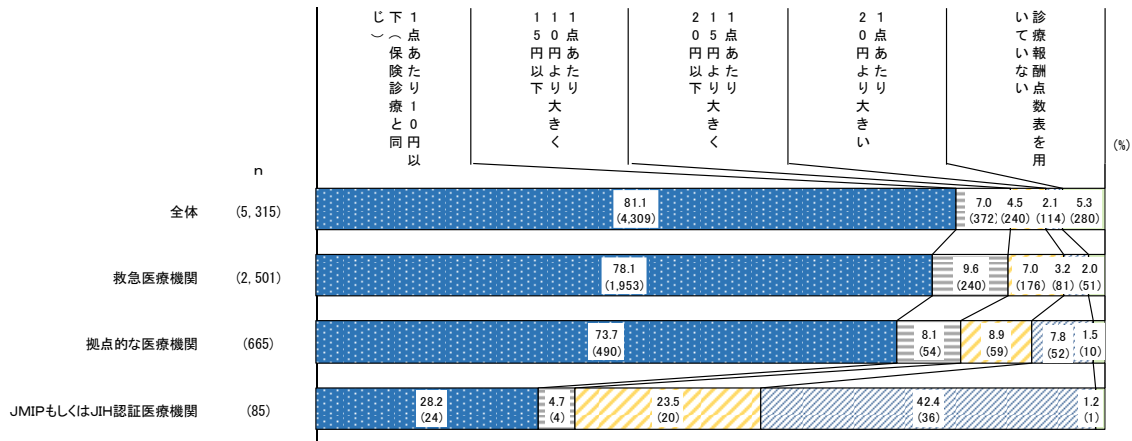
### 4-1. 医療費（自由診療で外国人患者を診療する場合の医療費）について

#### （1）自由診療での診療報酬点数表「1点」あたりの請求額（SA）

自由診療での診療報酬点数表「1点」あたりの金額（税抜き）について聞いたところ、「10円以下」が81.1%で最も高く、次いで「10円より大きく15円以下」が7.0%と続いている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「10円以下」が78.1%で最も高く、次いで「10円より大きく15円以下」が9.6%と続いている。拠点的な医療機関では「10円以下」が73.7%で最も高く、次いで「15円より大きく20円以下」が8.9%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「20円より大きい」が42.4%で最も高く、次いで「10円以下」が28.2%となっている。

図表 I-4-1-1 自由診療での診療報酬点数「1点」あたりの請求額（税抜き）

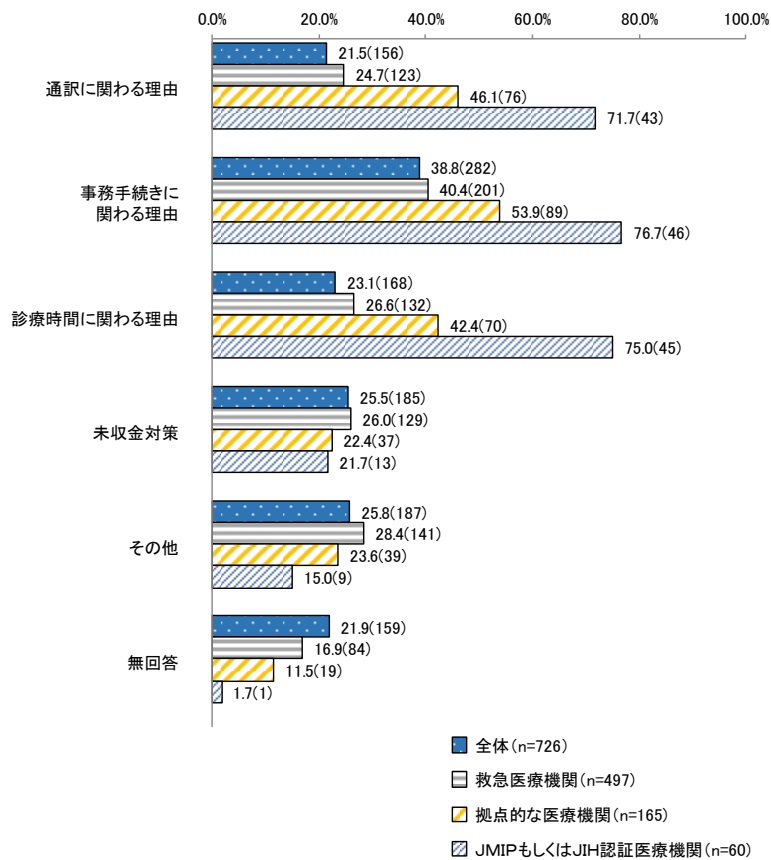


## (2) 自由診療での請求額を保険診療より高く設定している理由 (MA+FA)

診療報酬点数表1点あたりの請求額を10円より大きく設定していると回答した医療機関に対して、保険診療より高く設定している理由について聞いたところ、「事務手続きに関わる理由」が38.8%で最も高く、次いで「その他」が25.8%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「事務手続きに関わる理由」が40.4%で最も高く、次いで「その他」が28.4%となっている。拠点的な医療機関では「事務手続きに関わる理由」が53.9%で最も高く、次いで「通訳に関わる理由」が46.1%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「事務手続きに関わる理由」が76.7%で最も高く、次いで「診療時間に関わる理由」が75.0%となっている。

図表 I-4-1-2 保険診療より高く設定している理由



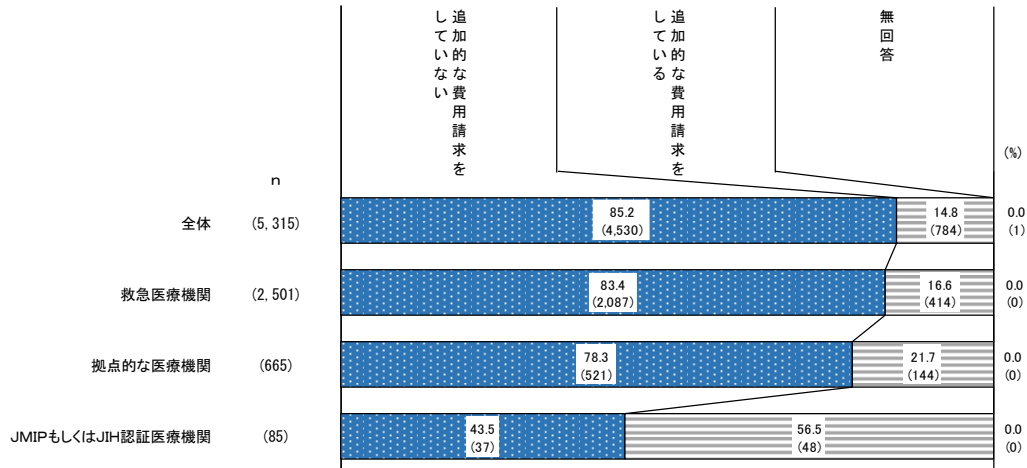


### (3) 自由診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況 (SA)

自由診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況について聞いたところ、「追加的な費用請求をしていない」が85.2%で、「追加的な費用請求をしている」が14.8%となっている。

医療機関の種別でみると、「追加的な費用請求をしていない」が救急医療機関では83.4%、拠点的な医療機関では78.3%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では43.5%となっている。

図表 I-4-1-3 自由診療での追加的費用の請求状況



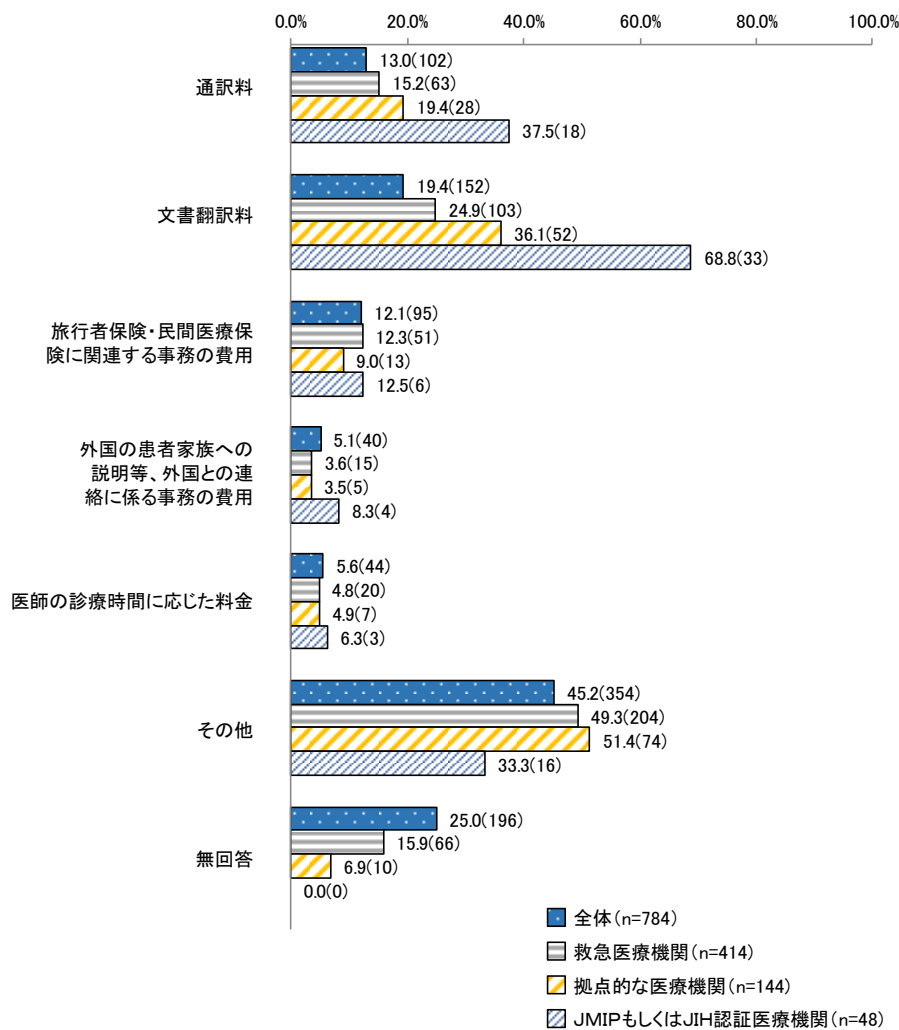
#### (4) 追加的な費用の内容 (MA+FA)

「診療報酬点数表に含まれない費用」の追加的な費用請求をしている医療機関に対して、その内容について聞いたところ、「その他」が45.2%で最も高く、次いで「文書翻訳料」が19.4%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「その他」が49.3%で最も高く、次いで「文書翻訳料」が24.9%となっている。拠点的な医療機関では「その他」が51.4%で最も高く、次いで「文書翻訳料」が36.1%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「文書翻訳料」が68.8%で最も高く、次いで「通訳料」が37.5%となっている。

その他として、診断書作成料、室料、保険外選定療養費等の回答があった。

図表 I-4-1-4 自由診療での追加的な費用の内容



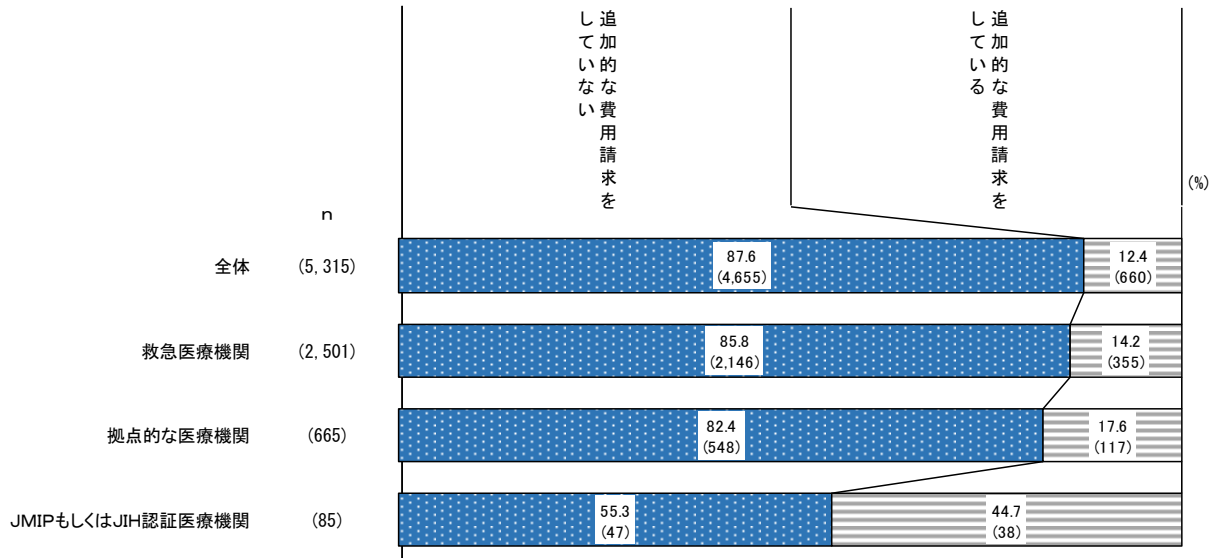
## 4-2. 医療費（保険診療で外国人患者を診療する場合の医療費）について

### (1) 保険診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況 (SA)

保険診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況について聞いたところ、「追加的な費用請求をしていない」が87.6%で、「追加的な費用請求をしている」が12.4%となっている。

医療機関の種別でみると、「追加的な費用請求をしていない」が救急医療機関では85.8%、拠点的な医療機関では82.4%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では55.3%となっている。

図表 I-4-2-1 保険診療での追加的費用の請求状況



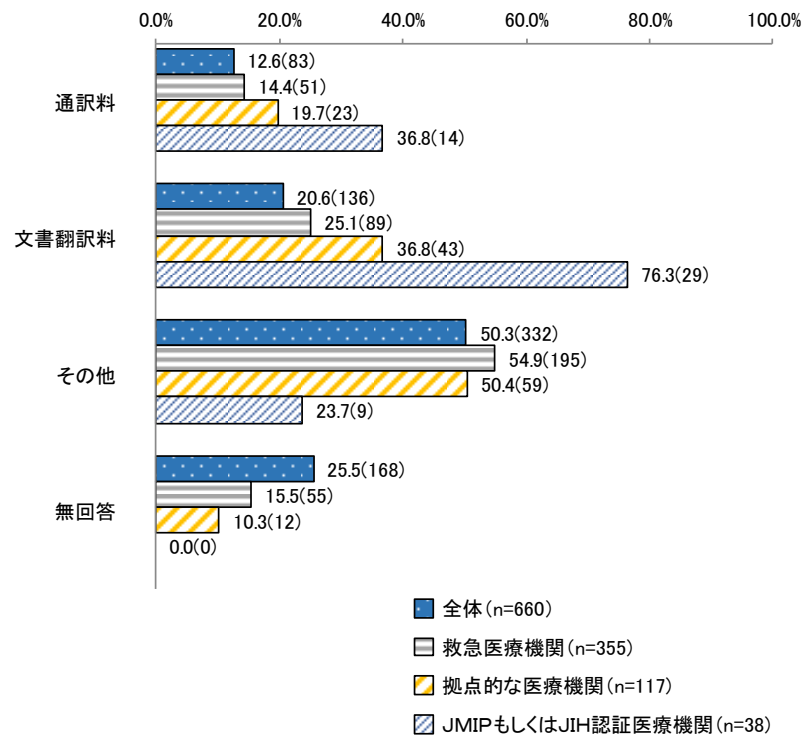
## (2) 保険診療での診療報酬点数表に含まれない追加的費用の内容 (MA+FA)

「診療報酬点数表に含まれない費用」の追加的な費用請求をしている医療機関に対して、その内容について聞いたところ、「その他」が50.3%で最も高く、次いで「文書翻訳料」が20.6%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「その他」が54.9%で最も高く、次いで「文書翻訳料」が25.1%となっている。拠点的な医療機関では「その他」が50.4%で最も高く、次いで「文書翻訳料」が36.8%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「文書翻訳料」が76.3%で最も高く、次いで「通訳料」が36.8%となっている。

その他として、診断書作成料、室料、保険外選定療養費等の回答があった。

図表 I-4-2-2 保険診療での追加的費用の内容



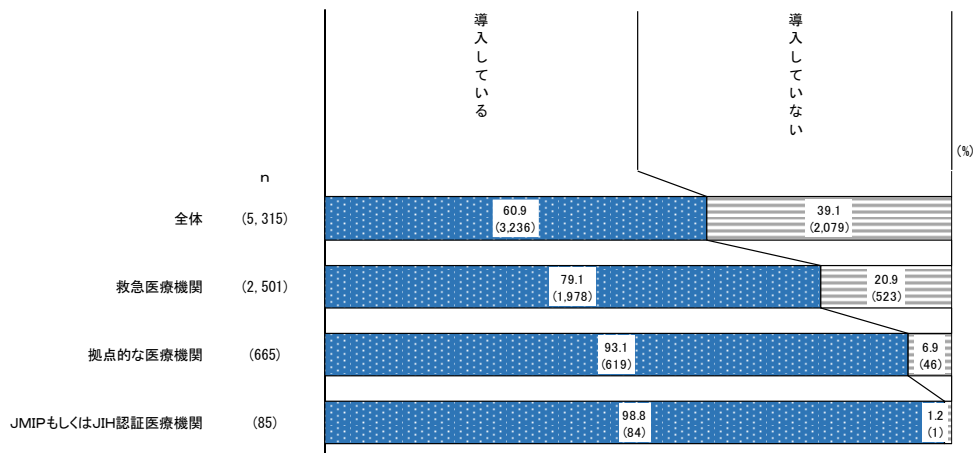
## 5. キャッシュレス決済について

### (1) クレジットカード（デビットカードを含む）を利用した決済の導入状況（SA）

クレジットカードを利用した決済の導入状況について聞いたところ、「導入している」が60.9%、「導入していない」が39.1%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「導入している」が79.1%、「導入していない」が20.9%、拠点的な医療機関では「導入している」が93.1%、「導入していない」が6.9%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では「導入している」が98.8%、「導入していない」が1.2%となっている。

図表 I-5-1 クレジットカード（デビットカードを含む）を利用した決済の導入状況

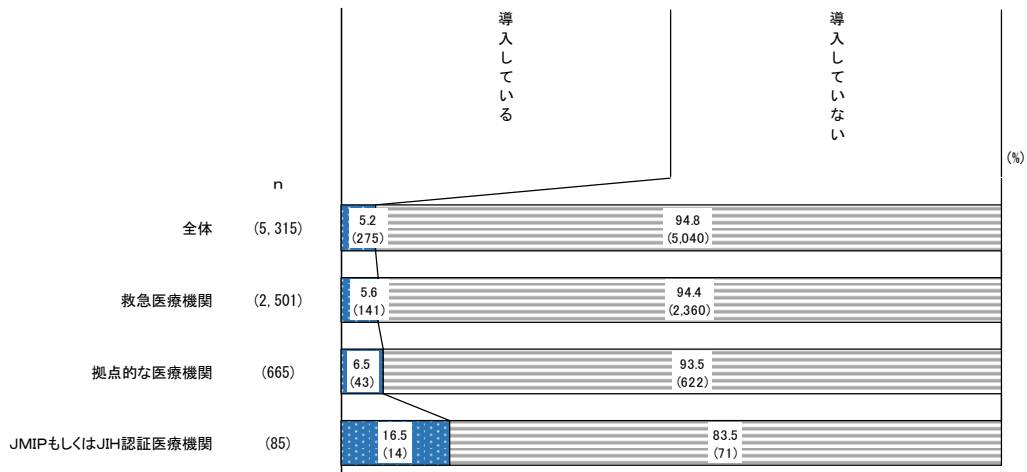


### (2) QRコードを利用した決済の導入状況（SA）

QRコードを利用した決済の導入状況について聞いたところ、「導入している」が5.2%、「導入していない」が94.8%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「導入している」が5.6%、「導入していない」が94.4%、拠点的な医療機関では「導入している」6.5%、「導入していない」が93.5%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では「導入している」が16.5%、「導入していない」が83.5%となっている。

図表 I-5-2 QRコードを利用した決済の導入状況

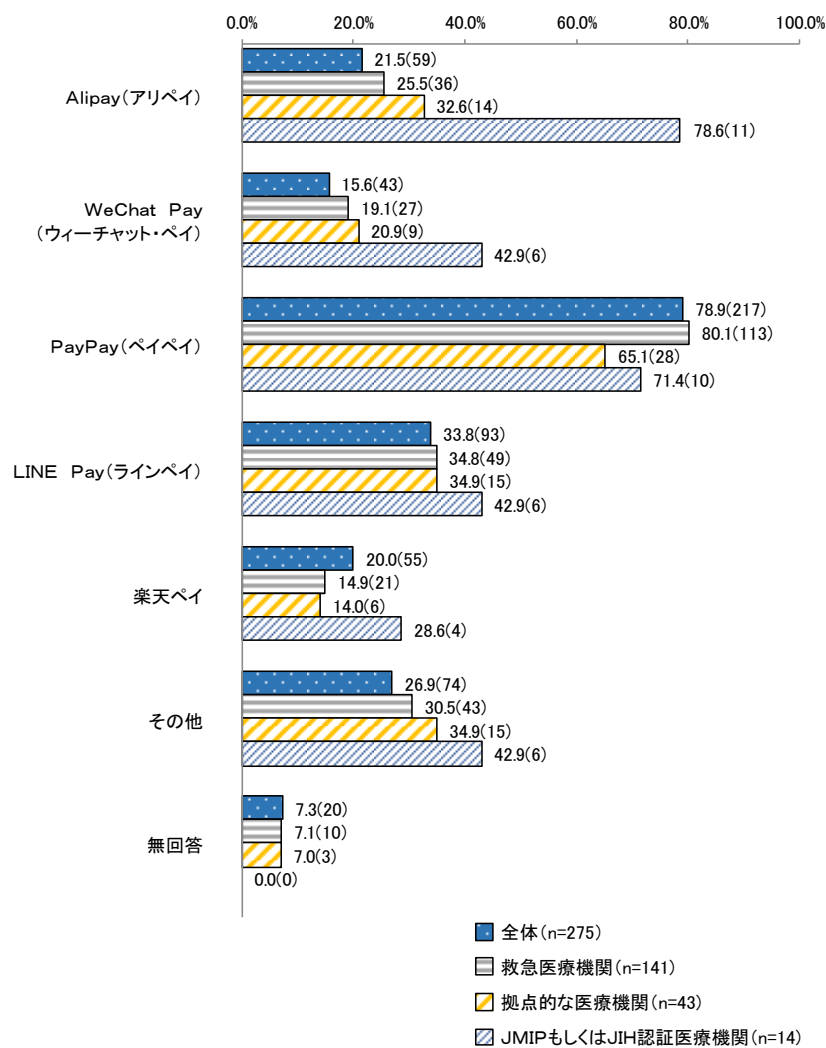


### (3) 対応している QR コードサービス (MA+FA)

QR コードを利用した決済を導入している医療機関に対して、対応している QR コードサービスについて聞いたところ、「PayPay(ペイペイ)」が 78.9%で最も高く、次いで「LINE Pay (ライン・ペイ)」が 33.8%、「その他」が 26.9%となっている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「PayPay(ペイペイ)」が 80.1%で最も高く、次いで「LINE Pay (ライン・ペイ)」が 34.8%となっている。拠点的な医療機関では「PayPay(ペイペイ)」が 65.1%で最も高く、次いで「LINE Pay (ライン・ペイ)」と「その他」がそれぞれ 34.9%となっている。JMIP もしくは JIH 認証医療機関では「Alipay (アリペイ)」が 78.6%で最も高く、次いで「PayPay(ペイペイ)」が 71.4%となっている。

図表 I-5-3 対応している QR コードサービス

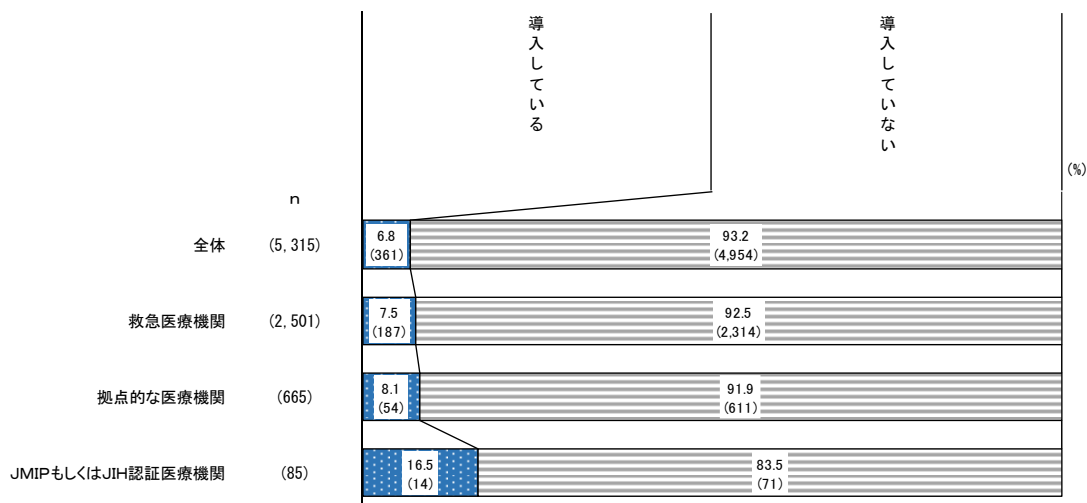


#### (4) その他の電子マネーを利用した決済の導入状況 (SA)

その他の電子マネーを利用した決済の導入状況について聞いたところ、「導入している」が6.8%、「導入していない」が93.2%となっている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「導入している」が7.5%、「導入していない」が92.5%、拠点的な医療機関では「導入している」が8.1%、「導入していない」が91.9%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では「導入している」が16.5%、「導入していない」が83.5%となっている。

図表 I-5-4 その他の電子マネーを利用した決済の導入状況

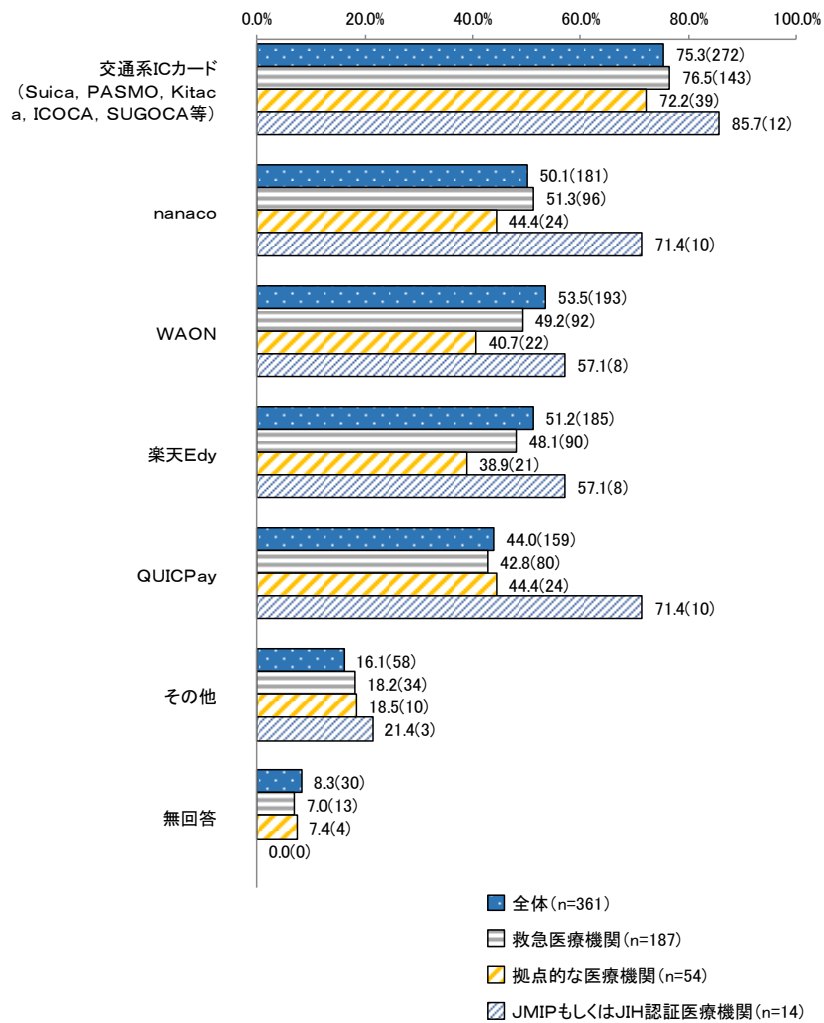


### (5) その他対応している電子マネー (MA+FA)

その他の電子マネーを利用した決済を導入している医療機関に対して、対応しているサービスについて聞いたところ、「交通系 IC カード」が 75.3%で最も高く、次いで「WAON」が 53.5%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「交通系 IC カード」が 76.5%で最も高く、次いで「nanaco」が 51.3%と続いている。拠点的な医療機関では、「交通系 IC カード」が 72.2%で最も高く、次いで「nanaco」と「QUIC Pay」が 44.4%と続いている。JMIP もしくは JIH 認証医療機関では「交通系 IC カード」が 85.7%で最も高く、次いで「nanaco」と「QUIC Pay」がそれぞれ 71.4%と続いている。

図表 I-5-5 その他対応している電子マネー



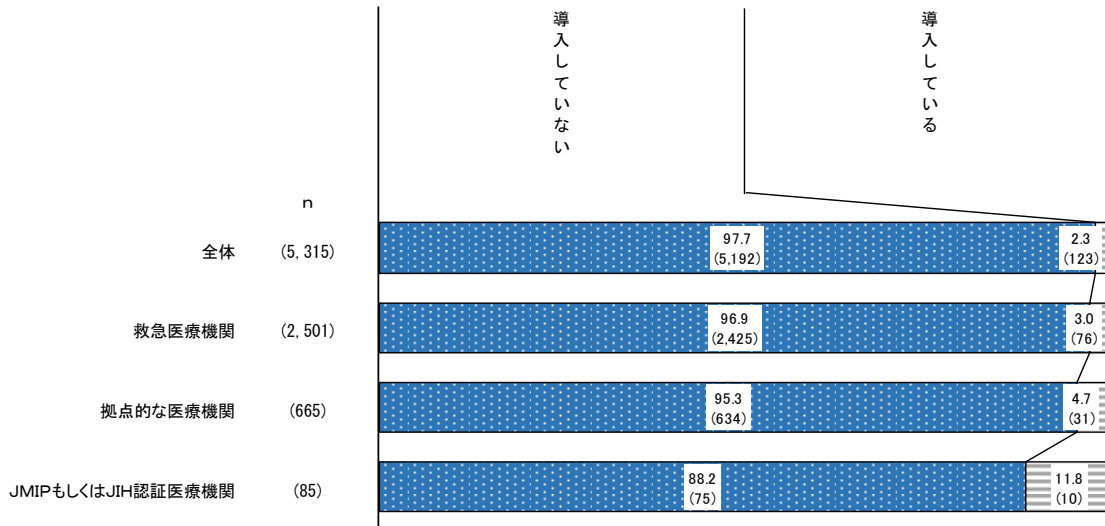


## (6) その他の決済サービスの導入状況 (SA)

その他の決済サービスの導入状況について聞いたところ、「導入している」が2.3%、「導入していない」が97.7%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「導入している」が3.0%、「導入していない」が96.9%、拠点的な医療機関では「導入している」が4.7%、「導入していない」が95.3%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では「導入している」が11.8%、「導入していない」が88.2%となっている。

図表 I-5-6 その他の決済サービスの導入状況



## (7) その他の決済サービスの利用状況 (FA)

その他の決済サービスの利用状況について聞いたところ、「口座振替 (口座引き落とし)」、「銀行振込・ゆうちょ払込」、「コンビニ支払い」、等の回答が得られた。

## 6. 未収金等への対策について

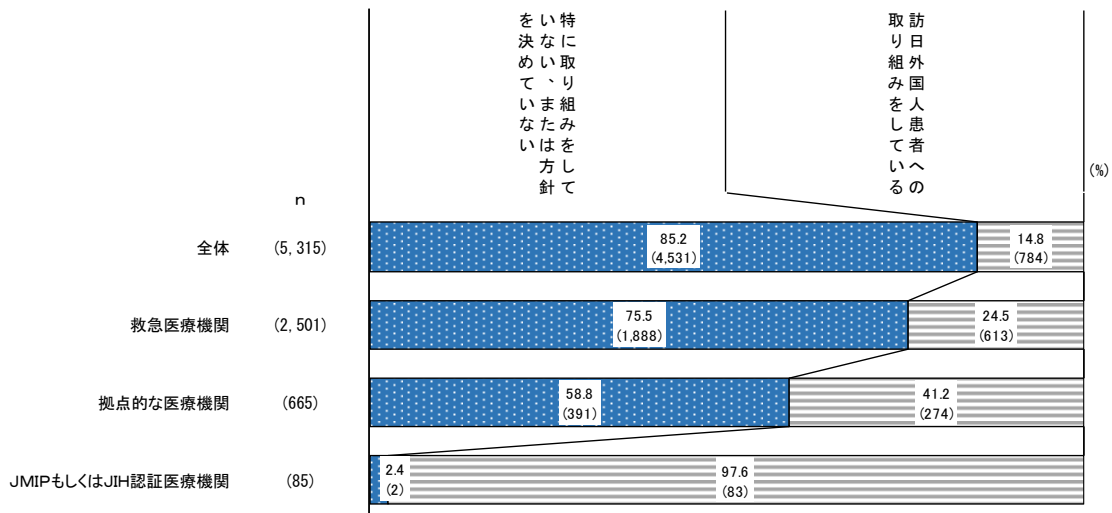
### 6-1. 訪日外国人患者を診療する際に実施している取り組み

#### (1) - 1 訪日外国人患者への取り組み状況 (SA)

訪日外国人患者への取組み状況について聞いたところ、「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」が85.2%、「訪日外国人患者への取り組みをしている」が14.8%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」が75.5%で、「訪日外国人患者への取り組みをしている」が24.5%となっている。拠点的な医療機関では「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」が58.8%で、「訪日外国人患者への取り組みをしている」が41.2%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」が2.4%で、「訪日外国人患者への取り組みをしている」が97.6%となっている。

図表 I-6-1-1 訪日外国人患者への取り組み状況

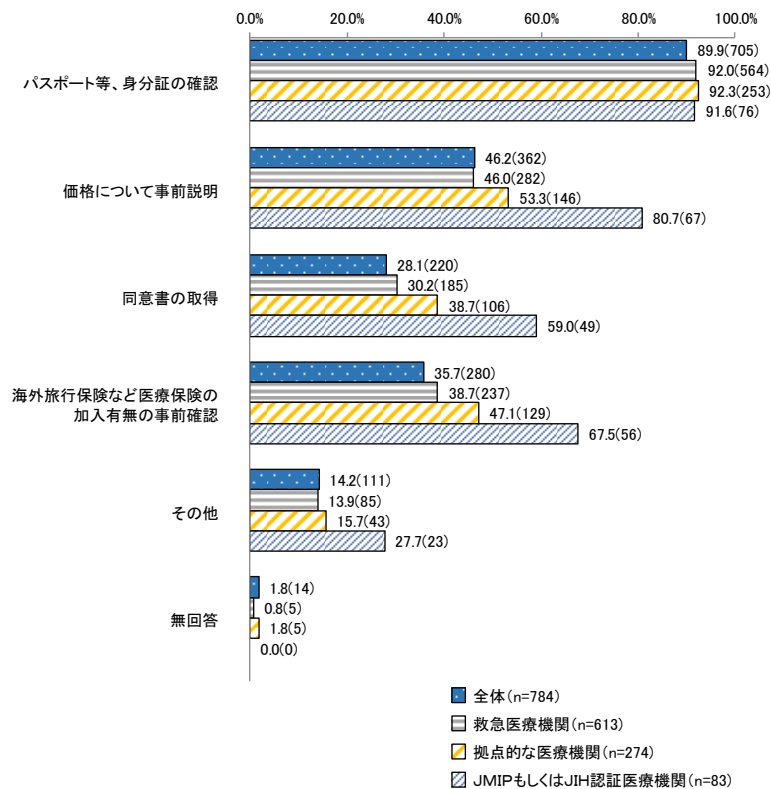


## (1) - 2 訪日外国人患者に対して実施している取り組み (MA+FA)

訪日外国人患者に対して実施している取り組みについて聞いたところ、「パスポート等、身分証の確認」が89.9%で最も高く、次いで「価格について事前説明」が46.2%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「パスポート等、身分証の確認」が92.0%で最も高く、次いで「価格について事前説明」が46.0%と続いている。拠点的な医療機関では「パスポート等、身分証の確認」が92.3%で最も高く、次いで「価格について事前説明」が53.3%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「パスポート等、身分証の確認」が91.6%で最も高く、次いで「価格について事前説明」が80.7%と続いている。

図表 I-6-1-2 訪日外国人患者に対して実施している取り組み

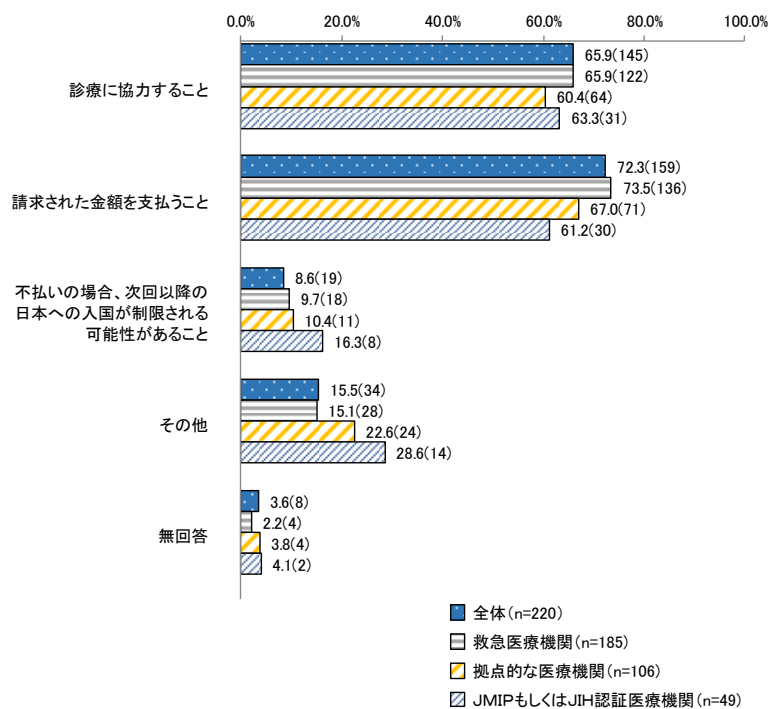


### (1) - 3 同意書の同意内容 (MA+FA)

訪日外国人患者に『同意書の取得』を実施していると回答した医療機関に対して、同意書の同意内容について聞いたところ、「請求された金額を支払うこと」が72.3%で最も高く、次いで「診療に協力すること」が65.9%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「請求された金額を支払うこと」が73.5%で最も高く、次いで「診療に協力すること」が65.9%と続いている。拠点的な医療機関では「請求された金額を支払うこと」が67.0%で最も高く、次いで「診療に協力すること」が60.4%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「診療に協力すること」が63.3%で最も高く、次いで「請求された金額を支払うこと」が61.2%と続いている。

図表 I-6-1-3 同意書の同意内容



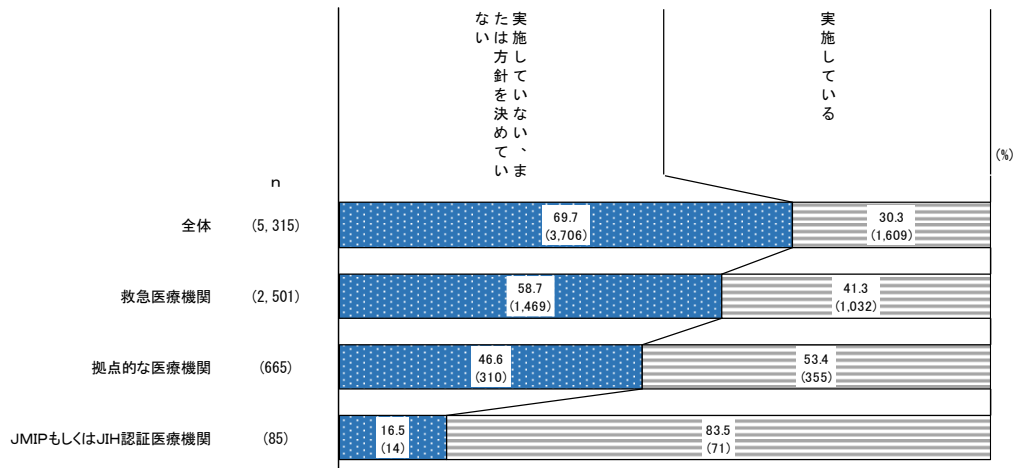
## 6-2. 在留外国人患者を診療する際に実施している取り組み

### (2) - 1 在留外国人患者への保険証以外による本人確認実施の有無 (SA)

在留外国人患者への保険証以外による本人確認実施の有無について聞いたところ、「実施していない、または方針を決めていない」が69.7%、「実施している」が30.3%となっている。

医療機関の種別でみると、「実施している」は、救急医療機関では41.3%、拠点的な医療機関では53.4%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では83.5%となっている。

図表 I-6-2-1 在留外国人への保険証以外による本人確認実施の有無

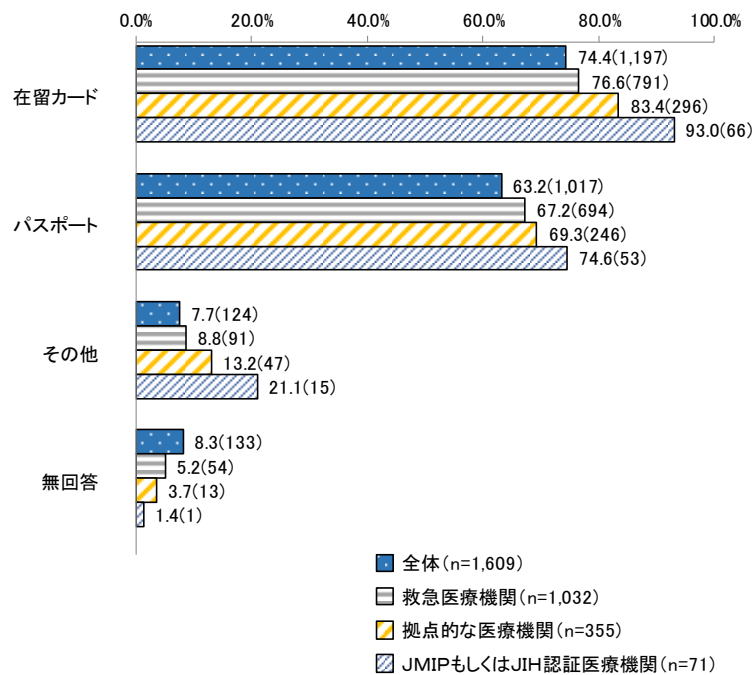


## (2) - 2 本人確認時に提示を求めている本人確認資料 (MA+FA)

在留外国人患者について、保険証以外による本人確認を実施していると回答した医療機関に対して、本人確認時に提示を求めているものについて聞いたところ、「在留カード」が74.4で最も高く、次いで「パスポート」が63.2%と続いている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では「在留カード」が76.6%で最も高く、次いで「パスポート」が67.2%と続いている。拠点的な医療機関では「在留カード」が83.4%で最も高く、次いで「パスポート」が69.3%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「在留カード」が93.0%で最も高く、次いで「パスポート」が74.6%と続いている。

図表 I-6-2-2 本人確認時に提示を求めているもの



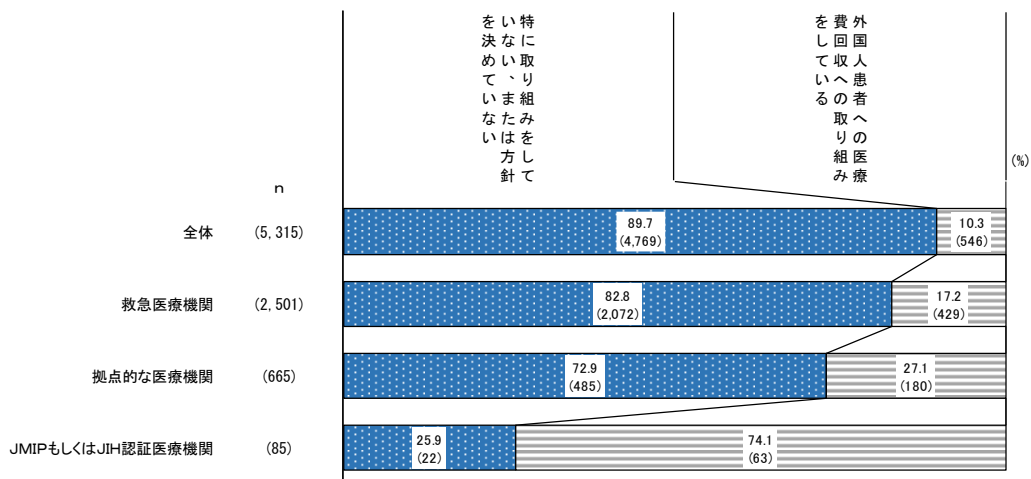
### 6-3. 外国人患者の医療費回収に対して実施している方法

#### (3) - 1 外国人患者の医療費回収に対しての取り組み状況 (SA)

外国人患者の医療費回収に対しての取り組み状況について聞いたところ、「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」が 89.7%、「外国人患者への医療費回収への取り組みをしている」が 10.3%となっている。

医療機関の種別でみると、「外国人患者への医療費回収への取り組みをしている」は、救急医療機関では 17.2%、拠点的な医療機関では 27.1%、JMIP もしくは JIH 認証医療機関では 74.1%となっている。

図表 I-6-3-1 外国人患者の医療費回収に対しての取り組み状況



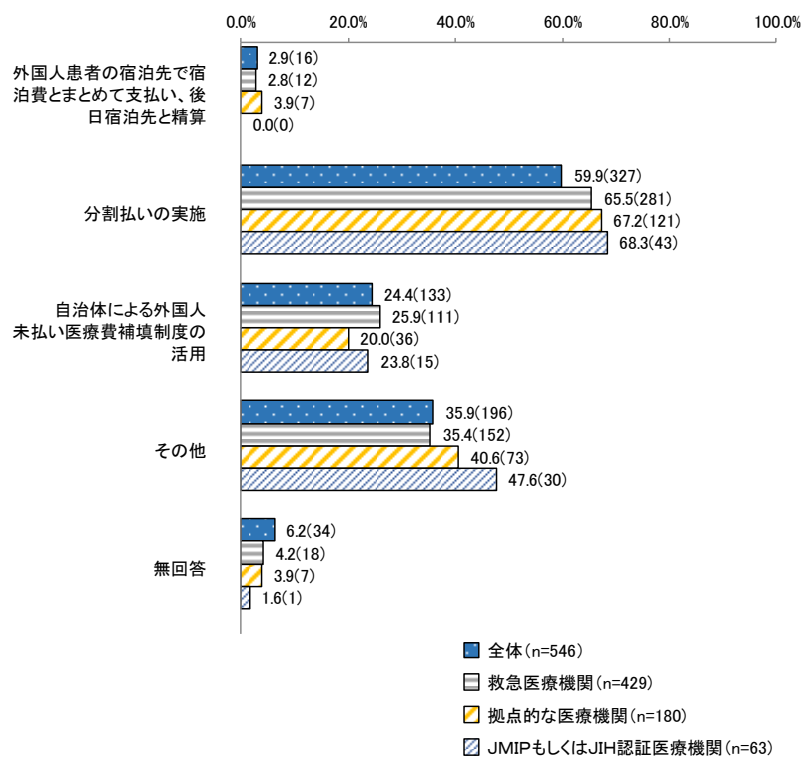
### (3) - 2 医療費の回収方法 (MA+FA)

外国人患者への医療費回収の取り組みをしていると回答した医療機関に対して、外国人患者の医療費の回収方法について聞いたところ、「分割払いの実施」が59.9%で最も高く、次いで「その他」が35.9%と続いている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では「分割払いの実施」が65.5%で最も高く、次いで「その他」が35.4%と続いている。拠点的な医療機関では「分割払いの実施」が67.2%で最も高く、次いで「その他」が40.6%と続いている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では「分割払いの実施」が68.3%で最も高く、次いで「その他」が47.6%と続いている。

その他として、法律事務所に依頼、医業未収金補償保険への加入等の回答があった。

図表 I-6-3-2 医療費の回収方法





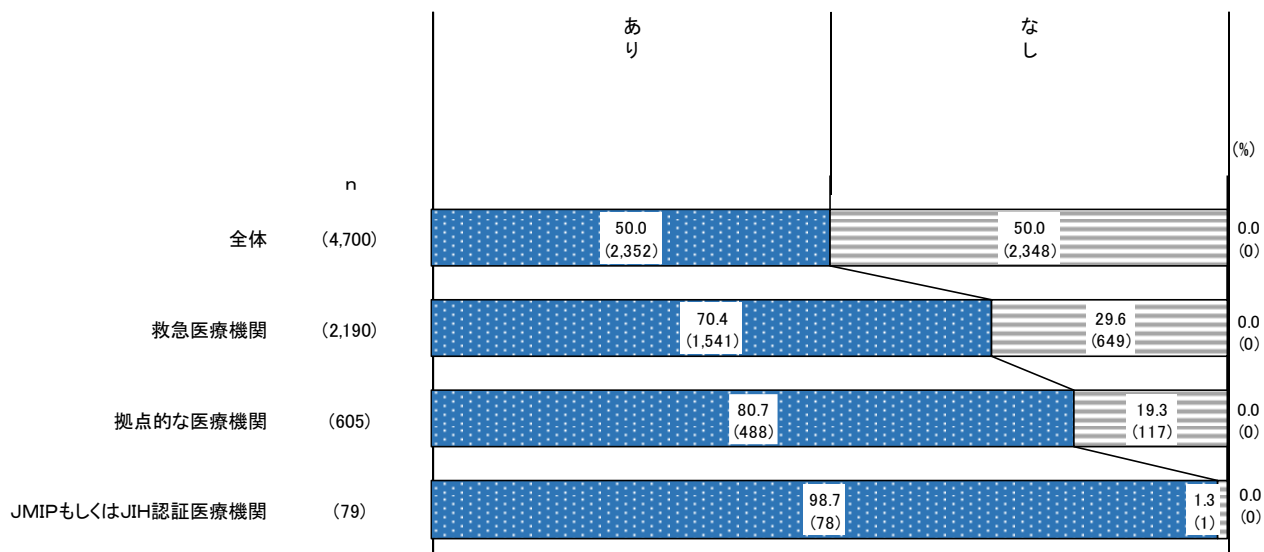
## II. 調査票 B 結果

### 1. 外国人患者受入れの有無 (SA)

外国人患者受入れの有無について聞いたところ、「あり」が 50.0%、「なし」が 50.0%となっている。

医療機関の種別でみると、「あり」が救急医療機関では 70.4%、拠点的な医療機関では 80.7%、JMIP もしくは JIH 認証医療機関では 98.7%となっている。

図表 II-1 外国人患者受入れの有無



## 2. 在留外国人患者の受入れ実績について

### (1) 受入れた在留外国人の患者数 (FA)

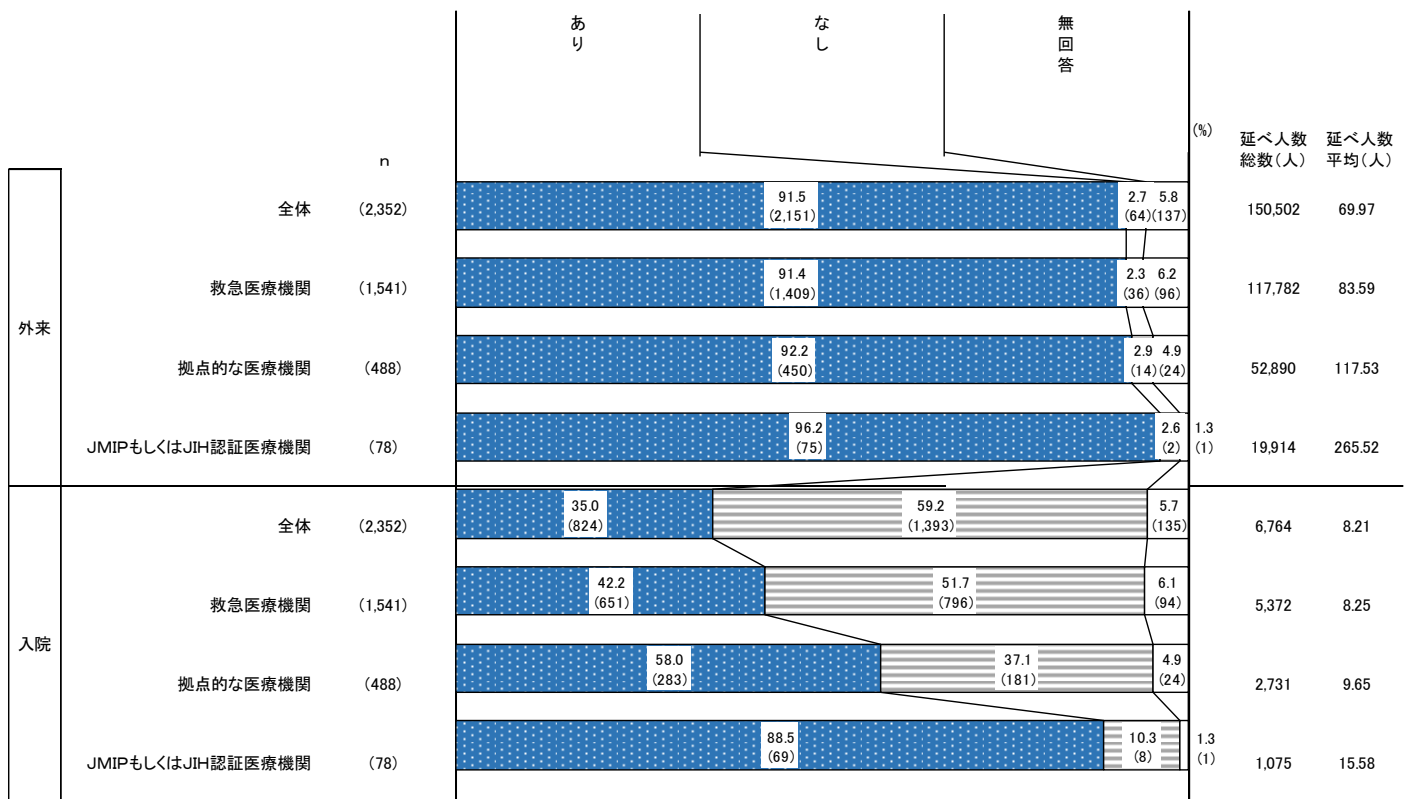
外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた在留外国人患者数について聞いたところ、外来患者延数では1名以上「あり」と回答した医療機関が91.5%、外来患者延数「なし」と回答した医療機関が2.7%となっており、新入院患者数では1名以上「あり」が35.0%、新入院患者数「なし」が59.2%となっている。

医療機関の種別でみると、外来では「あり」が救急医療機関では91.4%、拠点的な医療機関では92.2%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では96.2%となっており、入院では「あり」が救急医療機関では42.2%、拠点的な医療機関では58.0%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では88.5%となっている。

延べ人数はそれぞれ150,502人(外来)、6,764人(入院)、平均人数はそれぞれ69.97人(外来)、8.21人(入院)となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、受入れ「あり」が外来で1,409機関(91.4%)、入院で651機関(42.2%)となっており、延べ人数はそれぞれ117,782人(外来)、5,372人(入院)、平均人数はそれぞれ83.59人(外来)、8.25人(入院)となっている。拠点的な医療機関では、受入れ「あり」が外来で450機関(92.2%)、入院で283機関(58.0%)となっており、延べ人数はそれぞれ52,890人(外来)、2,731人(入院)、平均人数はそれぞれ117.53人(外来)、9.65人(入院)となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、受入れ「あり」が外来で75機関(96.2%)、入院で69機関(88.5%)となっており、延べ人数はそれぞれ19,914人(外来)、1,075人(入院)、平均人数はそれぞれ265.52人(外来)、15.58人(入院)となっている。

図表Ⅱ-2-1 在留外国人患者受入れの有無



## (2) 公的医療保険の未加入者の延べ人数 (在留外国人) (FA)

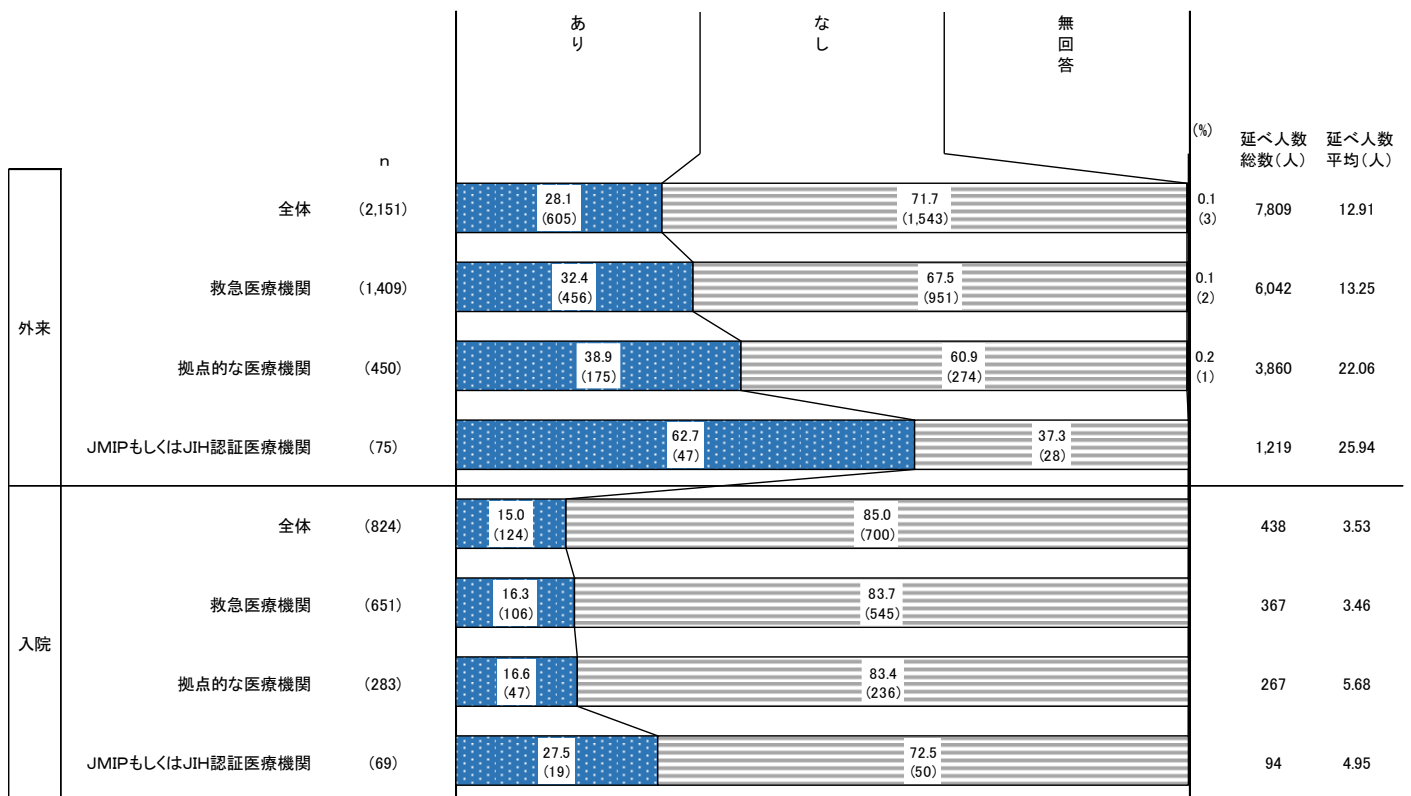
在留外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた在留外国人患者の公的医療保険の未加入者の延べ人数について聞いたところ、外来では1名以上の未加入者「あり」と回答した医療機関が28.1%、未加入者「なし」と回答した医療機関が71.7%となっており、入院では「あり」が15.0%、「なし」が85.0%となっている。

医療機関の種別でみると、外来では「あり」が救急医療機関では32.4%、拠点的な医療機関では38.9%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では62.7%となっており、入院では「あり」が救急医療機関では16.3%、拠点的な医療機関では16.6%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では27.5%となっている。

受入れ患者の延べ人数はそれぞれ7,809人(外来)、438人(入院)、平均人数はそれぞれ12.91人(外来)、3.53人(入院)となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来で456機関(32.4%)、入院で106機関(16.3%)となっており、延べ人数はそれぞれ6,042人(外来)、367人(入院)、平均人数はそれぞれ13.25人(外来)、3.46人(入院)となっている。拠点的な医療機関では、外来で175機関(38.9%)、入院で47機関(16.6%)となっており、延べ人数はそれぞれ3,860人(外来)、267人(入院)、平均人数はそれぞれ22.06人(外来)、5.68人(入院)となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来で47機関(62.7%)、入院で19機関(27.5%)となっており、延べ人数はそれぞれ1,219人(外来)、94人(入院)、平均人数はそれぞれ25.94人(外来)、4.95人(入院)となっている。

図表Ⅱ-2-2 公的医療保険の未加入者の有無 (在留外国人)



### (3) 民間医療保険利用者の延べ人数（在留外国人）(FA)

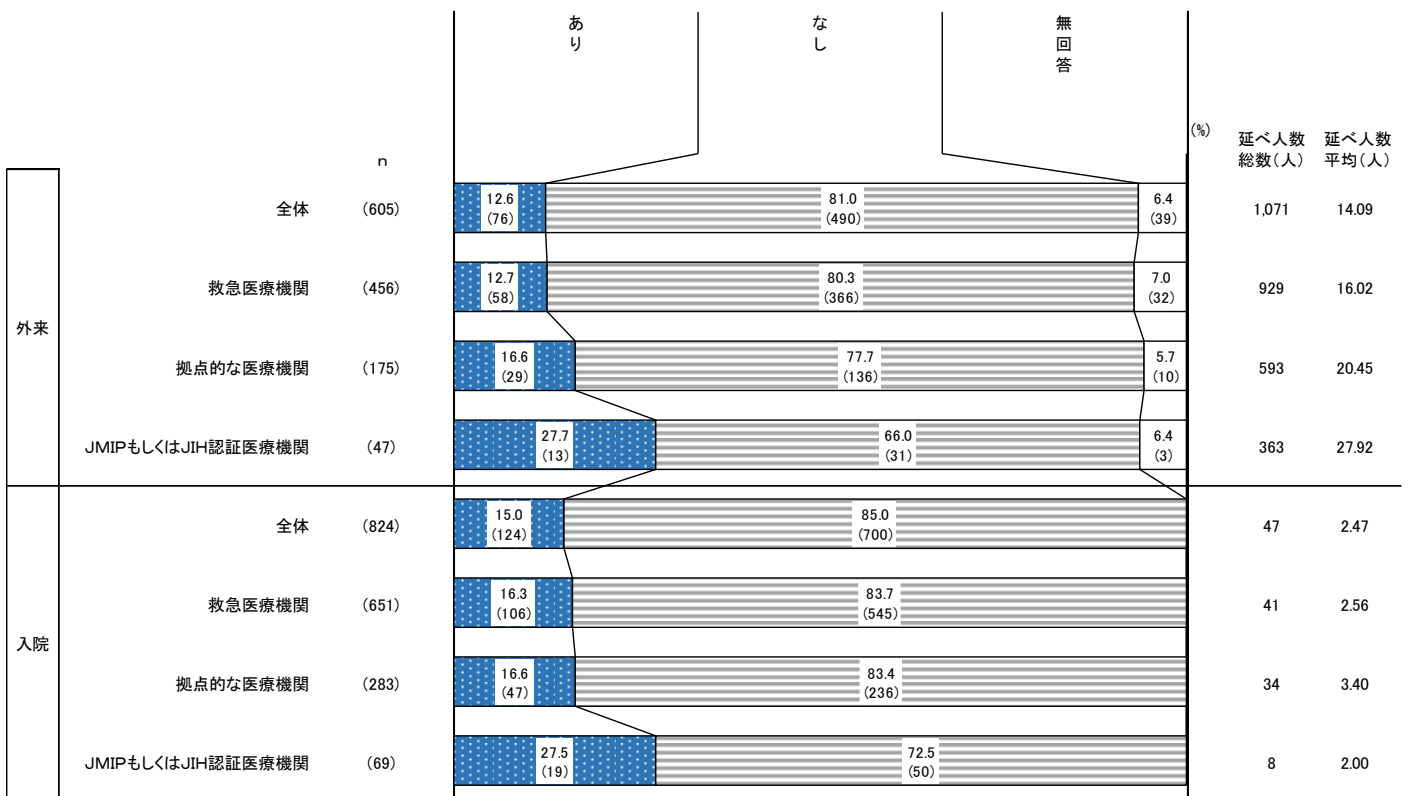
在留外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、公的医療保険に未加入の在留外国人患者のうち、民間医療保険利用者の延べ人数について聞いたところ、外来では、1名以上の利用者「あり」と回答した医療機関が12.6%、利用者「なし」と回答した医療機関が81.0%となっており、入院では「あり」が15.0%、「なし」が85.0%となっている。

医療機関の種別でみると、外来では「あり」が、救急医療機関では12.7%、拠点的な医療機関では16.6%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では27.7%、入院では「あり」が、救急医療機関では16.3%、拠点的な医療機関では16.6%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では27.5%となっている。

延べ人数はそれぞれ1,071人（外来）、47人（入院）、平均人数はそれぞれ14.09人（外来）、2.47人（入院）となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来で58機関（12.7%）、入院で106機関（16.3%）となっており、延べ人数はそれぞれ929人（外来）、41人（入院）、平均人数はそれぞれ16.02人（外来）、2.56人（入院）となっている。拠点的な医療機関では、外来で29機関（16.6%）、入院で47機関（16.6%）となっており、延べ人数はそれぞれ593人（外来）、34人（入院）、平均人数はそれぞれ20.45人（外来）、3.40人（入院）となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来で13機関（27.7%）、入院で19機関（27.5%）となっており、延べ人数はそれぞれ363人（外来）、8人（入院）、平均人数はそれぞれ27.92人（外来）、2.00人（入院）となっている。

図表 II-2-3 民間医療保険利用者の有無（在留外国人）

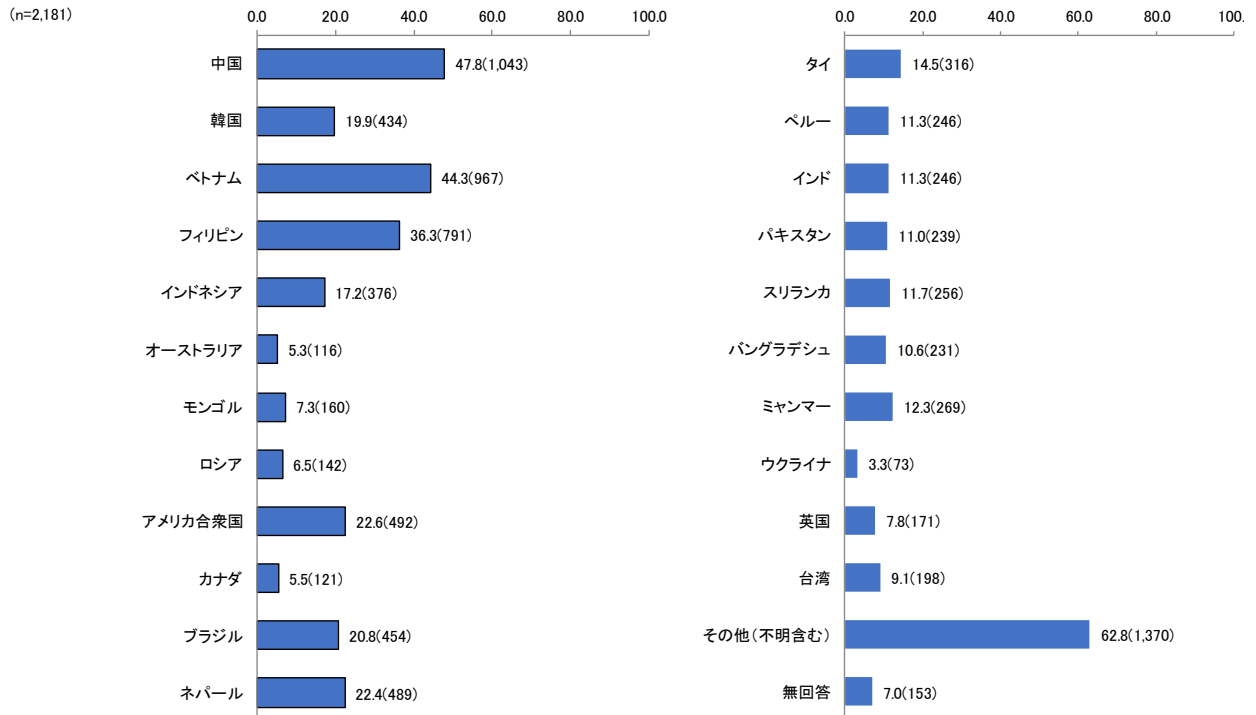


#### (4) 受入れた在留外国人患者の国籍別の延べ患者数 (FA)

在留外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた在留外国人患者の国籍について聞いたところ、「その他（不明含む）」籍の患者を受入れた医療機関が全体の62.8%で最も高く、次いで「中国」籍が47.8%と続いている。

また、国籍別在留外国人患者の総数については、下表の通りとなっている。

図表Ⅱ-2-4 受入れた在留外国人患者の国籍



図表Ⅱ-2-4-1 受入れた在留外国人患者の国籍別人数

	中国	韓国	ベトナム	フィリピン	インドネシア	オーストラリア	モンゴル	ロシア	アメリカ合衆国	カナダ	ブラジル	ネパール
回答医療機関数 (機関)	1,043	434	967	791	376	116	160	142	492	121	454	489
総数 (人)	15,022	3,715	6,618	7,845	1,095	239	381	374	2,960	273	8,049	2,801
平均 (人)	14.40	8.56	6.84	9.92	2.91	2.06	2.38	2.63	6.02	2.26	17.73	5.73
	タイ	ペルー	インド	パキスタン	スリランカ	バングラデシュ	ミャンマー	ウクライナ	英国	台湾	その他 (不明含む)	
回答医療機関数 (機関)	316	246	246	239	256	231	269	73	171	198	1,370	
総数 (人)	1,537	1,943	929	949	1,226	1,001	803	160	420	729	28,998	
平均 (人)	4.86	7.90	3.78	3.97	4.79	4.33	2.99	2.19	2.46	3.68	21.17	

※表中の「総数」は各国籍で回答のあった人数の合計、「平均」は「総数」を各国籍に回答した医療機関数で割って算出している。

### 3. 訪日外国人患者（医療渡航を除く）の受入れ実績について

#### (1) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の延べ患者数（FA）

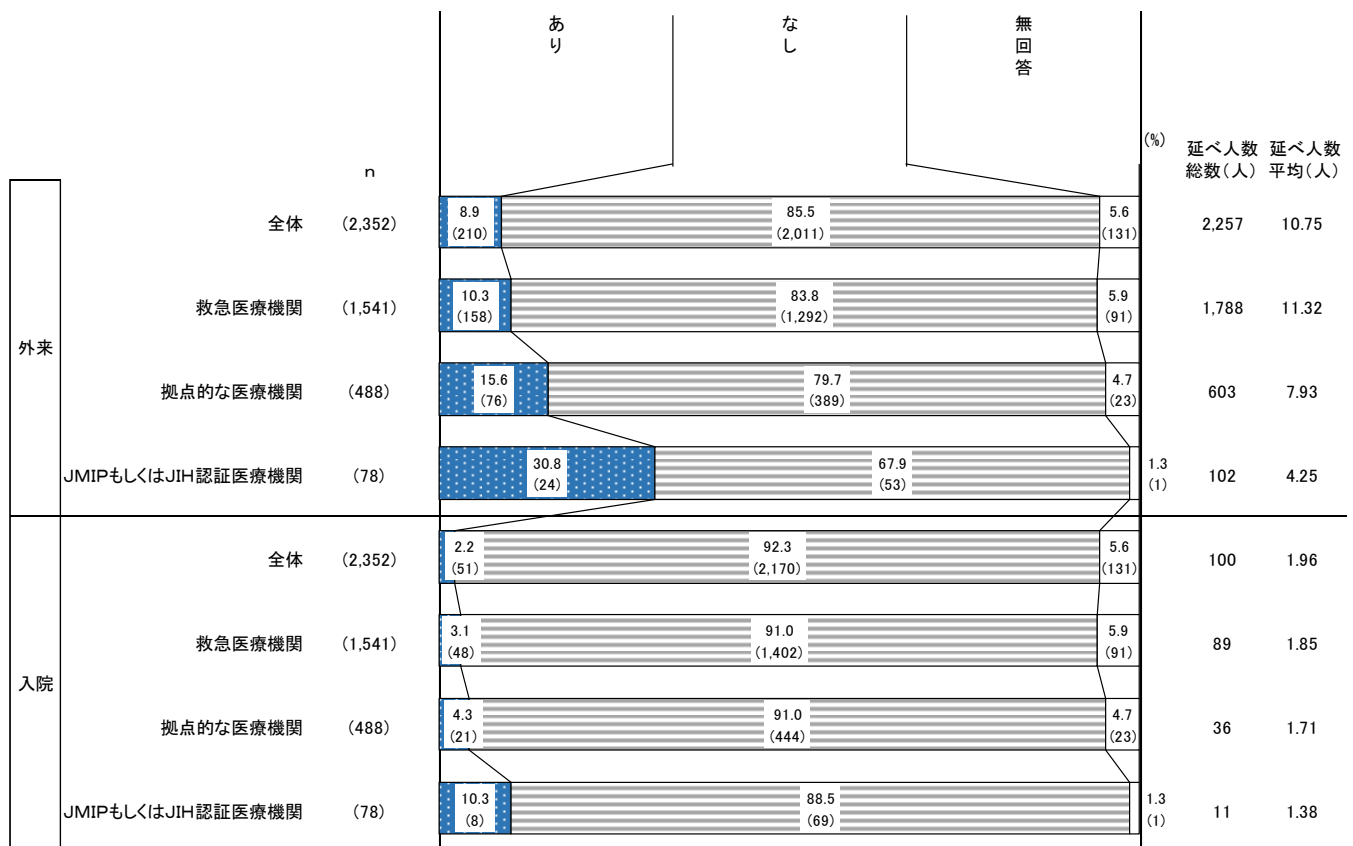
外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）について聞いたところ、外来患者延数では1名以上「あり」と回答した医療機関が8.9%、外来患者延数「なし」と回答した医療機関が85.5%となっており、新入院患者数では1名以上「あり」が2.2%、新入院患者数「なし」が92.3%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来では「あり」が10.3%、「なし」が83.8%となっており、入院では「あり」が3.1%、「なし」が91.0%となっている。拠点的な医療機関では、外来では「あり」が15.6%、「なし」が79.7%となっており、入院では「あり」が4.3%、「なし」が91.0%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来では「あり」が30.8%、「なし」が67.9%となっており、入院では「あり」が10.3%、「なし」が88.5%となっている。

受入れ患者の延べ人数はそれぞれ2,257人（外来）、100人（入院）、平均人数はそれぞれ10.75人（外来）、1.96人（入院）となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、受入れ「あり」が外来で158機関（10.3%）、入院で48機関（3.1%）となっており、延べ人数はそれぞれ1,788人（外来）、89人（入院）、平均人数はそれぞれ11.32人（外来）、1.85人（入院）となっている。拠点的な医療機関では、受入れ「あり」が外来で76機関（15.6%）、入院で21機関（4.3%）となっており、延べ人数はそれぞれ603人（外来）、36人（入院）、平均人数はそれぞれ7.93人（外来）、1.71人（入院）となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、受入れ「あり」が外来で24機関（30.8%）、入院で8機関（10.3%）となっており、延べ人数はそれぞれ102人（外来）、11人（入院）、平均人数はそれぞれ4.25人（外来）、1.38人（入院）となっている。

図表Ⅱ-3-1 訪日外国人患者（医療渡航を除く）受入れの有無



## (2) 民間医療保険利用者の延べ人数（訪日外国人患者（医療渡航を除く））（FA）

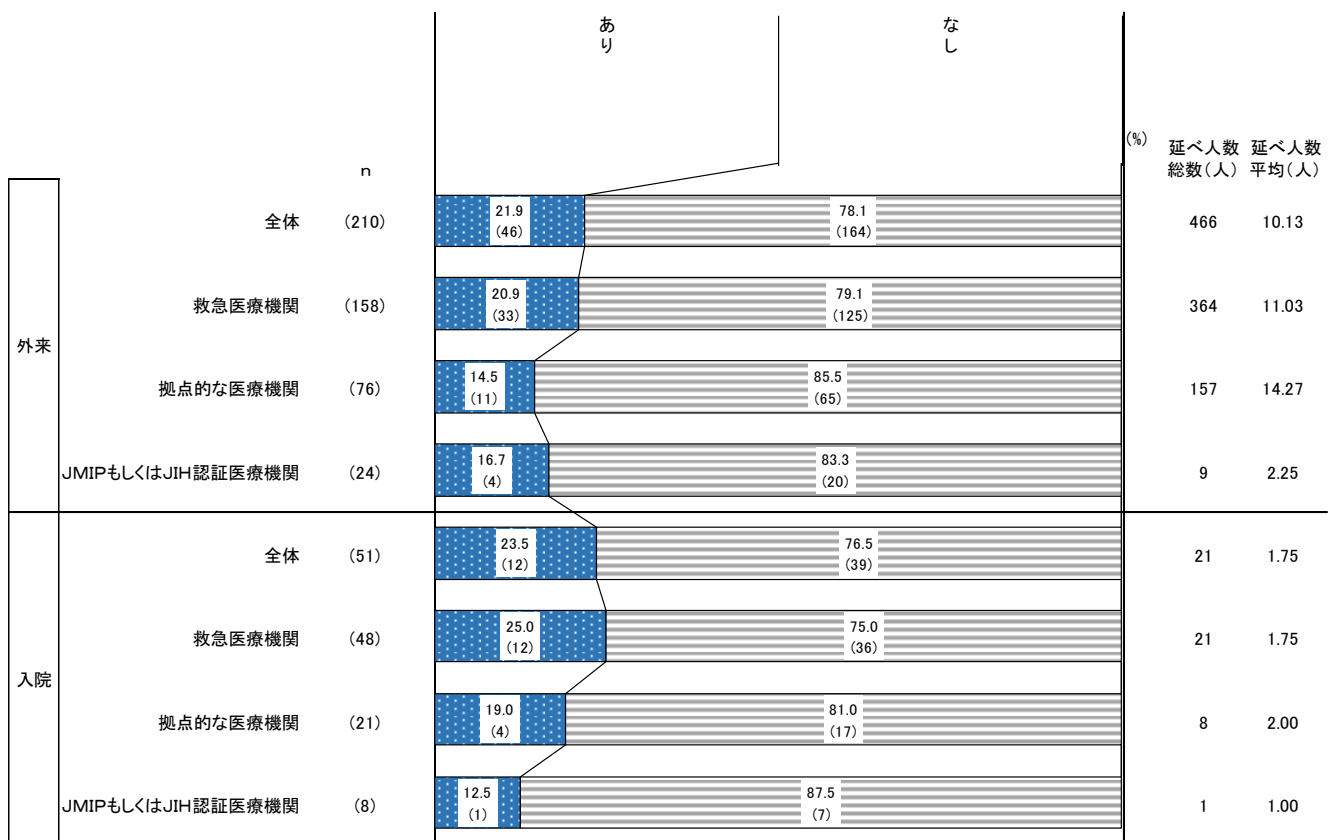
訪日外国人患者（医療渡航を除く）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の民間医療保険利用者の延べ人数について聞いたところ、外来では、1名以上の利用者「あり」と回答した医療機関が21.9%、利用者「なし」と回答した医療機関が78.1%となっており、入院では、「あり」が23.5%、「なし」が76.5%となっている。

医療機関の種別でみると、外来では「あり」が、救急医療機関では20.9%、拠点的な医療機関では14.5%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では16.7%、入院では「あり」が救急医療機関では25.0%、拠点的な医療機関では19.0%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では12.5%となっている。

延べ人数はそれぞれ466（外来）、21人（入院）、平均人数はそれぞれ10.13人（外来）、1.75人（入院）となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来では33機関（20.9%）、入院では12機関（25.0%）となっており、延べ人数はそれぞれ364人（外来）、21人（入院）、平均人数はそれぞれ11.03人（外来）、1.75人（入院）となっている。拠点的な医療機関では、外来では11機関（14.5%）、入院では4機関（19.0%）となっており、延べ人数はそれぞれ157人（外来）、8人（入院）、平均人数はそれぞれ14.27人（外来）、2.00人（入院）となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来では4機関（16.7%）入院では1機関（12.5%）となっており、延べ人数はそれぞれ9人（外来）、1人（入院）、平均人数はそれぞれ2.25人（外来）、1.00人（入院）となっている。

図表Ⅱ-3-2 民間医療保険利用者の有無（訪日外国人患者（医療渡航を除く））

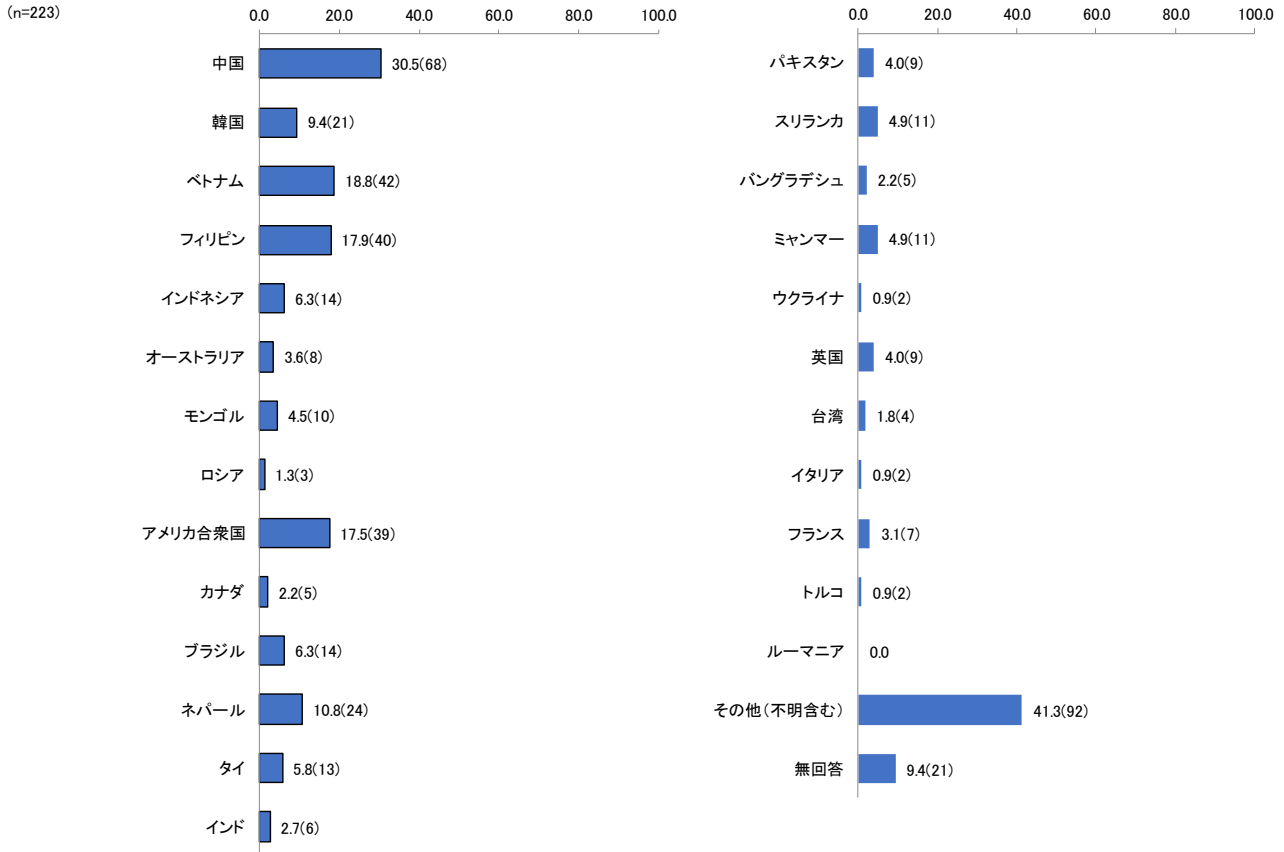


### (3) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍別の延べ患者数（FA）

訪日外国人患者（医療渡航を除く）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍について聞いたところ、「その他（不明含む）」籍の患者を受入れた医療機関が全体の41.3%で最も高く、次いで「中国」籍が30.5%と続いている。

また、国籍別訪日外国人患者（医療渡航を除く）の総数については、下表の通りとなっている。

図表Ⅱ-3-3 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍



図表Ⅱ-3-3-1 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍別人数

	中国	韓国	ベトナム	フィリピン	インドネシア	オーストラリア	モンゴル	ロシア	アメリカ合衆国	カナダ	ブラジル	ネパール	タイ
回答医療機関数 (機関)	68	21	42	40	14	8	10	3	39	5	14	24	13
総数 (人)	484	45	231	135	33	10	20	3	59	5	50	67	51
平均 (人)	7.12	2.14	5.50	3.38	2.36	1.25	2.00	1.00	1.51	1.00	3.57	2.79	3.92
	インド	パキスタン	スリランカ	バングラデシュ	ミャンマー	ウクライナ	英国	台湾	イタリア	フランス	トルコ	ルーマニア	その他 (不明含む)
回答医療機関数 (機関)	6	9	11	5	11	2	9	4	2	7	2	0	92
総数 (人)	6	39	44	9	20	3	10	4	2	8	2	0	765
平均 (人)	1.00	4.33	4.00	1.80	1.82	1.50	1.11	1.00	1.00	1.14	1.00	0.00	8.32

※表中の「総数」は各国籍で回答のあった人数の合計、「平均」は「総数」を各国籍に回答した医療機関数で割って算出している。



## 4. 訪日外国人患者（医療渡航）の受入れ実績について

### (1) 受入れた訪日外国人の（医療渡航）延べ患者数（FA）

外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療渡航）について聞いたところ、外来・新入院患者延数では1名以上「あり」と回答した医療機関が2.6%、外来・新入院患者延数「なし」と回答した医療機関が91.9%となっており、健診のみでは1名以上「あり」が0.7%、健診のみ「なし」が93.8%となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来・入院で「あり」が2.9%、「なし」が91.1%となっており、健診のみでは「あり」が0.8%、「なし」が93.3%となっている。拠点的な医療機関では、外来・入院で「あり」が4.7%、「なし」が90.8%となっており、健診のみでは「あり」が0.8%、「なし」が94.7%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来・入院で「あり」が23.1%、「なし」が75.6%となっており、健診のみでは「あり」が3.8%、「なし」が94.9%となっている。

受入れ患者の延べ人数はそれぞれ585人（外来・入院）、98人（健診のみ）、平均人数はそれぞれ9.75人（外来・入院）、6.13人（健診のみ）となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、受入れ「あり」が外来・入院で45機関（2.9%）、健診のみで12機関（0.8%）となっており、延べ人数はそれぞれ466人（外来・入院）、89人（健診のみ）、平均人数はそれぞれ10.36人（外来・入院）、7.42人（健診のみ）となっている。拠点的な医療機関では、受入れ「あり」が外来・入院で23機関（4.7%）、健診のみで4機関（0.8%）となっており、延べ人数はそれぞれ247人（外来・入院）、4人（健診のみ）、平均人数はそれぞれ10.74人（外来・入院）、1.00人（健診のみ）となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、受入れ「あり」が外来・入院で18機関（23.1%）、健診のみで3機関（3.8%）となっており、延べ人数はそれぞれ208人（外来・入院）、3人（健診のみ）、平均人数はそれぞれ11.56人（外来・入院）、1.00人（健診のみ）となっている。

図表Ⅱ-4-1 訪日外国人患者（医療渡航）受入れの有無

	n	あり			なし			無回答			延べ人数 総数(人)	延べ人数 平均(人)
		(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)			
外来・入院	全体	2.6	(60)	91.9	(2,162)	5.5	(130)	585	9.75			
	救急医療機関	2.9	(45)	91.1	(1,404)	6.0	(92)	466	10.36			
	拠点的な医療機関	4.7	(23)	90.8	(443)	4.5	(22)	247	10.74			
	JMIPもしくはJIH認証医療機関	23.1	(18)	75.6	(59)	1.3	(1)	208	11.56			
健診のみ	全体	0.7	(16)	93.8	(2,207)	5.5	(129)	98	6.13			
	救急医療機関	0.8	(12)	93.3	(1,438)	5.9	(91)	89	7.42			
	拠点的な医療機関	0.8	(4)	94.7	(462)	4.5	(22)	4	1.00			
	JMIPもしくはJIH認証医療機関	3.8	(3)	94.9	(74)	1.3	(1)	3	1.00			

## (2) 民間医療保険利用者の延べ人数（訪日外国人患者（医療渡航））（FA）

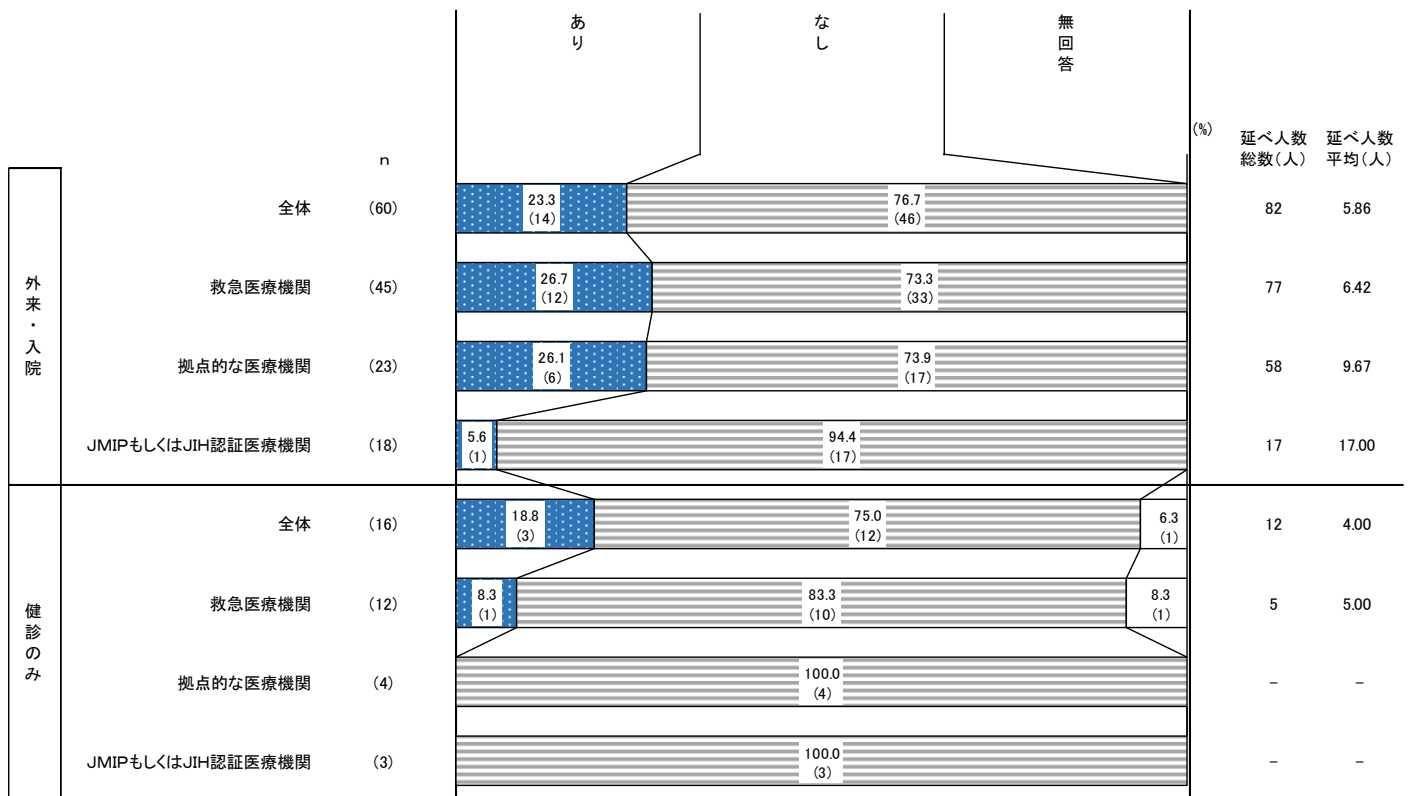
訪日外国人患者（医療渡航）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療目的）の民間医療保険利用者の延べ人数について聞いたところ、外来・入院では、1名以上の利用者「あり」と回答した医療機関が23.3%、利用者「なし」と回答した医療機関は76.7%となっており、検診のみでは、「あり」が18.8%、「なし」が75.0%であった。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来・入院で「あり」が26.7%、「なし」が73.3%となっており、検診のみでは「あり」が8.3%、「なし」が83.3%となっている。拠点的な医療機関では、外来・入院で「あり」が26.1%、「なし」が73.9%となっており、検診のみでは「あり」が0.0%、「なし」が100.0%となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来・入院で「あり」が5.6%、「なし」が94.4%となっており、検診のみでは「あり」が0.0%、「なし」が100.0%となっている。

延べ人数はそれぞれ82人（外来・入院）、12人（検診のみ）、平均人数はそれぞれ5.86人（外来、入院）、4.00人（検診のみ）となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来・入院で12機関（26.7%）、検診のみで1機関（8.3%）となっており、延べ人数はそれぞれ77人（外来・入院）、5人（検診のみ）、平均人数はそれぞれ6.42人（外来・入院）、5.00人（検診のみ）となっている。拠点的な医療機関では、外来・入院で6機関（26.1%）、検診のみで0機関（0.0%）となっており、延べ人数は58人（外来・入院）、平均人数は9.67人（外来・入院）となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来・入院で1機関（5.6%）、検診のみで0機関（0.0%）となっており、延べ人数は17人（外来・入院）、平均人数は17.00人（外来・入院）であった。

図表Ⅱ-4-2 民間医療保険利用者の有無（訪日外国人患者（医療渡航））

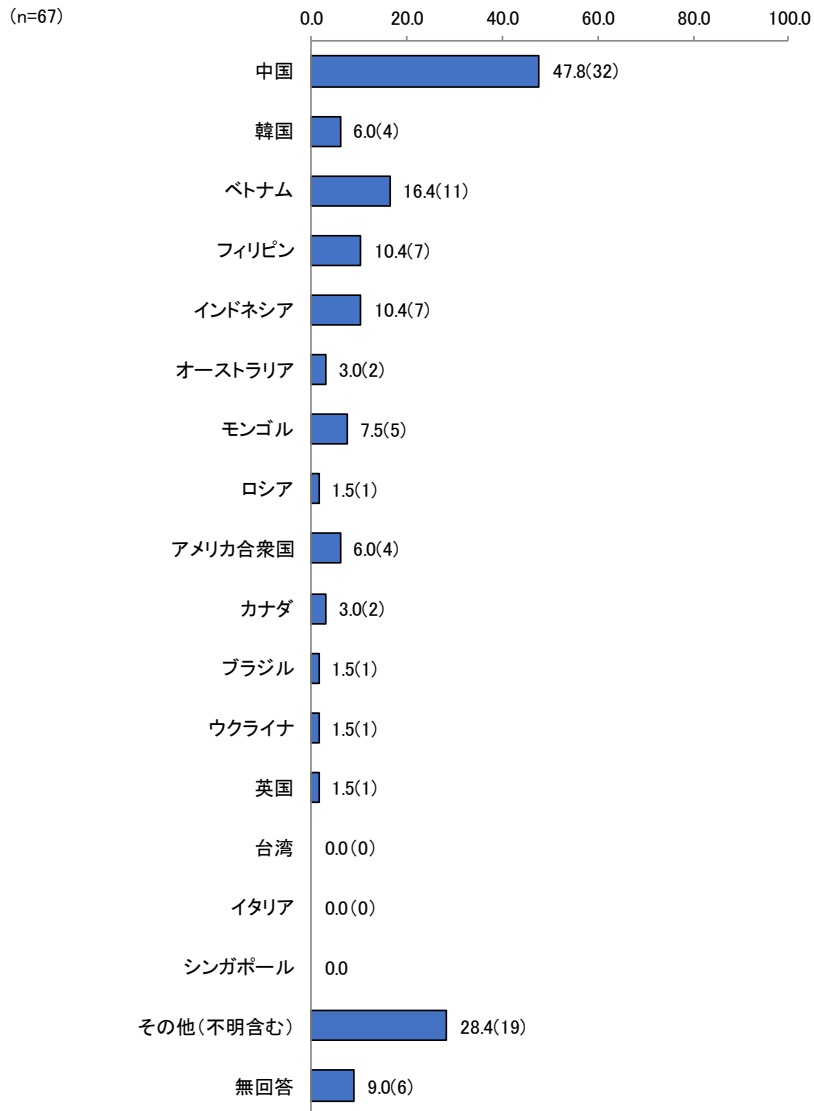


### (3) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の国籍別の延べ患者数（FA）

訪日外国人患者（医療渡航）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療目的）の国籍別の延べ患者数について聞いたところ、「中国」籍の患者を受入れた医療機関が全体の47.8%で最も高く、次いで「その他」籍が28.4%と続いている。

また、国籍別訪日外国人患者（医療目的）の総数については、下表の通りとなっている。

図表Ⅱ-4-3 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の国籍



図表Ⅱ-4-3-1 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の国籍別人数

	中国	韓国	ベトナム	フィリピン	インドネシア	オーストラリア	モンゴル	ロシア	アメリカ合衆国	カナダ	ブラジル
回答医療機関数 (機関)	32	4	11	7	7	2	5	1	4	2	1
総数 (人)	278	25	94	23	11	2	7	2	6	10	2
平均 (人)	8.69	6.25	8.55	3.29	1.57	1.00	1.40	2.00	1.50	5.00	2.00
	ウクライナ	英国	台湾	イタリア	シンガポール	その他 (不明含む)					
回答医療機関数 (機関)	1	1	-	-	-	19					
総数 (人)	3	4	-	-	-	62					
平均 (人)	3.00	4.00	-	-	-	3.26					

※表中の「総数」は各国籍で回答のあった人数の合計、「平均」は「総数」を各国籍に回答した医療機関数で割って算出している。

#### (4) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の ICD 分類（FA）

訪日外国人患者（医療渡航）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療目的）の ICD 分類の総数及び平均については、下表の通りとなっている。

図表Ⅱ-4-4 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の ICD 分類

	回答医療 機関数 (機関)	総数 (人)	平均 (人)
悪性新生物 (C00-C97)	27	261	9.67
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D50-D89)	5	16	3.20
眼及び付属器の疾患、耳及び乳様突起の疾患 (H00-H95)	5	15	3.00
循環器系疾患 (I00-I99)	7	21	3.00
呼吸器系疾患 (J00-J99)	5	14	2.80
歯科疾患を除く消化器系疾患 (K00-K94)	4	15	3.75
歯科疾患 (管理等含む)	-	-	-
筋骨格系及び結合組織疾患 (M00-M94)	10	29	2.90
腎尿路生殖器系疾患 (N00-N99)	3	3	1.00
妊娠、分娩及び産褥 (O00-O99)	-	-	-
損傷、中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98)	5	14	2.80
その他	17	85	5.00

## 5. 未収金について

### (1) 未収金総額について (FA)

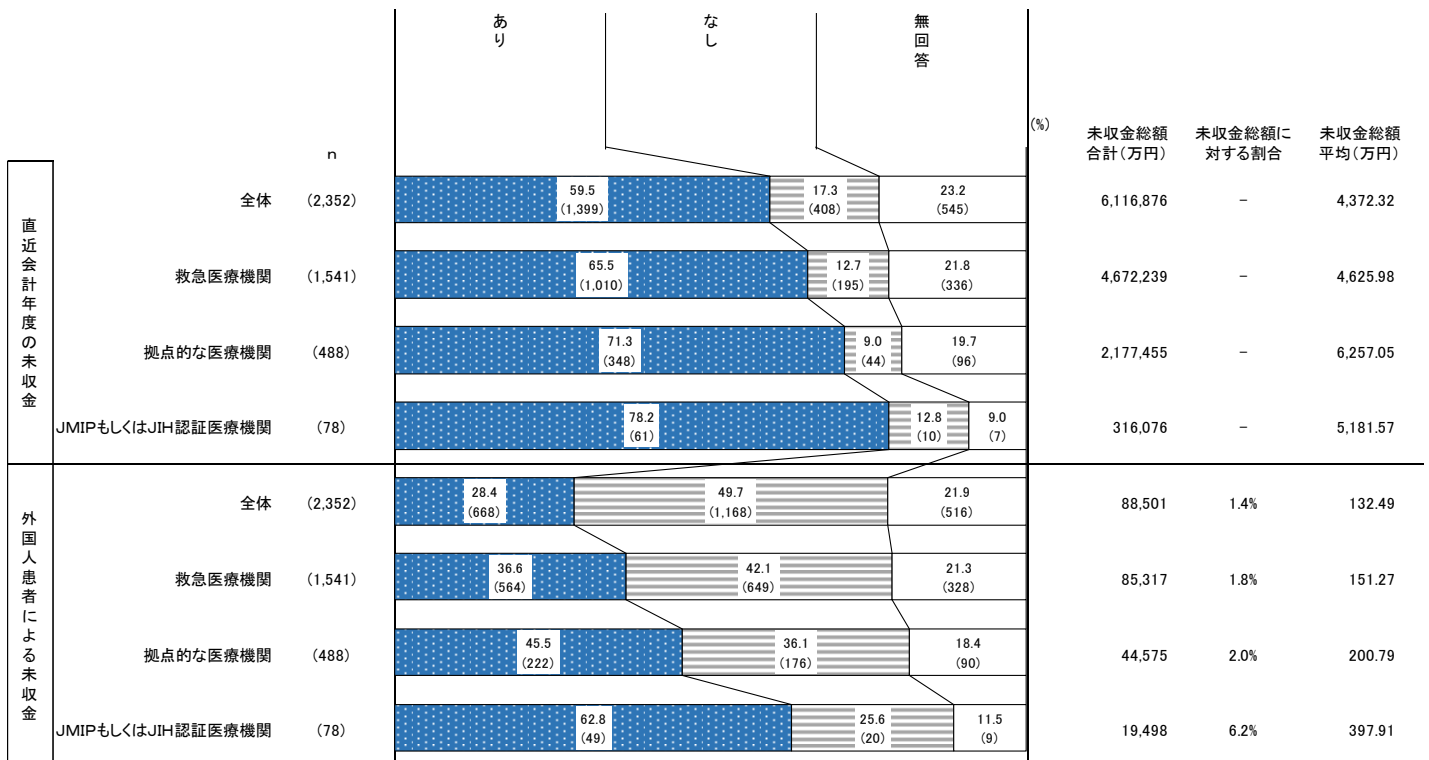
外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、直近会計年度の未収金総額と、そのうち外国人患者による未収金金額について聞いたところ、直近会計年度では、未収金発生「あり」と回答した医療機関が59.5%、発生「なし」と回答した医療機関が17.3%となっており、そのうち外国人患者で「あり」と回答した医療機関が28.4%（総額に占める割合は1.4%）、「なし」が49.7%となっている。

医療機関の種別でみると、直近会計年度では「あり」が、救急医療機関では65.5%、拠点的な医療機関では71.3%、JMIPもしくはJIH認証医療機関では78.2%、そのうち外国人患者では「あり」が救急医療機関では36.6%（総額に占める割合は1.8%）、拠点的な医療機関では45.5%（総額に占める割合は2.0%）、JMIPもしくはJIH認証医療機関では62.8%（総額に占める割合は6.2%）となっている。

未収金総額はそれぞれ6,116,876万円（直近会計年度）、88,501万円（外国人患者）、未収金総額平均はそれぞれ4,372.32万円（直近会計年度）、132.49万円（外国人患者）となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、直近会計年度で1,010機関（65.5%）、そのうち外国人患者で564機関（36.6%）となっており、未収金総額はそれぞれ4,672,239万円（直近会計年度）、85,317万円（外国人患者）、未収金総額平均はそれぞれ4,625.98万円（直近会計年度）、151.27万円（外国人患者）となっている。拠点的な医療機関では、直近会計年度で348機関（71.3%）、そのうち外国人患者で222機関（45.5%）となっており、未収金総額はそれぞれ2,177,455万円（直近会計年度）、44,575万円（外国人患者）、未収金総額平均はそれぞれ6,257.05万円（直近会計年度）、200.79万円（外国人患者）となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、直近会計年度で61機関（78.2%）、そのうち外国人患者で49機関（62.8%）となっており、未収金総額はそれぞれ316,076万円（直近会計年度）、19,498万円（外国人患者）、未収金総額平均はそれぞれ5,181.57万円（直近会計年度）、397.91万円（外国人患者）となっている。

図表Ⅱ-5-1 直近会計年度の未収金総額と、そのうち外国人患者による未収金金額

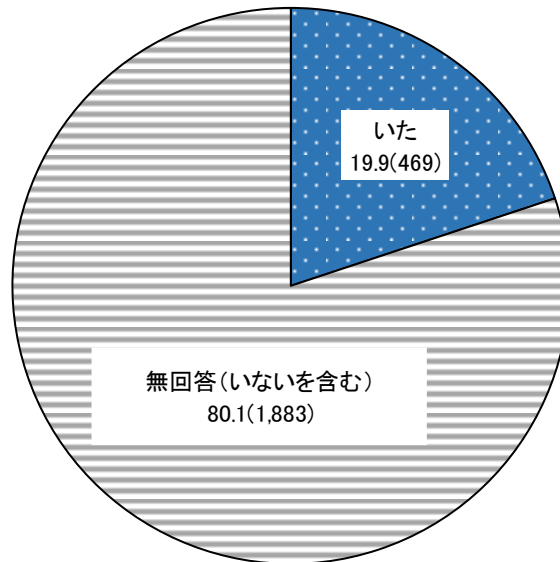


## (2) 未収金を生じた外国人患者 (FA)

外国人患者を受入れた医療機関に対して、未収金を生じた患者の有無について聞いたところ、未収金を生じた患者が1名以上「いた」が19.9%、「無回答 (いないを含む)」が80.1%となっている。

図表Ⅱ-5-2 未収金を生じた外国人患者の有無

(n=2,352)



### (3) 未収金を生じた在留外国人患者 (FA)

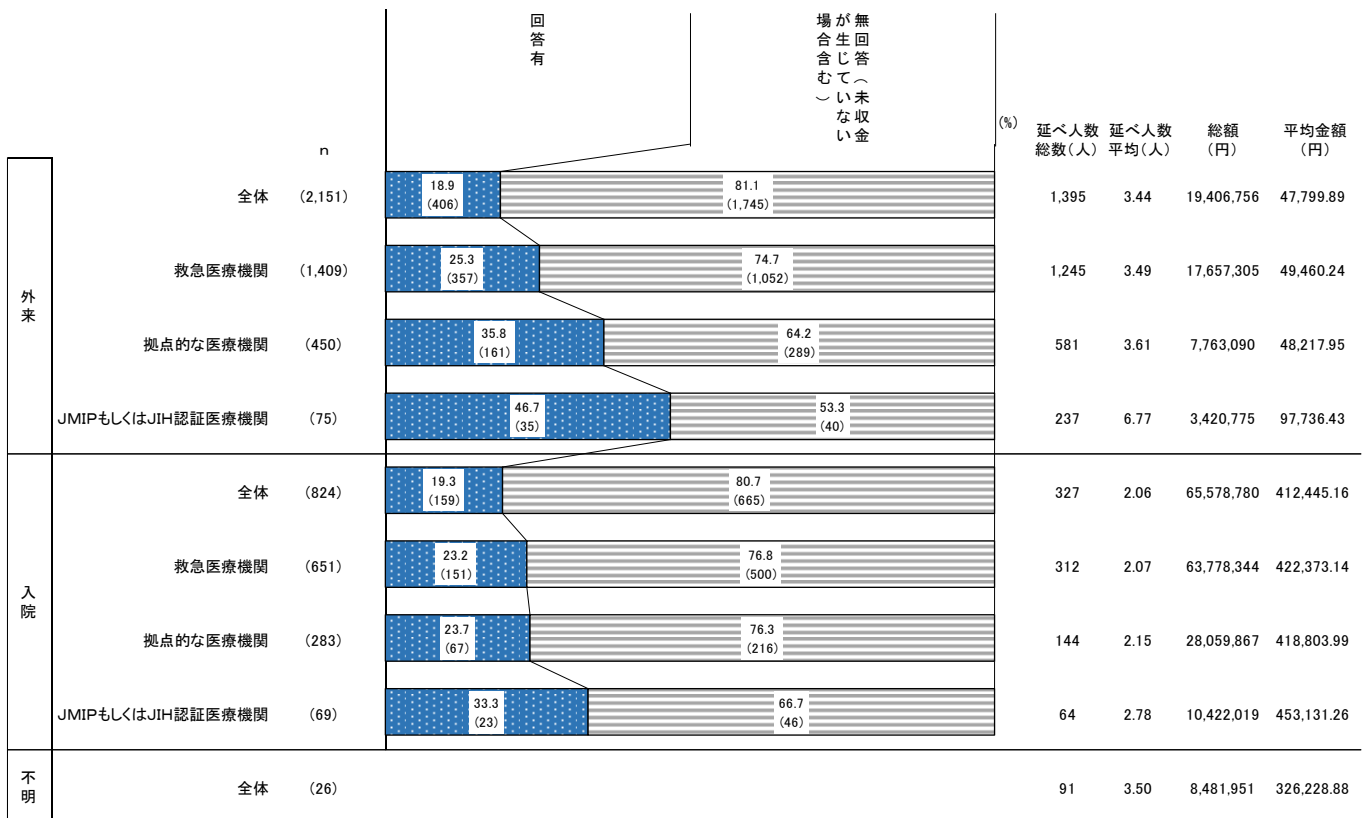
在留外国人患者を受入れた医療機関のうち、未収金を生じた在留外国人患者について「あり」と回答したのは、外来で406機関(18.9%)、入院で159機関(19.3%)となっている。延べ人数は外来で1,395人、平均人数3.44人となっており、入院では327人、平均人数2.06人となっている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では外来で357機関(25.3%)、入院で151機関(23.2%)となっている。延べ人数は外来で1,245人、平均人数3.49人となっており、入院では312人、平均人数2.07人となっている。拠点的な医療機関では外来で161機関(35.8%)、入院で67機関(23.7%)となっている。延べ人数は外来で581人、平均人数3.61人となっており、入院では144人、平均人数2.15人となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来で35機関(46.7%)、入院で23機関(33.3%)となっている。延べ人数は外来で237人、平均人数6.77人となっており、入院では64人、平均人数2.78人となっている。

在留外国人患者の未収金額の総額は、外来で19,406,756円(平均47,799.89円)となっており、入院は65,578,780円(平均412,445.16円)となっている。

医療機関の種別で見ると、救急医療機関では、外来で17,657,305円(平均49,460.24円)となっており、入院は63,778,344円(平均422,373.14円)となっている。拠点的な医療機関では、外来で7,763,090円(平均48,217.95円)となっており、入院は28,059,867円(平均418,803.99円)となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来で3,420,775円(平均97,736.43円)となっており、入院は10,422,019円(平均453,131.26円)となっている。

図表Ⅱ-5-3 未収金を生じた在留外国人患者



※表中の「延べ人数平均」「平均金額」は、「回答有」の医療機関数で割って算出している。

#### (4) 未収金を生じた訪日外国人患者（医療渡航を除く）（FA）

訪日外国人患者（医療渡航を除く）を受入れた医療機関のうち、未収金を生じた訪日外国人患者（医療渡航を除く）について「あり」と回答したのは、外来で13機関（6.2%）、入院で3機関（5.9%）となっている。延べ人数は外来で18人、平均人数1.38人となっており、入院では3人、平均人数1.00人となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来で12機関（7.6%）、入院で3機関（6.3%）となっている。延べ人数は外来で17人、平均人数1.42人となっており、入院では3人、平均人数1.00人となっている。拠点的な医療機関では、外来で6機関（7.9%）、入院で1機関（4.8%）となっている。延べ人数は外来で6人、平均人数1.00人となっており、入院では1人となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来で2機関（8.3%）、入院で0機関（0.0%）となっている。延べ人数は外来で2人、平均人数1.00人となっている。

訪日外国人患者（医療渡航を除く）の未収金額の総額は、外来で588,254円（平均45,250.31円）となっており、入院は773,709円（平均257,903.00円）となっている。

医療機関の種別でみると、救急医療機関では、外来で586,624円（平均48,885.33円）となっており、入院は773,709円（平均257,903.00円）となっている。拠点的な医療機関では外来で382,838円（平均63,806.33円）となっており、入院は310,859円（平均310,859.00円）となっている。JMIPもしくはJIH認証医療機関では、外来で85,820円（平均42,910.00円）となっている。

図表Ⅱ-5-4 未収金を生じた訪日外国人患者（医療渡航を除く）

	n	回答有		場が無回答（未収金を含む）		延べ人数 総数(人)	延べ人数 平均(人)	総額 (円)	平均金額 (円)
		(%)	(人)	(%)	(人)				
外来	全体 (210)	6.2 (13)	93.8 (197)			18	1.38	588,254	45,250.31
	救急医療機関 (158)	7.6 (12)	92.4 (146)			17	1.42	586,624	48,885.33
	拠点的な医療機関 (76)	7.9 (6)	92.1 (70)			6	1.00	382,838	63,806.33
	JMIPもしくはJIH認証医療機関 (24)	8.3 (2)	91.7 (22)			2	1.00	85,820	42,910.00
入院	全体 (51)	5.9 (3)	94.1 (48)			3	1.00	773,709	257,903.00
	救急医療機関 (48)	6.3 (3)	93.8 (45)			3	1.00	773,709	257,903.00
	拠点的な医療機関 (21)	4.8 (1)	95.2 (20)			1	1.00	310,859	310,859.00
	JMIPもしくはJIH認証医療機関 (8)		100.0 (8)			-	-	-	-
不明	全体 (8)					8	1.00	1,086,500	135,812.50

※表中の「延べ人数平均」「平均金額」は、医療機関数で割って算出している。



### (5) 未収金を生じた訪日外国人患者（医療渡航）（FA）

訪日外国人患者（医療渡航）を受入れた医療機関のうち、未収金を生じた訪日外国人患者（医療渡航）について「あり」と回答したのは、外来で1機関（1.7%）となっている。延べ人数は1人、平均人数1.00人となっている。

訪日外国人患者（医療渡航）の未収金額の総額は、800,000円（平均80,000.00円）となっている。

図表Ⅱ-5-5 未収金を生じた訪日外国人患者（医療渡航）

	n	回答有		無回答（未収金 場合含む）	延べ人数 総数(人)	延べ人数 平均(人)	総額 (円)	平均金額 (円)
		1.7 (1)	98.3 (59)					
外来・入院	全体 (60)	1.7 (1)	98.3 (59)		1	1.00	80,000	80,000.00
	救急医療機関 (45)	2.2 (1)	97.8 (44)		1	1.00	80,000	80,000.00
	拠点的な医療機関 (23)		100.0 (23)		-	-	-	-
	JMIPもしくはJIH認証医療機関 (18)		100.0 (18)		-	-	-	-
健診のみ	全体 (16)		100.0 (16)		-	-	-	-
	救急医療機関 (12)		100.0 (12)		-	-	-	-
	拠点的な医療機関 (4)		100.0 (4)		-	-	-	-
	JMIPもしくはJIH認証医療機関 (3)		100.0 (3)		-	-	-	-
不明	全体 (1)				1	1.00	4,917	4,917.00

※表中の「延べ人数平均」「平均金額」は、医療機関数で割って算出している。

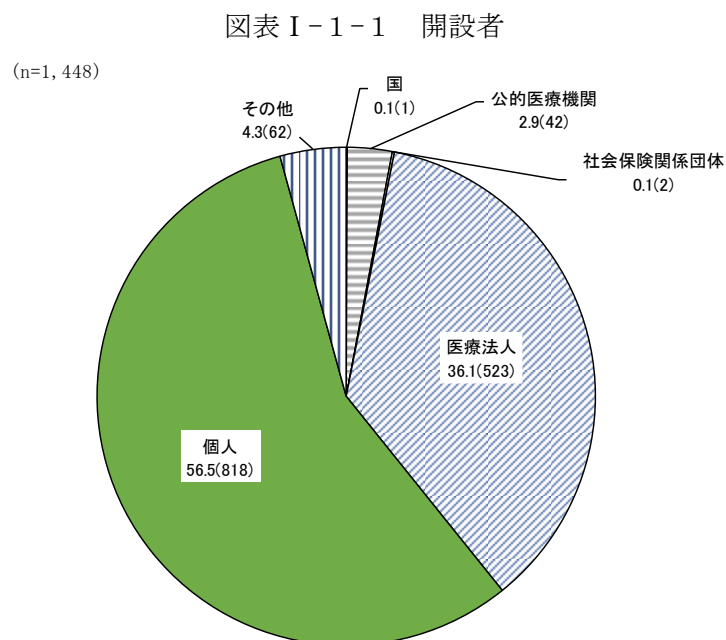
## 第3章 調査結果（診療所）



# I. 調査票 A 結果

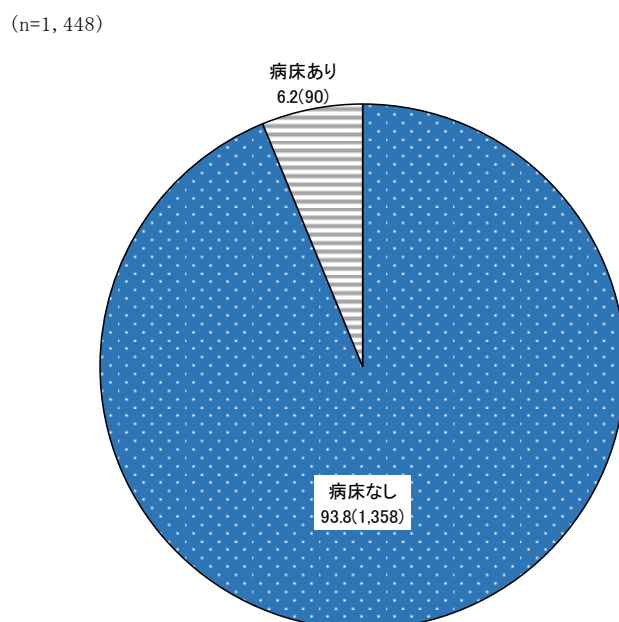
## 1. 回答した医療機関の基本情報

### (1) 開設者 (SA)



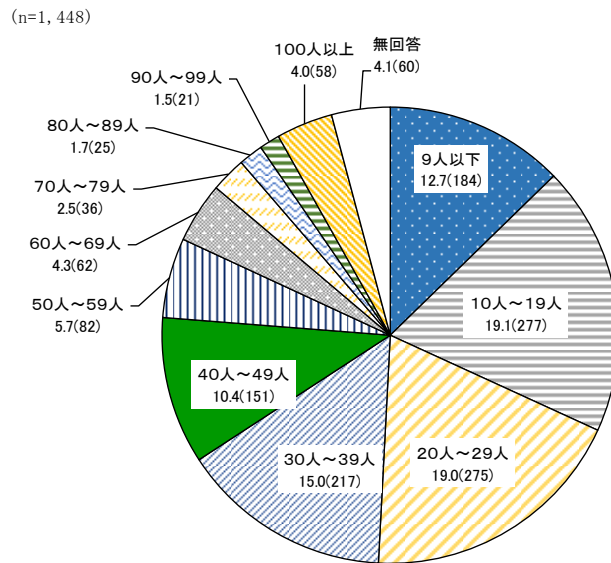
### (2) 病床の有無 (SA)

図表 I-1-2 病床の有無



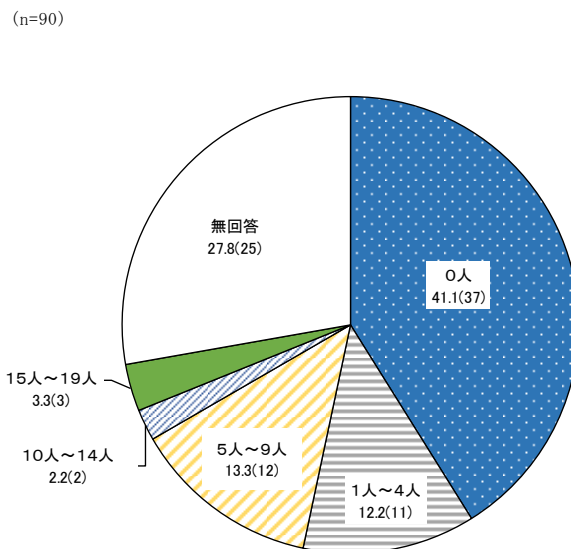
(3) 1日平均外来患者数 (FA)

図表 I-1-3 1日平均外来患者数



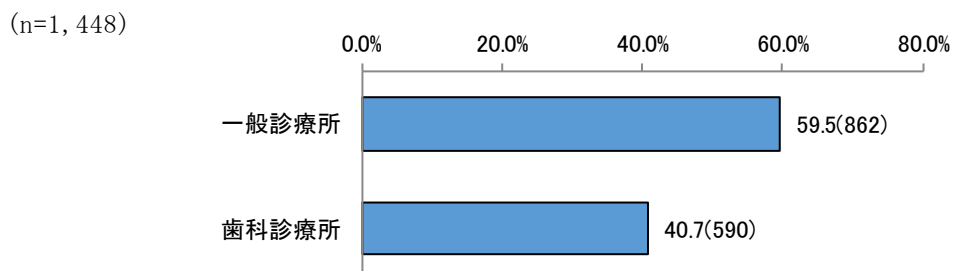
(4) 1日平均在院患者数 (FA)

図表 I-1-4 1日平均在院患者数



(5) 医療機関の種別 (MA)

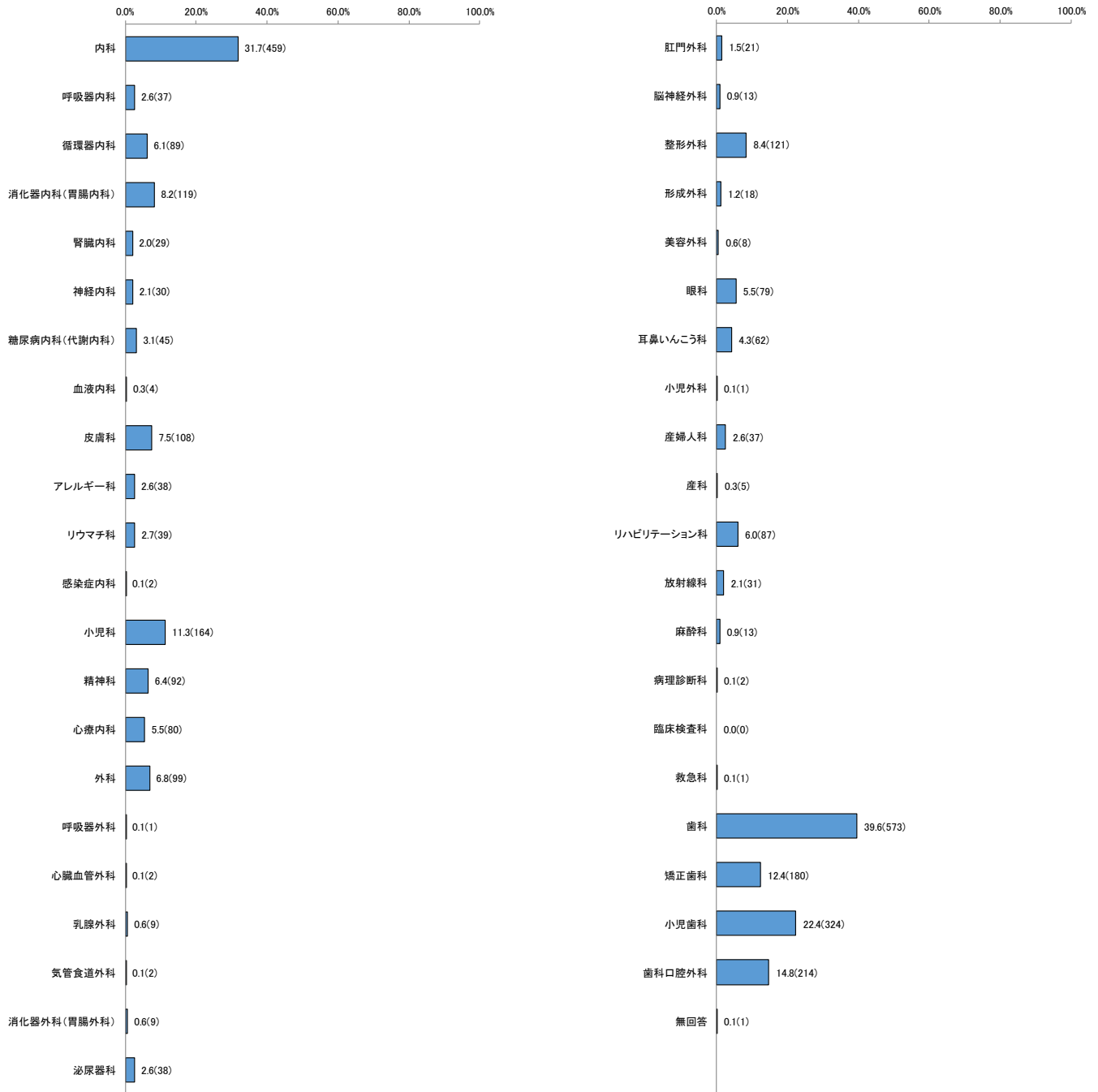
図表 I-1-5 医療機関の種別



(6) 診療科目 (MA)

図表 I-1-6 診療科目

(n=1,448)

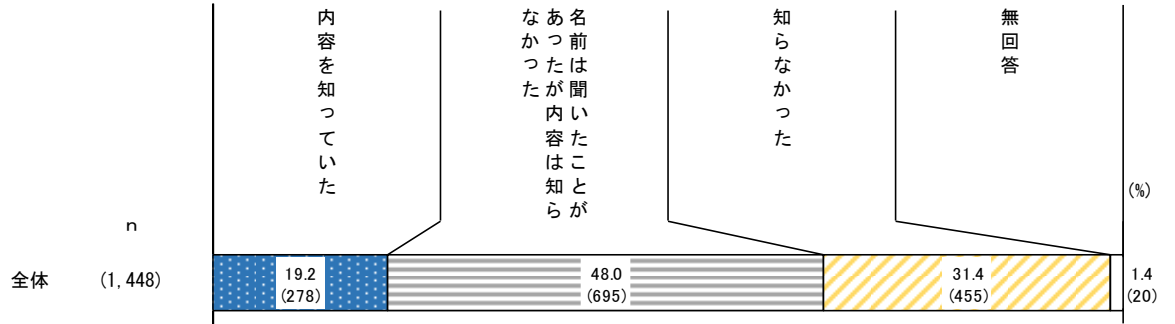


## 2. 厚生労働省等による外国人患者の受入れに関する取り組みについて

### (1) 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル認知度 (SA)

外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアルについてその認知度を聞いたところ、「内容を知っていた」が19.2%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が48.0%、「知らなかった」が31.4%、「無回答」が1.4%となっている。

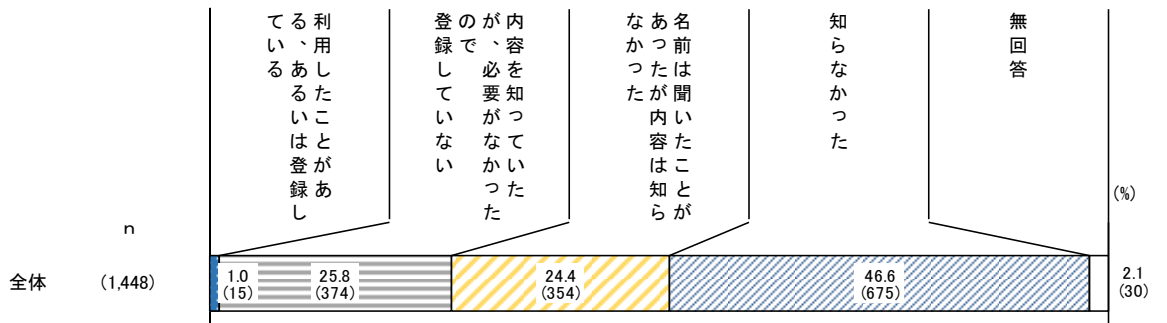
図表 I-2-1 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル認知度



### (2) 希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業の利用・登録状況 (SA)

希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業についてその利用・登録状況を聞いたところ、「利用したことがある、あるいは登録している」が1.0%、「内容を知っていたが、必要がなかったので登録していない」が25.8%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が24.4%、「知らなかった」が46.6%、「無回答」が2.1%となっている。

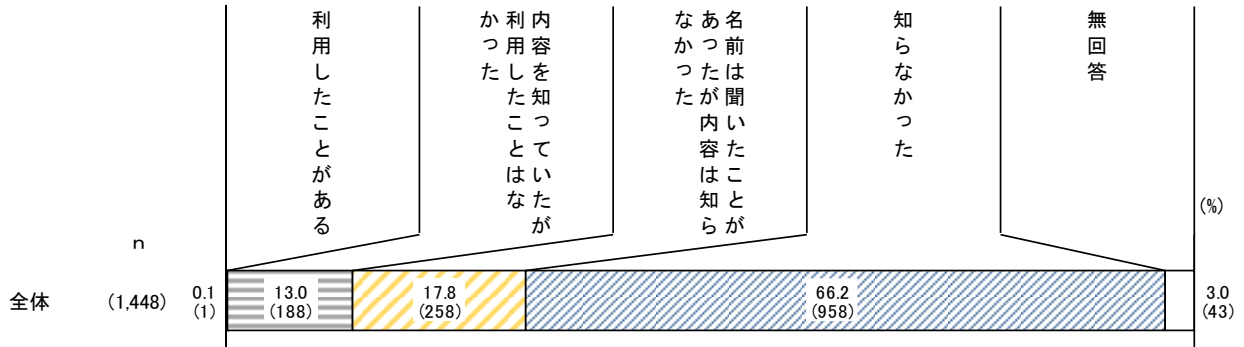
図表 I-2-2 希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業の利用・登録状況



### (3) 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業の利用状況 (SA)

医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業についてその利用状況を聞いたところ、「利用したことがある」が0.1%、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が13.0%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が17.8%、「知らなかった」が66.2%、「無回答」が3.0%となっている。

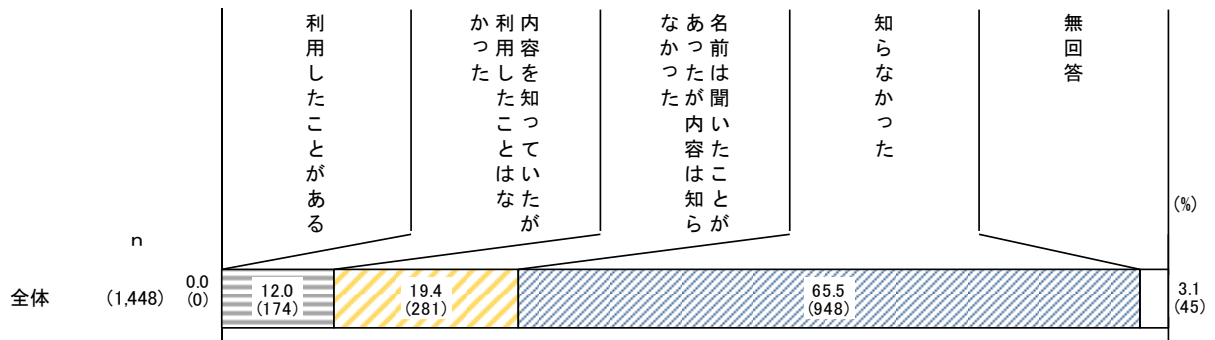
図表 I-2-3 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業の利用状況



### (4) 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修の利用状況 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修についてその利用状況を聞いたところ、「利用したことがある」が0.0%、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が12.0%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が19.4%、「知らなかった」が65.5%、「無回答」が3.1%となっている。

図表 I-2-4 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修の利用状況

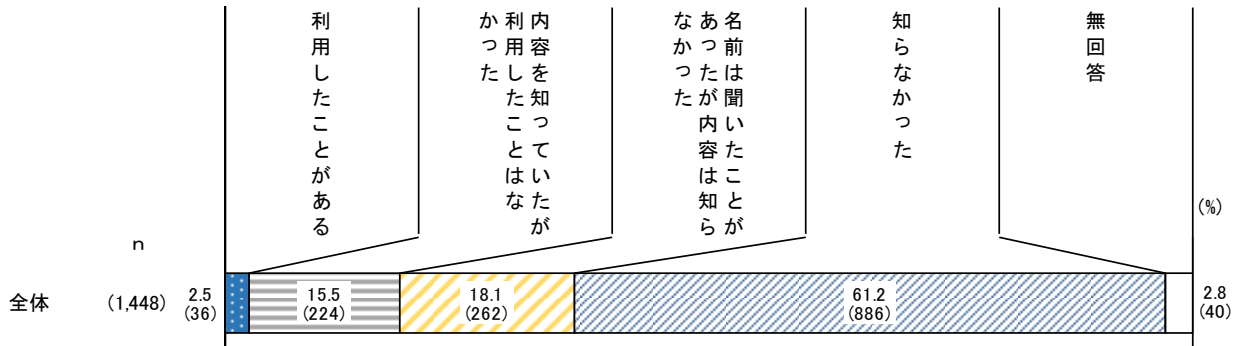




### (5) 外国人向け多言語説明資料一覧の利用状況 (SA)

外国人向け多言語説明資料一覧についてその利用状況を聞いたところ、「利用したことがある」が2.5%、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が15.5%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が18.1%、「知らなかった」が61.2%、「無回答」が2.8%となっている。

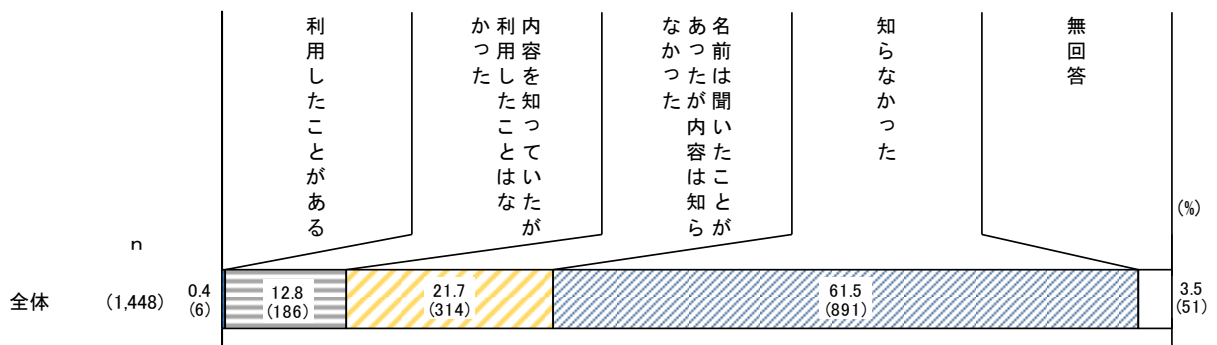
図表 I-2-5 外国人向け多言語説明資料一覧の利用状況



### (6) 外国人患者受け入れ情報サイトの利用状況 (SA)

外国人患者受け入れ情報サイトについてその利用状況を聞いたところ、「利用したことがある」が0.4%、「内容を知っていたが利用したことはなかった」が12.8%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が21.7%、「知らなかった」が61.5%、「無回答」が3.5%となっている。

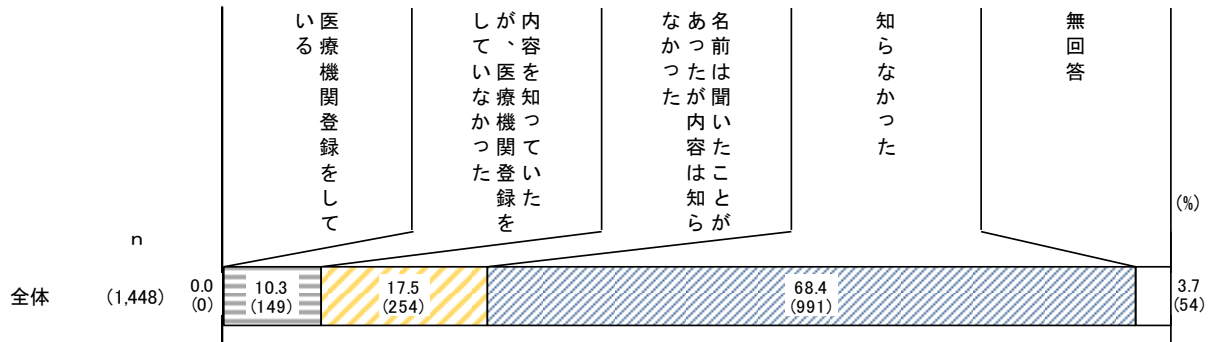
図表 I-2-6 外国人患者受け入れ情報サイトの利用状況



### (7) 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システムの登録状況 (SA)

訪日外国人受診者医療費未払情報報告システムについてその登録状況を聞いたところ、「医療機関登録をしている」が0.0%、「内容を知っていたが、医療機関登録をしていなかった」が10.3%、「名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった」が17.5%、「知らなかった」が68.4%、「無回答」が3.7%となっている。

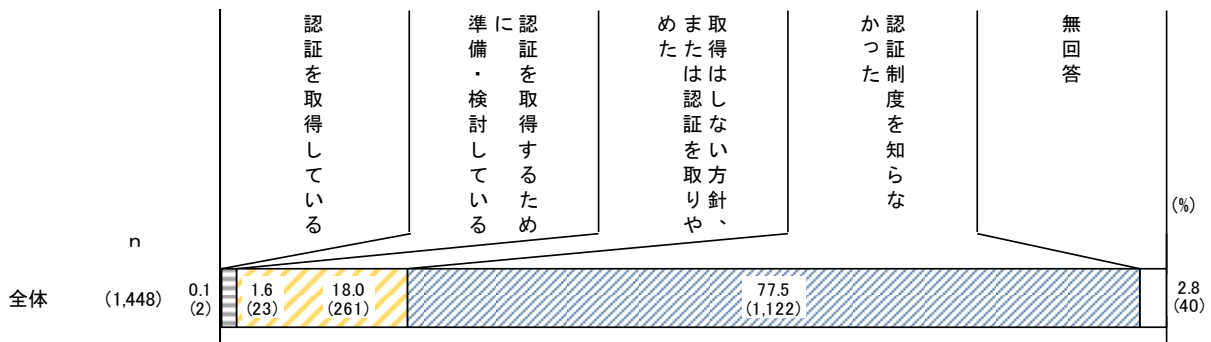
図表 I-2-7 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システムの登録状況



### (8) 外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) について (SA)

外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) について聞いたところ、「認証を取得している」が0.1%、「認証を取得するために準備・検討している」が1.6%、「取得はしない方針、または認証を取りやめた」が18.0%、「認証制度を知らなかった」が77.5%、「無回答」が2.8%となっている。

図表 I-2-8 外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) について



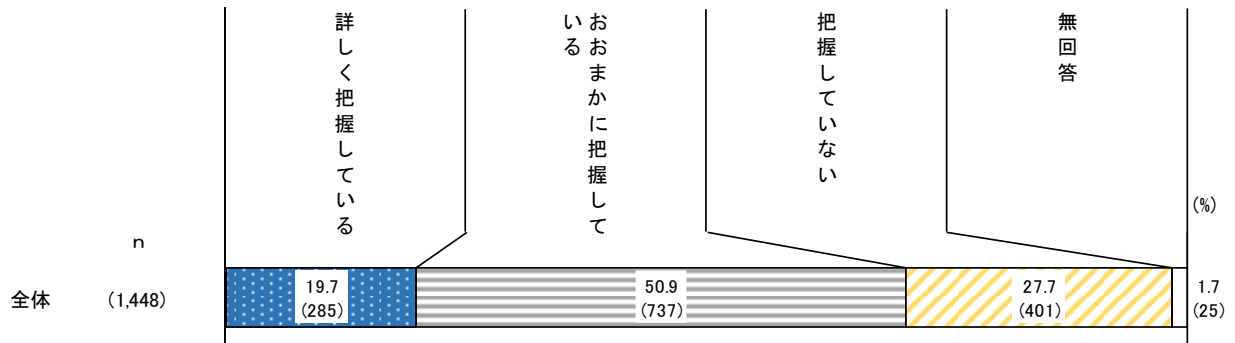
### 3. 外国人患者に対応する体制について

#### 3-1. 外国人患者の受入れに関する体制

##### (1) - 1 自院における外国人患者の受診状況（患者数、国籍、言語、在留か訪日か、等）(SA)

自院における外国人患者の受診状況を把握しているか聞いたところ、「詳しく把握している」が19.7%、「おおまかに把握している」が50.9%、「把握していない」が27.7%、「無回答」が1.7%となっている。

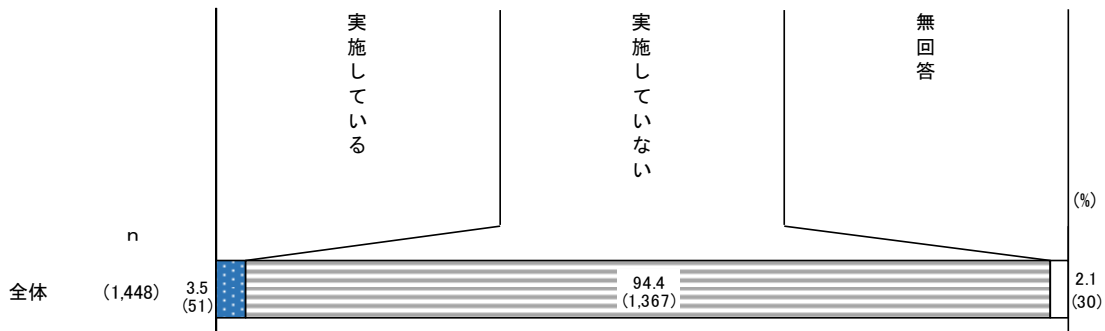
図表 I-3-1-1 自院における外国人患者の受診状況



##### (1) - 2 外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出 (SA)

外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出について聞いたところ、「実施している」が3.5%、「実施していない」が94.4%、「無回答」が2.1%となっている。

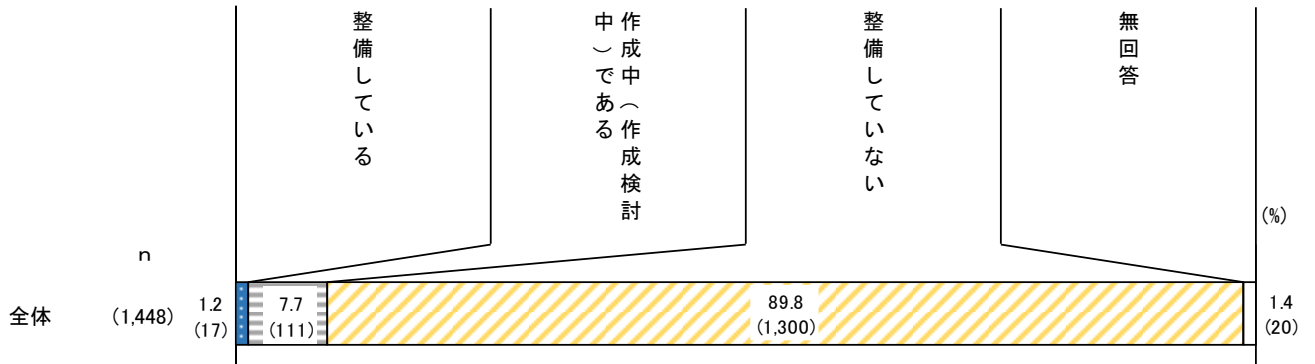
図表 I-3-1-2 外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出



(1) - 3 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」(SA)

自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」について聞いたところ、「整備している」が1.2%、「作成中(作成検討中)である」が7.7%、「整備していない」が89.8%、「無回答」が1.4%となっている。

図表 I-3-1-3 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」

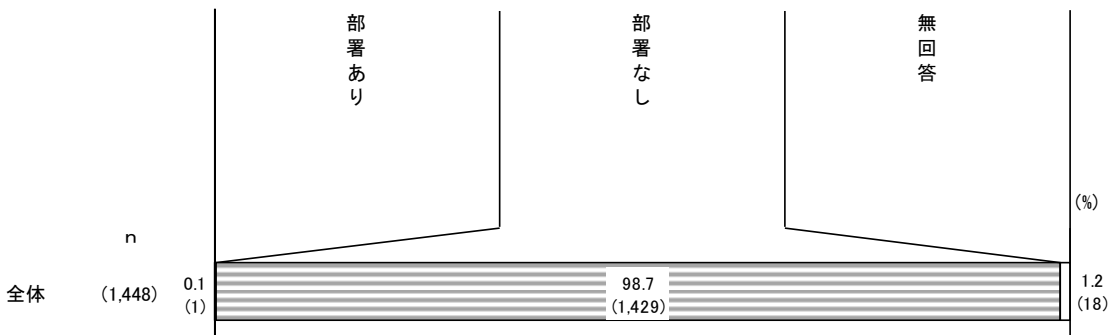


3-2. 外国人患者を受入れる体制の整備状況

(2) - 1 外国人患者対応の専門部署の有無 (SA)

外国人患者対応専門部署の有無について聞いたところ、「部署あり」が0.1%、「部署なし」が98.7%、「無回答」が1.2%となっている。

図表 I-3-2-1 外国人患者対応専門部署の有無



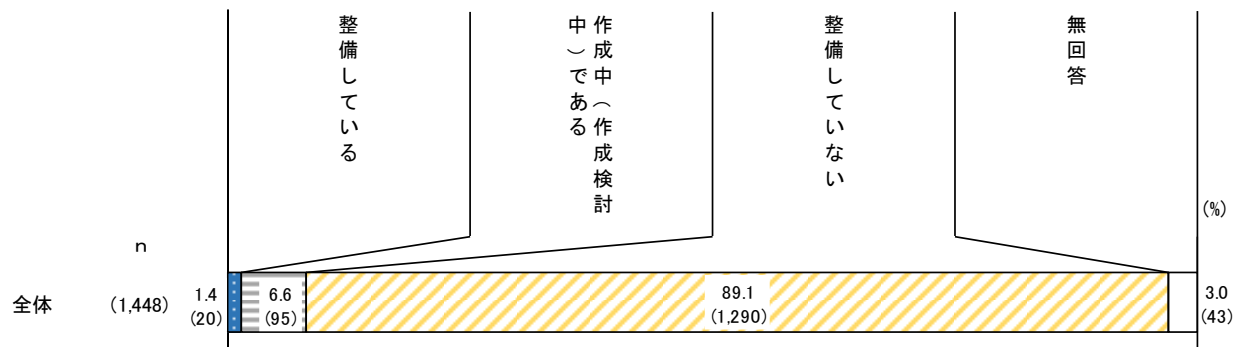
## (2) - 2 外国人患者対応専門部署の職員数 (FA)

外国人患者対応専門部署があると回答した医療機関に対して、専門部署の職員数について聞いたところ、「1人」という回答が1機関あった。

## (2) - 3 外国人対応マニュアルの整備状況 (SA)

外国人対応のマニュアル整備状況について聞いたところ、「整備している」が1.4%、「作成中（作成検討中）である」が6.6%、「整備していない」が89.1%、「無回答」が3.0%となっている。

図表 I-3-2-3 外国人対応マニュアルの整備状況

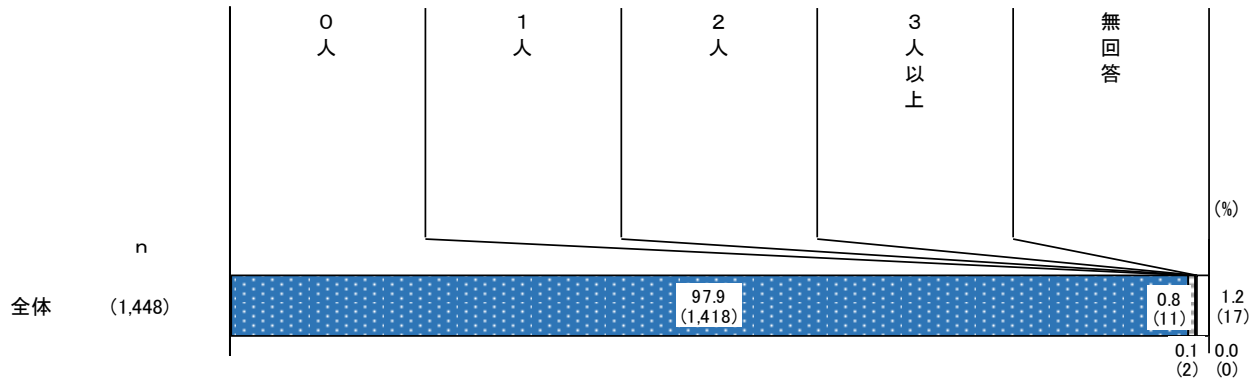


### 3-3. 外国人患者受入れ医療コーディネーター

#### (3) - 1 外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数について聞いたところ、「0人」が97.9%で最も高く、次いで「1人」が0.8%と続いている。

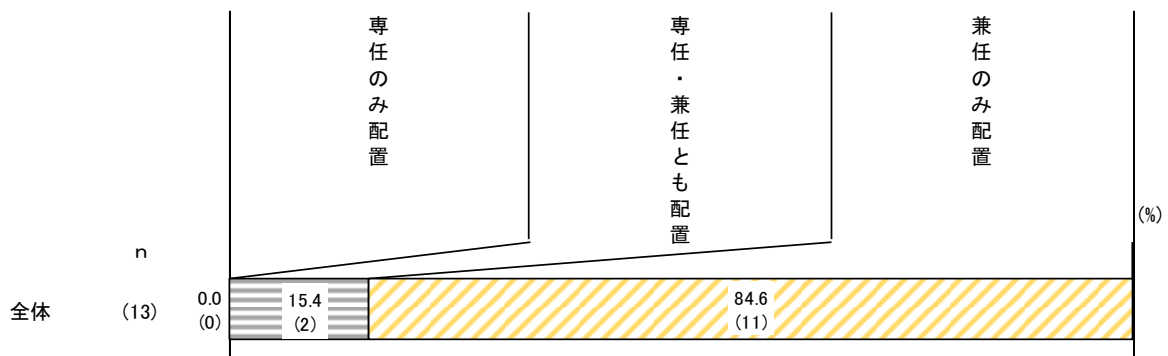
図表 I-3-3-1 外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数



#### (3) - 2 外国人患者受入れ医療コーディネーターの専任・兼任の別 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数が1人以上と回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターの専任・兼任の別について聞いたところ、「兼任のみ配置」が84.6%で最も高く、次いで「専任・兼任とも配置」が15.4%と続いている。

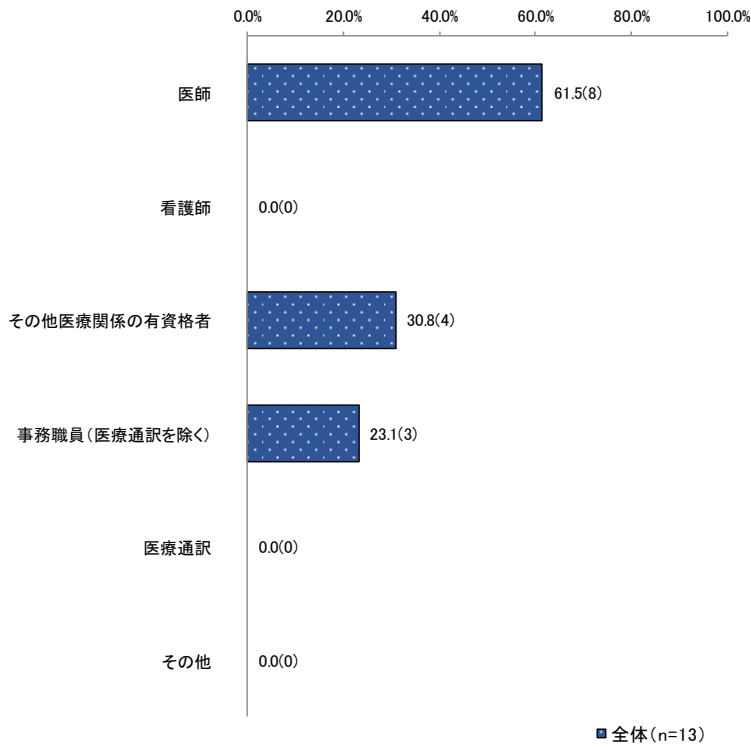
図表 I-3-3-2 外国人患者受入れ医療コーディネーターの専任・兼任の別



### (3) - 3 外国人患者受入れ医療コーディネーターの兼職 (MA)

兼任の外国人患者受入れ医療コーディネーターを配置していると回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターの兼職について聞いたところ、「医師」が61.5%で最も高く、次いで「その他医療関係の有資格者」が30.8%と続いている。

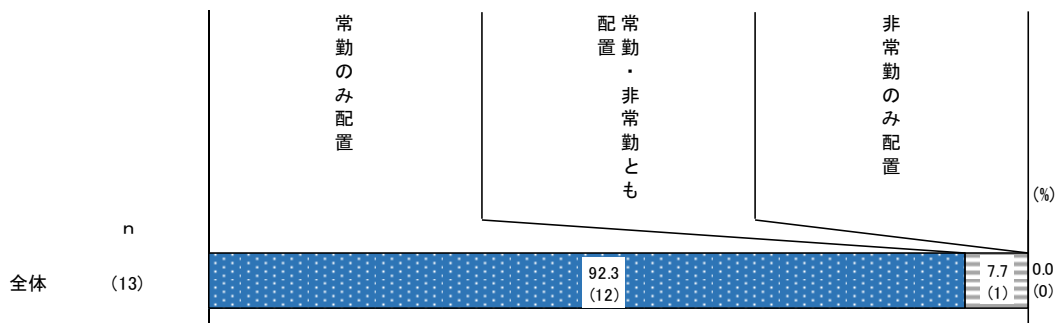
図表 I-3-3-3 外国人患者受入れ医療コーディネーターの兼職



### (3) - 4 外国人患者受入れ医療コーディネーターの常勤・非常勤の別 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数が1人以上と回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターの常勤・非常勤の別について聞いたところ、「常勤のみ配置」が92.3%で、「常勤・非常勤とも配置」が7.7%と続いている。

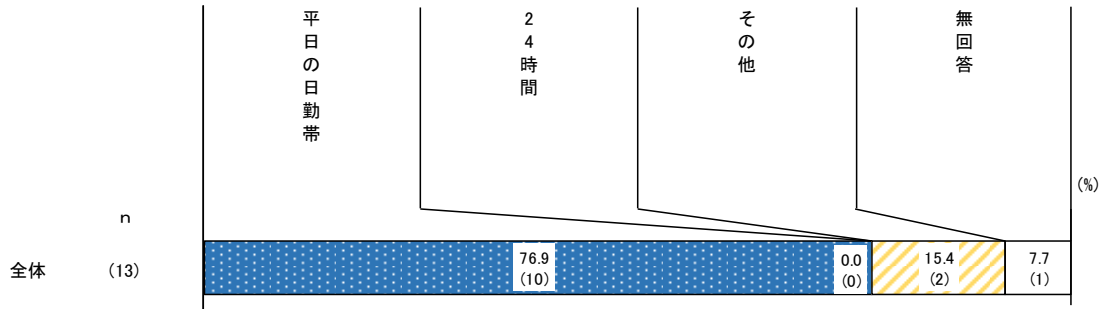
図表 I-3-3-4 外国人患者受入れ医療コーディネーターの常勤・非常勤の別



### (3) - 5 外国人患者受入れ医療コーディネーターがカバーしている日時 (SA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数が1人以上と回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターがカバーしている日時について聞いたところ、「平日の日勤帯」が76.9%で最も高く、次いで「その他」が15.4%となっている。

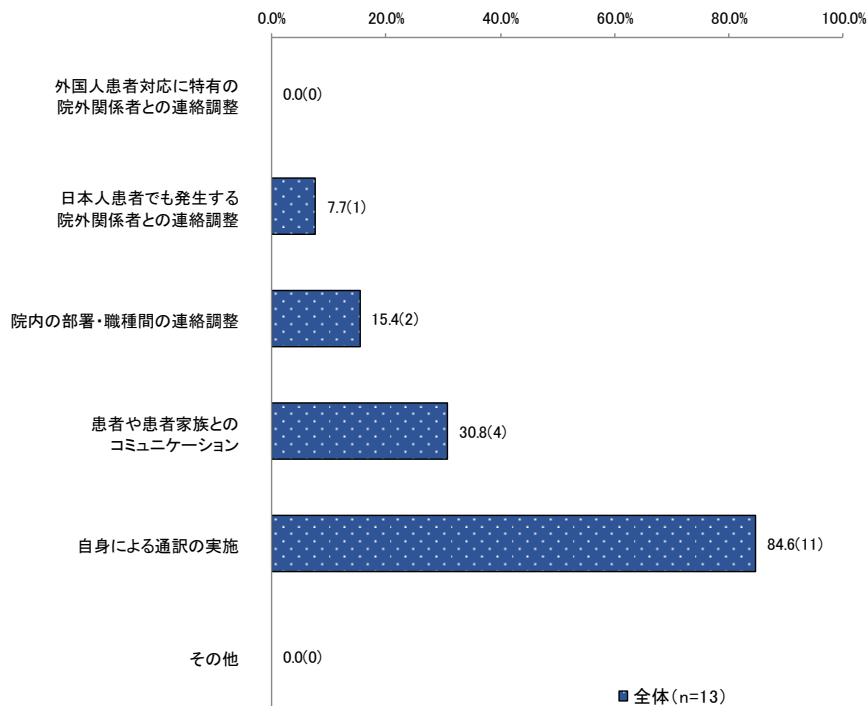
図表 I-3-3-5 外国人患者受入れ医療コーディネーターがカバーしている日時



### (3) - 6 外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割 (MA+FA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数が1人以上と回答した医療機関に対して、外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割について聞いたところ、「自身による通訳の実施」が84.6%で最も高く、次いで「患者や患者家族とのコミュニケーション」が30.8%と続いている。

図表 I-3-3-6 外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割

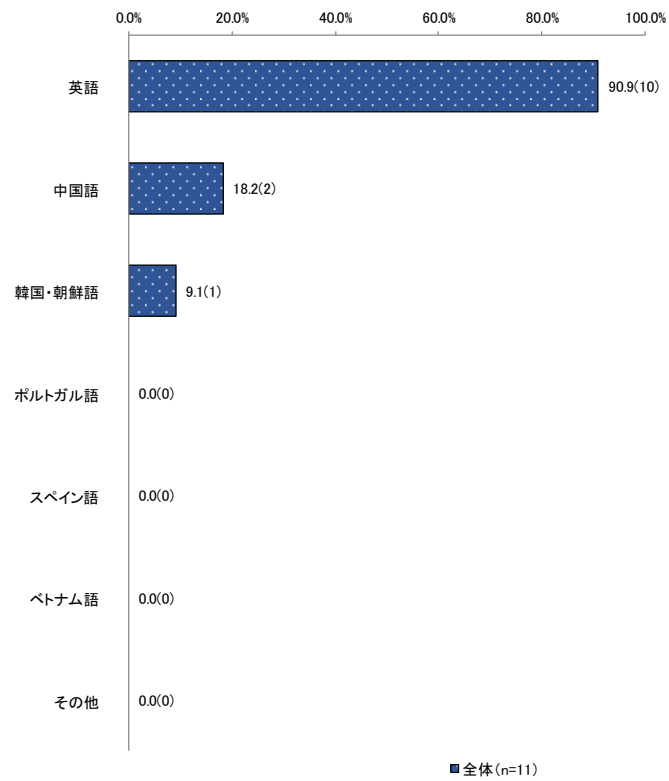




### (3) - 7 外国人患者受入れ医療コーディネーターの対応言語 (MA+FA)

外国人患者受入れ医療コーディネーターの役割で『自身による通訳の実施』と回答した医療機関にコーディネーターの対応言語について聞いたところ、「英語」が90.9%で最も高く、次いで「中国語」が18.2%と続いている。

図表 I-3-3-7 外国人患者受入れ医療コーディネーターの対応言語

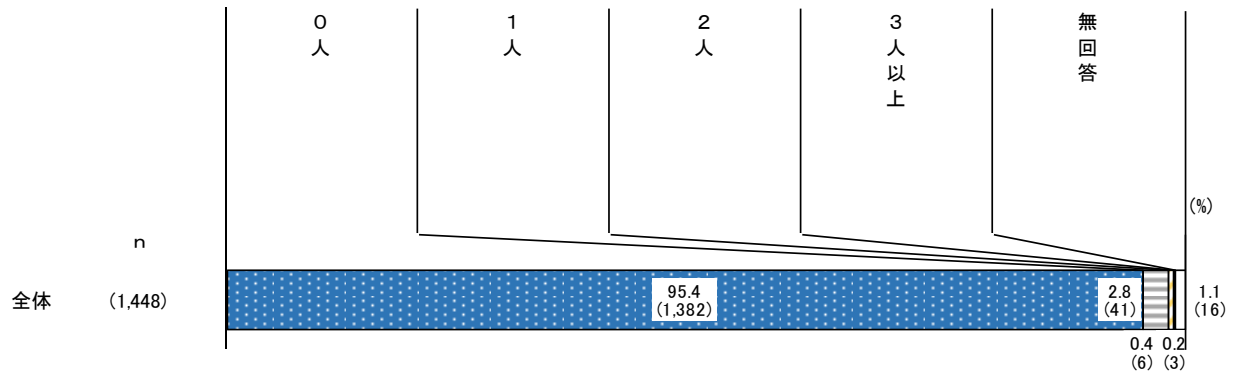


### 3-4. 医療通訳

#### (4) - 1 医療通訳の人数 (SA)

医療通訳の人数について聞いたところ、「0人」が95.4%で最も高く、次いで「1人」が2.8%と続いている。

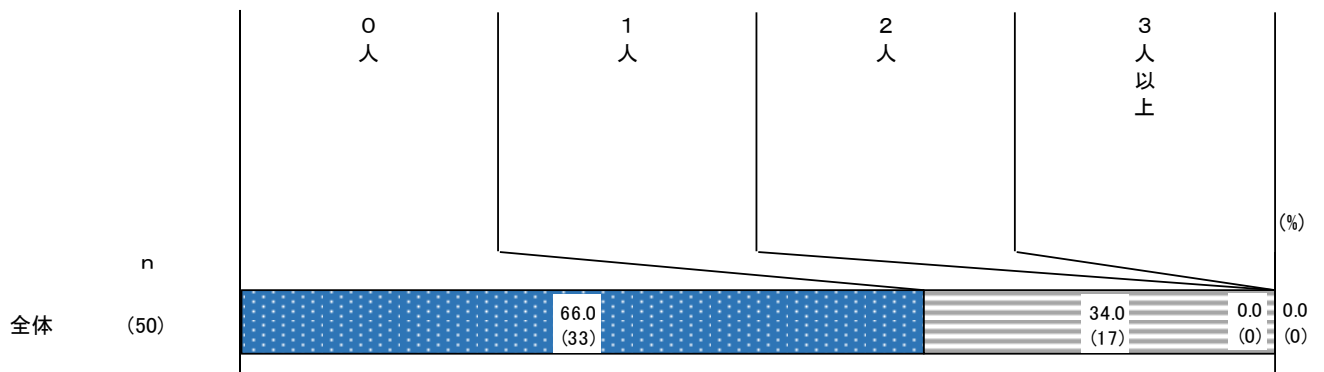
図表 I-3-4-1 医療通訳の人数



#### (4) - 2 医療通訳を担当している医療コーディネーターの人数 (SA)

医療通訳の人数が1人以上いると回答があった医療機関のうち、医療通訳を担当している医療コーディネーターの人数について聞いたところ、「0人」が66.0%で最も高く、次いで「1人」が34.0%と続いている。

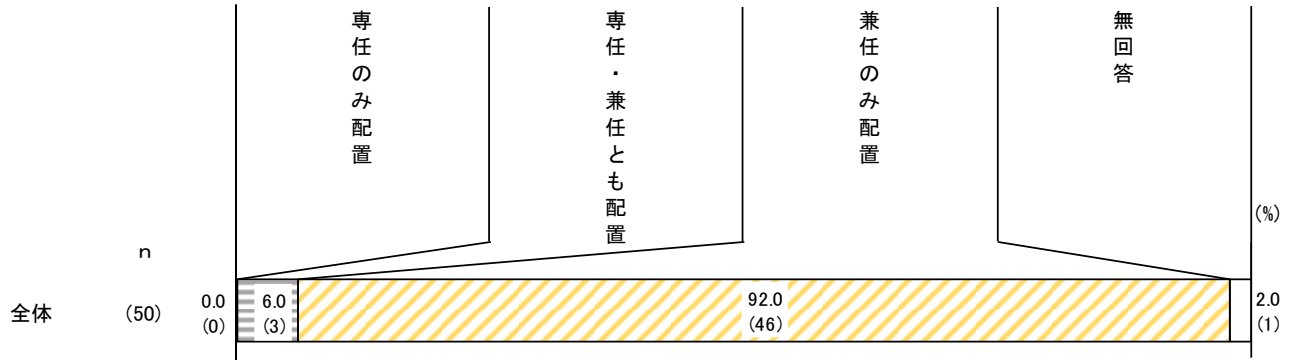
図表 I-3-4-2 医療通訳の人数



### (4) - 3 医療通訳の専任・兼任の別 (SA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳の専任・兼任の別について聞いたところ、「兼任のみ配置」が92.0%で最も高く、次いで「専任・兼任とも配置」が6.0%と続いている。

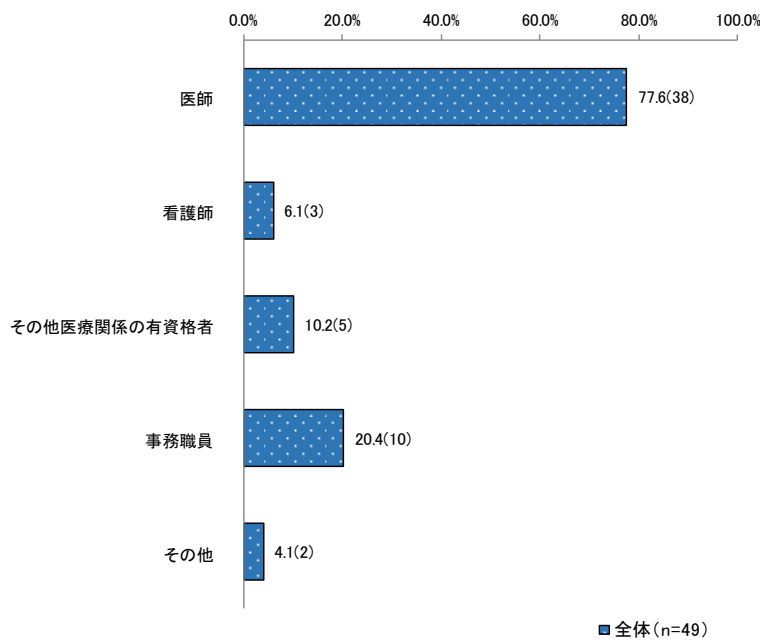
図表 I-3-4-3 医療通訳の専任・兼任の別



### (4) - 4 医療通訳の兼職 (MA)

兼任の医療通訳を配置していると回答した医療機関に対して、医療通訳の兼職について聞いたところ、「医師」が77.6%で最も高く、次いで「事務職員」が20.4%と続いている。

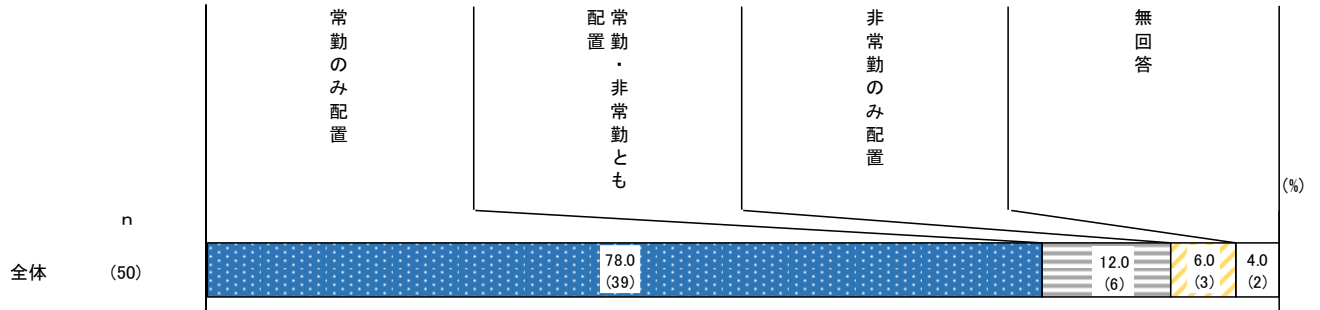
図表 I-3-4-4 医療通訳の兼職



#### (4) - 5 医療通訳の常勤・非常勤の別 (SA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳の常勤・非常勤の別について聞いたところ、「常勤のみ配置」が78.0%で最も高く、次いで「常勤・非常勤とも配置」が12.0%と続いている。

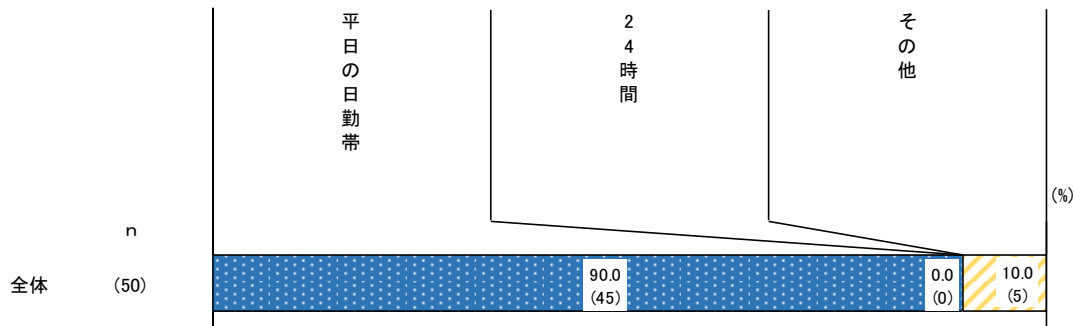
図表 I-3-4-5 医療通訳の常勤・非常勤の別



#### (4) - 6 医療通訳がカバーしている日時 (SA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳がカバーしている日時について聞いたところ、「平日の日勤帯」が90.0%で最も高く、次いで「その他」が10.0%と続いている。

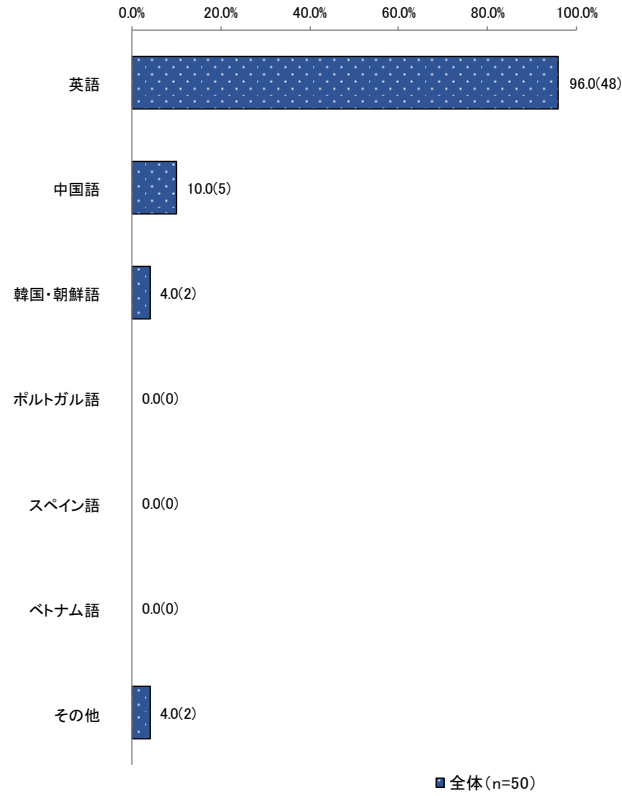
図表 I-3-4-6 医療通訳がカバーしている日時



#### (4) - 7 医療通訳の対応言語 (MA+FA)

医療通訳の人数が1人以上と回答した医療機関に対して、医療通訳の対応言語について聞いたところ、「英語」が96.0%で最も高く、次いで「中国語」が10.0%と続いている。

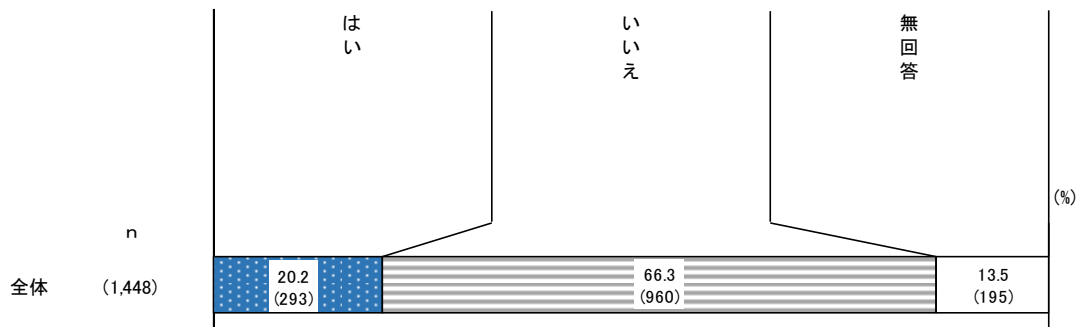
図表 I-3-4-7 医療通訳の対応言語



#### (4) - 8 医療通訳を患者自身で手配するように案内をしているか (SA)

患者が日本語でコミュニケーションがとれない場合は、患者自身で医療通訳を手配してから来院するように、患者に案内しているか（医療機関のホームページ等による案内も含む）について聞いたところ、「はい」が20.2%、「いいえ」が66.3%となっている。

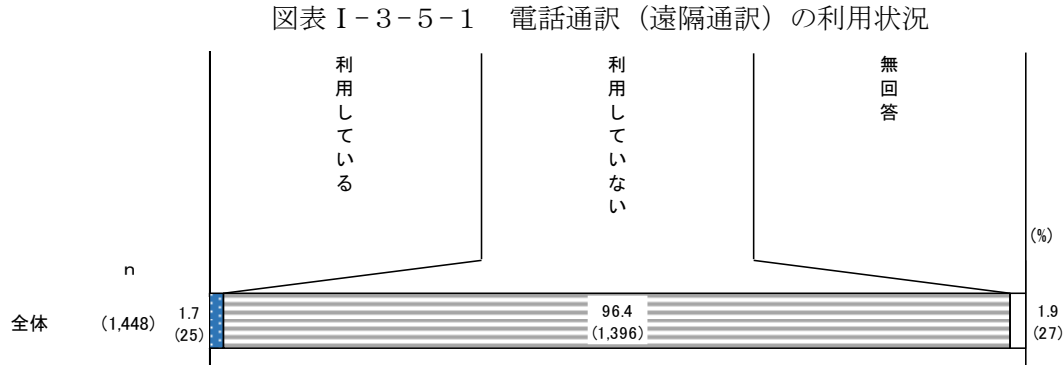
図表 I-3-4-8 医療通訳を患者自身で手配するように案内をしているか



### 3-5. 電話通訳（遠隔通訳）

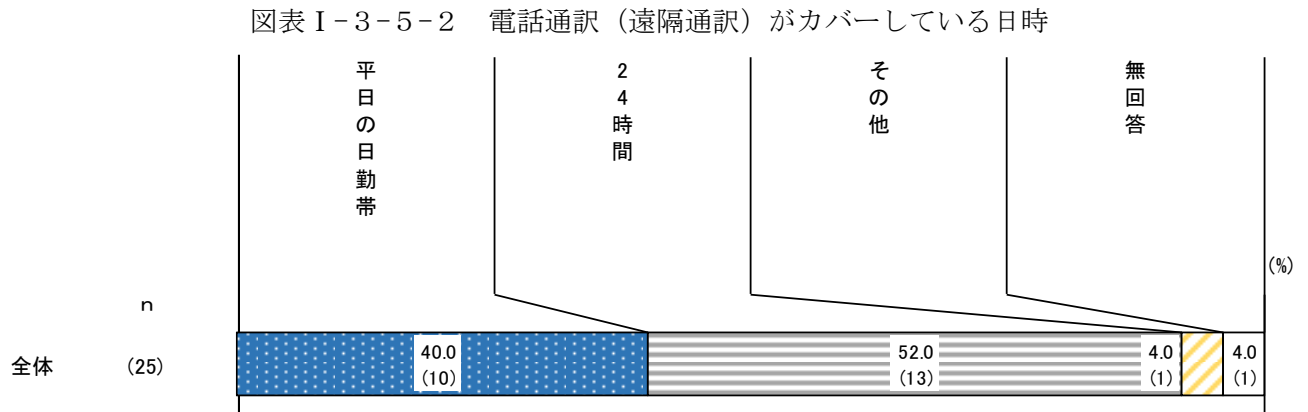
#### (5) - 1 電話通訳（遠隔通訳）の利用状況（SA）

電話通訳（遠隔通訳）の利用状況について聞いたところ、「利用している」が1.7%、「利用していない」が96.4%となっている。



#### (5) - 2 電話通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時（SA）

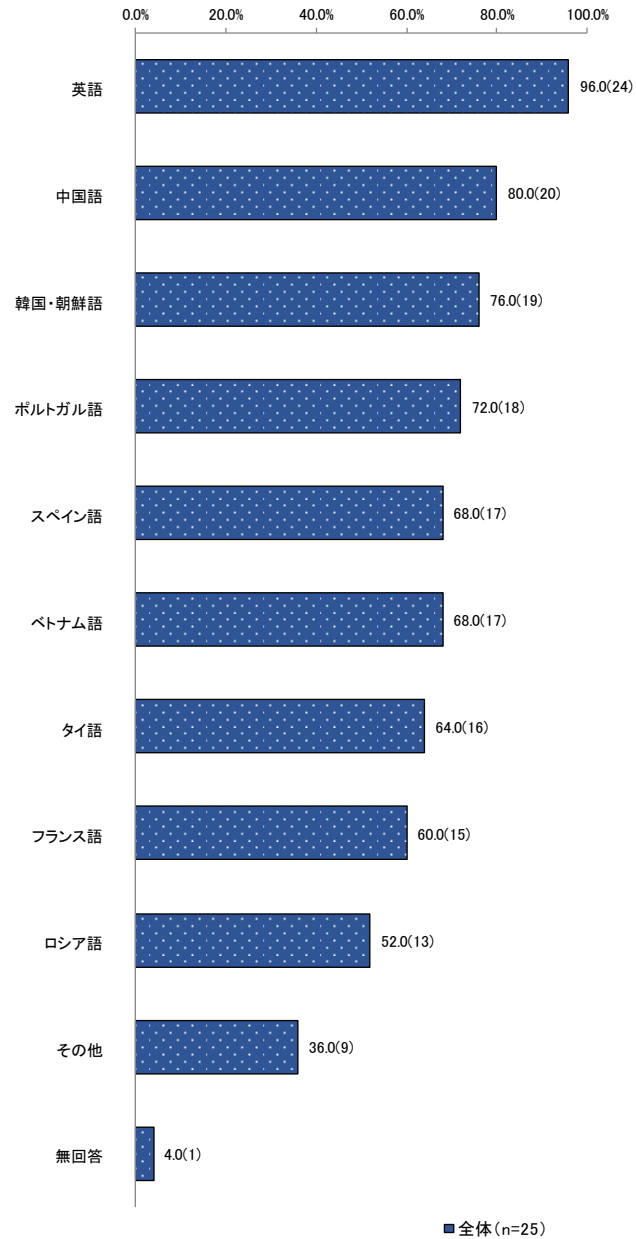
電話通訳（遠隔通訳）を利用している医療機関に対して、電話通訳（遠隔通訳）がカバーしている範囲について聞いたところ、「24時間」が52.0%で最も高く、次いで「平日の日勤帯」が40.0%となっている。



### (5) - 3 電話通訳（遠隔通訳）の対応言語（MA+FA）

電話通訳（遠隔通訳）を利用している医療機関に対して、電話通訳（遠隔通訳）の対応言語について聞いたところ、「英語」が96.0%で最も高く、次いで「中国語」が80.0%が続いている。

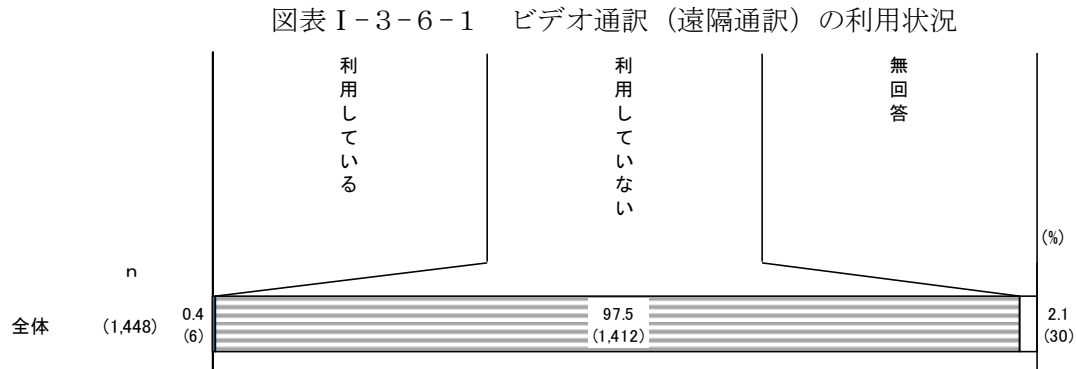
図表 I-3-5-3 電話通訳（遠隔通訳）の対応言語



### 3-6. ビデオ通訳（遠隔通訳）

#### (6) - 1 ビデオ通訳（遠隔通訳）の利用状況（SA）

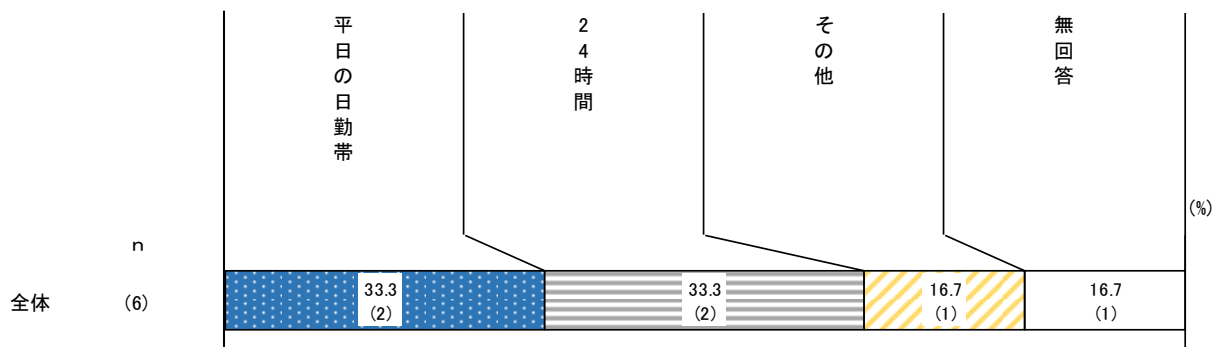
ビデオ通訳（遠隔通訳）の利用状況の配置状況について聞いたところ、「利用している」が0.4%、「利用していない」が97.5%となっている。



#### (6) - 2 ビデオ通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時（SA）

ビデオ通訳（遠隔通訳）を利用している医療機関に対して、ビデオ通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時について聞いたところ、「平日の日勤帯」「24時間」がそれぞれ33.3%で最も高く、次いで「その他」が16.7%となっている。

図表 I-3-6-2 ビデオ通訳（遠隔通訳）がカバーしている日時

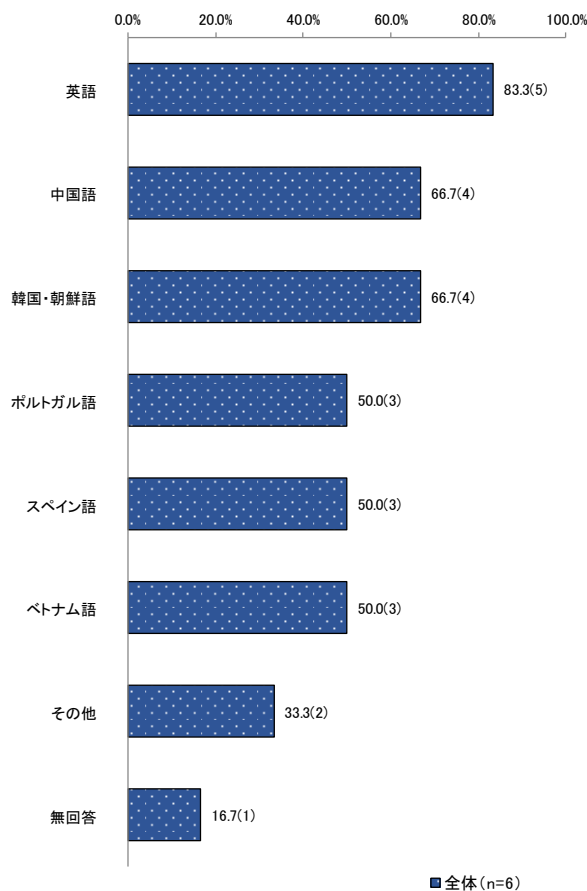




### (6) - 3 ビデオ通訳（遠隔通訳）の対応言語（MA+FA）

ビデオ通訳（遠隔通訳）を利用している医療機関に対して、ビデオ通訳（遠隔通訳）の対応言語について聞いたところ、「英語」が83.3%で最も高く、次いで「中国語」「韓国・朝鮮語」がそれぞれ66.7%で続いている。

図表 I-3-6-3 ビデオ通訳（遠隔通訳）の対応言語

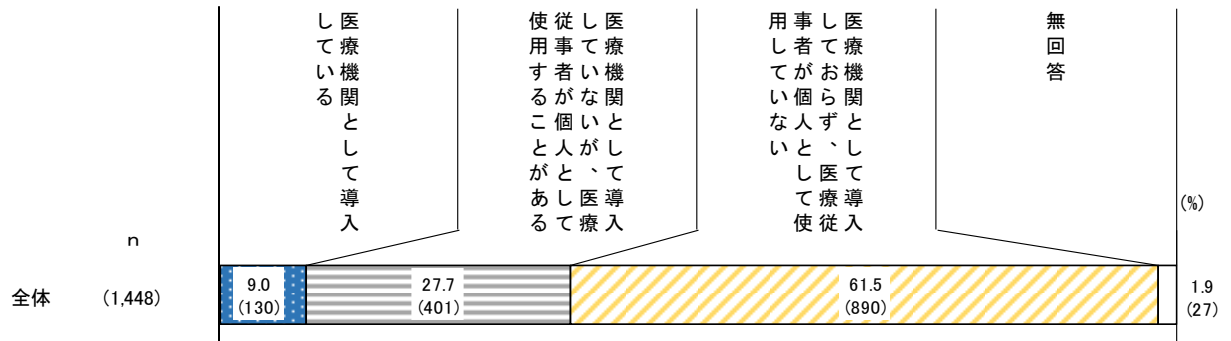


### 3-7. 外国人患者の受入れに資するタブレット端末、スマートフォン端末、その他翻訳機器の利用状況

#### (7) - 1 タブレット端末等の導入状況 (SA)

タブレット端末、スマートフォン端末、その他翻訳機器の利用状況について聞いたところ、「医療機関として導入している」が9.0%、「導入しておらず、医療従事者が個人として使用していない」が61.5%、「導入していないが、医療従事者が個人として使用することがある」が27.7%となっている。

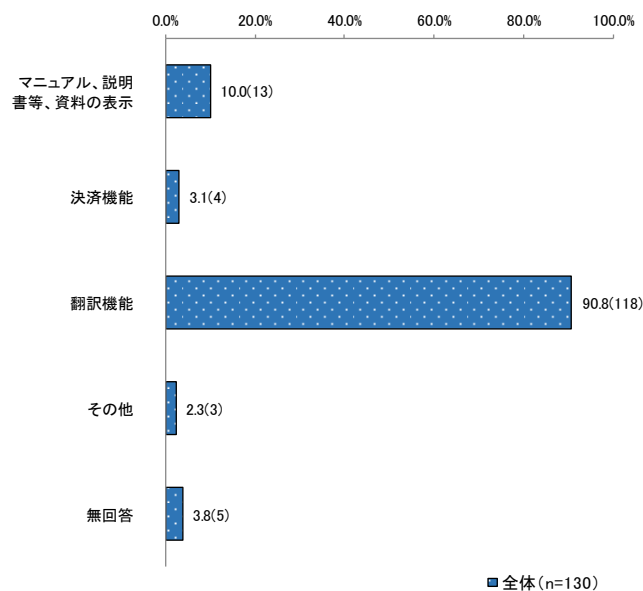
図表 I-3-7-1 タブレット端末等の導入状況



#### (7) - 2 タブレット端末等に備わっている機能 (MA+FA)

タブレット端末等を導入している医療機関に対して、端末等に備わっている機能について聞いたところ、「翻訳機能」が90.8%で最も高く、次いで「マニュアル、説明書等、資料の表示」が10.0%と続いている。

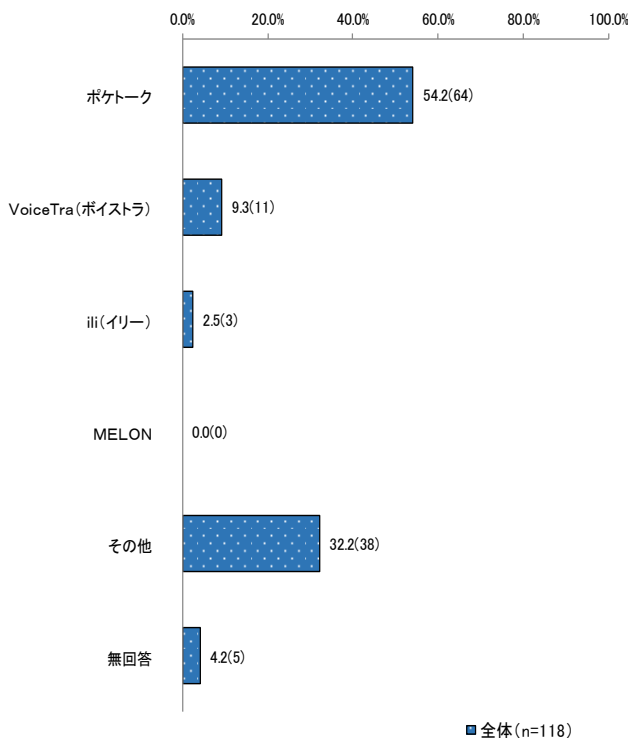
図表 I-3-7-2 タブレット端末等に備わっている機能



### (7) - 3 翻訳機能を備えている機種・サービス名 (MA+FA)

タブレット端末等を導入している医療機関に対して、翻訳機能を備えている機種・サービス名について聞いたところ、「ポケットーク」が54.2%で最も高く、次いで「その他」が32.2%と続いている。

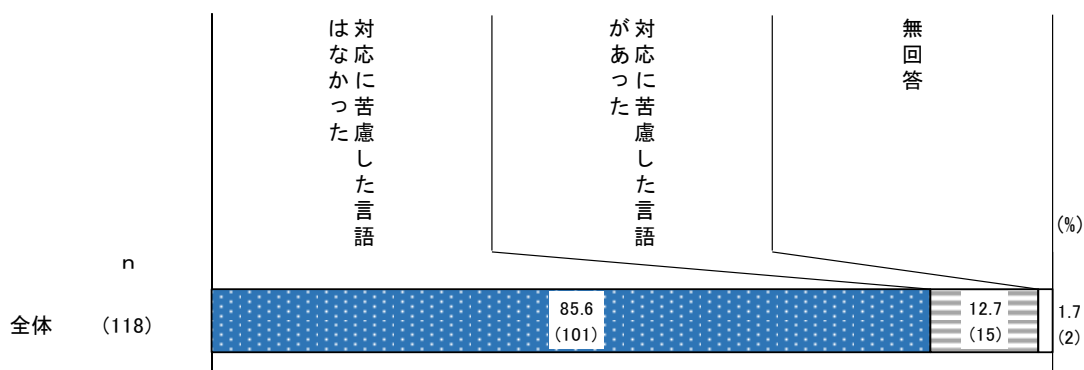
図表 I-3-7-3 翻訳機能を備えている機種・サービス名



### (7) - 4 現在使用している端末の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語 (SA+FA)

翻訳機能を備えているタブレット端末等を導入している医療機関に対して、現在使用している端末の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語について聞いたところ、「対応に苦慮した言語はなかった」が85.6%、「対応に苦慮した言語があった」が12.7%、「無回答」が1.7%となっている。

図表 I-3-7-4 現在使用している端末の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語



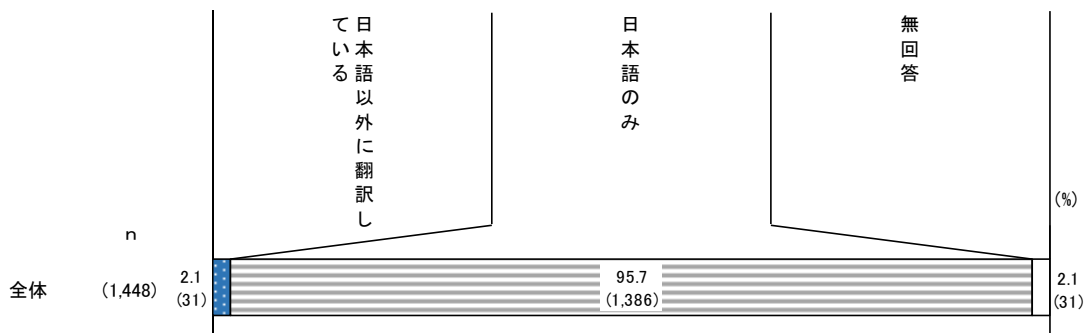
※対応に苦慮した言語抜粋：中国語、イタリア語、ウルドゥー語

### 3-8. 院内案内図、院内表示

#### (8) - 1 院内案内図、院内表示の多言語化状況 (SA)

院内案内図、院内表示の多言語化状況について聞いたところ、「日本語以外に翻訳している」が2.1%、「日本語のみ」が95.7%となっている。

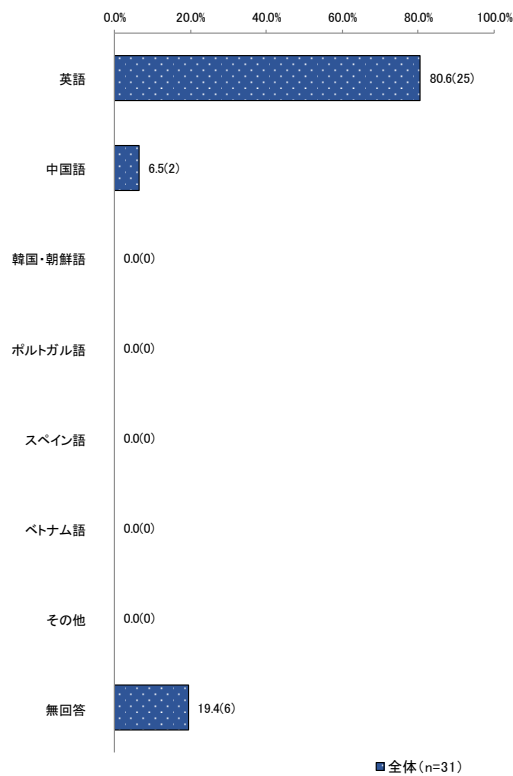
図表 I-3-8-1 院内案内図、院内表示の多言語化状況



#### (8) - 2 院内案内図、院内表示の対応言語 (MA+FA)

院内案内図、院内表示を日本語以外に翻訳していると回答した医療機関に対して、院内案内図、院内表示の対応言語について聞いたところ、「英語」が80.6%で最も高く、次いで「中国語」6.5%となっている。

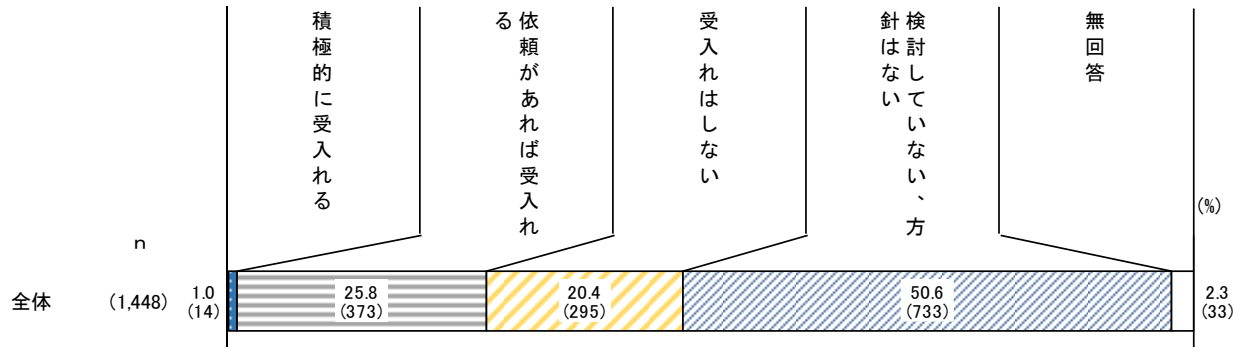
図表 I-3-8-2 院内案内図、院内表示の対応言語



### 3-9. 訪日外国人患者（医療渡航）の今後の受入れ方針について（SA）

訪日外国人患者（医療渡航）の今後の受入れ方針について聞いたところ、「検討していない、方針はない」が50.6%で最も高く、次いで「依頼があれば受入れる」が25.8%となっている。

図表 I-3-9 訪日外国人患者（医療渡航）の今後の受入れ方針について



### 3-10. 多言語に対応するためのその他の取組など（FA）

多言語に対応するためのその他の取組として、「通訳同伴の依頼」「問診票や治療案内等の多言語対応」、「医師の外国語対応が可能」等の回答が得られた。

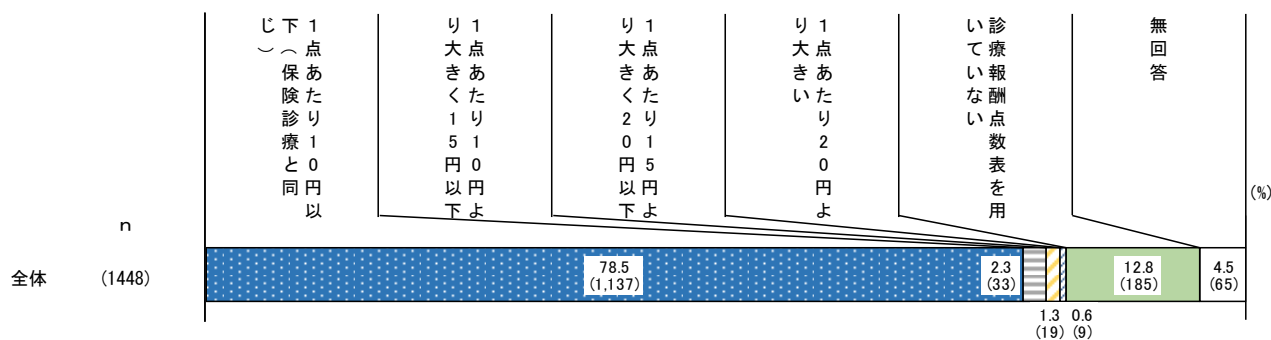
## 4. 医療費について

### 4-1. 医療費（自由診療で外国人患者を診療する場合の医療費）について

#### (1) 自由診療での診療報酬点数表「1点」あたりの請求額（SA）

診療報酬点数表「1点」あたりの請求額について聞いたところ、「1点あたり10円以下」が78.5%で最も高く、次いで「診療報酬点数表を用いていない」が12.8%と続いている。

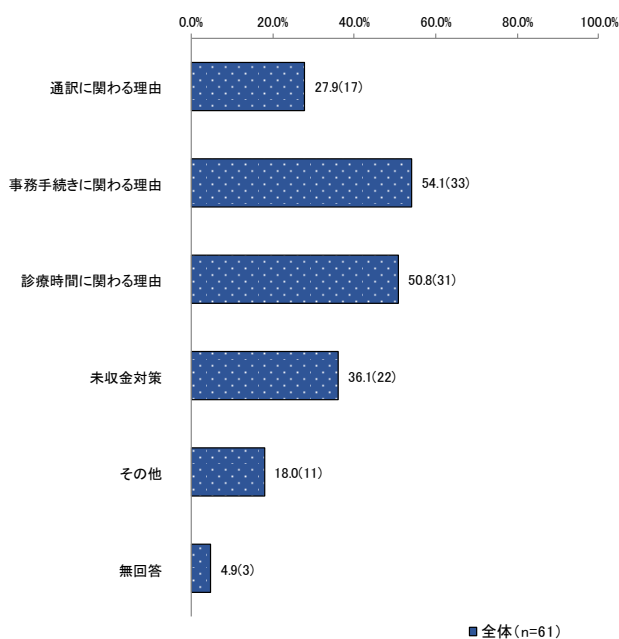
図表 I-4-1-1 診療報酬点数「1点」あたりの請求額



#### (2) 自由診療での請求額を保険診療より高く設定している理由（MA+FA）

診療報酬点数表1点あたりの請求額を10円より大きく設定していると回答した医療機関に対して、保険診療より高く設定している理由について聞いたところ、「事務手続きに関わる理由」が54.1%で最も高く、次いで「診療時間に関わる理由」が50.8%と続いている。

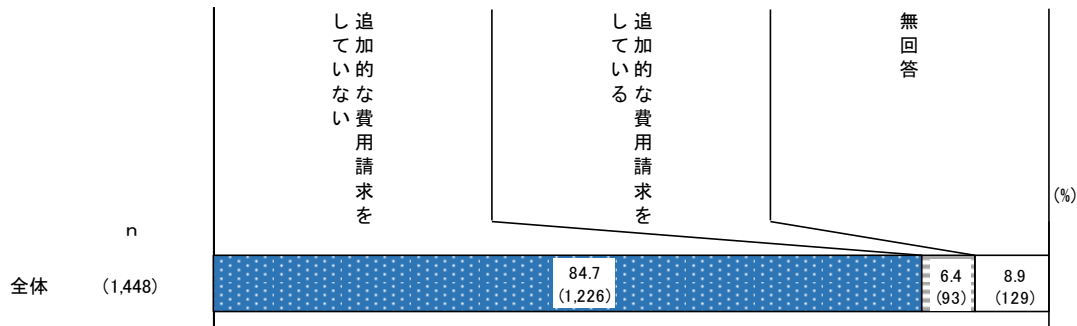
図表 I-4-1-2 保険診療より高く設定している理由



### (3) 自由診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況 (SA)

自由診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況について聞いたところ、「追加的な費用請求をしていない」が84.7%で、「追加的な費用請求をしている」が6.4%となっている。

図表 I-4-1-3 自由診療での追加的費用の請求状況

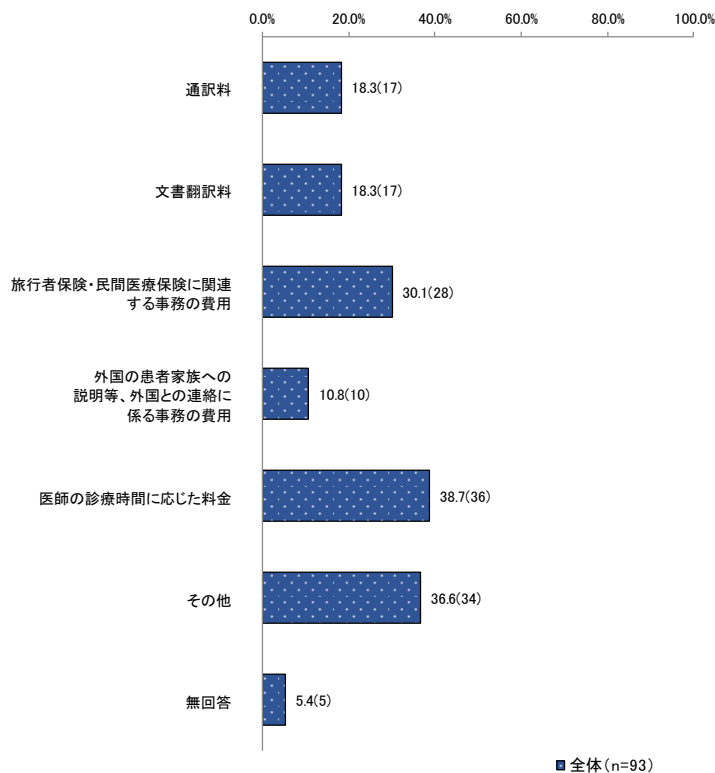


### (4) 追加的費用の内容 (MA+FA)

「診療報酬点数表に含まれない費用」の追加的な費用請求をしている医療機関に対して、その内容について聞いたところ、「医師の診療時間に応じた料金」が38.7%で最も高い。

その他として、診断書作成料等の回答があった。

図表 I-4-1-4 追加的費用の内容

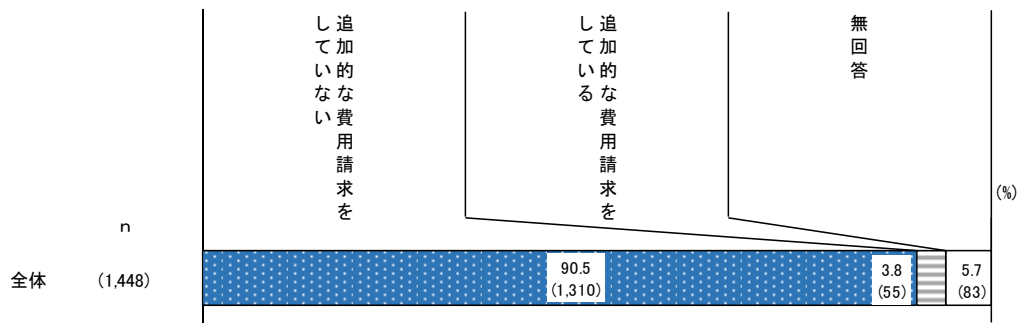


## 4-2. 医療費（保険診療で外国人患者を診療する場合の医療費）について

### (1) 保険診療での診療報酬点数表に含まれない費用の請求状況 (SA)

保険診療での「診療報酬点数表に含まれない費用」の請求状況について聞いたところ、「追加的な費用請求をしていない」が90.5%で、「追加的な費用請求をしている」が3.8%、「無回答」が5.7%となっている。

図表 I-4-2-1 保険診療での追加的費用の請求状況

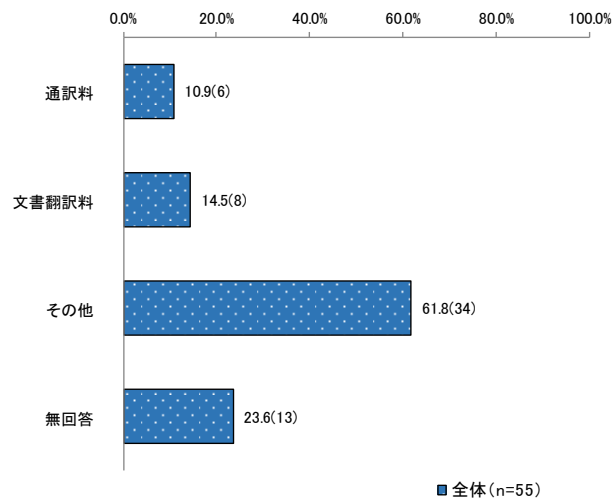


### (2) 保険診療での診療報酬点数表に含まれない追加的費用の内容 (MA+FA)

「診療報酬点数表に含まれない費用」の追加的な費用請求をしている医療機関に対して、その内容について聞いたところ、「その他」が61.8%で最も高く、次いで「文章翻訳料」が14.5%と続いている。

その他として、診断書作成料、保険外診療費等の回答があった。

図表 I-4-2-2 保険診療での追加的費用の内容



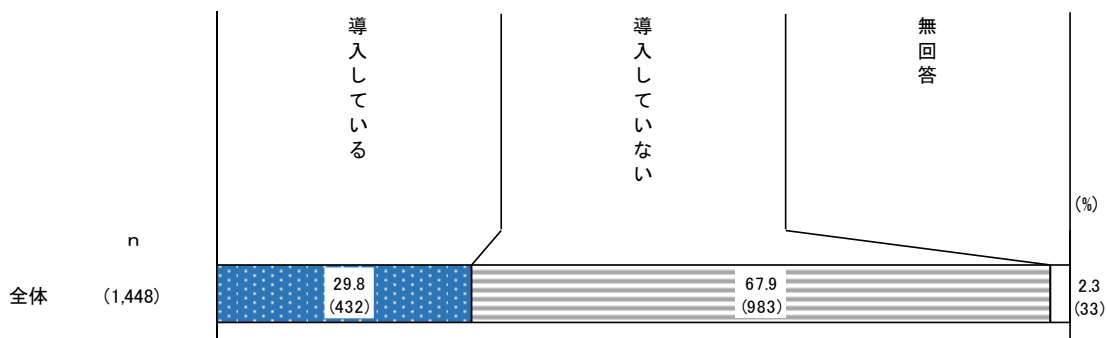


## 5. キャッシュレス決済について

### (1) クレジットカード（デビットカードを含む）を利用した決済の導入状況（SA）

クレジットカードを利用した決済の導入状況について聞いたところ、「導入している」が29.8%、「導入していない」が67.9%となっている。

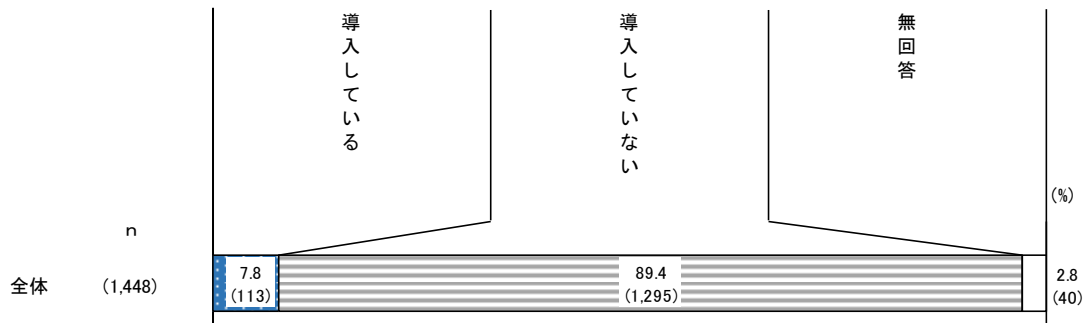
図表 I-5-1 クレジットカード（デビットカードを含む）を利用した決済の導入状況



### (2) QRコードを利用した決済の導入状況（SA）

QRコードを利用した決済の導入状況について聞いたところ、「導入している」が7.8%、「導入していない」が89.4%となっている。

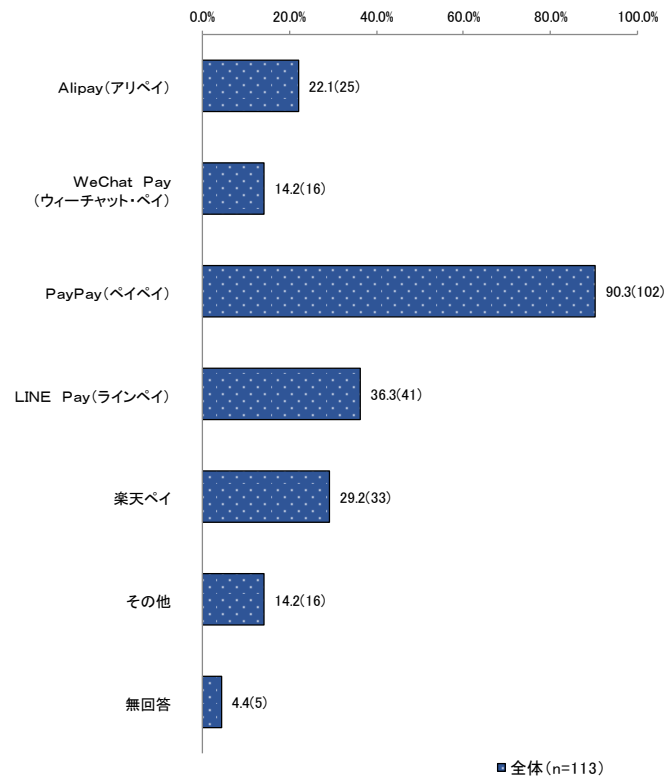
図表 I-5-2 QRコードを利用した決済の導入状況



### (3) 対応している QR コードサービス (MA+FA)

QR コードを利用した決済を導入している医療機関に対して、対応している QR コードサービスについて聞いたところ、「PayPay(ペイペイ)」が 90.3%で最も高く、次いで「LINE Pay (ライン・ペイ)」が 36.3%、「楽天ペイ」がそれぞれ 29.2%となっている。

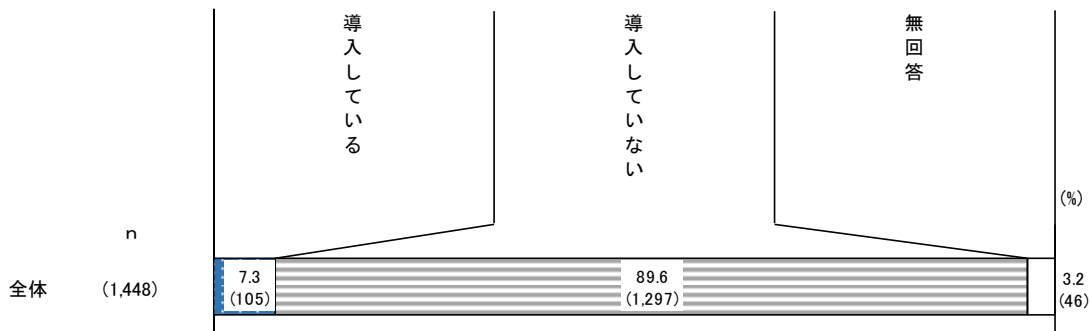
図表 I-5-3 対応している QR コードサービス



### (4) その他の電子マネーを利用した決済の導入状況 (SA)

その他の電子マネーを利用した決済の導入状況について聞いたところ、「導入している」が 7.3%、「導入していない」が 89.6%となっている。

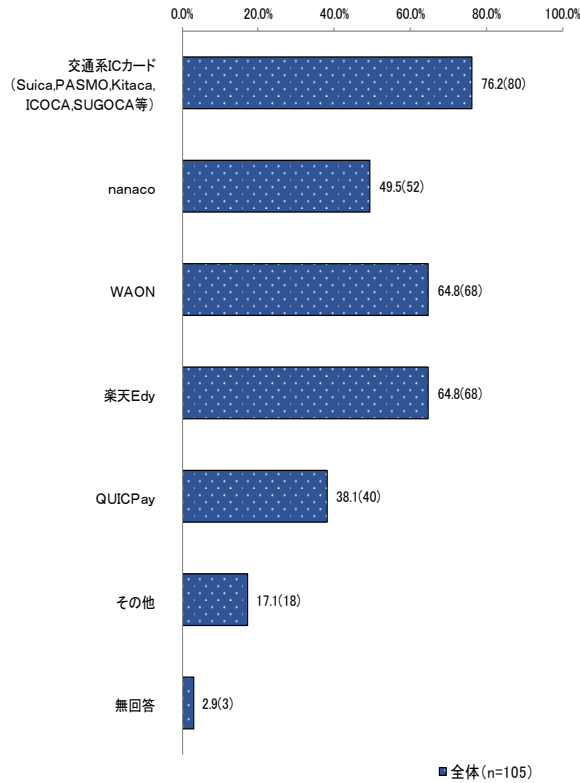
図表 I-5-4 その他の電子マネーを利用した決済の導入状況



### (5) その他対応している電子マネー (MA+FA)

その他の電子マネーを利用した決済を導入している医療機関に対して、対応しているサービスについて聞いたところ、「交通系 IC カード」が 76.2%で最も高く、次いで「WAON」「楽天E d y」がそれぞれ 64.8%と続いている。

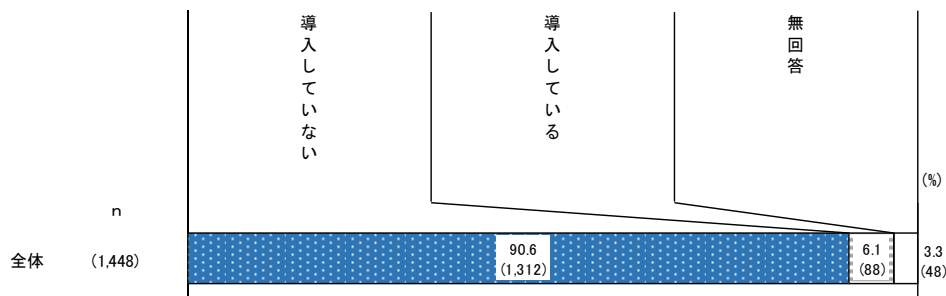
図表 I-5-5 その他対応している電子マネー



### (6) その他の決済サービスの導入状況 (SA)

その他の決済サービスの導入状況について聞いたところ、「導入している」が 6.1%、「導入していない」が 90.6%となっている。

図表 I-5-6 その他の決済サービスの導入状況



### (7) その他の決済サービスの利用状況 (FA)

その他の決済サービスの利用状況について聞いたところ、「郵便振込」、「銀行振込」等の回答が得られた。

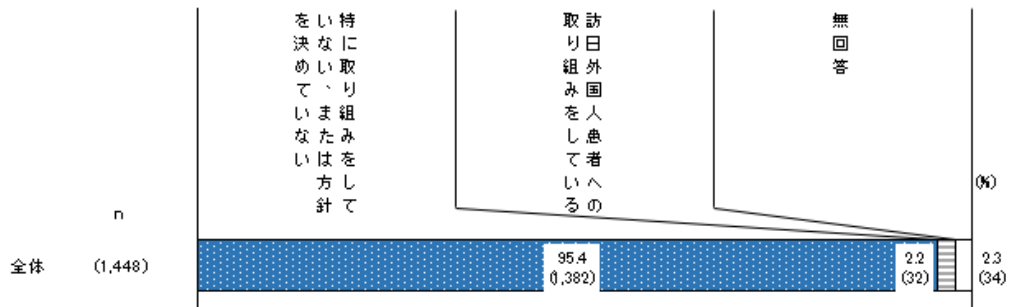
## 6. 未収金等への対策について

### 6-1. 訪日外国人患者を診療する際に実施している取り組み

#### (1) - 1 訪日外国人患者への取り組み状況 (SA)

訪日外国人患者への取組み状況について聞いたところ、「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」が95.4%、「訪日外国人患者への取り組みをしている」が2.2%と続いている。

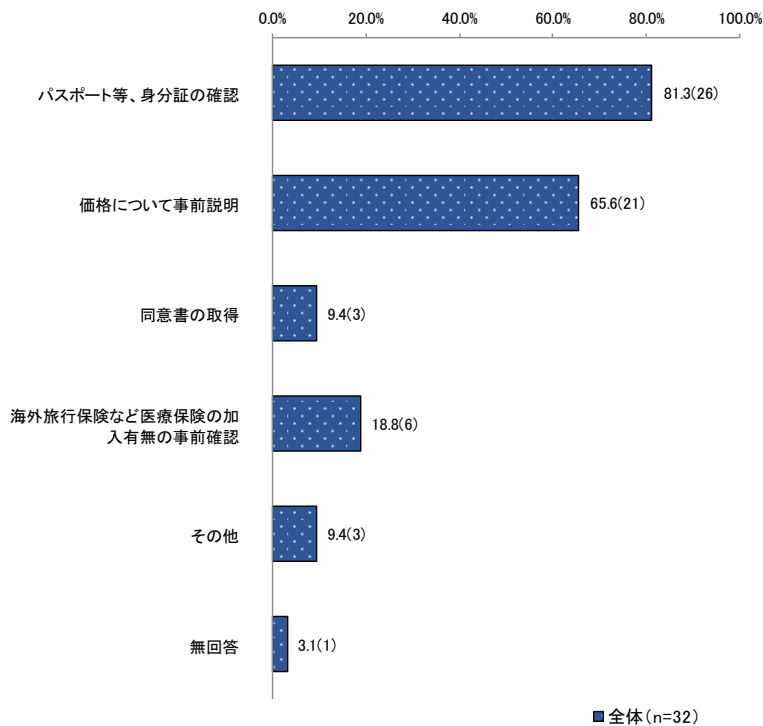
図表 I-6-1-1 訪日外国人患者への取り組み状況



#### (1) - 2 訪日外国人患者に対して実施している取組 (MA+FA)

訪日外国人患者に対して実施している取組について聞いたところ、「パスポート等、身分証の確認」が81.3%で最も高く、次いで「価格について事前説明」が65.6%と続いている。

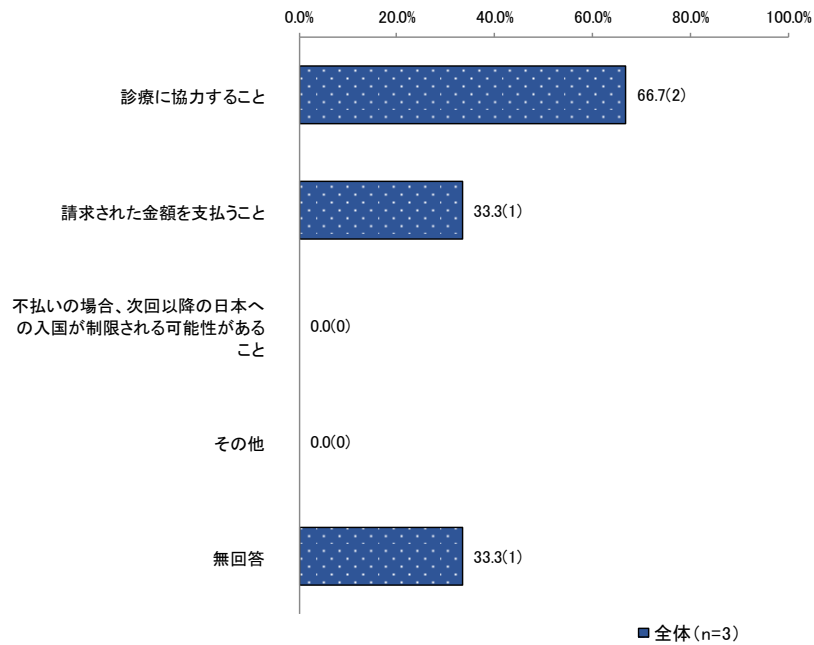
図表 I-6-1-2 訪日外国人患者に対して実施している取組



### (1) - 3 同意書の同意内容 (MA+FA)

訪日外国人患者に『同意書の取得』を実施していると回答した医療機関に対して、同意書の同意内容について聞いたところ、「診療に協力すること」が 66.7%、次いで、「請求された金額を支払うこと」が 33.3%と続いている。

図表 I-6-1-3 同意書の同意内容

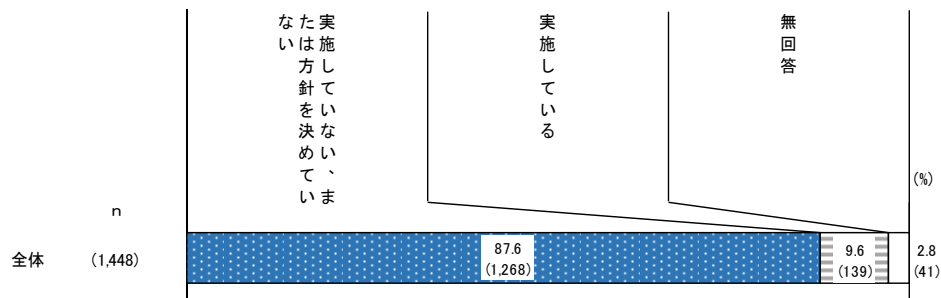


## 6-2. 在留外国人患者を診療する際に実施している取り組み

### (2) - 1 在留外国人患者への保険証以外による本人確認実施の有無 (SA)

在留外国人患者への保険証以外による本人確認実施の有無について聞いたところ、「実施していない、または方針を決めていない」が87.6%、「実施している」が9.6%となっている。

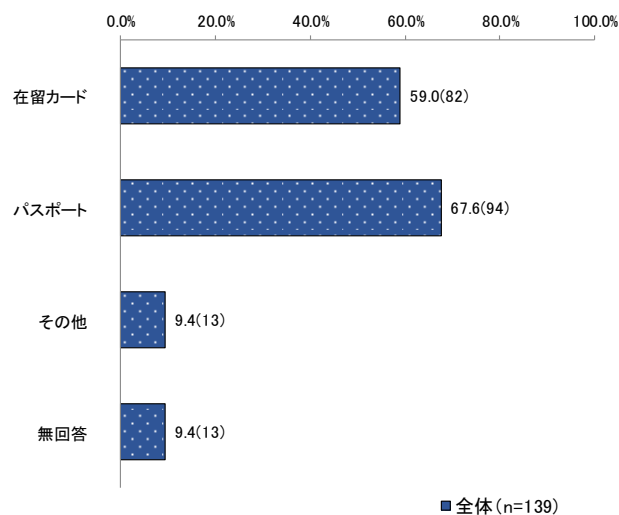
図表 I-6-2-1 在留外国人への本人確認実施の有無



### (2) - 2 本人確認時に提示を求めている本人確認資料 (MA+FA)

在留外国人患者への本人確認を実施していると回答した医療機関に対して、本人確認時に提示を求めているものについて聞いたところ、「パスポート」が67.6%で最も高く、次いで「在留カード」が59.0%と続いている。

図表 I-6-2-2 本人確認時に提示を求めているもの

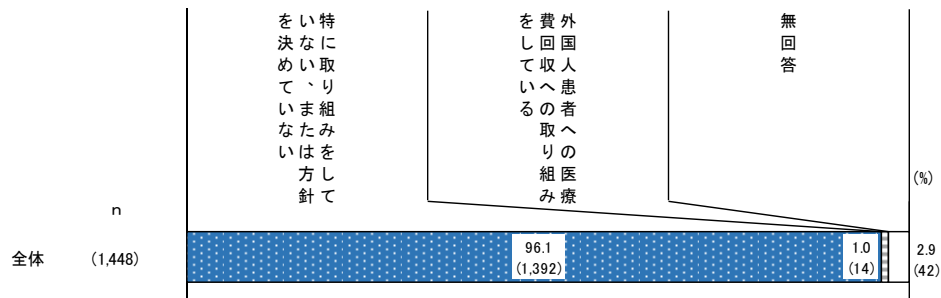


### 6-3. 外国人患者の医療費回収に対して実施している方法

#### (3) - 1 外国人患者の医療費回収に対しての取り組み状況 (SA)

外国人患者の医療費回収に対する取り組み状況について聞いたところ、「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」が96.1%、「外国人患者への医療費回収への取り組みをしている」が1.0%となっている。

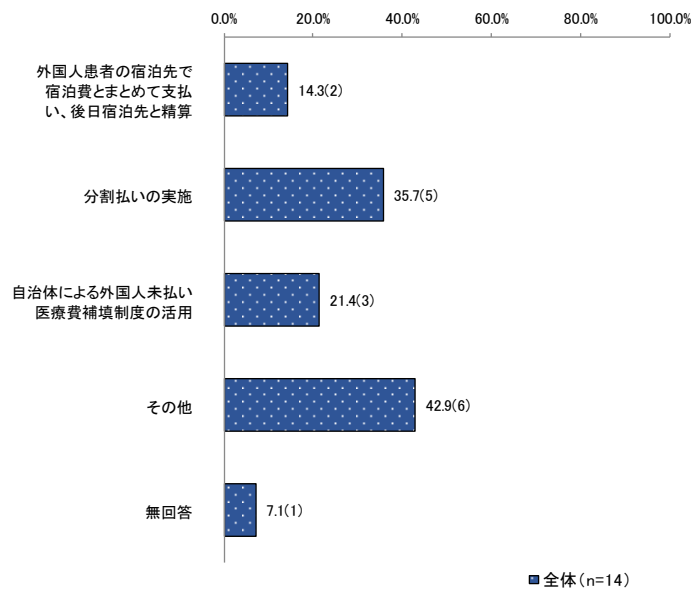
図表 I-6-3-1 外国人患者の医療費回収に対しての取り組み状況



#### (3) - 2 医療費の回収方法 (MA+FA)

外国人患者の医療費の回収方法について聞いたところ、「分割払いの実施」が35.7%、「自治体による外国人未払い医療費補填制度の活用」が21.4%となっている。

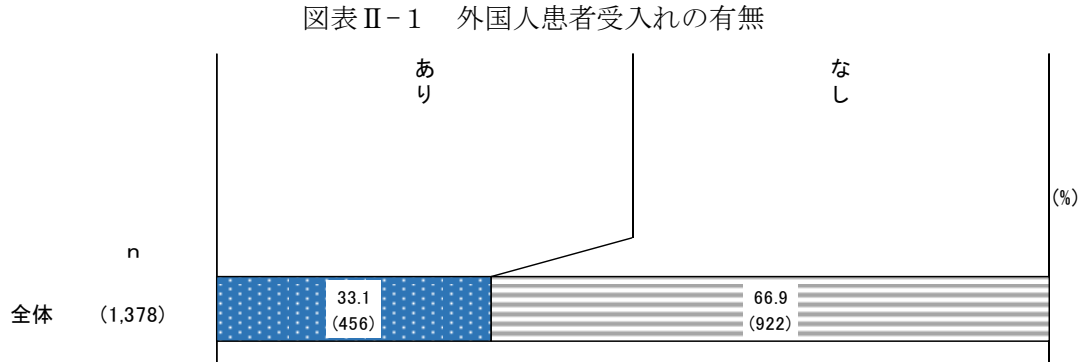
図表 I-6-3-2 医療費の回収方法



## II. 調査票 B 結果

### 1. 外国人患者受入れの有無 (SA)

外国人患者受入れの有無について聞いたところ、「あり」が 33.1%、「なし」が 66.9%となっている。



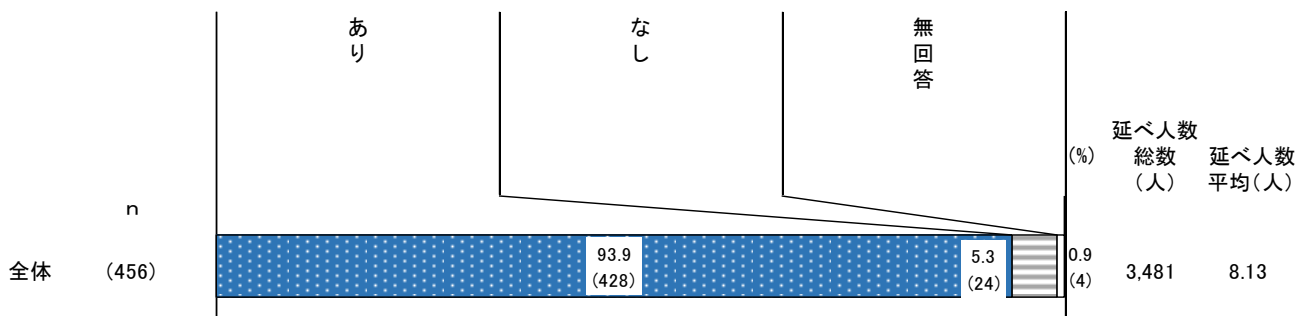
### 2. 在留外国人患者の受入れ実績について

#### (1) 受入れた在留外国人の患者数 (FA)

外国人患者受入れがあると回答した医療機関に対して、受入れた在留外国人患者数について聞いたところ、1名以上「あり」が 93.9%、受入れた在留外国人患者数「なし」が 5.3%、「無回答」が 0.9%となっている。

延べ人数はそれぞれ 3,481 人、平均人数は 8.13 人となっている。

図表 II-2-1 在留外国人患者受入れの有無



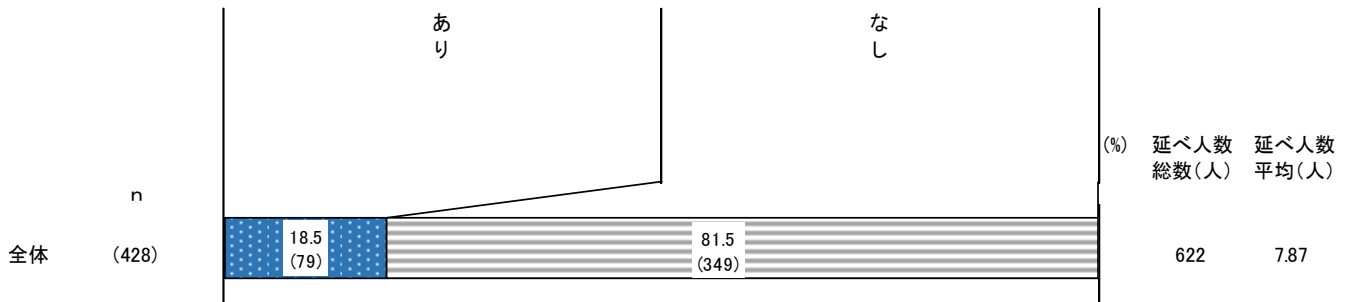


## (2) 公的医療保険利用の未加入者数（在留外国人）（FA）

在留外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた在留外国人患者の公的医療保険の未加入者の延べ人数について聞いたところ、1名以上の未加入者「あり」と回答した医療機関が18.5%、未加入者「なし」と回答した医療機関が81.5%となっている。

延べ人数はそれぞれ622人、平均人数は7.87人となっている。

図表Ⅱ-2-2 公的医療保険の未加入者の有無（在留外国人）

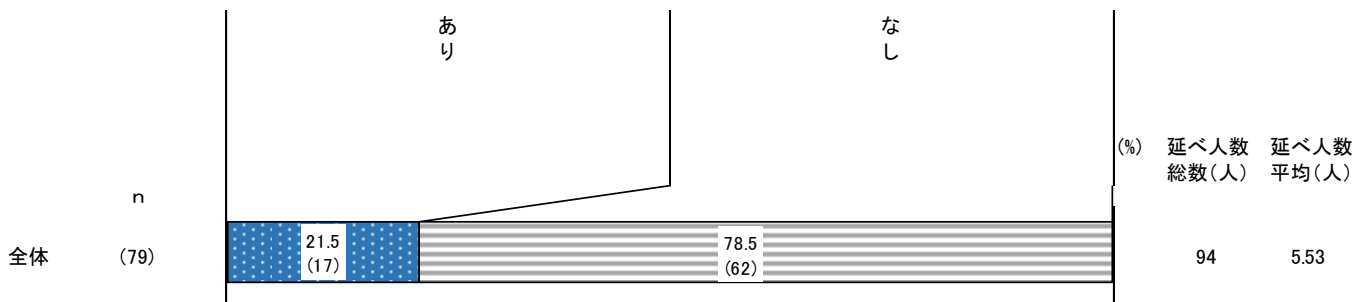


## (3) 民間医療保険利用者の延べ人数（在留外国人）（FA）

在留外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、公的医療保険に未加入の在留外国人患者のうち、民間医療保険利用者の延べ人数について聞いたところ、1名以上の利用者「あり」と回答した医療機関が21.5%、利用者「なし」と回答した医療機関が78.5%となっている。

延べ人数はそれぞれ94人、平均人数は5.53人となっている。

図表Ⅱ-2-3 民間医療保険利用者の有無（在留外国人）

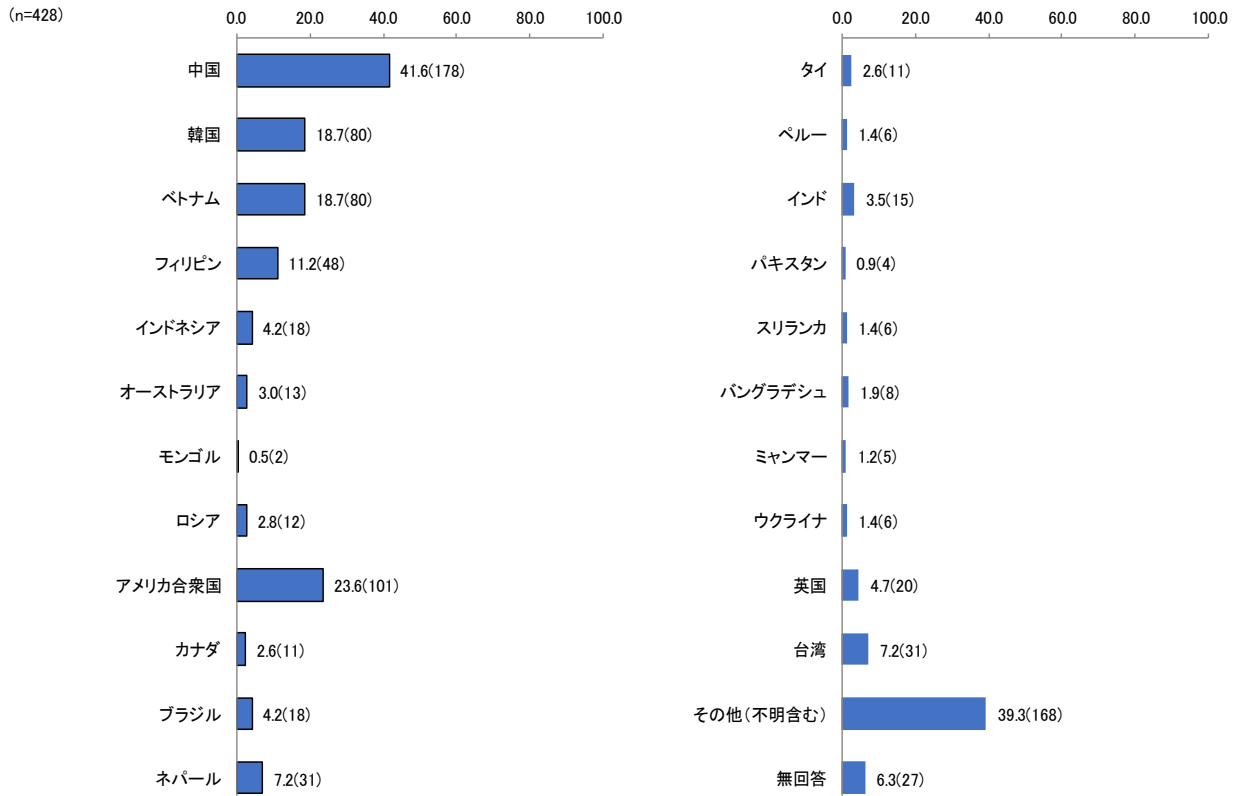


#### (4) 受入れた在留外国人患者の国籍別の延べ患者数 (FA)

在留外国人患者を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた在留外国人患者の国籍別の延べ患者数について聞いたところ、「中国」籍の患者を受入れた医療機関が全体の41.6%で最も高く、次いで「その他(不明含む)」が39.3%、「アメリカ合衆国」籍が23.6%と続いている。

また、国籍別在留外国人患者の総数については、下表の通りとなっている。

図表 II-2-4 受入れた在留外国人患者の国籍



図表 II-2-4-1 受入れた在留外国人患者の国籍別人数

	中国	韓国	ベトナム	フィリピン	インドネシア	オーストラリア	モンゴル	ロシア	アメリカ合衆国	カナダ	ブラジル	ネパール
回答医療機関数(機関)	178	80	80	48	18	13	2	12	101	11	18	31
総数(人)	691	184	203	94	38	17	5	13	553	13	33	56
平均(人)	3.88	2.30	2.54	1.96	2.11	1.31	2.50	1.08	5.48	1.18	1.83	1.81
	タイ	ペルー	インド	パキスタン	スリランカ	バングラデシュ	ミャンマー	ウクライナ	英国	台湾	その他(不明含む)	
回答医療機関数(機関)	11	6	15	4	6	8	5	6	20	31	168	
総数(人)	18	23	19	6	8	12	8	9	20	51	751	
平均(人)	1.64	3.83	1.27	1.50	1.33	1.50	1.60	1.50	1.00	1.65	4.47	

※表中の「総数」は各国籍で回答のあった人数の合計、「平均」は「総数」を各国籍に回答した医療機関数で割って算出している。

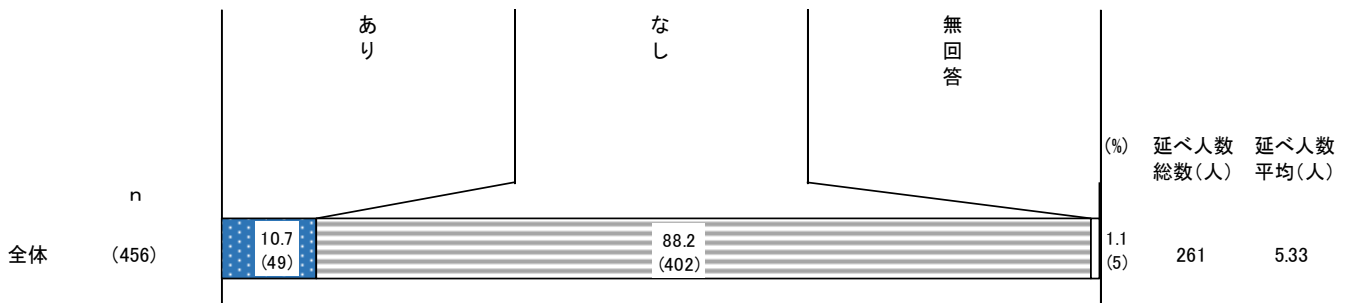
### 3. 訪日外国人患者（医療渡航を除く）の受入れ実績について

#### （1）受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の延べ患者数（FA）

外国人患者受入れがあると回答した医療機関に対して、訪日外国人患者（医療渡航を除く）受入れの有無について聞いたところ、受入れ人数が1名以上「あり」と回答した医療機関が10.7%、受入れ「なし」と回答した医療機関が88.2%、「無回答」が1.1%となっている。

延べ人数は261人、平均人数は5.33人となっている。

図表Ⅱ-3-1 訪日外国人患者（医療渡航を除く）受入れの有無

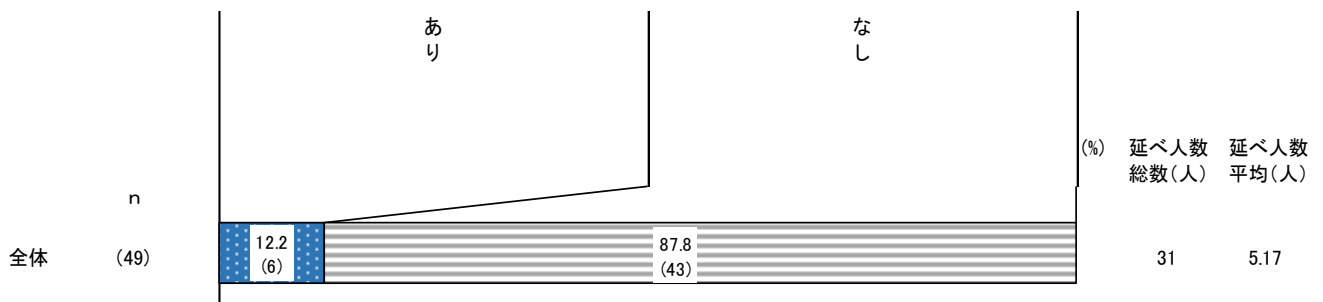


#### （2）民間医療保険利用者の延べ人数（訪日外国人患者（医療渡航を除く））（FA）

訪日外国人患者（医療渡航を除く）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の民間医療保険利用者の延べ人数について聞いたところ、1名以上の利用者「あり」と回答した医療機関が12.2%、利用者「なし」と回答した医療機関が87.8%となっている。

延べ人数は31人、平均人数は5.17人となっている。

図表Ⅱ-3-2 民間医療保険利用者の有無（訪日外国人患者（医療渡航を除く））

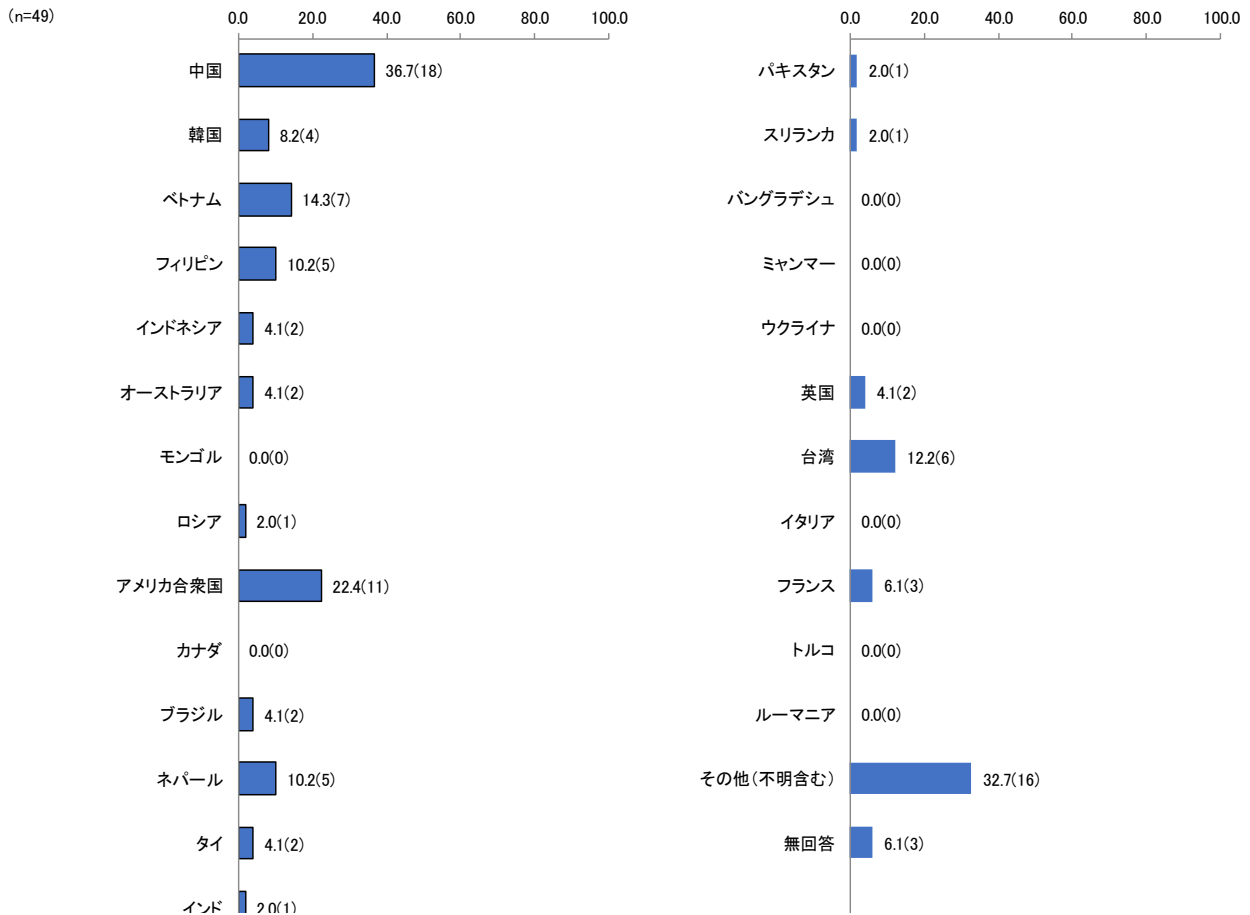


### (3) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍別の延べ患者数（FA）

訪日外国人患者（医療渡航を除く）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍別の延べ患者数について聞いたところ、「中国」籍の患者を受入れた医療機関が全体の36.7%で最も高く、次いで「その他（不明含む）」が32.7%、「アメリカ合衆国」籍が22.4%と続いている。

また、国籍別訪日外国人患者（医療渡航を除く）の総数については、下表の通りとなっている。

図表Ⅱ-3-3 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍



図表Ⅱ-3-3-1 受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）の国籍別人数

	中国	韓国	ベトナム	フィリピン	インドネシア	オーストラリア	モンゴル	ロシア	アメリカ合衆国	カナダ	ブラジル	ネパール	タイ
回答医療機関数(機関)	18	4	7	5	2	2	0	1	11	0	2	5	2
総数(人)	52	9	19	7	3	3	0	2	25	0	6	17	4
平均(人)	2.89	2.25	2.71	1.40	1.50	1.50	0.00	2.00	2.27	0.00	3.00	3.40	2.00
	インド	パキスタン	スリランカ	バングラデシュ	ミャンマー	ウクライナ	英国	台湾	イタリア	フランス	トルコ	ルーマニア	その他(不明含む)
回答医療機関数(機関)	1	1	1	0	0	0	2	6	0	3	0	0	16
総数(人)	2	2	1	0	0	0	3	11	0	19	0	0	49
平均(人)	2.00	2.00	1.00	0.00	0.00	0.00	1.50	1.83	0.00	6.33	0.00	0.00	3.06

※表中の「総数」は各国籍で回答のあった人数の合計、「平均」は「総数」を各国籍に回答した医療機関数で割って算出している。

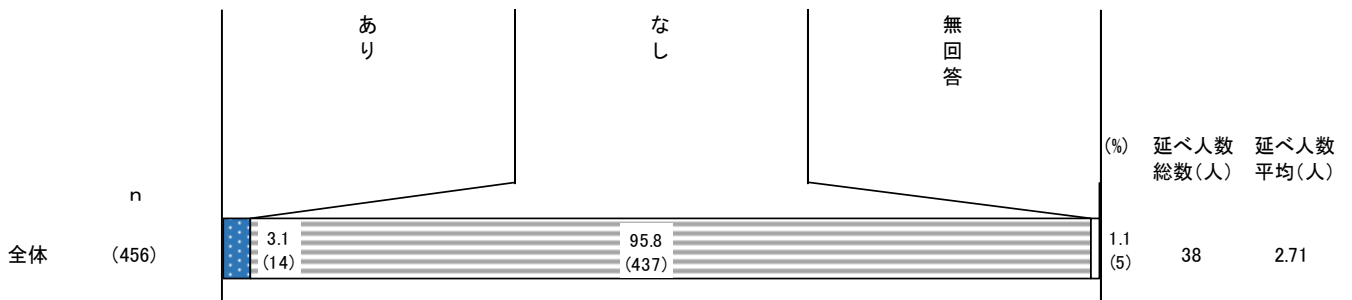
#### 4. 訪日外国人患者（医療渡航）の受入れ実績について

##### (1) 受入れた訪日外国人の（医療渡航）延べ患者数（FA）

外国人患者受入れがあると回答した医療機関に対して、訪日外国人患者（医療渡航）受入れの有無について聞いたところ、受入れ人数が1名以上「あり」と回答した医療機関が3.1%、受入れ「なし」と回答した医療機関が95.8%、「無回答」が1.1%となっている。

延べ人数は38人、平均人数は2.71人となっている。

図表Ⅱ-4-1 訪日外国人患者（医療渡航）受入れの有無

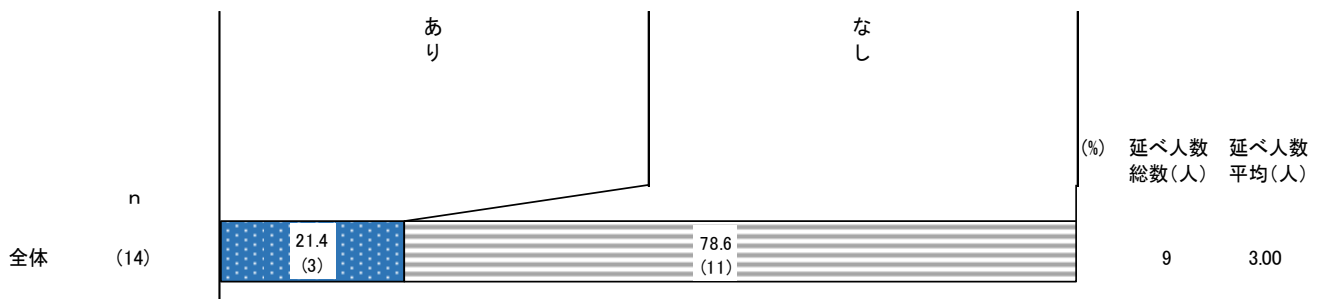


##### (2) 民間医療保険利用者の延べ人数（訪日外国人患者（医療渡航））（FA）

訪日外国人患者（医療目的）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療目的）の民間医療保険利用の延べ利用者について聞いたところ、1名以上の利用者「あり」と回答した医療機関が21.4%、利用者「なし」と回答した医療機関が78.6%となっている。

延べ人数は9人、平均人数は3.00人となっている。

図表Ⅱ-4-2 民間医療保険利用者の有無（訪日外国人患者（医療渡航））

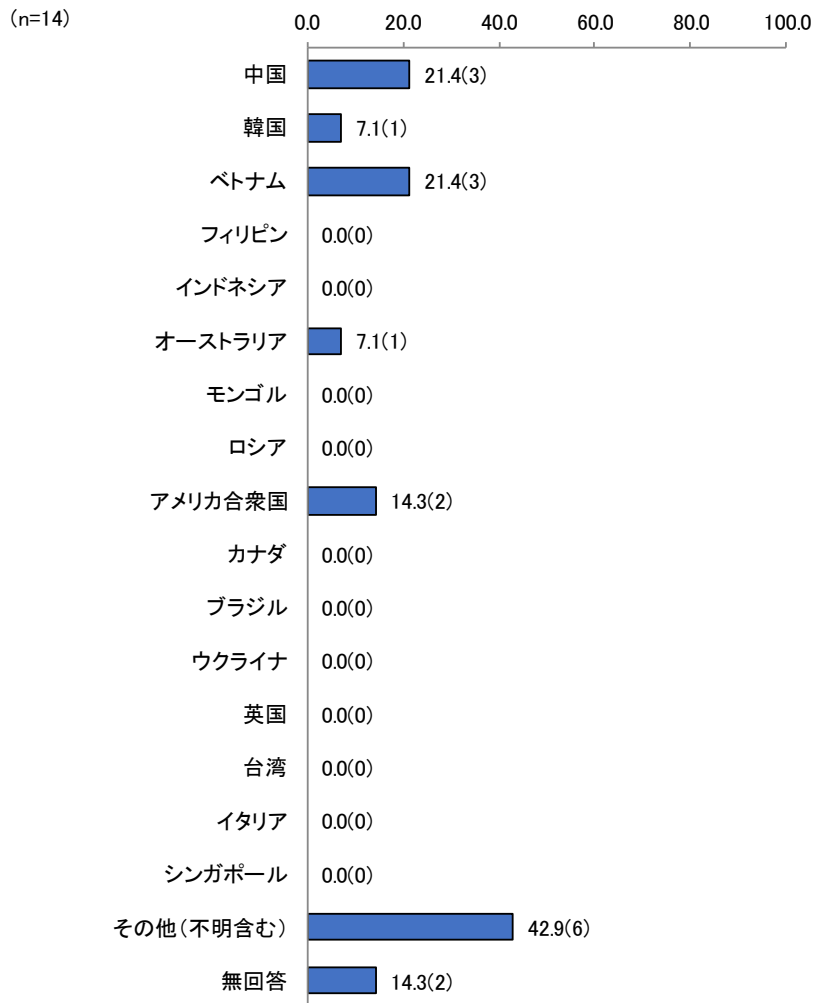


### (3) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の国籍別の延べ患者数（FA）

訪日外国人患者（医療渡航）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の国籍別の延べ患者数について聞いたところ、「中国」籍、「ベトナム」籍の患者を受入れた医療機関がそれぞれ 21.4%で最も高く、次いで「その他（不明含む）」が 42.9%と続いている。

また、国籍別在留外国人患者の総数については、下表の通りとなっている

図表 II-4-3 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の国籍



図表 II-4-3-1 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の国籍別人数

	中国	韓国	ベトナム	フィリピン	インドネシア	オーストラリア	モンゴル	ロシア	アメリカ合衆国
回答医療機関数(機関)	3	1	3	0	0	1	0	0	2
総数(人)	5	1	6	0	0	1	0	0	2
平均(人)	1.67	1.00	2.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00
	カナダ	ブラジル	ウクライナ	英国	台湾	イタリア	シンガポール	その他(不明含む)	
回答医療機関数(機関)	0	0	0	0	0	0	0	6	
総数(人)	0	0	0	0	0	0	0	14	
平均(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.33	

※表中の「総数」は各国籍で回答のあった人数の合計、「平均」は「総数」を各国籍に回答した医療機関数で割って算出している。

#### (4) 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の ICD 分類（FA）

訪日外国人患者（医療渡航）を受入れたと回答した医療機関に対して、受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の ICD 分類の総数及び平均については、下表の通りとなっている。

図表Ⅱ-4-4 受入れた訪日外国人患者（医療渡航）の ICD 分類

	回答医療 機関数 (機関)	総数 (人)	平均 (人)
悪性新生物 (C00-C97)	-	-	-
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D50-D89)	-	-	-
眼及び付属器の疾患、耳及び乳様突起の疾患 (H00-H95)	1	2	2
循環器系疾患 (I00-I99)	2	2	1
呼吸器系疾患 (J00-J99)	1	1	1
歯科疾患を除く消化器系疾患 (K00-K94)	-	-	-
歯科疾患 (管理等含む)	2	3	1.5
筋骨格系及び結合組織疾患 (M00-M94)	-	-	-
腎尿路生殖器系疾患 (N00-N99)	1	1	1
妊娠、分娩及び産褥 (O00-O99)	-	-	-
損傷、中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98)	-	-	-
その他	4	8	2

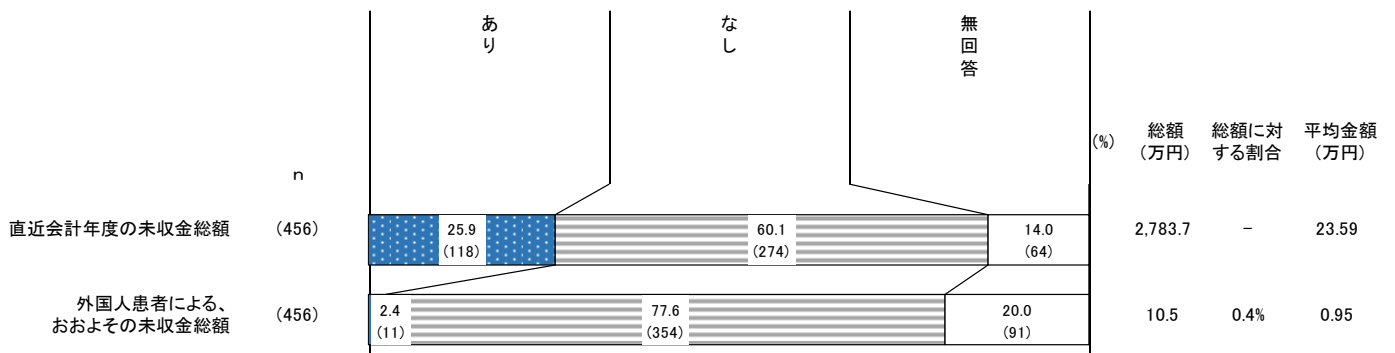
## 5. 未収金について

### (1) 未収金総額について (FA)

直近会計年度の未収金を生じた金額について聞いたところ、「あり」と回答した医療機関が 25.9%、「なし」が 60.1%、「無回答」が 14.0%となっている。未収金総額が 2,784 (万円)、平均金額が 23.59 (万円)となっている。

また、上記のうち外国人患者については、「あり」と回答した医療機関が 2.4% (総額に占める割合は 0.4%)、「なし」が 77.6%、「無回答」が 20.0%となっている。

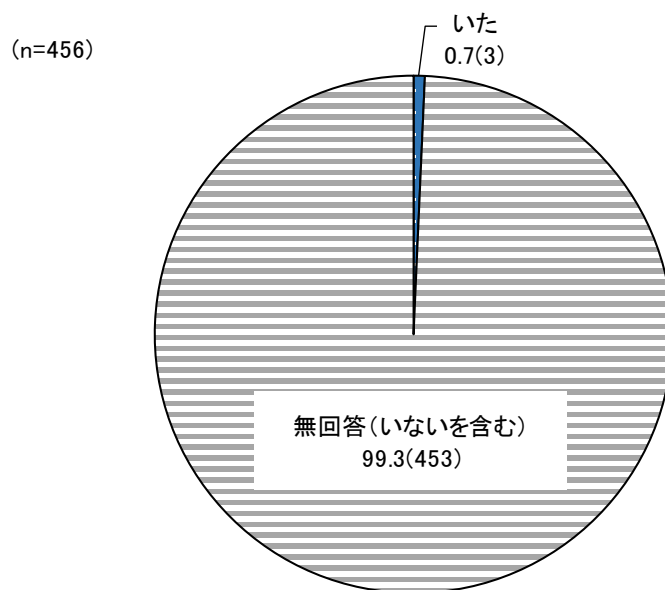
図表 II-5-1 直近会計年度の未収金を生じた患者の有無と未収金金額



### (2) 未収金を生じた患者の有無 (FA)

外国人患者を受入れた医療機関に未収金を生じた患者の有無について聞いたところ、「いた」が 0.7%、「無回答 (いないを含む)」が 99.3%となっている

図表 II-5-2 未収金を生じた患者の有無



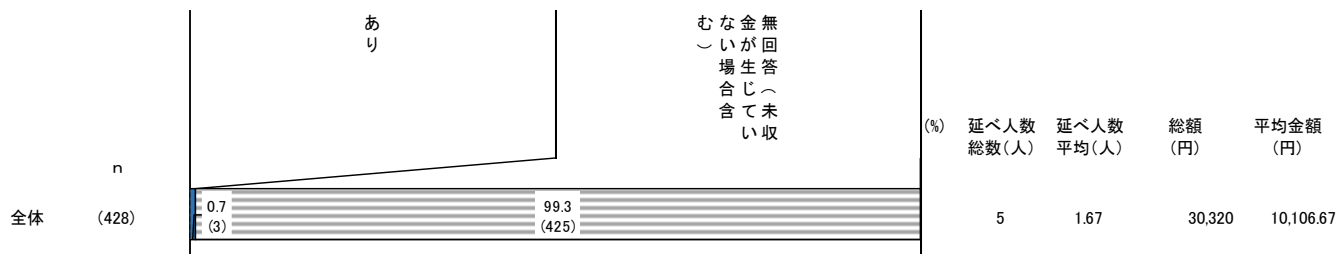


### (3) 未収金を生じた在留外国人患者 (FA)

在留外国人患者を受入れた医療機関のうち、未収金を生じた在留外国人患者について回答があったのは、3機関 (0.7%) となっており、延べ人数はそれぞれ5人、平均人数は1.67人となっている。

未収金額の総額は、30,320円 (平均10,106.67円) となっている。

図表Ⅱ-5-3 未収金を生じた在留外国人患者 (人数/総額)



※表中の「延べ人数平均」は、「延べ人数総数」を「回答有」の機関数で割って算出している。

### (4) 未収金を生じた訪日外国人患者 (医療渡航を除く) (FA)

未収金を生じた訪日外国人患者 (医療渡航を除く) がいたと回答した医療機関はなかった。

### (5) 未収金を生じた訪日外国人患者 (医療渡航) (FA)

未収金を生じた訪日外国人患者 (医療渡航) がいたと回答した医療機関はなかった。

## <卷末資料>



# 調査票

**医療機関における外国人患者の受入に係る実態調査  
調査票A(病院用)医療機関における受入体制に関する調査票**

**【本調査の目的】**

本調査は、各医療機関の外国人患者受入体制の状況等の実態を把握する目的で行うものです。各都道府県の今後の体制整備に活用するため、各医療機関の所在する都道府県にも個別病院の回答内容を共有しますので、予めご了承ください。

**【記入上の注意】**

- 本調査の調査票は、全国の病院及び抽出された診療所を対象とした調査票A及びBから構成されています。
- 調査票A(病院用)は、貴院における外国人患者受入体制の状況等についてお尋ねするものです。  
※外国人とは、日本の国籍を有さない者をいいます。
- 本調査票においては、**特に別の記載がある場合を除き令和4年9月1日時点の状況をお答えください。**
- 回答いただいた選択肢によっては、以降の項目で回答する必要がない設問の回答欄が網掛けで塗られる仕様になっています。網掛けされた項目は回答不要です。
- 外国人患者の受入の有無も含めた実態調査のため、**外国人患者の受入れ実績がない医療機関におかれても調査にご協力いただきたく**、現状の体制をご記入のうえご提出ください。

**【お問い合わせ先】**

■調査に関するお問い合わせ  
株式会社サーベイリサーチセンター  
TEL:0120-966-326(平日9時30分～17時30分)

■G-MISIに関するお問い合わせ  
厚生労働省G-MIS事務局  
TEL:0570-783-872(平日9時～17時)

**1. 基本情報**

1-1. 貴院の基本情報をご記入ください。

<b>医療機関名</b>	
<b>保険機関コード</b>	レセプトに記載される「都道府県コード(2桁)」「点数表コード(1桁)」「医療機関コード(7桁)」を組み合わせた10桁の数値
<b>1日平均患者数</b>	令和3年度(2021年4月1日～2022年3月31日)の <b>1日平均患者数</b> ※(日本人・外国人を問わず)
1日平均外来患者数	名 ※医療施設別数(https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1.html)と同様に、1日平均外来患者数は「年間外来患者延数を365日で割った値」、1日平均入院患者数は「年間入院患者延数を365日で割った値」をいいます。小数点第一位を四捨五入し、整数でご記入ください。
1日平均入院患者数	名

1-2. 医療機関の種類について、以下から貴院に該当するもの**全て**にクリックしてチェックを入れてください※。

※該当する医療機関種別がない場合は空欄にしてください。

医療機関の種類	回答
1. 地域医療支援病院	<input type="checkbox"/>
2. 第2次救急医療機関	<input type="checkbox"/>
3. 救命救急センター	<input type="checkbox"/>
4. 災害拠点病院	<input type="checkbox"/>
5. 周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>
6. ジャパンインターナショナルホスピタルズ※1	<input type="checkbox"/>
7. JMIP認証病院※2	<input type="checkbox"/>

※1 一般社団法人Medical Excellence JAPANにより推奨されている医療機関をいいます。  
※2 一般財団法人日本医療教育財団により認証された医療機関をいいます。

**2. 厚生労働省等による外国人患者の受入れに関する取り組みについて**

厚生労働省等による外国人患者の受入れに関する取り組みについて伺います。

以下の各々の取り組みについて、**各ホームページにアクセスして内容を閲覧した後**、該当する回答を選択肢から選んでください。

質問	回答
1. 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173230_00003.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173230_00003.html</a>	<input type="radio"/> 内容を知っていた <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
2. 希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_00015.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_00015.html</a>	<input type="radio"/> 利用したことがある、あるいは登録している <input type="radio"/> 内容を知っていたが、必要がなかったので登録していない <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
3. 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業 <a href="https://www.onestop.emergency.co.jp/">https://www.onestop.emergency.co.jp/</a>	<input type="radio"/> 利用したことがある <input type="radio"/> 内容を知っていたが利用したことはなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
4. 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_08951.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_08951.html</a> ※上記URLは令和3年度のもので、令和4年度も養成研修を実施する予定です。	<input type="radio"/> 利用したことがある <input type="radio"/> 内容を知っていたが利用したことはなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
5. 外国人向け多言語説明資料 一覧 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kokusai/setsumo.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kokusai/setsumo.html</a>	<input type="radio"/> 利用したことがある <input type="radio"/> 内容を知っていたが利用したことはなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
6. 外国人患者受け入れ情報サイト <a href="https://internationalpatients.jp/">https://internationalpatients.jp/</a>	<input type="radio"/> 利用したことがある <input type="radio"/> 内容を知っていたが利用したことはなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
7. 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202921_00012.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202921_00012.html</a>	<input type="radio"/> 医療機関登録をしている <input type="radio"/> 内容を知っていたが、医療機関登録をしていなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
8. 外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP) <a href="http://jmip.jme.or.jp/">http://jmip.jme.or.jp/</a>	<input type="radio"/> 認証を取得している <input type="radio"/> 認証を取得するために準備・検討している <input type="radio"/> 取得はしない方針、または認証を取りやめた <input type="radio"/> 認証制度を知らなかった

3. 外国人患者に対応する体制について

3-1. 貴院における外国人患者の受入れに関する体制について伺います。

質問	回答
1. 自院における外国人患者の受診状況 (患者数、国籍、言語、在留か訪日か、等)	<input type="radio"/> 詳しく把握している <input type="radio"/> おおまかに把握している <input type="radio"/> 把握していない
2. 外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出※ ※「外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル ( <a href="https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000795505.pdf#page=43">https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000795505.pdf#page=43</a> )」の43ページ目に記載されている、「受入れ体制の現状および課題の抽出」を参考に回答ください。	<input type="radio"/> 実施している <input type="radio"/> 実施していない
3. 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」※について ※外国人患者受入れ体制整備方針とは、「外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル ( <a href="https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000795505.pdf#page=44">https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000795505.pdf#page=44</a> )」の44ページ目に記載されている、医療費の算定、医療費算定の提示方法、通訳体制、院内文書の多言語化、マニュアルの整備などを検討することとされています。	<input type="radio"/> 整備している <input type="radio"/> 作成中(作成検討中)である <input type="radio"/> 整備していない

3-2. 外国人患者を受入れる体制の整備状況について伺います。

質問	回答
1. 外国人患者対応の専門部署	<input type="radio"/> 部署あり ⇒3-2-2. 職員数へ <input type="radio"/> 部署なし ⇒3-2-3. マニュアルへ
2. 外国人患者担当の専門部署の職員数	<input type="text" value=""/> 人
3. 外国人患者対応マニュアルの整備状況	<input type="radio"/> 整備している <input type="radio"/> 作成中(作成検討中)である <input type="radio"/> 整備していない

3-3. 外国人患者受入れ医療コーディネーター※について伺います。

※外国人患者受入れ医療コーディネーターとは「外国人患者を受入れるための院内や院外関係者との調整を中心としてコーディネーターする役割を担う職員」をいいます。通訳のみの役割を担う職員は「外国人患者受入れ医療コーディネーター」には該当しません。

質問	回答
1. 外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数	<input type="radio"/> 0人 ⇒3-4. 医療通訳へ <input type="radio"/> 1人 <input type="radio"/> 2人 } ⇒ 3-3-2. 専任・兼任の別へ <input type="radio"/> 3人以上 }
2. 専任・兼任の別	<input type="radio"/> 専任のみ配置 ⇒3-3-4. 常勤・非常勤の別へ <input type="radio"/> 専任・兼任とも配置 ⇒3-3-3. 職種へ <input type="radio"/> 兼任のみ配置 ⇒3-3-3. 職種へ
3. (兼任の場合)医療コーディネーターの職種 (該当するものを全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他医療関係の有資格者 <input type="checkbox"/> 事務職員(医療通訳を除く) <input type="checkbox"/> 医療通訳 <input type="checkbox"/> その他
4. 常勤・非常勤の別	<input type="radio"/> 常勤のみ配置 <input type="radio"/> 常勤・非常勤とも配置 <input type="radio"/> 非常勤のみ配置
5. コーディネーターがカバーしている日時	<input type="radio"/> 平日の日勤帯 <input type="radio"/> 24時間 <input type="radio"/> その他
6. コーディネーターの役割 (該当するものを全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 外国人患者対応に特有の院外関係者(大使館や旅行会社、通訳者など)との連絡調整 <input type="checkbox"/> 日本人患者でも発生する院外関係者(地域の医療機関や保健所など)との連絡調整 <input type="checkbox"/> 院内の部署・職種間の連絡調整 <input type="checkbox"/> 患者や患者家族とのコミュニケーション <input type="checkbox"/> 自身による通訳の実施 ⇒3-3-7. 対応言語へ <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
7. (自身による通訳を実施している場合)対応言語 (該当するものを全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国・朝鮮語 <input type="checkbox"/> ポルトガル語 <input type="checkbox"/> スペイン語 <input type="checkbox"/> ベトナム語 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

3-4. 医療通訳について伺います。

質問	回答
1. 医療通訳の人数	<input type="radio"/> 0人                   ⇒3-4-8. 患者自身による医療通訳の手配へ <input type="radio"/> 1人                    } <input type="radio"/> 2人                    } <input checked="" type="radio"/> 3人以上            }
2. 医療通訳を担当している医療コーディネーターの人数	<input type="radio"/> 0人 <input type="radio"/> 1人 <input type="radio"/> 2人 <input checked="" type="radio"/> 3人以上
3. 専任・兼任の別	<input type="radio"/> 専任のみ配置       ⇒3-4-5. 常勤・非常勤の別へ <input type="radio"/> 専任・兼任とも配置   ⇒3-4-4. 職種へ <input checked="" type="radio"/> 兼任のみ配置       ⇒3-4-4. 職種へ
4. (兼任の場合)医療通訳の職種 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他医療関係の有資格者 <input type="checkbox"/> 事務職員 <input type="checkbox"/> その他
5. 常勤・非常勤の別	<input type="radio"/> 常勤のみ配置 <input type="radio"/> 常勤・非常勤とも配置 <input checked="" type="radio"/> 非常勤のみ配置
6. 医療通訳がカバーしている日時	<input type="radio"/> 平日の日勤帯 <input type="radio"/> 24時間 <input checked="" type="radio"/> その他
7. 対応言語 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国・朝鮮語 <input type="checkbox"/> ポルトガル語 <input type="checkbox"/> スペイン語 <input type="checkbox"/> ベトナム語 <input type="checkbox"/> その他   その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
8. 患者が日本語でコミュニケーションがとれない場合は、患者自身で医療通訳を手配してから来院するように、患者に案内している(医療機関のホームページ等による案内も含む)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ

3-5. 電話通訳(遠隔通訳)※について伺います。

※電話通訳とは、映像を伴わない音声のみの遠隔通訳をいいます。

質問	回答
1. 電話通訳(遠隔通訳)の利用の有無	<input type="radio"/> 利用している       ⇒3-5-2. 事業者名へ <input checked="" type="radio"/> 利用していない   ⇒3-6. ビデオ通訳へ
2. 利用している事業者名(サービス)	事業者名についてご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. 電話通訳(遠隔通訳)がカバーしている日時	<input type="radio"/> 平日の日勤帯 <input type="radio"/> 24時間 <input checked="" type="radio"/> その他
4. 電話通訳(遠隔通訳)が対応している言語 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国・朝鮮語 <input type="checkbox"/> ポルトガル語 <input type="checkbox"/> スペイン語 <input type="checkbox"/> ベトナム語 <input type="checkbox"/> タイ語 <input type="checkbox"/> フランス語 <input type="checkbox"/> ロシア語 <input type="checkbox"/> その他   その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

3-6. ビデオ通訳(遠隔通訳)※について伺います。

※ビデオ通訳とは、映像を伴う遠隔通訳をいいます。

質問	回答
1. ビデオ通訳(遠隔通訳)の利用の有無	<input type="radio"/> 利用している ⇒3-6-2. 事業者名へ <input type="radio"/> 利用していない ⇒3-7. タブレット端末等へ
2. 利用している事業者名(サービス)	事業者名についてご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. ビデオ通訳(遠隔通訳)がカバーしている日時	<input type="radio"/> 平日の日勤帯 <input type="radio"/> 24時間 <input type="radio"/> その他
4. ビデオ通訳(遠隔通訳)が対応している言語 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国・朝鮮語 <input type="checkbox"/> ポルトガル語 <input type="checkbox"/> スペイン語 <input type="checkbox"/> ベトナム語 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

3-7. 外国人患者の受入れに資するタブレット端末、スマートフォン端末、その他翻訳機器の利用状況について伺います。

質問	回答
1. 外国人患者の受入れに資するタブレット端末、スマートフォン端末、またはその他翻訳機器の導入状況	<input type="radio"/> 医療機関として導入している ⇒3-7-2. 機能へ <input type="radio"/> 医療機関として導入していないが、医療従事者が個人として使用することがある ⇒3-8. 通訳体制を整備しない理由へ <input type="radio"/> 医療機関として導入しておらず、医療従事者が個人として使用していない ⇒3-8. 通訳体制を整備しない理由へ
2. 端末等に備わっている機能 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> マニュアル、説明書等、資料の表示 <input type="checkbox"/> 決済機能 <input type="checkbox"/> 翻訳機能 ⇒3-7-3. 機種・サービス名へ <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. (翻訳機能を備えている場合)機種・サービス名 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> ポケトーク <input type="checkbox"/> VoiceTra(ボイストラ) <input type="checkbox"/> iii(イリー) <input type="checkbox"/> MELON <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
4. (翻訳機能を備えている場合)現在使用して端末等の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語	<input type="radio"/> 対応に苦慮した言語はなかった <input type="radio"/> 対応に苦慮した言語があった 具体的な言語をご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

3-8. 「3-5電話通訳」「3-6ビデオ通訳」「3-7翻訳機器の導入」が全て「なし」と回答した医療機関にお伺いします。貴院で通訳体制を整備しない理由、または整備する上で支障となっている事がありましたら具体的に記入ください。

3-9. 院内案内図、院内表示について伺います。

質問	回答
1. 院内案内図、院内表示の状況	<input type="radio"/> 日本語以外に翻訳している ⇒3-9-2. 対応言語へ <input type="radio"/> 日本語のみ ⇒3-10. 訪日外国人患者(医療渡航)の受入れへ
2. (翻訳している場合)対応言語 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国・朝鮮語 <input type="checkbox"/> ポルトガル語 <input type="checkbox"/> スペイン語 <input type="checkbox"/> ベトナム語 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>



3-10. 訪日外国人患者(医療渡航)※の受入れについて伺います。

※訪日外国人患者(医療渡航)とは、日本に入国する前に、医療機関と調整した上で、医療(健診含む)を受けることを目的とし来日した外国人をいいます。

質問	回答
1. 訪日外国人患者(医療渡航)の受入れについて、今後の貴院の方針	<input type="radio"/> 積極的に受入れる <input type="radio"/> 依頼があれば受入れる <input type="radio"/> 受入れはしない <input checked="" type="radio"/> 検討していない、方針はない

3-11. その他、貴院において多言語に対応するために行っている取り組みや、海外進出(海外にブランチ病院を作る等)の取り組みがありましたら、具体的にご記入ください。

4. 医療費について

4-1. 自由診療で外国人患者を診療する場合の医療費の請求方法について伺います。

質問	回答
1. 診療報酬点数表1点あたりの請求額(税抜き)※ ※決めている医療機関は10点以下を選択してください。	<input type="radio"/> 1点あたり10円以下(保険診療と同じ) <input type="radio"/> 1点あたり10円より大きく15円以下 <input type="radio"/> 1点あたり15円より大きく20円以下 <input type="radio"/> 1点あたり20円より大きい <input checked="" type="radio"/> 診療報酬点数表を用いていない
2. (診療報酬点数表1点あたりの請求額を10円より大きく設定している場合)保険診療より高く設定している理由 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 通訳に関わる理由 <input type="checkbox"/> 事務手続きに関わる理由 <input type="checkbox"/> 診療時間に関わる理由 <input type="checkbox"/> 未収金対策 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. 診療報酬点数表に含まれない費用の請求状況	<input type="radio"/> 追加的な費用請求をしていない ⇒4-2. 保険診療での医療費請求方法へ <input checked="" type="radio"/> 追加的な費用請求をしている ⇒4-1-4. 費用の内訳へ
4. (診療報酬点数表に含まれない費用を請求をしている場合)費用の内訳 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 通訳料 <input type="checkbox"/> 文書翻訳料 <input type="checkbox"/> 旅行者保険・民間医療保険に関連する事務の費用 <input type="checkbox"/> 外国の患者家族への説明等、外国との連絡に係る事務の費用 <input type="checkbox"/> 医師の診療時間に応じた料金 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>

4-2. 保険診療で外国人患者を診療する場合の医療費の請求方法について伺います。

質問	回答
1. 診療報酬点数表に含まれない費用の請求状況※ ※決めている医療機関は「追加的な費用請求をしていない」を選択してください。	<input type="radio"/> 追加的な費用請求をしていない ⇒5. キャッシュレス決済へ <input checked="" type="radio"/> 追加的な費用請求をしている ⇒4-2-2. 費用の内訳へ
2. 保険診療外の費用として別途請求している費用 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 通訳料 <input type="checkbox"/> 文書翻訳料 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>

5. キャッシュレス決済について

キャッシュレス決済の導入状況について伺います。

質問	回答
1. クレジットカード(デビットカードを含む)を利用した決済	<input type="radio"/> 導入している <input type="radio"/> 導入していない
2. QRコードを利用した決済	<input type="radio"/> 導入している ⇒5-3. 対応しているサービスへ <input type="radio"/> 導入していない ⇒5-4. その他電子マネーを利用した決済へ
3. (QRコードを利用した決済を導入している場合) 対応しているサービス (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> Alipay(アリペイ) <input type="checkbox"/> WeChat Pay(ウィーチャットペイ) <input type="checkbox"/> PayPay(ペイペイ) <input type="checkbox"/> LINE Pay(ラインペイ) <input type="checkbox"/> 楽天ペイ <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
4. その他電子マネーを利用した決済	<input type="radio"/> 導入している ⇒5-5. 対応しているサービスへ <input type="radio"/> 導入していない ⇒5-6. その他の決済サービスへ
5. (その他電子マネーを利用した決済を導入している場合) 対応しているサービス (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 交通系ICカード(Suica, PASMO, Kitaca, ICOCA, SUGOCA等) <input type="checkbox"/> nanaco <input type="checkbox"/> WAON <input type="checkbox"/> 楽天Edy <input type="checkbox"/> QIICPay <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
6. その他の決済サービス	<input type="radio"/> 導入していない <input type="radio"/> 導入している サービス名について記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

6. 未収金等への対策

6-1. 訪日外国人患者※を診療する際に実施している取り組みについて伺います。

※訪日外国人とは、観光等の目的で日本に短期間滞在している外国人をいいます。

質問	回答
1. 訪日外国人患者への取り組み状況※ ※日本人患者と同様の取り組みをしている場合は、「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」を選択してください。	<input type="radio"/> 特に取り組みをしていない、または方針を決めていない ⇒6-2. 在留外国人患者へ <input type="radio"/> 訪日外国人患者への取り組みをしている ⇒6-1-2. 取り組みの内容へ
2. 取り組みの内容※ (該当するもの全てにチェック) ※日本人患者と同様の取り組みは、記載する必要ありません。	<input type="checkbox"/> パスポート等、身分証の確認 <input type="checkbox"/> 価格について事前説明 <input type="checkbox"/> 同意書の取得 ⇒6-1-3. 同意の内容へ <input type="checkbox"/> 海外旅行保険など医療保険の加入有無の事前確認 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. (同意書を取得している場合) 同意の内容 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 診療に協力すること <input type="checkbox"/> 請求された金額を支払うこと <input type="checkbox"/> 不払いの場合、次回以降の日本への入国が制限される可能性があること <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

6-2. 在留外国人患者※を診療する際に実施している、本人確認について伺います。

※在留外国人とは、在留資格を持ち(在留カード所持者)、日本に中長期居住している者をいいます。

質問	回答
1. 保険証以外による本人確認	<input type="radio"/> 実施していない、または方針を決めていない ⇒6-3. 医療費回収へ <input type="radio"/> 実施している ⇒6-2-2. 本人確認資料へ
2. (保険証以外による本人確認を実施している場合)確認の際に提示を求めているもの (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 在留カード <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

6-3. 外国人患者の医療費回収に対して実施している方法について伺います。

質問	回答
1. 外国人患者への医療費回収の方法※ ※日本人患者と同様の取り組みをしている場合は、「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」を選択してください。	<input type="radio"/> 特に取り組みをしていない、または方針を決めていない ⇒7. その他へ <input type="radio"/> 外国人患者への医療費回収への取り組みをしている ⇒6-3-2. 回収方法へ
2. 医療費の回収方法 (該当するもの全てにチェック) ※日本人患者と同様の取り組みは、記載する必要ありません。	<input type="checkbox"/> 外国人患者の宿泊先で宿泊費とまとめて支払い、後日宿泊先と精算 <input type="checkbox"/> 分割払いの実施 <input type="checkbox"/> 自治体による外国人未払い医療費補填制度の活用 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

7. その他

本調査結果について、外国人患者受入環境整備に関する研究に活用します。厚生労働省科学研究事業の研究者への共有に**同意しない場合**にチェックをつけてください。

8. ご担当者様の情報

本調査に関すること等を問い合わせる際のご連絡先をご記入ください。

ふりがな	
お名前	
ご所属・職名	
電話番号	
メールアドレス	

質問は以上です。本調査へのご協力ありがとうございました。

**医療機関における外国人患者の受入に係る実態調査  
調査票B(病院用) 外国人患者の受入に関する調査票**

**【本調査の目的】**

本調査は、各医療機関の外国人患者受入れ体制の状況等の実態を把握する目的で行うものです。各都道府県の今後の体制整備に活用するため、各医療機関の所在する都道府県にも個別病院の回答内容を共有しますので、予めご了承ください。

**【記入上の注意】**

- 本調査の調査票は、全国の病院及び抽出された診療所を対象とした調査票A及びBから構成されています。
- 調査票B(病院用)は、貴院における外国人※患者受入れの実績等についてお尋ねするものです。  
※外国人とは、日本の国籍を有さない者をいいます。
- 本調査票においては、**特記の記載がある場合を除き令和4年9月1日～9月30日に受診した外国人についてお答えください。**
- 回答いただいた選択肢によっては、以降の項目で回答する必要がない設問の回答欄が網掛けで塗られる仕様になっています。網掛けされた項目は回答不要です。
- 外国人患者の受入れの有無も含めた実態調査のため、**外国人患者の受入れ実績がない医療機関におかれても調査にご協力いただきたく**、現状の体制をご記入のうえご提出ください。

**【お問い合わせ先】**

- 調査に関するお問い合わせ  
株式会社サーベイリサーチセンター  
TEL:0120-966-326(平日9時30分～17時30分)
- G-MISに関するお問い合わせ  
厚生労働省G-MIS事務局  
TEL:0570-783-872(平日9時～17時)

**1. 基本情報**

1-1. 貴院の基本情報をご記入ください。

医療機関名	
保険機関コード	レセプトに記載される「都道府県コード(2桁)×点数表コード(1桁)×医療機関コード(7桁)」を組み合わせた10桁の数値

1-2. 令和4年9月1日～9月30日の期間に受入れた外国人患者について伺います。

質問	回答
1. 外国人※患者受入れの有無 ※外国人とは、日本の国籍を有さない者をいいます。	<input type="radio"/> あり ⇒2. 在留外国人患者の受入れ実績へ <input type="radio"/> なし ⇒6. その他へ

**2. 在留外国人患者の受入れ実績について**

令和4年9月1日～9月30日の期間に受入れた在留外国人患者※について伺います。

※在留外国人とは、在留資格を持ち(在留カード所持者)、日本に中長期居住している者をいいます。在留カードや国籍等の詳細を確認していない場合などは把握できる限り記載してください。

質問	回答
1. 受入れた在留外国人の患者数※ ※医療施設調査(https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1.html)と同様に、外来患者延数は「新来、再来等の区別なく、すべてを合計したもの(当該月に同一患者が2回外来受診した場合は2名と計上する)」、新入院患者数は「新たに入院した患者数(当該月に同一患者が2回、新たに入院した場合は、2名と計上する)」をいいます。	外来患者延数 <input type="text"/> 名 新入院患者数 <input type="text"/> 名
2. 上記1のうち公的医療保険の未加入者数※ ※在留外国人の多くは公的医療保険に加入しています。	外来 <input type="text"/> 名 入院 <input type="text"/> 名
3. 上記2のうち民間医療保険の利用者数	外来 <input type="text"/> 名 入院 <input type="text"/> 名
4. 上記1について国籍別の延べ患者数	中国 <input type="text"/> 名 韓国 <input type="text"/> 名 ベトナム <input type="text"/> 名 フィリピン <input type="text"/> 名 インドネシア <input type="text"/> 名 オーストラリア <input type="text"/> 名 モンゴル <input type="text"/> 名 ロシア <input type="text"/> 名 アメリカ合衆国 <input type="text"/> 名 カナダ <input type="text"/> 名 ブラジル <input type="text"/> 名 ネパール <input type="text"/> 名 タイ <input type="text"/> 名 ベルギー <input type="text"/> 名 インド <input type="text"/> 名 パキスタン <input type="text"/> 名 スリランカ <input type="text"/> 名 バングラデシュ <input type="text"/> 名 ミャンマー <input type="text"/> 名 ウクライナ <input type="text"/> 名 英国 <input type="text"/> 名 台湾 <input type="text"/> 名 不明 <input type="text"/> 名 その他 <input type="text"/> 名 その他の内訳をご記入ください。 <input type="text"/>

3. 訪日外国人患者（医療渡航を除く）の受入れ実績について

令和4年9月1日～9月30日の期間に受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）※について伺います。

※訪日外国人患者とは、観光等の目的で日本に短期間滞在している外国人をいいます。  
医療を目的に訪日した外国人は含めないでください。

質問	回答
<p>1. 受入れた訪日外国人（医療渡航を除く）の延べ患者数※</p> <p>※医療施設調査（<a href="https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1.html">https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1.html</a>）と同様に、外来患者延数は「新来、再来等の区別なく、すべてを合計したもの（当該月に同一患者が2回外来受診した場合は2名と計上する）」、新入院患者数は「新たに入院した患者数（当該月に同一患者が2回、新たに入院した場合は、2名と計上する）」をいいます。</p>	<p>外来患者延数 <input type="text"/> 名</p> <p>新入院患者数 <input type="text"/> 名</p>
<p>2. 上記1のうち民間医療保険の利用者数</p>	<p>外来 <input type="text"/> 名</p> <p>入院 <input type="text"/> 名</p>
<p>3. 上記1について国籍別の延べ患者数</p>	<p>中国 <input type="text"/> 名</p> <p>韓国 <input type="text"/> 名</p> <p>ベトナム <input type="text"/> 名</p> <p>フィリピン <input type="text"/> 名</p> <p>インドネシア <input type="text"/> 名</p> <p>オーストラリア <input type="text"/> 名</p> <p>モンゴル <input type="text"/> 名</p> <p>ロシア <input type="text"/> 名</p> <p>アメリカ合衆国 <input type="text"/> 名</p> <p>カナダ <input type="text"/> 名</p> <p>ブラジル <input type="text"/> 名</p> <p>ネパール <input type="text"/> 名</p> <p>タイ <input type="text"/> 名</p> <p>インド <input type="text"/> 名</p> <p>パキスタン <input type="text"/> 名</p> <p>スリランカ <input type="text"/> 名</p> <p>バングラデシュ <input type="text"/> 名</p> <p>ミャンマー <input type="text"/> 名</p> <p>ウクライナ <input type="text"/> 名</p> <p>英国 <input type="text"/> 名</p> <p>台湾 <input type="text"/> 名</p> <p>イタリア <input type="text"/> 名</p> <p>フランス <input type="text"/> 名</p> <p>トルコ <input type="text"/> 名</p> <p>ルーマニア <input type="text"/> 名</p> <p>不明 <input type="text"/> 名</p> <p>その他 <input type="text"/> 名</p> <p>その他の内訳をご記入ください。</p> <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

4. 訪日外国人患者(医療渡航)の受入れ実績について

令和4年9月1日～9月30日の期間に受入れた訪日外国人患者(医療渡航)※について伺います。

※訪日外国人患者(医療渡航)とは、日本に入国する前に、医療機関と調整した上で、医療(健診含む)を受けることを目的とし来日した外国人をいいます。

質問	回答																																				
1. 受入れた訪日外国人(医療渡航)の延べ患者数※ ※医療施設調査(https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1.html)と同様に、外来患者延数は「新来、再来等の区別なく、すべてを合計したもの(当該月に同一患者が2回外来受診した場合は2名と計上する)」、新入院患者数は「新たに入院した患者数(当該月に同一患者が2回、新たに入院した場合は、2名と計上する)」をいいます。	<table border="0"> <tr> <td>外来・新入院患者延数</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>健診のみ</td> <td>名</td> </tr> </table>	外来・新入院患者延数	名	健診のみ	名																																
外来・新入院患者延数	名																																				
健診のみ	名																																				
2. 上記1のうち民間医療保険の利用者数	<table border="0"> <tr> <td>外来・入院</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>健診のみ</td> <td>名</td> </tr> </table>	外来・入院	名	健診のみ	名																																
外来・入院	名																																				
健診のみ	名																																				
3. 上記1について国籍別の延べ患者数	<table border="0"> <tr><td>中国</td><td>名</td></tr> <tr><td>韓国</td><td>名</td></tr> <tr><td>ベトナム</td><td>名</td></tr> <tr><td>フィリピン</td><td>名</td></tr> <tr><td>インドネシア</td><td>名</td></tr> <tr><td>オーストラリア</td><td>名</td></tr> <tr><td>モンゴル</td><td>名</td></tr> <tr><td>ロシア</td><td>名</td></tr> <tr><td>アメリカ合衆国</td><td>名</td></tr> <tr><td>カナダ</td><td>名</td></tr> <tr><td>ブラジル</td><td>名</td></tr> <tr><td>ウクライナ</td><td>名</td></tr> <tr><td>英国</td><td>名</td></tr> <tr><td>台湾</td><td>名</td></tr> <tr><td>イタリア</td><td>名</td></tr> <tr><td>シンガポール</td><td>名</td></tr> <tr><td>不明</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> </table> <p>その他の内訳をご記入ください。</p>	中国	名	韓国	名	ベトナム	名	フィリピン	名	インドネシア	名	オーストラリア	名	モンゴル	名	ロシア	名	アメリカ合衆国	名	カナダ	名	ブラジル	名	ウクライナ	名	英国	名	台湾	名	イタリア	名	シンガポール	名	不明	名	その他	名
中国	名																																				
韓国	名																																				
ベトナム	名																																				
フィリピン	名																																				
インドネシア	名																																				
オーストラリア	名																																				
モンゴル	名																																				
ロシア	名																																				
アメリカ合衆国	名																																				
カナダ	名																																				
ブラジル	名																																				
ウクライナ	名																																				
英国	名																																				
台湾	名																																				
イタリア	名																																				
シンガポール	名																																				
不明	名																																				
その他	名																																				
4. 上記1について病名別※の延べ患者数 ※ICD-10コード(2013年版)に基づいて、最も費用を要した病名を1人の患者につき1つ選んでください。	<table border="0"> <tr><td>悪性新生物(C00-C97)</td><td>名</td></tr> <tr><td>血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(D50-D89)</td><td>名</td></tr> <tr><td>眼及び付属器の疾患、耳及び乳様突起の疾患(H00-H95)</td><td>名</td></tr> <tr><td>循環器系疾患(I00-I99)</td><td>名</td></tr> <tr><td>呼吸器系疾患(J00-J99)</td><td>名</td></tr> <tr><td>歯科疾患を除く消化器系疾患(K00-K94)</td><td>名</td></tr> <tr><td>歯科疾患(管理等含む)</td><td>名</td></tr> <tr><td>筋骨格系及び結合組織疾患(M00-M94)</td><td>名</td></tr> <tr><td>腎尿路生殖器等系疾患(N00-N99)</td><td>名</td></tr> <tr><td>妊娠、分娩及び産褥(O00-O99)</td><td>名</td></tr> <tr><td>損傷、中毒及びその他の外因の影響(S00-T98)</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> </table> <p>その他の内訳をご記入ください。</p>	悪性新生物(C00-C97)	名	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(D50-D89)	名	眼及び付属器の疾患、耳及び乳様突起の疾患(H00-H95)	名	循環器系疾患(I00-I99)	名	呼吸器系疾患(J00-J99)	名	歯科疾患を除く消化器系疾患(K00-K94)	名	歯科疾患(管理等含む)	名	筋骨格系及び結合組織疾患(M00-M94)	名	腎尿路生殖器等系疾患(N00-N99)	名	妊娠、分娩及び産褥(O00-O99)	名	損傷、中毒及びその他の外因の影響(S00-T98)	名	その他	名												
悪性新生物(C00-C97)	名																																				
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(D50-D89)	名																																				
眼及び付属器の疾患、耳及び乳様突起の疾患(H00-H95)	名																																				
循環器系疾患(I00-I99)	名																																				
呼吸器系疾患(J00-J99)	名																																				
歯科疾患を除く消化器系疾患(K00-K94)	名																																				
歯科疾患(管理等含む)	名																																				
筋骨格系及び結合組織疾患(M00-M94)	名																																				
腎尿路生殖器等系疾患(N00-N99)	名																																				
妊娠、分娩及び産褥(O00-O99)	名																																				
損傷、中毒及びその他の外因の影響(S00-T98)	名																																				
その他	名																																				

5. 未収金について

5-1. 未収金総額について伺います。

質問	回答
1. 貴院の直近会計年度の未収金総額※ ※会計年度が4月から3月の場合、令和3年4月から令和4年3月の間の未収金総額をご記入ください。	円
2. 上記1のうち外国人※患者による、おおよその未収金総額 ※外国人とは、日本の国籍を有さない者をいいます。	円

5-2. 令和4年9月1日～9月30日の期間に受入れた外国人患者※1のうち、未収金を生じた**全ての患者**※2について、以下の表にご記入ください※3。

※1 受入れた患者とは、期間内に外来受診あるいは新たに入院した患者をいいます。

※2 未収金を生じた患者とは、診療の対価を請求したにも関わらず、請求日より1ヶ月を経ても診療費の一部、または全部が未収である患者を指すこととします。

※3 未収金を生じた外国人患者がいなかった場合は本項目の記入は不要です。

ID	外国人分類	受診区分	請求総額(円)	未収金額(円)	公的医療保険の加入状況	民間医療保険の加入状況	医療機関が加入する保険や自治体等による未収金の補填	未収金の理由 (該当するもの全てにチェック)
1	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
2	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
3	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
4	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
5	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
6	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
7	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
8	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他





19	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
20	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
21	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
22	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
23	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
24	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
25	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
26	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他

27	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
28	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
29	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
30	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)	<input type="radio"/> 入院 <input type="radio"/> 外来 <input type="radio"/> 健診			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他

6. その他

本調査結果について、外国人患者受入環境整備に関する研究に活用します。厚生労働省科学研究事業の研究者への共有に**同意しない場合**にチェックをつけてください。

7. ご担当者様の情報

本調査に関すること等を問い合わせる際のご連絡先をご記入ください。

ふりがな	
お名前	
ご所属・職名	
電話番号	
メールアドレス	

質問は以上です。本調査へのご協力ありがとうございました。

**医療機関における外国人患者の受入に係る実態調査  
調査票A(診療所用)医療機関における受入体制に関する調査票**

**【本調査の目的】**

本調査は、各医療機関の外国人患者受入れ体制の状況等の実態を把握する目的で行うものです。

**【記入上の注意】**

- 本調査の調査票は、全国の病院及び抽出された診療所を対象とした調査票A及びBから構成されています。
- 調査票A(診療所用)は、貴院における**外国人**患者受入れ体制の状況等についてお尋ねするものです。  
※外国人とは、日本の国籍を有さない者をいいます。
- 本調査票においては、**特に別の記載がある場合を除き令和4年9月1日時点の状況をお答えください。**
- 回答いただいた選択肢によっては、以降の項目で回答する必要がない設問の回答欄が網掛けで塗られる仕様になっています。網掛けされた項目は回答不要です。
- 外国人患者の受入れの有無も含めた実態調査のため、**外国人患者の受入れ実績がない医療機関におかれても調査にご協力いただきたく**、現状の体制をご記入のうえご提出ください。

**【お問い合わせ先】**

■調査に関するお問い合わせ  
株式会社サーベイリサーチセンター  
TEL:0120-966-326(平日9時30分～17時30分)

**1. 基本情報**

1-1. 貴院の基本情報をご記入ください。

ふりがな			
医療機関名			
所在地	〒		
	都道府県名	市区町村名	番地
保険機関コード	レセプトに記載される「都道府県コード(2桁)×点数表コード(1桁)×医療機関コード(7桁)」を組み合わせた10桁の数値		
開設者	<input type="radio"/> 国 <input type="radio"/> 公的医療機関 <input type="radio"/> 社会保険関係団体 <input type="radio"/> 医療法人 <input type="radio"/> 個人 <input type="radio"/> その他		
病床の有無	<input type="radio"/> 病床なし <input type="radio"/> 病床あり		
1日平均患者数	令和3年度(2021年4月1日～2022年3月31日)の <b>1日平均患者数</b> ※(日本人・外国人を問わず) 1日平均外来患者数 <input type="text"/> 名 ※医療施設調査( <a href="https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1.html">https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/79-1.html</a> )と同様に、1日平均外来患者数は「年間外来患者延数を365日で割った値」、1日平均在院患者数は「年間在院患者延数を365日で割った値」をいいます。小数点第一位を四捨五入し、整数でご記入ください。 1日平均在院患者数 <input type="text"/> 名		

1-2. 医療機関の種別について、以下から貴院に該当するもの**全て**にクリックしてチェックを入れてください。

医療機関の種別	回答
1. 一般診療所	<input type="checkbox"/>
2. 歯科診療所	<input type="checkbox"/>

1-3. 貴院が標榜している診療科目について、該当するもの**全て**にクリックしてチェックを入れてください。

診療科目	回答	診療科目	回答	診療科目	回答
1. 内科	<input type="checkbox"/>	16. 外科	<input type="checkbox"/>	31. 産婦人科	<input type="checkbox"/>
2. 呼吸器内科	<input type="checkbox"/>	17. 呼吸器外科	<input type="checkbox"/>	32. 産科	<input type="checkbox"/>
3. 循環器内科	<input type="checkbox"/>	18. 心臓血管外科	<input type="checkbox"/>	33. リハビリテーション科	<input type="checkbox"/>
4. 消化器内科(胃腸内科)	<input type="checkbox"/>	19. 乳腺外科	<input type="checkbox"/>	34. 放射線科	<input type="checkbox"/>
5. 腎臓内科	<input type="checkbox"/>	20. 気管食道外科	<input type="checkbox"/>	35. 麻酔科	<input type="checkbox"/>
6. 神経内科	<input type="checkbox"/>	21. 消化器外科(胃腸外科)	<input type="checkbox"/>	36. 病理診断科	<input type="checkbox"/>
7. 糖尿病内科(代謝内科)	<input type="checkbox"/>	22. 泌尿器科	<input type="checkbox"/>	37. 臨床検査科	<input type="checkbox"/>
8. 血液内科	<input type="checkbox"/>	23. 肛門外科	<input type="checkbox"/>	38. 救急科	<input type="checkbox"/>
9. 皮膚科	<input type="checkbox"/>	24. 脳神経外科	<input type="checkbox"/>	39. 歯科	<input type="checkbox"/>
10. アレルギー科	<input type="checkbox"/>	25. 整形外科	<input type="checkbox"/>	40. 矯正歯科	<input type="checkbox"/>
11. リウマチ科	<input type="checkbox"/>	26. 形成外科	<input type="checkbox"/>	41. 小児歯科	<input type="checkbox"/>
12. 感染症内科	<input type="checkbox"/>	27. 美容外科	<input type="checkbox"/>	42. 歯科口腔外科	<input type="checkbox"/>
13. 小児科	<input type="checkbox"/>	28. 眼科	<input type="checkbox"/>		
14. 精神科	<input type="checkbox"/>	29. 耳鼻いんこう科	<input type="checkbox"/>		
15. 心療内科	<input type="checkbox"/>	30. 小児外科	<input type="checkbox"/>		

2. 厚生労働省等による外国人患者の受入れに関する取り組みについて

厚生労働省等による外国人患者の受入れに関する取り組みについて伺います。  
以下の8つの取り組みについて、各ホームページにアクセスして内容を確認した後、  
該当する回答を選択肢から選んでください。

質問	回答
1. 外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173230_00003.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000173230_00003.html</a>	<input type="radio"/> 内容を知っていた <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
2. 希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_00015.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_00015.html</a>	<input type="radio"/> 利用したことがある、あるいは登録している <input type="radio"/> 内容を知っていたが、必要がなかったので登録していない <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
3. 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業 <a href="https://www.onestop.emergency.co.jp/">https://www.onestop.emergency.co.jp/</a>	<input type="radio"/> 利用したことがある <input type="radio"/> 内容を知っていたが利用したことはなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
4. 外国人患者受入れ医療コーディネーター養成研修 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_08951.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/newpage_08951.html</a>  ※上記URLは令和3年度のもので、令和4年度も養成研修を実施する予定です。	<input type="radio"/> 利用したことがある <input type="radio"/> 内容を知っていたが利用したことはなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
5. 外国人向け多言語説明資料 一覧 <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kokusai/setsumei.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuu/kokusai/setsumei.html</a>	<input type="radio"/> 利用したことがある <input type="radio"/> 内容を知っていたが利用したことはなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
6. 外国人患者受け入れ情報サイト <a href="https://internationalpatients.jp/">https://internationalpatients.jp/</a>	<input type="radio"/> 利用したことがある <input type="radio"/> 内容を知っていたが利用したことはなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
7. 訪日外国人受診者医療費未払情報報告システム <a href="https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202921_00012.html">https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000202921_00012.html</a>	<input type="radio"/> 医療機関登録をしている <input type="radio"/> 内容を知っていたが、医療機関登録をしていなかった <input type="radio"/> 名前は聞いたことがあったが内容は知らなかった <input type="radio"/> 知らなかった
8. 外国人患者受入れ医療機関認証制度 (JMIP) <a href="http://jmip.jime.or.jp/">http://jmip.jime.or.jp/</a>	<input type="radio"/> 認証を取得している <input type="radio"/> 認証を取得するために準備・検討している <input type="radio"/> 取得はしない方針、または認証を取りやめた <input type="radio"/> 認証制度を知らなかった

3. 外国人患者に対応する体制について

3-1. 貴院における外国人患者の受入れに関する体制について伺います。

質問	回答
1. 自院における外国人患者の受診状況 (患者数、国籍、言語、在留か訪日か、等)	<input type="radio"/> 詳しく把握している <input type="radio"/> おおまかに把握している <input type="radio"/> 把握していない
2. 外国人患者の受入れ体制の現状把握および課題抽出※ ※「外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル (https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000795505.pdf#page=43)」の43ページ目に記載されている、「受入れ体制の現状および課題の抽出」を参考に回答ください。	<input type="radio"/> 実施している <input type="radio"/> 実施していない
3. 自院における「外国人患者受入れ体制整備方針」※について ※外国人患者受入れ体制整備方針とは、「外国人患者の受入れのための医療機関向けマニュアル (https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000795505.pdf#page=44)」の44ページ目に記載されている、医療費の設定、医療費算定の提示方法、通訳体制、院内文書の多言語化、マニュアルの整備などを検討することです。	<input type="radio"/> 整備している <input type="radio"/> 作成中(作成検討中)である <input type="radio"/> 整備していない

3-2. 外国人患者を受入れる体制の整備状況について伺います。

質問	回答
1. 外国人患者対応の専門部署	<input type="radio"/> 部署あり ⇒3-2-2. 職員数へ <input type="radio"/> 部署なし ⇒3-2-3. マニュアルへ
2. 外国人患者担当の専門部署の職員数	人
3. 外国人患者対応マニュアルの整備状況	<input type="radio"/> 整備している <input type="radio"/> 作成中(作成検討中)である <input type="radio"/> 整備していない

3-3. 外国人患者受入れ医療コーディネーター※について伺います。

※外国人患者受入れ医療コーディネーターとは「外国人患者を受入れるための院内や院外関係者との調整を中心となつてコーディネートする役割を担う職員」をいいます。通訳のみの役割を担う職員は「外国人患者受入れ医療コーディネーター」には該当しません。

質問	回答
1. 外国人患者受入れ医療コーディネーターの人数	<input type="radio"/> 0人 ⇒3-4. 医療通訳へ <input type="radio"/> 1人 } <input type="radio"/> 2人 } ⇒ 3-3-2. 専任・兼任の別へ <input type="radio"/> 3人以上 }
2. 専任・兼任の別	<input type="radio"/> 専任のみ配置 ⇒3-3-4. 常勤・非常勤の別へ <input type="radio"/> 専任・兼任とも配置 ⇒3-3-3. 職種へ <input type="radio"/> 兼任のみ配置 ⇒3-3-3. 職種へ
3. (兼任の場合)医療コーディネーターの職種 (該当するものを全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他医療関係の有資格者 <input type="checkbox"/> 事務職員(医療通訳を除く) <input type="checkbox"/> 医療通訳 <input type="checkbox"/> その他
4. 常勤・非常勤の別	<input type="radio"/> 常勤のみ配置 <input type="radio"/> 常勤・非常勤とも配置 <input type="radio"/> 非常勤のみ配置
5. コーディネーターがカバーしている日時	<input type="radio"/> 平日の日勤帯 <input type="radio"/> 24時間 <input type="radio"/> その他
6. コーディネーターの役割 (該当するものを全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 外国人患者対応に特有の院外関係者(大使館や旅行会社、通訳者など)との連絡調整 <input type="checkbox"/> 日本人患者でも発生する院外関係者(地域の医療機関や保健所など)との連絡調整 <input type="checkbox"/> 院内の部署・職種間の連絡調整 <input type="checkbox"/> 患者や患者家族とのコミュニケーション <input type="checkbox"/> 自身による通訳の実施 ⇒3-3-7. 対応言語へ <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
7. (自身による通訳を実施している場合)対応言語 (該当するものを全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国・朝鮮語 <input type="checkbox"/> ポルトガル語 <input type="checkbox"/> スペイン語 <input type="checkbox"/> ベトナム語 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>



3-6. ビデオ通訳(遠隔通訳)※について伺います。

※ビデオ通訳とは、映像を伴う遠隔通訳をいいます。

質問	回答
1. ビデオ通訳(遠隔通訳)の利用の有無	<input type="radio"/> 利用している ⇒3-6-2. 事業者名へ <input type="radio"/> 利用していない ⇒3-7. タブレット端末等へ
2. 利用している事業者名(サービス)	事業者名についてご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. ビデオ通訳(遠隔通訳)がカバーしている日時	<input type="radio"/> 平日の日勤帯 <input type="radio"/> 24時間 <input type="radio"/> その他
4. ビデオ通訳(遠隔通訳)が対応している言語 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国・朝鮮語 <input type="checkbox"/> ポルトガル語 <input type="checkbox"/> スペイン語 <input type="checkbox"/> ベトナム語 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

3-7. 外国人患者の受入れに資するタブレット端末、スマートフォン端末、その他翻訳機器の利用状況について伺います。

質問	回答
1. 外国人患者の受入れに資するタブレット端末、スマートフォン端末、またはその他翻訳機器の導入状況	<input type="radio"/> 医療機関として導入している ⇒3-7-2. 機能へ <input type="radio"/> 医療機関として導入していないが、医療従事者が個人として使用することがある ⇒3-8. 通訳体制を整備しない理由へ <input type="radio"/> 医療機関として導入しておらず、医療従事者が個人として使用していない ⇒3-8. 通訳体制を整備しない理由へ
2. 端末等に備わっている機能 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> マニュアル、説明書等、資料の表示 <input type="checkbox"/> 決済機能 <input type="checkbox"/> 翻訳機能 ⇒3-7-3. 機種・サービス名へ <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. (翻訳機能を備えている場合)機種・サービス名 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> ポケットク <input type="checkbox"/> VoiceTra(ボイストラ) <input type="checkbox"/> ii(イリー) <input type="checkbox"/> MELON <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
4. (翻訳機能を備えている場合)現在使用して端末等の対応言語に含まれていない、あるいは、翻訳性能が実用レベルではないために、対応に苦慮した言語	<input type="radio"/> 対応に苦慮した言語はなかった <input type="radio"/> 対応に苦慮した言語があった 具体的な言語をご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

3-8. 「3-5電話通訳」「3-6ビデオ通訳」「3-7翻訳機器の導入」が全て「なし」と回答した医療機関にお伺いします。貴院で通訳体制を整備しない理由、または整備する上で支障となっている事がありましたら具体的にご記入ください。

3-9. 院内案内図、院内表示について伺います。

質問	回答
1. 院内案内図、院内表示の状況	<input type="radio"/> 日本語以外に翻訳している ⇒3-9-2. 対応言語へ <input type="radio"/> 日本語のみ ⇒3-10. 訪日外国人患者(医療渡航)の受入れへ
2. (翻訳している場合)対応言語 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国・朝鮮語 <input type="checkbox"/> ポルトガル語 <input type="checkbox"/> スペイン語 <input type="checkbox"/> ベトナム語 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

3-10. 訪日外国人患者(医療渡航)※の受入れについて伺います。

※訪日外国人患者(医療渡航)とは、日本に入国する前に、医療機関と調整した上で、医療(健診含む)を受けることを目的とし来日した外国人をいいます。

質問	回答
1. 訪日外国人患者(医療渡航)の受入れについて、今後の貴院の方針	<input type="radio"/> 積極的に受入れる <input type="radio"/> 依頼があれば受入れる <input type="radio"/> 受入れはしない <input type="radio"/> 検討していない、方針はない

3-11. その他、貴院において多言語に対応するために行っている取り組みや、海外進出(海外にプラチ病院を作る等)の取り組みがありましたら、具体的に記入ください。

4. 医療費について

4-1. 自由診療で外国人患者を診療する場合の医療費の請求方法について伺います。

質問	回答
1. 診療報酬点数表1点あたりの請求額(税抜き)※ ※決めている医療機関は10点以下を選択してください。	<input type="radio"/> 1点あたり10円以下(保険診療と同じ) <input type="radio"/> 1点あたり10円より大きく15円以下 <input type="radio"/> 1点あたり15円より大きく20円以下 <input type="radio"/> 1点あたり20円より大きい <input type="radio"/> 診療報酬点数表を用いていない
2. (診療報酬点数表1点あたりの請求額を10円より大きく設定している場合)保険診療より高く設定している理由 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 通訳に関わる理由 <input type="checkbox"/> 事務手続きに関わる理由 <input type="checkbox"/> 診療時間に関わる理由 <input type="checkbox"/> 未収金対策 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. 診療報酬点数表に含まれない費用の請求状況	<input type="radio"/> 追加的な費用請求をしていない ⇒4-2. 保険診療での医療費請求方法へ <input type="radio"/> 追加的な費用請求をしている ⇒4-1-4. 費用の内訳へ
4. (診療報酬点数表に含まれない費用を請求をしている場合)費用の内訳 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 通訳料 <input type="checkbox"/> 文書翻訳料 <input type="checkbox"/> 旅行者保険・民間医療保険に関連する事務の費用 <input type="checkbox"/> 外国の患者家族への説明等、外国との連絡に係る事務の費用 <input type="checkbox"/> 医師の診療時間に応じた料金 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的に記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>



4-2. 保険診療で外国人患者を診療する場合の医療費の請求方法について伺います。

質問	回答
1. 診療報酬点数表に含まれない費用の請求状況※ ※決めている医療機関は「追加的な費用請求をしていない」を選択してください。	<input type="radio"/> 追加的な費用請求をしていない ⇒5. キャッシュレス決済へ <input checked="" type="radio"/> 追加的な費用請求をしている ⇒4-2-2. 費用の内訳へ
2. 保険診療外の費用として別途請求している費用 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 通訳料 <input type="checkbox"/> 文書翻訳料 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

5. キャッシュレス決済について

キャッシュレス決済の導入状況について伺います。

質問	回答
1. クレジットカード(デビットカードを含む)を利用した決済	<input checked="" type="radio"/> 導入している <input type="radio"/> 導入していない
2. QRコードを利用した決済	<input checked="" type="radio"/> 導入している ⇒5-3. 対応しているサービスへ <input type="radio"/> 導入していない ⇒5-4. その他電子マネーを利用した決済へ
3. (QRコードを利用した決済を導入している場合)対応しているサービス (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> Alipay(アリペイ) <input type="checkbox"/> WeChat Pay(ウィーチャット・ペイ) <input type="checkbox"/> PayPay(ペイペイ) <input type="checkbox"/> LINE Pay(ラインペイ) <input type="checkbox"/> 楽天ペイ <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
4. その他電子マネーを利用した決済	<input checked="" type="radio"/> 導入している ⇒5-5. 対応しているサービスへ <input type="radio"/> 導入していない ⇒5-6. その他の決済サービスへ
5. (その他電子マネーを利用した決済を導入している場合)対応しているサービス (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 交通系ICカード(Suica, PASMO, Kitaca, ICOCA, SUGOCA等) <input type="checkbox"/> nanaco <input type="checkbox"/> WAON <input type="checkbox"/> 楽天Edy <input type="checkbox"/> QUICPay <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
6. その他の決済サービス	<input type="radio"/> 導入していない <input checked="" type="radio"/> 導入している サービス名についてご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

6. 未収金等への対策

6-1. 訪日外国人患者※を診療する際に実施している取り組みについて伺います。

※訪日外国人とは、観光等の目的で日本に短期間滞在している外国人をいいます。

質問	回答
1. 訪日外国人患者への取り組み状況※ ※日本人患者と同様の取り組みをしている場合は、「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」を選択してください。	<input type="radio"/> 特に取り組みをしていない、または方針を決めていない ⇒6-2. 在留外国人患者へ <input checked="" type="radio"/> 訪日外国人患者への取り組みをしている ⇒6-1-2. 取り組みの内容へ
2. 取り組みの内容※ (該当するもの全てにチェック) ※日本人患者と同様の取り組みは、記載する必要ありません。	<input type="checkbox"/> パスポート等、身分証の確認 <input type="checkbox"/> 価格について事前説明 <input type="checkbox"/> 同意書の取得 ⇒6-1-3. 同意の内容へ <input type="checkbox"/> 海外旅行保険など医療保険の加入有無の事前確認 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>
3. (同意書を取得している場合)同意の内容 (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> 診療に協力すること <input type="checkbox"/> 請求された金額を支払うこと <input type="checkbox"/> 不払いの場合、次回以降の日本への入国が制限される可能性があること <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

6-2. 在留外国人患者※を診療する際に実施している、本人確認について伺います。

※在留外国人とは、在留資格を持ち(在留カード所持者)、日本に中長期居住している者をいいます。

質問	回答
1. 保険証以外による本人確認	<input type="radio"/> 実施していない、または方針を決めていない ⇒6-3. 医療費回収へ <input checked="" type="radio"/> 実施している ⇒6-2-2. 本人確認資料へ
2. (保険証以外による本人確認を実施している場合)確認の際に提示を求めているもの (該当するもの全てにチェック)	<input type="checkbox"/> パスポート <input type="checkbox"/> 在留カード <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

6-3. 外国人患者の医療費回収に対して実施している方法について伺います。

質問	回答
1. 外国人患者への医療費回収の方法※ ※日本人患者と同様の取り組みをしている場合は、「特に取り組みをしていない、または方針を決めていない」を選択してください。	<input type="radio"/> 特に取り組みをしていない、または方針を決めていない ⇒7. その他へ <input checked="" type="radio"/> 外国人患者への医療費回収への取り組みをしている ⇒6-3-2. 回収方法へ
2. 医療費の回収方法 (該当するもの全てにチェック) ※日本人患者と同様の取り組みは、記載する必要ありません。	<input type="checkbox"/> 外国人患者の宿泊先で宿泊費とまとめて支払い、後日宿泊先と精算 <input type="checkbox"/> 分割払いの実施 <input type="checkbox"/> 自治体による外国人未払い医療費補填制度の活用 <input type="checkbox"/> その他 その他について具体的にご記入ください。 <div style="background-color: #ffffcc; height: 20px; width: 100%;"></div>

7. その他

本調査結果については、厚生労働省において取りまとめた上で、各医療機関に同意いただいた範囲で、各都道府県にも施策検討の参考として共有します。また、厚生労働省において厚生労働科学研究などに活用することがあります。**同意しない場合に**チェックをつけてください。

8. 担当者様の情報

本調査に関すること等を問い合わせる際のご連絡先をご記入ください。

ふりがな	
お名前	
ご所属・職名	
電話番号	
メールアドレス	

質問は以上です。本調査へのご協力ありがとうございました。

**医療機関における外国人患者の受入に係る実態調査  
調査票B(診療所用) 外国人患者の受入に関する調査票**

**【本調査の目的】**

本調査は、各医療機関の外国人患者受入れ体制の状況等の実態を把握する目的で行うものです。

**【記入上の注意】**

- 本調査の調査票は、全国の病院及び抽出された診療所を対象とした調査票A及びBから構成されています。
- 調査票B(診療所用)は、貴院における**外国人**\*患者受入れの実態等についてお尋ねするものです。  
\*外国人とは、日本の国籍を有さない者をいいます。
- 本調査票においては、**特に別の記載がある場合を除き令和4年9月1日～9月30日に受診した外国人についてお答えください。**
- 回答いただいた選択肢によっては、以降の項目で回答する必要がない設問の回答欄が網掛けで塗られる仕様になっています。網掛けされた項目は回答不要です。
- 外国人患者の受入れの有無も含めた実態調査のため、**外国人患者の受入れ実績がない医療機関におかれても調査にご協力いただきたく**、現状の体制をご記入のうえご提出ください。

**【お問い合わせ先】**

■調査に関するお問い合わせ  
株式会社サーベイリサーチセンター  
TEL:0120-966-326(平日9時30分～17時30分)

**1. 基本情報**

1-1. 貴院の基本情報をご記入ください。

ふりがな	
医療機関名	
所在地	〒 都道府県名 市区町村名 番地
保険機関コード	レセプトに記載される「都道府県コード(2桁)+点数表コード(1桁)+医療機関コード(7桁)」を組み合わせた10桁の数値

1-2. **令和4年9月1日～9月30日**の期間に受入れた外国人患者について伺います。

質問	回答
1. 外国人※患者受入れの有無 <small>※外国人とは、日本の国籍を有さない者をいいます。</small>	<input type="radio"/> あり ⇒2. 在留外国人患者の受入れ実績へ <input type="radio"/> なし ⇒6. その他へ

**2. 在留外国人患者の受入れ実績について**

**令和4年9月1日～9月30日**の期間に受入れた在留外国人※患者について伺います。

※在留外国人とは、在留資格を持ち(在留カード所持者)、日本に中長期居住している者をいいます。在留カードや国籍等の詳細を確認していない場合などは把握できる限り記載してください。

質問	回答																																																
1. 受入れた在留外国人の患者数※ <small>※新来、再来等の区別なく、すべてを合計したもの(当該月に同一患者が2回外来受診した場合は2名と計上する)をご記入ください。</small>	名																																																
2. 上記1のうち公的医療保険の未加入者数※ <small>※在留外国人の多くは公的医療保険に加入しています。</small>	名																																																
3. 上記2のうち民間医療保険の利用者数	名																																																
4. 上記1について国籍別の延べ患者数	<table border="1"> <tr><td>中国</td><td>名</td></tr> <tr><td>韓国</td><td>名</td></tr> <tr><td>ベトナム</td><td>名</td></tr> <tr><td>フィリピン</td><td>名</td></tr> <tr><td>インドネシア</td><td>名</td></tr> <tr><td>オーストラリア</td><td>名</td></tr> <tr><td>モンゴル</td><td>名</td></tr> <tr><td>ロシア</td><td>名</td></tr> <tr><td>アメリカ合衆国</td><td>名</td></tr> <tr><td>カナダ</td><td>名</td></tr> <tr><td>ブラジル</td><td>名</td></tr> <tr><td>ネパール</td><td>名</td></tr> <tr><td>タイ</td><td>名</td></tr> <tr><td>ペルー</td><td>名</td></tr> <tr><td>インド</td><td>名</td></tr> <tr><td>パキスタン</td><td>名</td></tr> <tr><td>スリランカ</td><td>名</td></tr> <tr><td>バングラデシュ</td><td>名</td></tr> <tr><td>ミャンマー</td><td>名</td></tr> <tr><td>ウクライナ</td><td>名</td></tr> <tr><td>英国</td><td>名</td></tr> <tr><td>台湾</td><td>名</td></tr> <tr><td>不明</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> </table> <p><small>その他の内訳をご記入ください。</small></p>	中国	名	韓国	名	ベトナム	名	フィリピン	名	インドネシア	名	オーストラリア	名	モンゴル	名	ロシア	名	アメリカ合衆国	名	カナダ	名	ブラジル	名	ネパール	名	タイ	名	ペルー	名	インド	名	パキスタン	名	スリランカ	名	バングラデシュ	名	ミャンマー	名	ウクライナ	名	英国	名	台湾	名	不明	名	その他	名
中国	名																																																
韓国	名																																																
ベトナム	名																																																
フィリピン	名																																																
インドネシア	名																																																
オーストラリア	名																																																
モンゴル	名																																																
ロシア	名																																																
アメリカ合衆国	名																																																
カナダ	名																																																
ブラジル	名																																																
ネパール	名																																																
タイ	名																																																
ペルー	名																																																
インド	名																																																
パキスタン	名																																																
スリランカ	名																																																
バングラデシュ	名																																																
ミャンマー	名																																																
ウクライナ	名																																																
英国	名																																																
台湾	名																																																
不明	名																																																
その他	名																																																

3. 訪日外国人患者（医療渡航を除く）の受入れ実績について

令和4年9月1日～9月30日の期間に受入れた訪日外国人患者（医療渡航を除く）※について伺います。

※訪日外国人患者とは、観光等の目的で日本に短期間滞在している外国人をいいます。  
医療を目的に訪日した外国人は含めないでください。

質問	回答																																																						
1. 受入れた訪日外国人（医療渡航を除く）の延べ患者数※ ※新来、再来等の区別なく、すべてを合計したもの（当該月に同一患者が2回外来受診した場合は2名と計上する）をご記入ください。	名																																																						
2. 上記1のうち民間医療保険の利用者数	名																																																						
3. 上記1について国籍別の延べ患者数	<table border="1"> <tbody> <tr><td>中国</td><td>名</td></tr> <tr><td>韓国</td><td>名</td></tr> <tr><td>ベトナム</td><td>名</td></tr> <tr><td>フィリピン</td><td>名</td></tr> <tr><td>インドネシア</td><td>名</td></tr> <tr><td>オーストラリア</td><td>名</td></tr> <tr><td>モンゴル</td><td>名</td></tr> <tr><td>ロシア</td><td>名</td></tr> <tr><td>アメリカ合衆国</td><td>名</td></tr> <tr><td>カナダ</td><td>名</td></tr> <tr><td>ブラジル</td><td>名</td></tr> <tr><td>ネパール</td><td>名</td></tr> <tr><td>タイ</td><td>名</td></tr> <tr><td>インド</td><td>名</td></tr> <tr><td>パキスタン</td><td>名</td></tr> <tr><td>スリランカ</td><td>名</td></tr> <tr><td>バングラデシュ</td><td>名</td></tr> <tr><td>ミャンマー</td><td>名</td></tr> <tr><td>ウクライナ</td><td>名</td></tr> <tr><td>英国</td><td>名</td></tr> <tr><td>台湾</td><td>名</td></tr> <tr><td>イタリア</td><td>名</td></tr> <tr><td>フランス</td><td>名</td></tr> <tr><td>トルコ</td><td>名</td></tr> <tr><td>ルーマニア</td><td>名</td></tr> <tr><td>不明</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> </tbody> </table> <p>その他の内訳をご記入ください。</p>	中国	名	韓国	名	ベトナム	名	フィリピン	名	インドネシア	名	オーストラリア	名	モンゴル	名	ロシア	名	アメリカ合衆国	名	カナダ	名	ブラジル	名	ネパール	名	タイ	名	インド	名	パキスタン	名	スリランカ	名	バングラデシュ	名	ミャンマー	名	ウクライナ	名	英国	名	台湾	名	イタリア	名	フランス	名	トルコ	名	ルーマニア	名	不明	名	その他	名
中国	名																																																						
韓国	名																																																						
ベトナム	名																																																						
フィリピン	名																																																						
インドネシア	名																																																						
オーストラリア	名																																																						
モンゴル	名																																																						
ロシア	名																																																						
アメリカ合衆国	名																																																						
カナダ	名																																																						
ブラジル	名																																																						
ネパール	名																																																						
タイ	名																																																						
インド	名																																																						
パキスタン	名																																																						
スリランカ	名																																																						
バングラデシュ	名																																																						
ミャンマー	名																																																						
ウクライナ	名																																																						
英国	名																																																						
台湾	名																																																						
イタリア	名																																																						
フランス	名																																																						
トルコ	名																																																						
ルーマニア	名																																																						
不明	名																																																						
その他	名																																																						

4. 訪日外国人患者（医療渡航）の受入れ実績について

令和4年9月1日～9月30日の期間に受入れた訪日外国人患者（医療渡航）※について伺います。

※訪日外国人患者（医療渡航）とは、日本に入国する前に、医療機関と調整した上で、医療（健診含む）を受けることを目的とし来日した外国人をいいます。

質問	回答																																				
1. 受入れた訪日外国人（医療渡航）の延べ患者数※ ※新来、再来等の区別なく、すべてを合計したもの（当該月に同一患者が2回外来受診した場合は2名と計上する）をご記入ください。	名																																				
2. 上記1のうち民間医療保険の利用者数	名																																				
3. 上記1について国籍別の延べ患者数	<table border="1"> <tbody> <tr><td>中国</td><td>名</td></tr> <tr><td>韓国</td><td>名</td></tr> <tr><td>ベトナム</td><td>名</td></tr> <tr><td>フィリピン</td><td>名</td></tr> <tr><td>インドネシア</td><td>名</td></tr> <tr><td>オーストラリア</td><td>名</td></tr> <tr><td>モンゴル</td><td>名</td></tr> <tr><td>ロシア</td><td>名</td></tr> <tr><td>アメリカ合衆国</td><td>名</td></tr> <tr><td>カナダ</td><td>名</td></tr> <tr><td>ブラジル</td><td>名</td></tr> <tr><td>ウクライナ</td><td>名</td></tr> <tr><td>英国</td><td>名</td></tr> <tr><td>台湾</td><td>名</td></tr> <tr><td>イタリア</td><td>名</td></tr> <tr><td>シンガポール</td><td>名</td></tr> <tr><td>不明</td><td>名</td></tr> <tr><td>その他</td><td>名</td></tr> </tbody> </table> <p>その他の内訳をご記入ください。</p>	中国	名	韓国	名	ベトナム	名	フィリピン	名	インドネシア	名	オーストラリア	名	モンゴル	名	ロシア	名	アメリカ合衆国	名	カナダ	名	ブラジル	名	ウクライナ	名	英国	名	台湾	名	イタリア	名	シンガポール	名	不明	名	その他	名
中国	名																																				
韓国	名																																				
ベトナム	名																																				
フィリピン	名																																				
インドネシア	名																																				
オーストラリア	名																																				
モンゴル	名																																				
ロシア	名																																				
アメリカ合衆国	名																																				
カナダ	名																																				
ブラジル	名																																				
ウクライナ	名																																				
英国	名																																				
台湾	名																																				
イタリア	名																																				
シンガポール	名																																				
不明	名																																				
その他	名																																				

<b>4. 上記1について病名別※の延べ患者数</b> <small>※ICD-10コード(2013年版)に基づいて、最も費用を要した病名を1人の患者につき1つ選んでください。</small>	悪性新生物(C00-C97)	名
	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(D50-D89)	名
	眼及び付属器の疾患、耳及び乳様突起の疾患(H00-H95)	名
	循環器系疾患(I00-I99)	名
	呼吸器系疾患(J00-J99)	名
	歯科疾患を除く消化器系疾患(K00-K94)	名
	歯科疾患(管理等含む)	名
	筋骨格系及び結合組織疾患(M00-M94)	名
	腎尿路生殖器系疾患(N00-N99)	名
	妊娠、分娩及び産褥(O00-O99)	名
	損傷、中毒及びその他の外因の影響(S00-T98)	名
	その他	名

その他の内訳をご記入ください。

**5. 未収金について**

**5-1. 未収金総額について伺います。**

質問	回答
<b>1. 貴院の直近会計年度の未収金総額※</b> <small>※会計年度が4月から3月の場合、令和3年4月から令和4年3月の間の未収金総額をご記入ください。</small>	円
<b>2. 上記1のうち外国人※患者による、おおよその未収金総額</b> <small>※外国人とは、日本の国籍を有さない者をいいます。</small>	円

**5.2. 令和4年9月1日～9月30日の期間に受入れた外国人患者※1のうち、未収金を生じた全ての患者※2について、以下の表にご記入ください※3。**

※1 受入れた患者とは、期間内に外来受診あるいは新たに入院した患者をいいます。

※2 未収金を生じた患者とは、診療の対価を請求したにも関わらず、請求日より1ヶ月を経ても診療費の一部、または全部が未収である患者を指すこととします。

※3 未収金を生じた外国人患者がいなかった場合は本項目の記入は不要です。

ID	外国人分類	請求総額(円)	未収金額(円)	公的医療保険の加入状況	民間医療保険の加入状況	医療機関が加入する保険や自治体等による未収金の補填	未収金の理由 (該当するもの全てにチェック)
1	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
2	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
3	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
4	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
5	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他





25	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
26	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
27	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
28	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
29	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他
30	<input type="radio"/> 在留外国人患者 <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航を除く) <input type="radio"/> 訪日外国人患者(医療渡航)			<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 未加入 <input type="radio"/> 加入 <input type="radio"/> 不詳	<input type="radio"/> 補填済み(予定含む) <input type="radio"/> 補填なし	<input type="checkbox"/> 分納中・分納交渉中 <input type="checkbox"/> 保険会社と交渉中 <input type="checkbox"/> 請求先が不明・連絡が取れない <input type="checkbox"/> 生活に困窮しており支払い能力がない <input type="checkbox"/> 支払いの意思がない <input type="checkbox"/> 回収の働きかけをしていない <input type="checkbox"/> その他

## 6. その他

本調査結果については、厚生労働省において取りまとめた上で、各医療機関に同意いただいた範囲で、各都道府県にも施策検討の参考として共有します。また、厚生労働省において厚生労働科学研究などに活用することがあります。**同意しない場合に**チェックをつけてください。

## 7. ご担当者様の情報

本調査に関すること等を問い合わせる際のご連絡先をご記入ください。

ふりがな	
お名前	
ご所属・職名	
電話番号	
メールアドレス	

質問は以上です。本調査へのご協力ありがとうございました。